第７回　自然環境保全基礎調査

生物多様性調査

種の多様性調査
（福島県）報告書

平成 18（2006）年 3 月

環境省自然環境局　生物多様性センター

はじめに

環境省自然環境局生物多様性センターは、全国的な観点からわが国における自然環境の現状及び改変状況を把握し、自然環境保全の施策を推進するための基礎資料を整備することを目的とし、「自然環境保全基礎調査」を実施している。調査範囲は陸域、陸水域、海域を含む国土全体を対象としている。

「自然環境保全基礎調査」は、環境庁（当時）が昭和 48(1973)年より自然環境保全法に基づき行っているものであり、今回で7回を数える。一方、近年の生物多様性の重要性に対する認識の高まりにあわせ、平成 6(1994)年度より「生物多様性調査」が新たな枠組みとして開始された。

本調査は、「生物多様性調査」の一環である「種の多様性調査」という位置づけで実施され、国内の生物多様性保全施策の基礎となる資料を得ることを目的とし、環境省からの委託を受け、福島県が実施したものである。

本報告書は、平成 17(2005)年度に行われた「種の多様性調査(福島県)」についての調査結果をとりまとめたものである。なお、本報告書において、環境省及び福島県のレッドデータブックに記載のある種の詳細な位置データについては非公開とした。

環境省自然環境局
生物多様性センター

目　次

1.目的と実施内容

(1)目的 1

(2)実施場所 1

(3)実施期間 1

(4)実施項目 1

(5)実施体制 4

2.調査内容

(1)環境調査 5

(2)植物 13

①文献調査 13

②植物相調査 15

③植生分布調査 39

④群落組成調査 45

⑤聞き取り調査 51

⑥飯豊連峰の植物や植生の特徴 52

(3)鳥類 55

①文献調査 55

②現地調査 58

③聞き取り調査 71

④飯豊連峰の鳥類の特徴 72

(4)昆虫類 73

①文献調査 73

②現地調査 74

③聞き取り調査 95

④飯豊連峰の昆虫類の特徴 96

(5) 両生類・爬虫類・哺乳類 98

①文献調査 98

②現地調査 100

③聞き取り調査 114

④飯豊連峰の両生類・爬虫類・哺乳類の特徴 116

3.総合考察
(1)飯豊連峰の特性 118
(2)飯豊連峰における、今後の環境保全上の提言 121

4.まとめ 122

5.資料編 124

文献調査による植物確認種一覧 125
現地調査による植物確認種一覧 142
群落組成調査票 150
文献調査による昆虫類確認種一覧 167
現地調査による昆虫類確認種一覧 173
ライトトラップ調査結果 180
現地写真集 184

1.目的と実施内容

(1)目的

飯豊連峰は、世界的にも有数の豪雪地帯であり、古い氷食地形を土台にした雪食地形が発達しているほか、亜高山帯の樹林帯を欠く「偽高山帯」が広く形成されるなど、独特な特徴を有することから、雪田草原として重要湿地 500 に選定されているほか、世界自然遺産の有力候補地となっている。

本業務は、当地域の生物多様性調査を行い、貴重な自然の衰退等を監視するモニタリング等に資する基礎データを蓄積することを目的とする。

(2)実施場所

調査区域は、飯豊連峰の三国小屋から御西小屋にかけての稜線から、幅 50～100m 程度とし、その他登山道沿いの地域も一部対象とした。調査範囲を図 1-2-1 に示す。

(3)実施期間

本調査は、下記に示す平成 17 年度に実施した。

(着手) 平成 17 年 7 月 11 日

(完了) 平成 18 年 3 月 5 日

(4)実施項目

①文献調査・聞き取り調査

飯豊連峰の自然環境に関する文献調査及び調査経験者等からの聞き取り調査を行い、気象・地形等の自然条件や植物、動物（鳥類、昆虫、両生類、爬虫類、哺乳類）の現況把握や変遷について調査した。

a.環境調査

法的規制や観光客数といった社会環境及び気象、地形等の自然環境の概況を調査した。

b.植物調査

既存植生調査結果、周辺の植物相の概要、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。

c.鳥類調査

周辺の鳥類相、渡り及び繁殖の時期、希少種の有無、集団分布地の位置及び状況、狩猟と鳥獣保護区等、その他周辺の状況について調査した。

d.昆虫類

周辺の昆虫相、各種成虫の出現時期や分布状況、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。

e.両生類・爬虫類・哺乳類

両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。

②現地調査等

飯豊地域の自然環境の現況について、現地調査を実施した。

a.植物

植物相調査、植生分布調査、群落組成調査を実施し、飯豊連峰の植物相、植生の状況について把握した。

b.鳥類

定点記録法、ラインセンサス法、任意観察法を実施し、飯豊連峰の鳥類相の把握を行った。

c.昆虫類

任意採集法、ライトトラップ法を実施し、飯豊連峰の昆虫類相の把握を行った。

d.両生類・爬虫類・哺乳類

両生類・爬虫類については、目撃法及び捕獲法、哺乳類については、目撃法、フィールドサイン法、バットディテクターによるコウモリ類調査、無人撮影法、小型哺乳類捕獲法を実施し、飯豊連峰の両生類・爬虫類・哺乳類相の把握を行った。

凡　例

調査対象区域

現地調査区域（植物調査）

現地調査区域（その他の調査）

N

1:50,000

0　500　1000　2000

図1-2-1　調査位置図

(5)実施体制

調査は以下の体制で実施した。

【委託者】

■福島県生活環境部自然保護グループ

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2 番 6 号

TEL 024-521-1111(代表)、024-521-7251 (直通)

FAX 024-521-7928

担当者名

笠原 航

【受託者】

■株式会社 地域環境計画

〒154-0015 東京都世田谷区桜新町二丁目 22 番 3 号

TEL 03-5450-3700(代表)

FAX 03-5450-3701

担当者名

浅尾勝彦

増澤 直

2.調査内容

(1) 環境調査

飯豊連峰の地形や気象等の自然環境の概況、ならびに法的規制の状況、観光客数といった社会環境の概況を調査した。

①文献調査

a.調査方法

飯豊連峰に関わる文献資料を収集し、飯豊連峰の概要を把握した。

b.調査結果

(a)地形

飯豊連峰は越後山脈に属し、福島県北西部の喜多方市(旧耶麻郡山都町)、西会津町と、山形、及び新潟 3 県の県境部に位置する大起伏山塊である。最高峰は東北地方では燧ヶ岳、鳥海山、会津駒ヶ岳に次いで高い大日岳(2,128m)であり、飯豊山神社の鎮座する飯豊山(2,105.1m)を主峰に、西大日岳(2,091.9m)、駒形山(2,038m)、北股岳(2,024.9m)、烏帽子岳(2,017.8m)、御西岳(2,012.5m)、梅花皮岳(2,000m)、薬師岳(2,060m)など、2,000m 級の高峰が連なっている。

これらの 2,000m を越える山々は、御西岳付近を中心にして半径 5km 程度の範囲に分布し、北北西方向に傾いた逆 T 字のような形に配列されている。また、主稜線は 1,500m を越える部分だけでも 20km 程の規模があり、「飯豊山地」と定義づけられる範囲の面積は 2,563 平方km にも達している。

このうち福島県に属する山々は、飯豊山、駒形山、御西岳の三山と南東に延びる草履塚(1,653.5m)となっており、他に疣岩山、地蔵山が三国岳を中心に東北東から西南西に連なり、いずれも山形県・新潟県との県境となっている。

飯豊山地の主稜線沿いの山容は、なだらかな斜面状を呈し、所々に池塘や湿原が発達している。これに対して側稜線はいずれも急斜面をもった、いわゆる痩せ尾根となっており、主稜線に源を発する谷はV字谷となり、ゴルジュや滝が連続している。

飯豊山地の稜線には、各所に二重稜線、非対称山稜などの地形が形成されている。二重稜線の成因としては寒冷気候下での岩石の凍結破壊による岩屑生産が関係していると考えられるが詳細は明らかになっていない(檜垣、1977)。非対称山稜は、風上側では活発に生産された岩屑が、積雪の凍結・融解により面的に移動後安定したが、風下側斜面では、現在も多量の積雪によって侵食が進んでいるために形成されたと考えられている(檜垣、1977)。

飯豊山地の主稜線や側稜線に源を発する沢の源頭部～上流部には広く氷河地形が認められる(五百沢、1986)。北股岳北東の石転び沢には、盛夏でも高度差 1,000m 前後の大雪渓が存在し、その源頭部にはカール状の地形が認められる。また、飯豊山北西部の桧山沢右岸には、アキタノノゾミノ平と称される平坦面が認められ、これは北アルプスの横尾氷期(五百

沢、1962)の地形に相当する開析された古期の氷河地形にあたると考えられている(五百沢、1986)。

調査範囲の地形分類図を図 2-1-1 に示す。

出典：「山都町史　第一巻　通史編Ⅰ」(1989 年　山都町史編さん委員会)

「飯豊山地域の地質」(1996 年　高橋浩・山元孝弘・柳沢幸夫著　地質調査所)

「土地分類図(福島県)　縮尺 1:200,000」 昭和 47 年　経済企画庁総合開発局

「土地分類図(山形県)　縮尺 1:200,000」 昭和 48 年　経済企画庁総合開発局

「土地分類図(新潟県)　縮尺 1:200,000」 昭和 48 年　経済企画庁総合開発局

(b)地質

飯豊山は、足尾帯の堆積岩類である基盤岩の粘板岩や硬質砂岩、チャートなどの層を貫いた白亜紀の花崗閃緑岩の隆起山塊で、さらに花崗閃緑岩を貫いて石英斑岩やこう斑岩が見られ、石英斑岩の表面付近にはピソライト(豆石)を含む凝灰岩も見られる。御西岳周辺には泥炭が発達し、池塘やお花畑をつくっている。また、飯豊山主稜線東側の石転び沢周辺には節理や断層をともなうマイロナイト帯が通り、圧砕されたマイロナイトが露出しており、これらが積雪のグライドなどにより崩壊が誘発される原因となっている。

調査範囲の表層地質図、土壌分類図をそれぞれ図 2-1-2～図 2-1-3 に示す。

なお、土壌分類図の福島県領域については、出典となる土壌分類図が作成されていないため空白表記となっている。

出典：「山都町史　第一巻　通史編Ⅰ」(1989 年　山都町史編さん委員会)

「山の自然学入門」(1992 年　小泉武栄・清水長正編　古今書院)

「土地分類図(福島県)　縮尺 1:200,000」 昭和 47 年　経済企画庁総合開発局

「土地分類図(山形県)　縮尺 1:200,000」 昭和 48 年　経済企画庁総合開発局

「土地分類図(新潟県)　縮尺 1:200,000」 昭和 48 年　経済企画庁総合開発局

(c)気象

三国岳から北西方向に延々と連なる飯豊連峰は、主稜線の北端に近い？差岳が日本海から約 30km の距離に位置している。このため、典型的な日本海型気候となり、冬季は強い北西風が多量の積雪をもたらし、世界的にも有数の豪雪地となっている。この雪は、稜線付近の西側(新潟県側)には吹きさらしのため留まらず、風下となる稜線の東側や南側(福島県側と山形県側)に大きな雪庇が張り出し、大量の雪が積もる。この偏東積雪の現象は東側を大きく侵食することとなり、飯豊連峰を非対称山稜にする原因となっている。

このように冬期の偏西風は、飯豊連峰の地形に影響を及ぼすとともに、偏東積雪のため風上の新潟県側にはヒナウスユキソウなど乾地性高山植物を、風下の福島県側と山形県側にイワイチョウなどの湿地性高山植物、いわゆる雪田群落を分布させている。

(d)気温

飯豊山(草履塚南東斜面1,850m地点)における各月の平均気温を試算した結果を表2-1-1に示す。最も気温が低くなるのは1月の-13.3℃であり、11月から翌年4月までの半年間は平均気温が氷点下を下回ると考えられる。一方、最も気温が高くなるのは8月の14.5℃である。

表2-1-1　飯豊山における各月の平均気温

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
-13.3	-12.9	-8.1	-0.9	4.4	8.6	11.4	14.5	9.8	1.2	-4.8	-7.5	0.2

昭和61年の会津若松の平均気温を基に、気温減率(0.65℃/100m)を適用して作成

出典：「山都町史　第一巻　通史編Ⅰ」(1989年　山都町史編さん委員会)

(e)風

主風向は年間を通じて西よりの風である。山岳地帯の風は標高が増すにつれて強くなるほか、山の斜面を吹き上げる収束気流を生じることから、山頂に近づくほど風が強くなる。飯豊山では、月平均風速が10m以下になるのは、6月から9月の三ヶ月間のみであり、それ以外の月は平均風速10mを超える強風となる。月最大風速は夏から初秋にかけては概ね30m以下であるが、他の季節は毎秒40mから50mに達する場合もある。

出典：「山都町史　第一巻　通史編Ⅰ」(1989年　山都町史編さん委員会)

(f)積雪

飯豊連峰の初冠雪は、最も早い年で9月下旬頃、通常は10月初旬～中旬頃であり、最も遅い時期としては5月下旬でも降雪することがあると言われている。したがって、10月～5月の8ヶ月間が降雪期間、6月～9月の僅か4ヶ月間が消雪期間と言える。積雪深は吹き溜まりなどを除き、多いところで4～6m程度と推察されている。

出典：「山都町史　第一巻　通史編Ⅰ」(1989年　山都町史編さん委員会)

(g)残雪

飯豊連峰では夏になっても多くの残雪が見られる山塊であることが知られている。最も有名なものが山形県側の梅花皮沢源頭部に見られる石転び沢大雪渓であり、水平距離で約2km、高度差は約1,000mにも及ぶ本邦でも屈指の雪渓が見られる。これらの雪渓には、完全に消雪することなく次の新雪を迎える、いわゆる万年雪となるものも多い。

石転び沢大雪渓に代表されるような谷を埋めるタイプの雪渓のほかに、稜線の風下側斜面に残った雪は「雪田」と呼ばれている。これは稜線の風下側に吹き溜まった雪や、稜線の風下側に張り出した雪庇が崩落して出来たものであり、飯豊山から御西岳にかけての稜線南側などに特に多く見られる。御西岳付近に見られる雪田について、積雪深を調べた調査によると、最も積雪量が多いと考えられる4月時点で約40mもの深さがあったとされている(土屋1979)。

この大量の雪による雪田は、夏から秋にかけて徐々に消雪するため、雪田の周りは稜線付近でありながら湿地状となっており、広大な雪田植生を形成する原因となっている。

(h)法指定等の状況

飯豊連峰一帯が、昭和 25 年 9 月 5 日に自然公園法に基づく「磐梯朝日国立公園」に指定されている。磐梯朝日国立公園の総面積は 186,404ha であり、飯豊地域はこのうち約 23%の 42,187ha を占めている。

また、県指定の鳥獣保護区として、福島県部分の 1,063ha が「飯豊鳥獣保護区」、山形県部分の 11,436ha が「飯豊山鳥獣保護区」、新潟県部分の 9,180ha が「北股岳鳥獣保護区」に、それぞれ指定されている。

(i)入山者数

飯豊山における平成 12 年から平成 16 年にかけての毎年の年間入山者数を表 2-1-2 に示す。5 年間の入山者数は、21,579 人～24,115 人の範囲であり、若干の増減はあるものの、毎年概ね 2 万人強で安定している。県内と県外の入山者数の内訳では、年ごとのばらつきが大きいが、5 箇年の平均では、県外客の 12,926.8 人に対して県内客が 9,739.8 人であり、県外客の方が若干多くなっている。なお、入山者のほとんどは宿泊を伴った入山者となっている。

表 2-1-2　平成 12 年から平成 16 年の入山者数一覧

年	総数	宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
平成 16 年	21,813 人	13,083 人	8,730 人	0 人	0 人
平成 15 年	22,682 人	16,924 人	5,758 人	0 人	0 人
平成 14 年	24,115 人	10,032 人	14,083 人	0 人	0 人
平成 13 年	24,043 人	16,181 人	7,862 人	0 人	0 人
平成 12 年	21,579 人	8,414 人	12,266 人	0 人	899 人
平　均	22,846.4 人	12,926.8 人	9,739.8 人	0 人	179.8 人

出典：「平成 12～16 年度　福島県勢要覧」

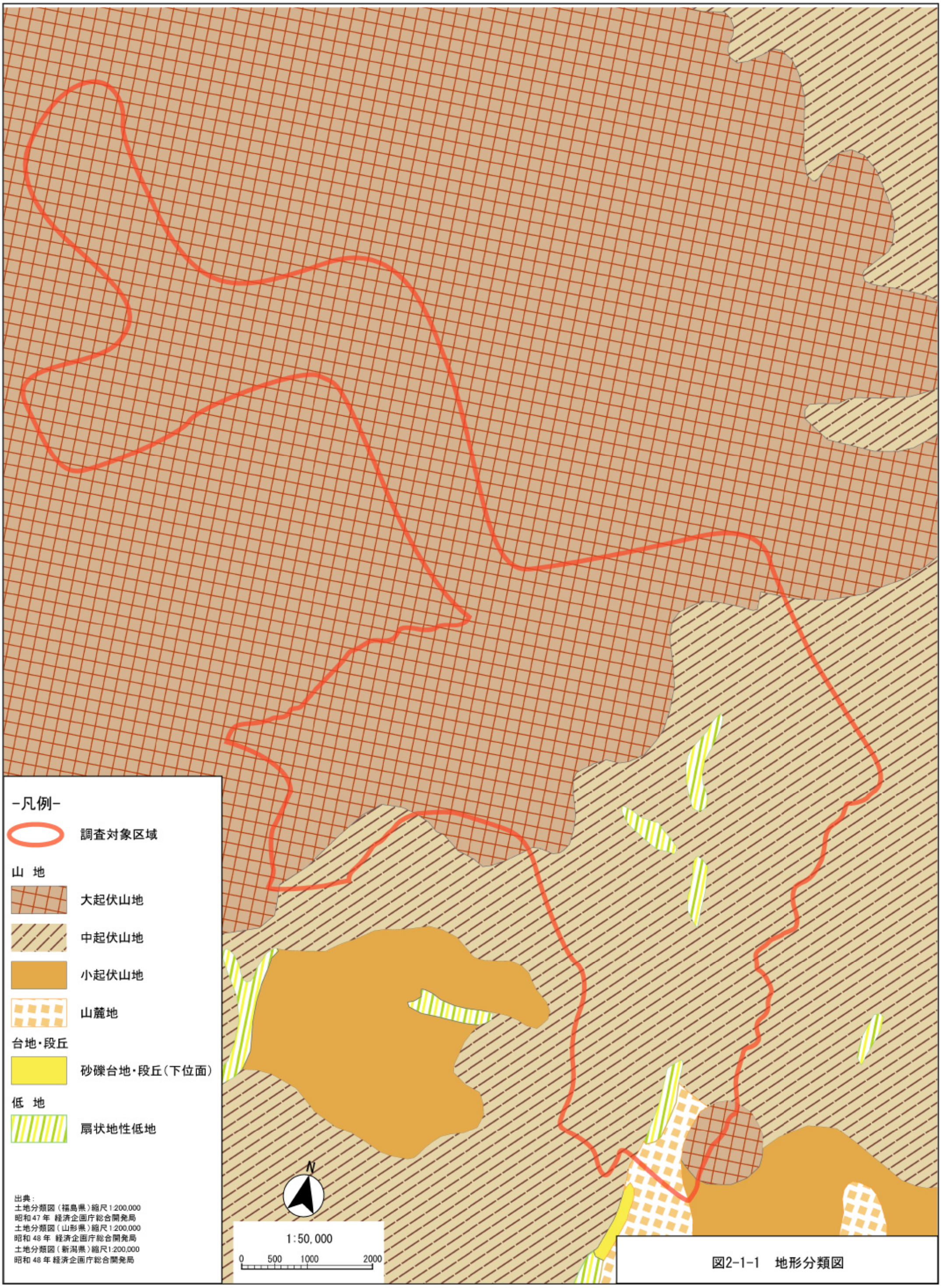

−凡例−
調査対象区域
山 地
大起伏山地
中起伏山地
小起伏山地
山麓地
台地・段丘
砂礫台地・段丘(下位面)
低 地
扇状地性低地
出典：
土地分類図（福島県）縮尺1:200,000
昭和47年 経済企画庁総合開発局
土地分類図（山形県）縮尺1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局
土地分類図（新潟県）縮尺1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局
N
1:50,000
0 500 1000 2000

図2-1-1　地形分類図

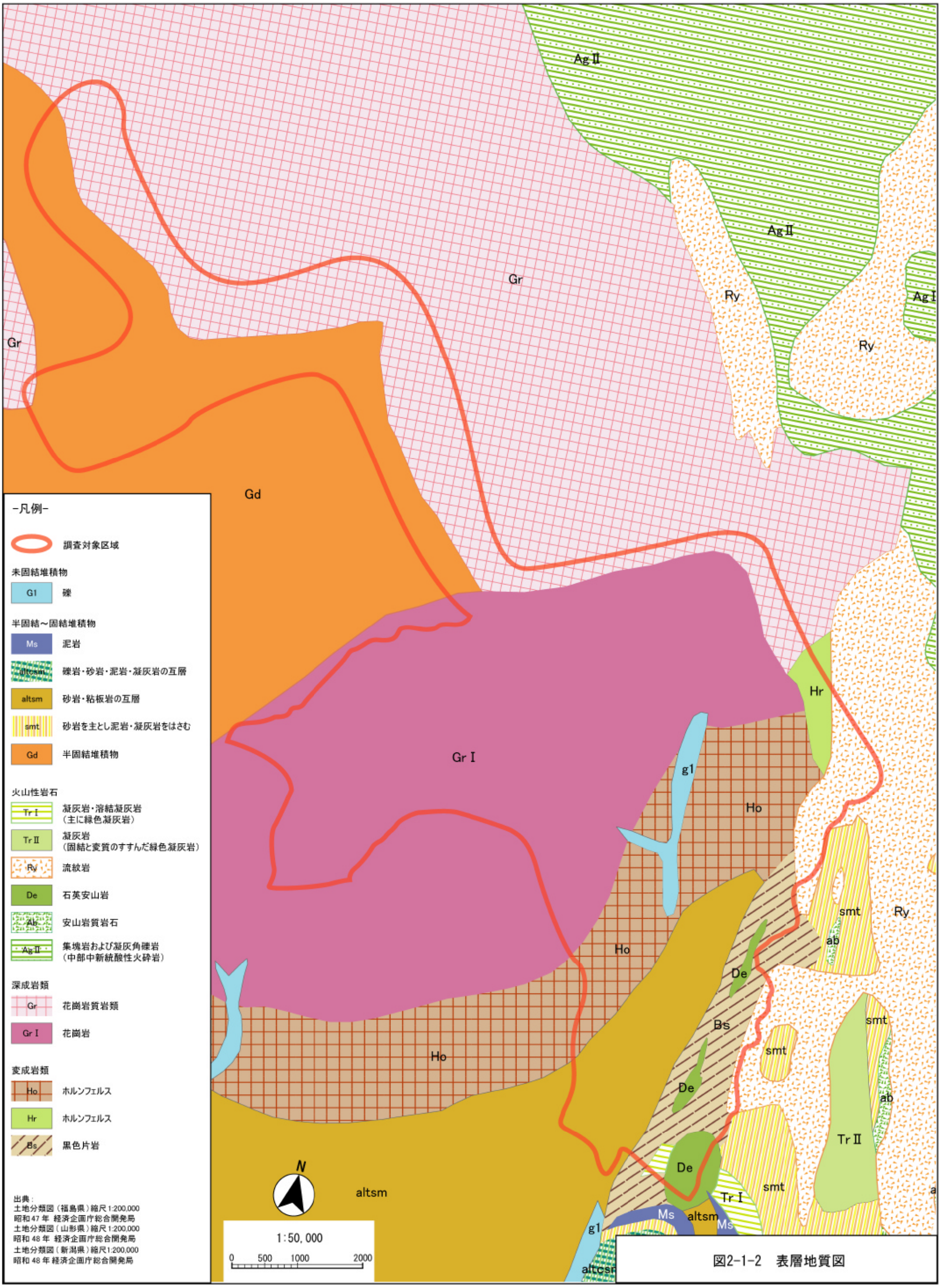

Ag II
Gr
Ry
Ag I
Gr
Ry
Gd
Hr
Gr I
g1
Ho
Ho
De
smt
Ry
ab
Bs
smt
smt
De
ab
Tr II
De
smt
Tr I
Ms
altsm
Ms
g1
altcsm
altsm
N
1:50, 000
0 500 1000 2000
-凡例-
調査対象区域
未固結堆積物
G1 礫
半固結～固結堆積物
Ms 泥岩
altcsm 礫岩・砂岩・泥岩・凝灰岩の互層
altsm 砂岩・粘板岩の互層
smt 砂岩を主とし泥岩・凝灰岩をはさむ
Gd 半固結堆積物
火山性岩石
Tr I 凝灰岩・溶結凝灰岩（主に緑色凝灰岩）
Tr II 凝灰岩（固結と変質のすすんだ緑色凝灰岩）
Ry 流紋岩
De 石英安山岩
Ab 安山岩質岩石
Ag II 集塊岩および凝灰角礫岩（中部中新統酸性火砕岩）
深成岩類
Gr 花崗岩質岩類
Gr I 花崗岩
変成岩類
Ho ホルンフェルス
Hr ホルンフェルス
Bs 黒色片岩
出典：
土地分類図（福島県）縮尺1:200,000
昭和47年 経済企画庁総合開発局
土地分類図（山形県）縮尺1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局
土地分類図（新潟県）縮尺1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局

図2-1-2　表層地質図

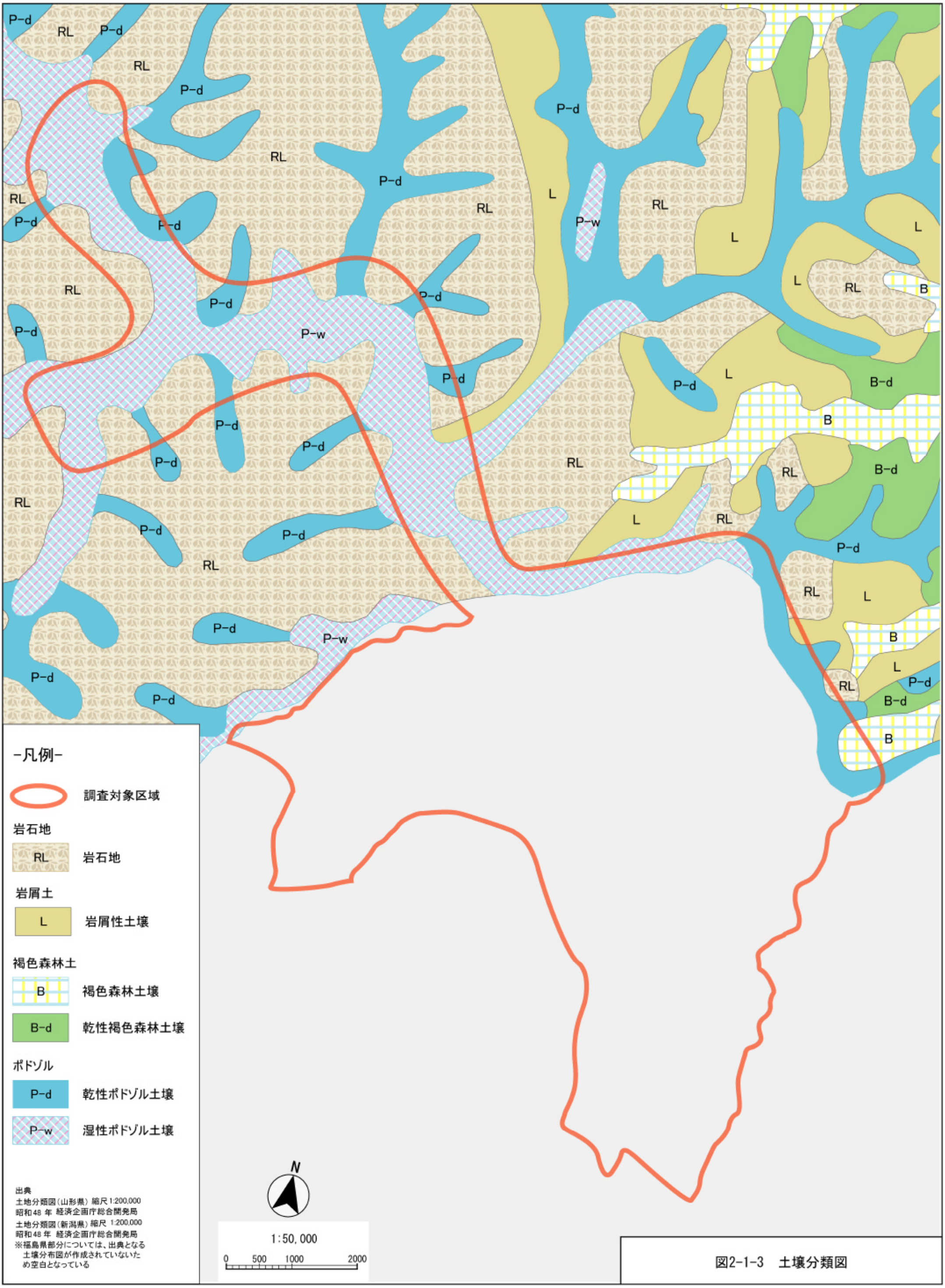

P-d
RL
L
P-w
B
B-d
-凡例-
調査対象区域
岩石地
RL 岩石地
岩屑土
L 岩屑性土壌
褐色森林土
B 褐色森林土壌
B-d 乾性褐色森林土壌
ポドゾル
P-d 乾性ポドゾル土壌
P-w 湿性ポドゾル土壌
出典
土地分類図（山形県）縮尺1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局
土地分類図（新潟県）縮尺 1:200,000
昭和48年 経済企画庁総合開発局
※福島県部分については、出典となる土壌分布図が作成されていないため空白となっている
N
1:50,000
0 500 1000 2000

図2-1-3　土壌分類図

■ 引用文献

経済企画庁総合開発局．1972．土地分類図(福島県) 縮尺 1:200,000
経済企画庁総合開発局．1973．土地分類図(山形県) 縮尺 1:200,000
経済企画庁総合開発局．1973．土地分類図(新潟県) 縮尺 1:200,000
山形県総合学術調査会．1975．飯豊連峰 総合学術調査報告
蜂谷 剛・樫村利道．1979．自然観察ガイドブック 飯豊山の自然
土屋 巌．1979．飯豊山・月山・鳥海山の大量積雪および小規模氷河現象発生についての序報
山都町史編さん委員会．1989．山都町史 第一巻 通史編 I
小泉武栄・清水長正．1992．山の自然学入門
山と渓谷社編．1992．山渓カラー名鑑 日本の山 1000
高橋浩・山元孝弘・柳沢幸夫．1996．飯豊山地域の地質
小荒井 実．2004．歴春ふくしま文庫 85 飯豊連峰-万年雪とお花畑-
井上邦彦．2005．山と高原地図 10 飯豊山
小泉武栄．2005．風食による植被の破壊がもたらした強風地植物群落の種の多様性 -飯豊山地の偽高山帯における事例-長野県植物研究会誌 38:1-9
福島県．2001～2005．福島県勢要覧
福島県．2005．平成 17 年年度 鳥獣保護区等位置図 福島県
山形県．2005．平成 17 年年度 鳥獣保護区等位置図 山形県
新潟県．2005．平成 17 年年度 鳥獣保護区等位置図 新潟県

(2)植物

①文献調査

a.調査方法

飯豊連峰における、既存植生調査結果、周辺の植物相の概要、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。整理の対象とした文献を表 2-2-1 に示す。

表 2-2-1 植物の文献一覧

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料 1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料 2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料 3	新潟県のすぐれた自然 植物編	新潟県、1983
資料 4	飯豊山・花の旅	小荒井 実、1984
資料 5	飯豊連峰の植生 その 1(高山風衝低木群落)	馬場 義仲、1985
資料 6	飯豊連峰の植生 その 2(高山風衝草原群落)	馬場 義仲、1986
資料 7	飯豊連峰の植生 その 3(剣ヶ峰の植生)	馬場 義仲、1987
資料 8	日本植生誌 東北	宮脇 昭、1987
資料 9	福島県植物誌	福島県植物誌編さん委員会、1987
資料 10	飯豊連峰の植生 その 4(高山の風衝岸壁の植生)	馬場 義仲、1988
資料 11	山都町史 第一巻 通史編Ⅰ	山都町史編さん委員会、1989
資料 12	福島県博物誌	蜂谷 剛、1994
資料 13	アジア産トリカブト属(キンポウゲ科)の分類学的研究Ⅳ. 3 新種と 1 新変種の記載	門田 裕一、1999
資料 14	飯豊連峰の花	安部 武、2000
資料 15	レッドデータブックふくしまⅠ福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002
資料 16	山と高原地図 10 飯豊山	井上 邦彦、2005
資料 17	風食による植被の破壊がもたらした強風地植物群落の種の多様性 -飯豊山地の偽高山帯における事例-	小泉武栄、2005

b.調査結果

飯豊連峰、およびその周辺地区での生育記録のある植物について整理した結果、合計 111 科 908 種の高等植物(維管束植物以上)が確認された。確認科種数を表 2-2-2 に示し、確認種の一覧を資料編に示す。

表 2-2-2 確認科種数

分類	合計	
	科	種類
高等植物	111	908
シダ植物	18	107
種子植物	93	801
裸子植物	5	15
被子植物	88	786
双子葉植物	81	601
離弁花類	55	356
合弁花類	26	245
単子葉植物	7	185

飯豊連峰は、積雪等の気候や地理的要因により、亜高山帯にみられる常緑針葉樹林が欠け、このような場所にミヤマナラ等の低木林が分布することが知られている。このため、同緯度の山岳地帯に比較して森林限界が低く、標高 1,500m 程度以下の高度から、「偽高山帯」と呼ばれる高山帯に似た植生がみられる。

また、もう一つの飯豊連峰の特徴として、世界的な豪雪地帯であることから、雪が遅くまで融け残り、広大な雪田植生がみられることが挙げられる。このような植生は、飯豊山から御西岳にかけての稜線付近や、御西岳から烏帽子岳にかけての東側斜面などに広くみられる。収集した文献は、このような飯豊連峰の特徴的な植生帯で行われた調査や報告が多く、特に稜線部などの標高の高い場所での報告が多かった。したがって、確認された植物には、高山帯や亜高山帯に生育する種が多く含まれており、代表的な種として、稜線上の乾燥した風衝地に生育する、ハイマツ、ガンコウラン、コケモモ、ウラシマツツジ、ミヤマウスユキソウなどや、湿潤な環境にある雪田草原に生育するイワイチョウ、チングルマ、コイワカガミ、ハクサンコザクラ、ショウジョウスゲ、タテヤマスゲなどが確認されている。

また、これらの種のうち、国や県のレッドデータブックに選定されている種として、130 種が挙げられる。全国的な稀産種としては、北海道と本州中部以北の亜高山帯の林内や草原に生育するキバナノアツモリソウ、本州(宮城・山形・福島・新潟県の県境一帯)の低山帯から亜高山帯の草地に生育するヒメサユリ、北海道(夕張岳)と本州(白馬岳・早池峰山)の高山帯の草地に生育するタカネシバスゲ、北海道と本州中部以北の林内の樹上や岩上に着生するヒロハツリシュスランなどが挙げられる。

②植物相調査

a.調査方法

調査対象範囲内を踏査し、出現する植物(シダ植物、種子植物)を目視により確認し、種名と出現状況を把握した。踏査は、概略植生区分図もしくは植生区分図に表示された全植物群落を含むように行った。また、調査にあたっては自生種のほか帰化種や逸出種、植栽種についても記録し、それぞれがわかるように整理した。なお、「レッドデータブックふくしま」等に記載されている注目すべき種については、生育地点をプロットすると共に、生育株数（生育面積）、生育状況等を記録した。

b.調査期日

平成 17 年 9 月 1 日～2 日(予備調査)

平成 17 年 9 月 7 日～12 日(第 1 回調査)

c.調査結果

(a)現地調査による生育確認種

現地調査の結果、合計 107 科 561 種の高等植物(維管束植物以上)が確認された。調査区間別の確認科種数を表 2-2-3 に、確認種の一覧を資料編に示す。また、確認状況を以下に述べる。

表 2-2-3 確認科種数

分類	山麓部		稜線部		合計	
	科	種	科	種	科	種
高等植物	99	400	58	225	107	561
シダ植物	14	43	6	15	14	54
種子植物	85	357	52	210	93	507
裸子植物	3	3	2	2	4	5
被子植物	82	354	50	208	89	502
双子葉植物	72	286	43	161	78	397
離弁花類	49	187	27	88	52	246
合弁花類	23	99	16	73	26	151
単子葉植物	10	68	7	47	11	105

※山麓部：川入～長坂～地蔵山間　稜線部：地蔵山～飯豊山～大日岳・烏帽子岳間

【山麓部：川入～長坂～地蔵山間】

大白布沢沿いの川入から大滝にかけての区間(標高 450～750m)では、渓流沿いに、サワグルミ、ヤマモミジ、ミズキ、シロヤナギ、オノエヤナギなどから構成される河畔林がみられ、礫河原となっている水際には、湿潤な環境に生育する、ツルヨシ、ツリフネソウ、ウワバミソウ、ミゾソバなどが多くみられた。渓流周辺部は広くミズナラ林となっており、ホオノキ、クリ、ウリハダカエデなどが混生し、林床には、オオカメノキ、オオバクロモジ、ホツツジ、ガマズミ、チマキザ

サ、チゴユリなどが生育していた。また、大白布沢の北側にみられる耕作地では、メヒシバ、ツユクサ、イヌタデ、エノキグサなどの畑地雑草がみられ、川入キャンプ場周辺にみられるスギ植林下には、オシダ、ジュウモンジシダ、サカゲイノデ、イヌガンソクなどのシダ植物が多く生育していた。このほか、大白布沢上流部の大滝遊歩道沿いは急斜面となっており、このような急傾斜地には高木はみられず、ススキ、オオイタドリ、オオヨモギなどの草本類や、タニウツギ、ミヤマカワラハンノキ、ヒメヤシャブシなどの低木類が生育していた。

御沢小屋跡の登山口から地蔵山にかけての区間(標高 550～1,450m)は、大半がブナ林となっており、高木層はミズナラがわずかに混生するが、ブナが広く優占していた。林床は植被率の低い場所が多く、ヒメアオキ、ハイイヌガヤ、ツルアリドオシ、チシマザサ、オオイワウチワ、ナライシダなどが生育していた。また、標高の高い場所では、高木層を覆っていたブナが次第に少なくなり、日当たりの良い林床に、ホツツジ、ミネカエデ、オオカメノキ、ノリウツギなどの低木類が多く生育していた。さらに、標高 1,300m を越える場所では、ブナは点在する程度になり、多くの低木類が密生するほか、亜高山帯に生育するダケカンバもみられた。

【稜線部 :地蔵山～飯豊山～大日岳 ・烏帽子岳間】

飯豊連峰は、季節風と多雪により稜線の風背側が侵食される、いわゆる非対称山稜となっている場所が多くみられる。このため、稜線部の西側は強風により乾燥した環境、東側は雪田などにより湿潤な環境がみられるなど、特徴的な景観を呈する。

地蔵山から飯豊山にかけての区間(標高 1,450～2,100m)は、稜線の両側斜面が急斜面または崖になっている場所が多く、ミヤマナラ、ミネカエデ、ナナカマドなどの低木類が多くみられた。また、標高 1,700m を超える稜線上にみられる露岩地や砂礫地には、ガンコウラン、ミネズオウなどの矮性低木類や、タカネマツムシソウ、ホソバコゴメグサなどの岩上や風衝地に生育する草本類が多くみられた。

飯豊山から御西岳にかけての区間(標高 1,950～2,100m)は、稜線および稜線周辺部には緩やかな斜面が広がり、雪田や池塘などの点在する湿潤な立地環境が多くみられた。このような場所には、イワイチョウ、チングルマ、ミツバオウレン、キンコウカなど、草本類を主とした群落が広範囲に分布していた。また、風の影響を強く受ける稜線上および北側斜面には、ハイマツ、ミネカエデ、ハクサンシャクナゲ、アカミノイヌツゲなどの生育する高山性の低木類やチシマザサが多くみられた。

大日岳から烏帽子岳にかけての区間(標高 1,800～2,100m)は、西側斜面はチシマザサが広く優占しており、ハイマツ、ミネカエデ、アカミノイヌツゲなどの低木類も多く生育していた。一方、東側斜面は雪田が点在し湿潤な場所が多く、イワイチョウやチングルマのほか、コバイケイソウ、タテヤマスゲなども多く生育していた。また、本区間には、文平の池、、御手洗ノ池、亮平の池などの池や、天狗の庭などの湿地が点在し、このようなより湿潤な場所には、ミヤマホソコウガイゼキショウやエゾホソイなどが生育していた。

(b)現地調査+文献調査の確認種

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種をあわせて、合計 119 科 1,022 種の高等植物(維管束植物以上)が確認された。確認科種数を表 2-2-4 に示し、確認種の一覧を表 2-2-5 に示す。

表 2-2-4 確認科種数

分類	現地調査		文献調査		合計	
	科	種類	科	種類	科	種類
高等植物	107	561	111	908	119	1022
シダ植物	14	54	18	107	18	109
種子植物	93	507	93	801	101	913
裸子植物	4	5	5	15	5	15
被子植物	89	502	88	786	96	898
双子葉植物	78	397	81	601	85	680
離弁花類	52	246	55	356	58	406
合弁花類	26	151	26	245	27	274
単子葉植物	11	105	7	185	11	218

文献調査で確認されており現地調査で確認されなかった種は 461 種と多く、イワヒゲ、ミヤマネズ、シナノキンバイ、ハクセンナズナなどの高山植物のほか、フクジュソウ、バイカオウレン、キバナアツモリソウ、ヤマスカシユリなど、主に山地帯以下に生育する種まで多様であった。これは、現地調査で踏査した範囲が、広大な飯豊連峰のなかでも山麓の一部と稜線上の登山道周辺のみであり、調査期間も限られていたことによるものと考えられる。

一方、文献調査で確認されておらず、現地調査で確認された種は 114 種であった。これらの種の大部分は、山麓部で確認された種であり、やや稀な種としては、オオサワハコベ、オウレン、ルイヨウボタン、ウチワダイモンジソウ、ツチアケビなどが挙げられる。ただ、多くの種は落葉樹林内に普通にみられる種や、帰化植物を含め、路傍や耕作地などの人為的影響が大きい場所に普通にみられる種であった。これは、前述したように、今回収集した文献が、主に飯豊連峰の高山帯及び亜高山帯での調査や報告であったことによるものと考えられる。

表2-2-5(1) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(1/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ科	チシマヒカゲノカズラ	Lycopodium alpinum		○
2			スギカズラ	Lycopodium annotinum	○	○
3			ヒメスギラン	Lycopodium chinense		○
4			ヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum	○	○
5			エゾヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum var. robustius (Hook. et Grev.) Nakai		○
6			アスヒカズラ	Lycopodium complanatum	○	○
7			ヤチスギラン	Lycopodium inundatum		○
8			タカネヒカゲノカズラ	Lycopodium nikoense	○	○
9			マンネンスギ	Lycopodium obscurum	○	○
10			ウチワマンネンスギ	Lycopodium obscurum f. obscurum		○
11			タチマンネンスギ	Lycopodium obscurum f. strictum		○
12			コスギラン	Lycopodium selago	○	○
13			トウゲシバ	Lycopodium serratum	○	
14			ホソバトウゲシバ	Lycopodium serratum Thunb. Form. serratum		○
15		イワヒバ科	クラマゴケ	Selaginella remotifolia		○
16			コケスギラン	Selaginella selaginoides		○
17			ヒモカズラ	Selaginella shakotanensis		○
18		トクサ科	スギナ	Equisetum arvense L.	○	○
19		ハナヤスリ科	ヒメハナワラビ	Botrychium lunaria		○
20			エゾフユノハナワラビ	Botrychium multifidum var. robustum	○	○
21			フユノハナワラビ	Botrychium ternatum		○
22			ナツノハナワラビ	Botrychium virginianum	○	○
23		ゼンマイ科	ヤマドリゼンマイ	Osmunda cinnamomea var. fokiensis		○
24			ゼンマイ	Osmunda japonica	○	○
25		キジノオシダ科	ヤマソテツ	Plagiogyria matsumureana	○	○
26		ウラジロ科	ウラジロ	Gleichenia japonica		○
27		コケシノブ科	ウチワゴケ	Gonocormus minutus	○	○
28			コウヤコケシノブ	Hymenophyllum barbatum		○
29			ヒメハイホラゴケ	Lacosteopsis orientalis var. abbreviata	○	○
30			ヒメコケシノブ	Mecodium coreanum		○
31			コケシノブ	Mecodium wrightii	○	○
32		コバノイシカグマ科	イヌシダ	Dennstaedtia hirsuta	○	○
33			コバノイシカグマ	Dennstaedtia scabra		○
34			オオレンシダ	Dennstaedtia wilfordii		○
35			イワヒメワラビ	Hypolepis punctata		○
36			ワラビ	Pteridium aquilinum var. latiusculum	○	○
37		ミズワラビ科	クジャクシダ	Adiantum pedatum	○	○
38			リシリシノブ	Cryptogramma crispa		○
39			カラクサシダ	Pleurosoriopsis makinoi		○
40		チャセンシダ科	トラノオシダ	Asplenium incisum	○	○
41			コタニワタリ	Asplenium scolopendrium	○	○
42		シシガシラ科	オサシダ	Struthiopteris amabilis	○	○
43			ミヤマシシガシラ	Struthiopteris castanea		○
44			シシガシラ	Struthiopteris niponica	○	○
45		オシダ科	ホソバナライシダ	Arachniodes borealis Serizawa	○	
46			シノブカグマ	Arachniodes mutica	○	○
47			リョウメンシダ	Arachniodes standishii	○	○
48			ヤマヤブソテツ	Cyrtomium fortunei var. clivicola		○
49			シラネワラビ	Dryopteris austriaca	○	○
50			ミサキカグマ	Dryopteris chinensis		○
51			オシダ	Dryopteris crassirhizoma	○	○
52			オオクジャクシダ	Dryopteris dickinsii		○
53			クマワラビ	Dryopteris lacera		○
54			ミヤマベニシダ	Dryopteris monticola	○	○
55			ミヤマイタチシダ	Dryopteris sabaei	○	○
56			シロウマイタチシダ	Dryopteris shiroumensis		○
57			タニヘゴ	Dryopteris tokyoensis		○
58			オクマワラビ	Dryopteris uniformis		○
59			イワイタチシダ	Dryopteris varia var. saxifraga	○	○
60			ヤマイタチシダ	Dryopteris varia var. setosa		○
61			ナライシダ	Leptorumohra miqueliana		○
62			ホソイノデ	Polystichum braunii	○	○
63			ツルデンダ	Polystichum craspedosorum		○
64			カラクサイノデ	Polystichum microchlamys	○	○
65			サカゲイノデ	Polystichum retroso-paleaceum	○	○
66			ジュウモンジシダ	Polystichum tripteron	○	○
67		ヒメシダ科	オオバショリマ	Oreopteris quelpaertensis	○	○
68			ミヤマワラビ	Phegopteris connectilis	○	○
69			ミゾシダ	Stegnogramma pozoi ssp. mollissima	○	○
70			ハリガネワラビ	Thelypteris japonica	○	○
71			イワハリガネワラビ	Thelypteris japonica var. formosa		○
72			メニッコウシダ	Thelypteris nipponica var. borealis	○	○
73			ヒメシダ	Thelypteris palustris	○	○
74			ヒメワラビ	Thelypteris torresiana var. calvata		○

表2-2-5(2) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(2/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
75	シダ植物	メシダ科	ウスヒメワラビ	Acystopteris japonica		○
76			カラクサイヌワラビ	Athyrium clivicola	○	○
77			サトメシダ	Athyrium deltoidofrons	○	○
78			オゼサトメシダ	Athyrium deltoidofrons f. ohmurae		○
79			オクヤマワラビ	Athyrium distentifolium	○	○
80			ミヤマメシダ	Athyrium melanolepis		○
81			オオサトメシダ	Athyrium × multifidum		○
82			イヌワラビ	Athyrium niponicum	○	○
83			タカネサトメシダ	Athyrium pinetorum		○
84			ミヤマヘビノネゴザ	Athyrium rupestre		○
85			ヤマイヌワラビ	Athyrium vidalii	○	○
86			ヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense	○	○
87			タカネヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense f. alpicola	○	○
88			イッポンワラビ	Cornopteris crenulato-serrulata	○	○
89			シケチシダ	Cornopteris decurrenti-alata		○
90			ナヨシダ	Cystopteris fragilis		○
91			ホソバシケシダ	Deparia conilii	○	○
92			シケシダ	Deparia japonica		○
93			オオメシダ	Deparia pterorachis		○
94			ハクモウイノデ	Deparia pycnosora		○
95			ミヤマシケシダ	Deparia pycnosora var. mucilagina	○	○
96			キヨタキシダ	Diplazium squamigerum		○
97			イヌガンソク	Matteuccia orientalis	○	○
98			クサソテツ	Matteuccia struthiopteris	○	○
99			コウヤワラビ	Onoclea sensibilis var. interrupta		○
100			フクロシダ	Woodsia manchuriensis		○
101			イワデンダ	Woodsia polystichoides		○
102		ウラボシ科	ミツデウラボシ	Crypsinus hastatus		○
103			ミヤマウラボシ	Crypsinus veitchii		○
104			ホテイシダ	Lepisorus annuifrons		○
105			ノキシノブ	Lepisorus thunbergianus		○
106			ミヤマノキシノブ	Lepisorus ussuriensis var. distans	○	○
107			オシャグジデンダ	Polypodium fauriei	○	○
108		サンショウモ科	サンショウモ	Salvinia natans		○
109		アカウキクサ科	オオアカウキクサ	Azolla japonica		○
110	裸子植物	マツ科	カラマツ	Larix kaempferi	○	○
111			アカマツ	Pinus densiflora		○
112			キタゴヨウ	Pinus parviflola var. pentaphylla		○
113			ハイマツ	Pinus pumila	○	○
114			コメツガ	Tsuga diversifolia		○
115		スギ科	スギ	Cryptomeria japonica	○	○
116			アシウスギ	Cryptomeria japonica (L.fil.) D.Don var. radicans Nakai		○
117		ヒノキ科	ミヤマビャクシン	Juniperus chinensis var. sargentii		○
118			ネズ	Juniperus rigida		○
119			ミヤマネズ	Juniperus sibirica var. nipponica		○
120			クロベ	Thuja standishii		○
121		イヌガヤ科	ハイイヌガヤ	Cephalotaxus harringtonia var. nana	○	○
122		イチイ科	イチイ	Taxus cuspidata		○
123			キャラボク	Taxus cuspidata var. nana	○	○
124			チャボガヤ	Torreya nucifera var. radicans		○
125	離弁花類	クルミ科	オニグルミ	Juglans ailanthifolia	○	○
126			ヒメグルミ	Juglans ailanthifolia Carr. var. cordiformis (Maxim.) Rehder		○
127			サワグルミ	Pterocarya rhoifolia	○	○
128		ヤナギ科	ドロヤナギ	Populus maximowiczii		○
129			ヤマナラシ	Populus sieboldii		○
130			バッコヤナギ	Salix bakko	○	○
131			オオネコヤナギ	Salix futura		○
132			カワヤナギ	Salix gilgiana		○
133			ネコヤナギ	Salix gracilistyla		○
134			ミチノクシロヤナギ	Salix hondoensis		○
135			イヌコリヤナギ	Salix integra	○	○
136			シロヤナギ	Salix jessoensis	○	○
137			ミヤマヤナギ	Salix reinii	○	○
138			オノエヤナギ	Salix sachalinensis	○	○
139			コゴメヤナギ	Salix serissaefolia		○
140			キツネヤナギ	Salix vulpina	○	○
141		カバノキ科	ミヤマカワラハンノキ	Alnus fauriei	○	○
142			ヤマハンノキ	Alnus hirsuta var. sibirica		○
143			イワキハンノキ	Alnus × hosoii		○
144			ヤハズハンノキ	Alnus matsumurae	○	○
145			ミヤマハンノキ	Alnus maximowiczii	○	○
146			ヒメヤシャブシ	Alnus pendula	○	○
147			ネコシデ	Betula corylifolia		○
148			ダケカンバ	Betula ermanii	○	○

表2-2-5(3) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(3/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
149	離弁花類	カバノキ科	ミズメ	Betula grossa		○
150			ウダイカンバ	Betula maximowicziana		○
151			オノオレカンバ	Betula schmidtii		○
152			サワシバ	Carpinus cordata		○
153			クマシデ	Carpinus japonica		○
154			アカシデ	Carpinus laxiflora	○	○
155			ツノハシバミ	Corylus sieboldiana	○	○
156			オオバツノハシバミ	Corylus sieboldiana var. mandshurica		○
157		ブナ科	クリ	Castanea crenata	○	○
158			ブナ	Fagus crenata	○	○
159			ミズナラ	Quercus mongolica ssp. crispula	○	○
160			ミヤマナラ	Quercus mongolica ssp. crispula var. undulatifolia	○	○
161			コナラ	Quercus serrata		○
162		ニレ科	ハルニレ	Ulmus japonica	○	○
163			コブニレ	Ulmus japonica f. suberosa		○
164			オヒョウ	Ulmus laciniata	○	○
165			ケヤキ	Zelkova serrata		○
166		クワ科	カラハナソウ	Humulus lupulus var. cordifolius	○	
167			ヤマグワ	Morus australis	○	○
168		イラクサ科	クサマオ	Boehmeria nivea ssp. nipononivea		○
169			ヒロハノナガバヤブマオ	Boehmeria sieboldiana var. ovata		○
170			アカソ	Boehmeria sylvestris	○	○
171			ヤマトキホコリ	Elatostema laetevirens	○	○
172			ウワバミソウ	Elatostema umbellatum var. majus	○	○
173			ムカゴイラクサ	Laportea bulbifera	○	
174			ミヤマイラクサ	Laportea macrostachya	○	○
175			カテンソウ	Nanocnide japonica		○
176			アオミズ	Pilea pumila	○	
177			イラクサ	Urtica thunbergiana		○
178		ヤドリギ科	ヤドリギ	Viscum album ssp. coloratum		○
179		タデ科	オンタデ	Aconogonum weyrichii var. alpinum		○
180			ミズヒキ	Antenoron filiforme	○	
181			イブキトラノオ	Bistorta major var. japonica	○	○
182			ホソバイブキトラノオ	Bistorta major var. longifolium		○
183			エゾイブキトラノオ	Bistorta major var. ovata		○
184			ムカゴトラノオ	Bistorta vivipara	○	○
185			ヤナギタデ	Persicaria hydropiper	○	
186			オオイヌタデ	Persicaria lapathifolia	○	
187			イヌタデ	Persicaria longiseta	○	
188			オオネバリタデ	Persicaria makinoi	○	
189			タニソバ	Persicaria nepalensis	○	○
190			ハナタデ	Persicaria posumbu var. laxiflora	○	○
191			アキノウナギツカミ	Persicaria sieboldii	○	
192			ミゾソバ	Persicaria thunbergii	○	
193			ネバリタデ	Persicaria viscofera		○
194			イタドリ	Reynoutria japonica	○	○
195			オノエイタドリ	Reynoutria japonica var. compacta	○	○
196			ケイタドリ	Reynoutria japonica var. uzensis	○	○
197			オオイタドリ	Reynoutria sachalinensis	○	○
198			メイゲツソウ	Polygonum cuspidatum Sieb. et Zucc. forma colorans Makino.		○
199			タカネスイバ	Rumex arifolius	○	○
200			ギシギシ	Rumex japonicus		○
201			ノダイオウ	Rumex longifolius	○	○
202			エゾノギシギシ	Rumex obtusifolius	○	○
203		ナデシコ科	ミミナグサ	Cerastium holosteoides var. angustifolium	○	
204			エゾカワラナデシコ	Dianthus superbus		○
205			タカネナデシコ	Dianthus superbus var. spesiosus		○
206			センジュガンピ	Lychnis gracillima	○	○
207			タカネツメクサ	Minuartia arctica var. hondoensis	○	○
208			オオヤマフスマ	Moehringia lateriflora		○
209			ノミノフスマ	Stellaria alsine var. undulata	○	○
210			サワハコベ	Stellaria diversiflora		○
211			オオサワハコベ	Stellaria diversiflora f. robusta	○	
212			シラオイハコベ	Stellaria fenzlii	○	○
213		アカザ科	シロザ	Chenopodium album	○	
214			コアカザ	Chenopodium ficifolium	○	
215		ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	Achyranthes bidentata var. japonica	○	
216		モクレン科	ホオノキ	Magnolia hypoleuca	○	○
217			キタコブシ	Magnolia praecocissima var. borealis	○	○
218			タムシバ	Magnolia salicifolia	○	○
219		クスノキ科	オオバクロモジ	Lindera umbellata ssp. membranacea	○	○
220			アブラチャン	Parabenzoin praecox		○
221			ケアブラチャン	Parabenzoin praecox f. pubescens		○
222		ヤマグルマ科	ヤマグルマ	Trochodendron aralioides		○

表2-2-5(4) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(4/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
223	離弁花類	カツラ科	カツラ	Cercidiphyllum japonicum	○	○
224			ヒロハカツラ	Cercidiphyllum magnificum		○
225		キンポウゲ科	オオレイジンソウ	Aconitum gigas var. hondoense		○
226			ハクサントリカブト	Aconitum hakusanense		○
227			イイデトリカブト	Aconitum iidemontanum		○
228			ミヤマトリカブト	Aconitum nipponicum	○	○
229			ホソバトリカブト	Aconitum senanense		○
230			オクトリカブト	Aconitum subcuneatum		○
231			トリカブト属の一種	Aconitum sp.	○	
232			フクジュソウ	Adonis ramosa		○
233			ヒメイチゲ	Anemone debilis		○
234			ニリンソウ	Anemone flaccida		○
235			スハマソウ	Anemone hepatica var. japonica f. variegata		○
236			ハクサンイチゲ	Anemone narcissiflora var. nipponica	○	○
237			キクザキイチゲ	Anemone pseudo-altaica		○
238			アズマイチゲ	Anemone raddeana		○
239			リュウキンカ	Caltha palustris var. nipponica	○	○
240			サラシナショウマ	Cimicifuga simplex	○	○
241			ミヤマハンショウヅル	Clematis alpina var. fujijamana	○	○
242			ボタンヅル	Clematis apiifolia	○	○
243			オウレン	Coptis japonica	○	
244			セリバオウレン	Coptis japonica var. dissecta		○
245			バイカオウレン	Coptis quinquefolia		○
246			ミツバオウレン	Coptis trifolia	○	○
247			ミツバノバイカオウレン	Coptis trifoliolata	○	○
248			ミヤマキンポウゲ	Ranunculus acris var. nipponicus	○	○
249			ツルキツネノボタン	Ranunculus hakkodensis		○
250			ウマノアシガタ	Ranunculus japonicus		○
251			クモマキンポウゲ	Ranunculus pygmaeus		○
252			キツネノボタン	Ranunculus silerifolius	○	
253			カラマツソウ	Thalictrum aquilegifolium var. intermedium	○	○
254			ミヤマカラマツ	Thalictrum filamentosum var. tenurum	○	○
255			アキカラマツ	Thalictrum minus var. hypoleucum		○
256			モミジカラマツ	Trautvetteria japonica	○	○
257			シナノキンバイ	Trollius riederianus var. japonicus		○
258			ヤエザキシナノキンバイ	Trollius riederianus var. japonicus f. plenus		○
259		シラネアオイ科	シラネアオイ	Glaucidium palamatum	○	○
260		メギ科	ヒロハノヘビノボラズ	Berberis amurensis var. japonica		○
261			ルイヨウボタン	Caulophyllum robustum	○	
262			サンカヨウ	Diphylleia grayi		○
263			キバナイカリソウ	Epimedium koreanum		○
264			トガクシショウマ	Ranzania japonica		○
265		アケビ科	ゴヨウアケビ	Akebia pentaphylla		○
266			アケビ	Akebia quinata	○	○
267			ミツバアケビ	Akebia trifoliata	○	○
268		センリョウ科	ヒトリシズカ	Chloranthus japonicus	○	○
269			フタリシズカ	Chloranthus serratus	○	○
270		ウマノスズクサ科	ウスバサイシン	Asiasarum sieboldii	○	○
271		マタタビ科	サルナシ	Actinidia arguta	○	○
272			デワノマタタビ	Actinidia arguta f. japonica		○
273			マタタビ	Actinidia polygama	○	○
274		ツバキ科	ユキツバキ	Camellia japonica var. decumbens		○
275		オトギリソウ科	オトギリソウ	Hypericum erectum	○	○
276			オクヤマオトギリ	Hypericum erectum var. longistylum		○
277			イワオトギリ	Hypericum kamtschaticum var. hondoensis	○	○
278			シナノオトギリ	Hypericum kamtschaticum var. senanense		○
279			コケオトギリ	Hypericum laxum	○	○
280			サワオトギリ	Hypericum pseudopetiolatum	○	○
281			ミズオトギリ	Triadenum japonicum		○
282		モウセンゴケ科	モウセンゴケ	Drosera rotundifolia	○	○
283		ケシ科	クサノオウ	Chelidonium majus var. asiaticum	○	
284			タケニグサ	Macleaya cordata	○	○
285			オサバグサ	Pteridophyllum racemosum		○
286		アブラナ科	ヤマハタザオ	Arabis hirsuta	○	
287			ミヤマハタザオ	Arabis lyrata var. kamtschatica	○	○
288			イワハタザオ	Arabis serrata var. japonica		○
289			ウメハタザオ	Arabis serrata var. japonica f. grandiflora		○
290			ヤマガラシ	Barbarea orthoceras		○
291			タデノウミコンロンソウ	Cardamine appendiculata		○
292			コンロンソウ	Cardamine leucantha		○
293			ミヤマタネツケバナ	Cardamine nipponica	○	○
294			ヤマタネツケバナ	Cardamine scutata	○	○
295			ワサビ	Eutrema japonica	○	
296			ハクセンナズナ	Macropodium pterospermum		○

表2-2-5(5) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(5/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
297	離弁花類	アブラナ科	イヌガラシ	Rorippa indica	○	
298		マンサク科	マルバマンサク	Hamamelis japonica var. obtusata	○	○
299		ベンケイソウ科	チチッパベンケイ	Hylotelephium sordidum	○	○
300			ホソバイワベンケイ	Rhodiola ishidae		○
301			イワベンケイ	Rhodiola rosea		○
302			キリンソウ	Sedum aizoon var. floribundum		○
303			ミヤママンネングサ	Sedum japonicum var. senanense		○
304		ユキノシタ科	チダケサシ	Astilbe microphylla		○
305			トリアシショウマ	Astilbe thunbergii var. congesta	○	○
306			アラシグサ	Boykinia lycoctonifolia	○	○
307			クサアジサイ	Cardiandra alternifolia		○
308			ホクリクネコノメソウ	Chrysosplenium fauriei		○
309			ツルネコノメソウ	Chrysosplenium flagelliferum	○	○
310			チシマネコノメ	Chrysosplenium kamtschaticum		○
311			タマアジサイ	Hydrangea involucrata		○
312			エゾアジサイ	Hydrangea macrophylla var. megacarpa	○	○
313			ノリウツギ	Hydrangea paniculata	○	○
314			ゴトウヅル	Hydrangea petiolaris	○	○
315			エゾノチャルメルソウ	Mitella integripetala		○
316			コチャルメルソウ	Mitella pauciflora		○
317			ヒメウメバチソウ	Parnassia alpicola	○	○
318			ウメバチソウ	Parnassia palustris var. multiseta	○	○
319			コウメバチソウ	Parnassia palustris var. tenuis	○	○
320			ヤシャビシャク	Ribes ambiguum	○	○
321			ヤグルマソウ	Rodgersia podophylla	○	○
322			ダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata	○	○
323			ウチワダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. obtusocuneata	○	
324			ミヤマダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata f.alpina T.Shimizu	○	○
325			エゾクロクモソウ	Saxifraga fusca	○	○
326			クロクモソウ	Saxifraga fusca var. kikubuki		○
327			フキユキノシタ	Saxifraga japonica		○
328			イワガラミ	Schizophragma hydrangeoides	○	○
329			スダヤクシュ	Tiarella polyphylla	○	○
330		バラ科	キンミズヒキ	Agrimonia japonica	○	
331			ヒメキンミズヒキ	Agrimonia nipponica	○	
332			ヤマブキショウマ	Aruncus dioicus var. tenuifolius	○	○
333			ヤブヘビイチゴ	Duchesnea indica	○	
334			コシジシモツケソウ	Filipendula auriculata		○
335			オニシモツケ	Filipendula kamtschatica	○	○
336			ノウゴウイチゴ	Fragaria iinumae	○	○
337			オオダイコンソウ	Geum aleppicum		○
338			ミヤマダイコンソウ	Geum calthaefolium var. nipponicum	○	○
339			ダイコンソウ	Geum japonicum	○	
340			チングルマ	Geum pentapetalum	○	○
341			ズミ	Malus toringo		○
342			ヒメヘビイチゴ	Potentilla centigrana	○	○
343			イワキンバイ	Potentilla dickinsii		○
344			キジムシロ	Potentilla fragarioides var. major		○
345			ミツバツチグリ	Potentilla freyniana	○	
346			ミヤマキンバイ	Potentilla matsumurae	○	○
347			エチゴキジムシロ	Potentilla togasii	○	○
348			チョウジザクラ	Prunus apetala		○
349			オクチョウジザクラ	Prunus apetala var. pilosa		○
350			ウワミズザクラ	Prunus grayana	○	○
351			ミネザクラ	Prunus nipponica	○	○
352			エゾヤマザクラ	Prunus sargentii	○	○
353			カスミザクラ	Prunus verecunda		○
354			ノイバラ	Rosa multiflora	○	○
355			タカネイバラ	Rosa nipponensis		○
356			クマイチゴ	Rubus crataegifolius	○	○
357			ゴヨウイチゴ	Rubus ikenoensis	○	○
358			モミジイチゴ	Rubus palmatus var. coptophyllus	○	○
359			ナワシロイチゴ	Rubus parvifolius	○	○
360			コバノフユイチゴ	Rubus pectinellus		○
361			コガネイチゴ	Rubus pedatus	○	○
362			エビガライチゴ	Rubus phoenicolasius	○	○
363			ベニバナイチゴ	Rubus vernus	○	○
364			ミヤマウラジロイチゴ	Rubus yabei		○
365			アズキナシ	Sorbus alnifolia	○	○
366			ナナカマド	Sorbus commixta	○	○
367			サビバナナカマド	Sorbus commixta var. rufo-ferruginea		○
368			ウラジロナナカマド	Sorbus matsumurana		○
369			タカネナナカマド	Sorbus sambucifolia	○	○
370			マルバシモツケ	Spiraea betulifolia f. glaucina	○	○

表2-2-5(6) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(6/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
371	離弁花類	マメ科	ヤブマメ	Amphicarpaea bracteeata var. japonica	○	○
372			ホドイモ	Apios fortunei	○	
373			ヌスビトハギ	Desmodium podocarpium ssp. oxyphyllum	○	○
374			ヤブハギ	Desmodium podocarpium ssp. oxyphyllum var. mandshuricum	○	
375			イワオウギ	Hedysarum vicioides	○	○
376			ヤハズソウ	Kummerowia striata	○	
377			ヤマハギ	Lespedeza bicolor		○
378			メドハギ	Lespedeza cuneata	○	
379			ネコハギ	Lespedeza pilosa		○
380			ケハギ	Lespedeza thunbergii var. patens		○
381			オヤマノエンドウ	Oxytropis japonica	○	○
382			クズ	Pueraria lobata	○	○
383			ムラサキツメクサ	Trifolium pratense	○	
384			シロツメクサ	Trifolium repens	○	
385			フジ	Wisteria floribunda	○	○
386		カタバミ科	コミヤマカタバミ	Oxalis acetosella	○	○
387			カタバミ	Oxalis corniculata	○	○
388			タチカタバミ	Oxalis corniculata L. f. erecta Makino		○
389			エゾタチカタバミ	Oxalis fontana	○	
390			ミヤマカタバミ	Oxalis griffithii	○	○
391		フウロソウ科	ゲンノショウコ	Geranium thunbergii	○	○
392			ベニバナゲンノショウコ	Geranium nepalense Sweet var. thunbergii (Sieb. et. Zucc.) Kudo f. roseum Murata		○
393			ハクサンフウロ	Geranium yesoense var. nipponicum	○	○
394		トウダイグサ科	エノキグサ	Acalypha australis	○	
395			タカトウダイ	Euphorbia pekinensis		○
396			ナツトウダイ	Euphorbia siebodiana		○
397		ユズリハ科	エゾユズリハ	Daphniphyllum macropodum var. humile	○	○
398		ミカン科	キハダ	Phellodendron amurense		○
399			ツルシキミ	Skimmia japonica var. intermedia f. repens	○	○
400			サンショウ	Zanthoxylum piperitum		○
401			ヤマアサクラザンショウ	Zanthoxylum piperitum f. brevispinosum		○
402			イヌザンショウ	Zanthoxylum schinifolium		○
403		ニガキ科	ニガキ	Picrasma quassioides		○
404		ウルシ科	ツタウルシ	Rhus ambigua	○	○
405			ヌルデ	Rhus javanica var. roxburgii	○	○
406			ヤマウルシ	Rhus trichocarpa	○	○
407		カエデ科	ミツデカエデ	Acer cissifolium		○
408			ヒトツバカエデ	Acer distylum	○	○
409			ハウチワカエデ	Acer japonicum	○	○
410			コミネカエデ	Acer micranthum	○	○
411			イタヤカエデ	Acer mono		○
412			オニイタヤ	Acer mono var. ambiguum	○	○
413			ウラジロイタヤ	Acer mono var. glaucum		○
414			アカイタヤ	Acer mono var. mayrii	○	○
415			メグスリノキ	Acer nikoense		○
416			テツカエデ	Acer nipponicum	○	○
417			オオモミジ	Acer palmatum var. amoenum		○
418			ヤマモミジ	Acer palmatum var. matumurae	○	○
419			ウリハダカエデ	Acer rufinerve	○	○
420			イタヤメイゲツ	Acer sieboldianum	○	○
421			ミネカエデ	Acer tschonoskii	○	○
422			オガラバナ	Acer ukurunduense		○
423		トチノキ科	トチノキ	Aesculus turbinata	○	○
424		ツリフネソウ科	キツリフネ	Impatiens noli-tangere	○	○
425			ツリフネソウ	Impatiens textori	○	○
426		モチノキ科	ハイイヌツゲ	Ilex crenata var. paludosa	○	○
427			オクノフウリンウメモドキ	Ilex geniculata var. glabra	○	○
428			ヒメモチ	Ilex leucoclada	○	○
429			アオハダ	Ilex macropoda		○
430			ミヤマウメモドキ	Ilex nipponica		○
431			ツルツゲ	Ilex rugosa	○	○
432			ウメモドキ	Ilex serrata		○
433			アカミノイヌツゲ	Ilex sugerokii var. brevipedunculata	○	○
434		ニシキギ科	ツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus	○	○
435			オニツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus var. papillosus	○	○
436			コマユミ	Euonymus alatus f. ciliato-dentatus	○	○
437			ツルマサキ	Euonymus fortunei var. radicans	○	
438			ヒロハツリバナ	Euonymus macropterus		○
439			ツリバナ	Euonymus oxyphyllus	○	○
440			エゾツリバナ	Euonymus oxyphyllus f. magnus		○
441			マユミ	Euonymus sieboldianus		○
442			カントウマユミ	Euonymus sieboldianus var. sanguineus	○	○
443			クロヅル	Tripterygium regelii	○	○
444		ミツバウツギ科	ミツバウツギ	Staphylea bumalda		○

表2-2-5(7) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(7/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
445	離弁花類	クロウメモドキ科	ホナガクマヤナギ	Berchemia longeracemosa		○
446			イソノキ	Frangula crenata		○
447			ケケンポナシ	Hovenia trichocarpa		○
448		ブドウ科	ノブドウ	Ampelopsis glandulosa var. heterophylla		○
449			ツタ	Parthenocissus tricuspidata	○	
450			ヤマブドウ	Vitis coignetiae	○	○
451			エビヅル	Vitis ficifolia var. lobata		○
452			サンカクヅル	Vitis flexuosa		○
453		シナノキ科	シナノキ	Tilia japonica	○	○
454			オオバボダイジュ	Tilia maximowicziana	○	○
455			ノジリボダイジュ	Tilia × noziricola		○
456		グミ科	アキグミ	Elaeagnus umbellata	○	
457		スミレ科	キバナノコマノツメ	Viola biflora	○	○
458			ウスバスミレ	Viola blandaeformis		○
459			オオバキスミレ	Viola brevistipulata		○
460			ミヤマキスミレ	Viola brevistipulata var. acuminata		○
461			ナエバキスミレ	Viola brevistipulata var. kishidai	○	○
462			タカネスミレ	Viola crassa		○
463			タチツボスミレ	Viola grypoceras		○
464			アオイスミレ	Viola hondoensis		○
465			オオタチツボスミレ	Viola kusanoana	○	○
466			マキノスミレ	Viola makinoi		○
467			アカネスミレ	Viola phalacrocarpa		○
468			ナガハシスミレ	Viola rostrata var. japonica		○
469			ミヤマスミレ	Viola selkirkii	○	○
470			スミレサイシン	Viola vaginata	○	○
471			ツボスミレ	Viola verecunda	○	○
472			ムラサキツボスミレ	Viola verecunda fviolascens		○
473			ミヤマツボスミレ	Viola verecunda var. fibrillosa	○	○
474			アギスミレ	Viola verecunda var. semilunaris	○	
475		キブシ科	キブシ	Stachyurus praecox	○	○
476			ケキブシ	Stachyurus praecox var. leucotrichus		○
477		ウリ科	アマチャヅル	Gynostemma pentaphyllum	○	
478			ミヤマニガウリ	Schizopepon bryoniaefolius	○	○
479		アカバナ科	ミヤマタニタデ	Circaea alpina	○	○
480			タニタデ	Circaea erubescens	○	○
481			ミズタマソウ	Circaea mollis	○	
482			ケゴンアカバナ	Epilobium amurense		○
483			イワアカバナ	Epilobium cephalostigma	○	○
484			アシボソアカバナ	Epilobium dielsii		○
485			ヒメアカバナ	Epilobium fauriei		○
486			ミヤマアカバナ	Epilobium foucaudianum	○	○
487			アカバナ	Epilobium pyrricholophum	○	○
488			シロウマアカバナ	Epilobium shiroumense		○
489			メマツヨイグサ	Oenothera biennis	○	
490			マツヨイグサ	Oenothera striata	○	
491		ウリノキ科	ウリノキ	Alangium platanifolium var. trilobum	○	○
492		ミズキ科	ヒメアオキ	Aucuba japonica var. borealis	○	○
493			ヤマボウシ	Benthamidia japonica		○
494			ゴゼンタチバナ	Cornus canadensis	○	○
495			ミズキ	Cornus controversa	○	○
496			ハナイカダ	Helwingia japonica	○	
497		ウコギ科	コシアブラ	Acanthopanax sciadophylloides	○	○
498			ヤマウコギ	Acanthopanax spinosus		○
499			ウド	Aralia cordata	○	○
500			タラノキ	Aralia elata	○	○
501			タカノツメ	Evodiopanax innovans	○	○
502			ハリギリ	Kalopanax pictus	○	○
503			ハリブキ	Oplopanax japonicus	○	○
504			ヒロハハリブキ	Oplopanax jaoinicus (NAKAI) NAKAI var. breviobus HARA		○
505			トチバニンジン	Panax japonicus	○	○
506		セリ科	ミヤマトウキ	Angelica acutiloba ssp. iwatensis	○	○
507			エゾノヨロイグサ	Angelica anomala		○
508			アマニュウ	Angelica edulis	○	○
509			オオバセンキュウ	Angelica genuflexa	○	○
510			シラネセンキュウ	Angelica polymorpha	○	○
511			シシウド	Angelica pubescens	○	○
512			ミヤマシシウド	Angelica pubescens var. matsumurae	○	○
513			エゾニュウ	Angelica ursina		○
514			ホタルサイコ	Bupleurum longiradiatum f. elatius		○
515			ハクサンサイコ	Bupleurum nipponicum		○
516			ミヤマセンキュウ	Conioselinum filicinum	○	○
517			ミツバ	Cryptotaenia japonica	○	
518			セリモドキ	Dystaenia ibukiensis		○

表2-2-5(8) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(8/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
519	離弁花類	セリ科	オオチドメ	Hydrocotyle ramiflora	○	○
520			チドメグサ	Hydrocotyle sibthorpioides	○	
521			セリ	Oenanthe javanica	○	
522			オナガヤブニンジン	Osmorhiza amurensis		○
523			ハクサンボウフウ	Peucedanum multivittatum	○	○
524			オオカサモチ	Pleurospermum camtschaticum		○
525			ウマノミツバ	Sanicula chinensis	○	○
526			イブキボウフウ	Seseli libanotis ssp. japonica	○	
527			シラネニンジン	Tilingia ajanensis	○	○
528			ホソバシラネニンジン	Tilingia ajanensis f. pectinata		○
529			イブキゼリ	Tilingia holopetala	○	○
530			ヤブジラミ	Torilis japonica		○
531	合弁花類	イワウメ科	イワウメ	Diapensia lapponica var. obovata	○	○
532			ヒメイワカガミ	Schizocodon ilicifolius		○
533			イワカガミ	Schizocodon soldanelloides	○	○
534			コイワカガミ	Schizocodon soldanelloides f. alpinus	○	○
535			オオイワカガミ	Schizocodon soldanelloides var. magnus		○
536			オオイワウチワ	Shortia uniflora	○	○
537			イワウチワ	Shortia uniflora var. kantoensis		○
538			トクワカソウ	Shortia uniflora var. orbicula		○
539		リョウブ科	リョウブ	Clethra barbinervis	○	○
540		イチヤクソウ科	ウメガサソウ	Chimaphila japonica	○	○
541			シャクジョウソウ	Monotropa hypopithys		○
542			アキノギンリョウソウ	Monotropa uniflola	○	
543			ギンリョウソウ	Monotropastrum humile		○
544			コバノイチヤクソウ	Pyrola alpina		○
545			ベニバナイチヤクソウ	Pyrola incarnata		○
546			イチヤクソウ	Pyrola japonica	○	○
547		ツツジ科	コメバツガザクラ	Arcterica nana	○	○
548			ウラシマツツジ	Arctous alpinus var. japonicus	○	○
549			イワヒゲ	Cassiope lycopodioides		○
550			サラサドウダン	Enkianthus campanulatus		○
551			アブラツツジ	Enkianthus subsessilis	○	
552			イワナシ	Epigaea asiatica	○	○
553			アカモノ	Gaultheria adenothrix	○	○
554			シラタマノキ	Gaultheria miqueliana		○
555			ハナヒリノキ	Leucothoe grayana	○	○
556			ウラジロハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. glaucina	○	○
557			コシノハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. hypoleuca		○
558			オオハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. oblongifolia f. leiocarpa		○
559			ミネズオウ	Loiseleuria procumbens	○	○
560			ウラジロヨウラク	Menziesia multiflora		○
561			ガクウラジロヨウラク	Menziesia multiflora var. longicalyx Kitamura	○	○
562			コヨウラクツツジ	Menziesia pentandra	○	○
563			アオノツガザクラ	Phyllodoce aleutica	○	○
564			オオツガザクラ	Phyllodoce alpina		○
565			ツガザクラ	Phyllodoce nipponica	○	○
566			ムラサキヤシオ	Rhododendron albrechtii		○
567			ハクサンシャクナゲ	Rhododendron brachycarpum	○	○
568			ケナシハクサンシャクナゲ	Rhododendron brachycarpum var. rosiflorum		○
569			アズマシャクナゲ	Rhododendron degronianum		○
570			レンゲツツジ	Rhododendron japonicum		○
571			ウラジロレンゲツツジ	Rhododendron japonicum f. glaucophyllum	○	○
572			オオバツツジ	Rhododendron nipponicum		○
573			サイゴクミツバツツジ	Rhododendron nudipes		○
574			ユキグニミツバツツジ	Rhododendron nudipes var. ssp. niphophilum		○
575			ヤマツツジ	Rhododendron obtusum var. kaempferi	○	○
576			オオコメツツジ	Rhododendron trinerve	○	○
577			コメツツジ	Rhododendron tschonoskii		○
578			ミヤマホツツジ	Tripetaleia bracteata	○	○
579			ホツツジ	Tripetaleia paniculata	○	○
580			ウスノキ	Vaccinium hirtum	○	○
581			アクシバ	Vaccinium japonicum	○	○
582			ナツハゼ	Vaccinium oldhamii		○
583			クロウスゴ	Vaccinium ovalifolium var. ovalifolium		○
584			マルバウスゴ	Vaccinium shikokianum	○	○
585			オオバスノキ	Vaccinium smallii	○	○
586			クロマメノキ	Vaccinium uliginosum	○	○
587			ヒメクロマメノキ	Vaccinium uliginosum var. alpinum	○	○
588			コケモモ	Vaccinium vitis-idaea	○	○
589			ヒメウスノキ	Vaccinium yarabei	○	○
590		ガンコウラン科	ガンコウラン	Empetrum nigrum var. japonicum	○	○
591		ヤブコウジ科	ヤブコウジ	Ardisia japonica	○	○
592		サクラソウ科	オカトラノオ	Lysimachia clethroides	○	○

表2-2-5(9) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(9/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
593	合弁花類	サクラソウ科	ヌマトラノオ	Lysimachia fortunei		○
594			ナガエコナスビ	Lysimachia japonica	○	
595			クサレダマ	Lysimachia vulgaris var. davurica		○
596			ハクサンコザクラ	Primula cuneifolia var. hakusanensis	○	○
597			シロバナハクサンコザクラ	Primula cuneifolia var. hakusanensis f. albiflora		○
598			オオサクラソウ	Primula jesoana		○
599			ツマトリソウ	Trientalis europaea		○
600			コツマトリソウ	Trientalis europaea var. arctica		○
601		エゴノキ科	エゴノキ	Styrax japonicus		○
602			ハクウンボク	Styrax obassia	○	○
603		ハイノキ科	サワフタギ	Symplocos chinensis f. pilosa	○	○
604			オクノサワフタギ	Palura chinensis var. terre-nivosae		○
605		モクセイ科	ミヤマアオダモ	Fraxinus apertisqamifera		○
606			アラゲアオダモ	Fraxinus lanuginosa	○	
607			アオダモ	Fraxinus lanuginosa f. serrata	○	○
608			ヤチダモ	Fraxinus mandshurica var. japonica	○	○
609			マルバアオダモ	Fraxinus sieboldiana		○
610			ミヤマイボタ	Ligustrum tschonoskii	○	○
611		リンドウ科	オヤマリンドウ	Gentiana makinoi	○	○
612			ミヤマリンドウ	Gentiana nipponica	○	○
613			イイデリンドウ	Gentiana nipponica var. robusta	○	○
614			ハルリンドウ	Gentiana thunbergii		○
615			タテヤマリンドウ	Gentiana thunbergii f. minor		○
616			エゾリンドウ	Gentiana triflora var. japonica	○	○
617			エゾオヤマリンドウ	Gentiana triflora var. montana		○
618			フデリンドウ	Gentiana zollingeri		○
619			ハナイカリ	Halenia corniculata		○
620			センブリ	Swertia japonica		○
621			ツルリンドウ	Tripterospermum japonicum	○	○
622		ミツガシワ科	イワイチョウ	Fauria crista-galli	○	○
623		ガガイモ科	イケマ	Cynanchum caudatum	○	○
624			ガガイモ	Metaplexis japonica	○	
625		アカネ科	クルマバソウ	Asperula odorata		○
626			エゾノヨツバムグラ	Galium kamtschaticum		○
627			オオバノヨツバムグラ	Galium kamtschaticum var. acutifolium	○	○
628			ミヤマキヌタソウ	Galium nakaii		○
629			オオバノヤエムグラ	Galium pseudo-asprellum	○	
630			ホソバノヨツバムグラ	Galium trifidum var. brevipedunculatum		○
631			オククルマムグラ	Galium trifloriforme	○	○
632			クルマムグラ	Galium trifloriforme var. nipponicum		○
633			カワラマツバ	Galium verum var. asiaticum f. nikkoense		○
634			ハシカグサ	Hedyotis lindleyana var. hirsuta	○	
635			ツルアリドオシ	Mitchella undulata	○	○
636			アカネ	Rubia argyi	○	
637		ムラサキ科	エゾムラサキ	Myosotis sylvatica		○
638			コシジタビラコ	Trigonotis brevipes var. coronata		○
639			タチカメバソウ	Trigonotis guilielmii	○	○
640		クマツヅラ科	ムラサキシキブ	Callicarpa japonica	○	○
641			カリガネソウ	Caryopteris divaricata		○
642			クサギ	Clerodendrum trichotomum	○	○
643		シソ科	ニシキゴロモ	Ajuga yesoensis	○	
644			ジャコウソウ	Chelonopsis moschata	○	○
645			クルマバナ	Clinopodium chinense var. parviflorum		○
646			ヤマクルマバナ	Clinopodium chinense var. shibetchense		○
647			ミヤマクルマバナ	Clinopodium macranthum	○	○
648			イヌトウバナ	Clinopodium micranthum	○	
649			ミヤマトウバナ	Clinopodium sachalinense	○	○
650			カキドオシ	Glechoma hederacea var. grandis	○	○
651			テンニンソウ	Leucosceptrum japonicum	○	○
652			コシロネ	Lycopus ramosissimus var. japonicus	○	
653			エゾシロネ	Lycopus uniflorus	○	○
654			ラショウモンカズラ	Meehania uriticifolia	○	
655			ミソガワソウ	Nepeta subsessilis		○
656			タテヤマウツボグサ	Prunella vulgaris prunelliformis	○	○
657			ヒキオコシ	Rabdosia japonica		○
658			カメバヒキオコシ	Rabdosia shikokiana var. intermedia f. kameba		○
659			クロバナヒキオコシ	Rabdosia trichocarpa	○	○
660			タイリンヤマハッカ	Rabdosia umbrosa var. excisinflexa	○	○
661			ケナツノタムラソウ	Salvia lutescens var. crenata		○
662			キバナアキギリ	Salvia nipponica		○
663			イブキジャコウソウ	Thymus serpyllum ssp. quinquecostatus		○
664		ナス科	イガホオズキ	Physaliastrum japonicum	○	
665			ヤマホロシ	Solanum japonense		○
666			マルバノホロシ	Solanum maximowiczii		○

表2-2-5(10) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(10/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
667	合弁花類	ゴマノハグサ科	ミヤマコゴメグサ	Euphrasia insignis		○
668			ホソバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. japonica	○	○
669			マルバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. numularia	○	○
670			ヒメコゴメグサ	Euphrasia matsumurae		○
671			タチコゴメグサ	Euphrasia maximowiczii		○
672			トキワハゼ	Mazus pumilus	○	
673			ミヤママコナ	Melampyrum laxum var. nikkoense	○	○
674			シロバナミヤママコナ	Melampyrum laxum var. nikkoense f. albiflorum		○
675			ミゾホオズキ	Mimulus nepalensis		○
676			オオバミゾホオズキ	Mimulus sessilifolius		○
677			ミヤマシオガマ	Pedicularis apodochila		○
678			ヨツバシオガマ	Pedicularis chamissonis var. japonica	○	○
679			クチバシシオガマ	Pedicularis chamissonis var. longirostrata		○
680			オニシオガマ	Pedicularis nipponica	○	○
681			トモエシオガマ	Pedicularis resupinata var. caespitosa		○
682			シオガマギク	Pedicularis resupinata var. oppositifolia	○	○
683			エゾシオガマ	Pedicnlaris yezoensis	○	○
684			ミヤマクワガタ	Pseudolysimachion schmidtianum ssp. senanense		○
685			ヒメクワガタ	Veronica nipponica		○
686			クガイソウ	Veronicastrum japonicum	○	○
687		ノウゼンカズラ科	キリ	Paulownia tomentosa	○	
688		タヌキモ科	ムシトリスミレ	Pinguicula vulgaris var. macroceras		○
689		オオバコ科	オオバコ	Plantago asiatica	○	○
690			ハクサンオオバコ	Plantago hakusanensis	○	○
691		スイカズラ科	ウゴツクバネウツギ	Abelia spathulata var. stenophylla		○
692			エゾニワトコ	Sambucus racemosa ssp. kamtschatica		○
693			ニワトコ	Sambucus racemosa ssp. sieboldiana	○	○
694			ガマズミ	Viburnum dilatatum	○	○
695			コバノガマズミ	Viburnum erosum var. punctatum		○
696			オオカメノキ	Viburnum furcatum	○	○
697			カンボク	Viburnum opulus var. calvescens		○
698			オトコヨウゾメ	Viburnum phlebotrichum		○
699			ケナシヤブデマリ	Viburnum plicatum f. glabrum	○	○
700			ヤブデマリ	Viburnum plicatum var. tomentosum		○
701			ミヤマガマズミ	Viburnum wrightii	○	○
702			ホシナシミヤマガマズミ	Viburnum wrightii f. eglandulosum		○
703			タニウツギ	Weigela hortensis	○	○
704		オミナエシ科	マルバキンレイカ	Patrinia gibbosa		○
705			オミナエシ	Patrinia scabiosaefolia		○
706			コキンレイカ	Patrinia triloba	○	○
707			オトコエシ	Patrinia villosa	○	○
708		マツムシソウ科	マツムシソウ	Scabiosa japonica		○
709			タカネマツムシソウ	Scabiosa japonica japonica var. alpina	○	○
710		キキョウ科	フクシマシャジン	Adenophora divaricata	○	
711			ヒメシャジン	Adenophora nikoensis	○	○
712			マリシャジン	Adenophora nikoensis f. gloliflora		○
713			ホソバノヒメシャジン	Adenophora nikoensis f. lineaefolia		○
714			ミヤマシャジン	Adenophora nikoensis var. stenophylla	○	○
715			ソバナ	Adenophora remotiflora		○
716			シロバナソバナ	Adenophora remotiflora f. leucantha		○
717			ハクサンシャジン	Adenophora triphylla var. jaonica	○	○
718			ツリガネニンジン	Adenophora triphylla var. japonica		○
719			チシマギキョウ	Campanula chamissonis	○	○
720			イワギキョウ	Campanula lasiocarpa		○
721			ホタルブクロ	Campanula punctata		○
722			ツルニンジン	Codonopsis lanceolata	○	○
723			サワギキョウ	Lobelia sessilifolia		○
724			タニギキョウ	Peracarpa carnosa var. circaeoides	○	○
725			シデシャジン	Phyreuma japonicum		○
726		キク科	ノブキ	Adenocaulon himalaicum	○	○
727			オクモミジハグマ	Ainsliaea acerifolia var. subapoda	○	○
728			ヤマハハコ	Anaphalis margaritacea	○	○
729			カワラハハコ	Anaphalis margaritacea ssp. yedoensis	○	
730			チョウジギク	Arnica mallotopus	○	○
731			エゾウサギギク	Arnica unalascensis		○
732			ウサギギク	Arnica unalascensis var. tschonoskyi	○	○
733			ヒトツバヨモギ	Artemisia monophylla	○	○
734			オオヨモギ	Artemisia montana	○	○
735			ミヤマオトコヨモギ	Artemisia pedunculosa		○
736			ヨモギ	Artemisia princeps	○	
737			タカネヨモギ	Artemisia sinanensis	○	○
738			ゴマナ	Aster glehnii var. hondoensis	○	○
739			シラヤマギク	Aster scaber		○
740			アメリカセンダングサ	Bidens frondosa	○	

表2-2-5(11) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(11/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
741	合弁花類	キク科	カニコウモリ	Cacalia adenostyloides	○	○
742			モミジガサ	Cacalia delphiniifolia	○	
743			タマブキ	Cacalia farfaraefolia var. bulbifera		○
744			ヨブスマソウ	Cacalia hastata var. orientalis		○
745			イヌドウナ	Cacalia hastata ssp. tanakae	○	○
746			コバナノコウモリソウ	Cacalia hastata ssp. tanakae var. chokaiensis		○
747			オオカニコウモリ	Cacalia nikomontana		○
748			ヤブタバコ	Carpesium abrotanoides	○	
749			ノッポロガンクビソウ	Carpesium divaricatum var. matsuei		○
750			ミヤマヤブタバコ	Carpesium triste	○	
751			ダキバヒメアザミ	Cirsium amplexifolium		○
752			オニアザミ	Cirsium borealinipponense		○
753			ヒメアザミ	Cirsium buergeri		○
754			タチアザミ	Cirsium inundatum		○
755			ノアザミ	Cirsium japonicum		○
756			ナンブタカネアザミ	Cirsium nambuense	○	○
757			ナンブアザミ	Cirsium nipponicum	○	○
758			ノハラアザミ	Cirsium oligophyllum		○
759			イワインチン	Dendranthema rupestre		○
760			ダンドボロギク	Erechtites hieracifolia	○	
761			ヒメムカシヨモギ	Erigeron canadensis	○	
762			ハルジオン	Erigeron philadelphicus	○	
763			アズマギク	Erigeron thunbergii		○
764			ミヤマアズマギク	Erigeron thunbergii var. glabratus		○
765			ヒヨドリバナ	Eupatorium chinense var. oppositifolium	○	○
766			ヨツバヒヨドリ	Eupatorium chinense ssp. sachalinense	○	○
767			サワヒヨドリ	Eupatorium lindleyanum		○
768			ミヤマコウゾリナ	Hieracium japonicum	○	○
769			ミズギク	Inula ciliaris		○
770			オゼミズギク	Inula ciliaris var. glandulosa		○
771			タカサゴソウ	Ixeris chinensis ssp. strigosa		○
772			ニガナ	Ixeris dentata	○	○
773			シロバナニガナ	Ixeris dentata var. albiflora	○	○
774			タカネニガナ	Ixeris dentata var. alpicola	○	○
775			クモマニガナ	Ixeris dentata var. kimurana		○
776			イワニガナ	Ixeris stolonifera	○	
777			ユウガギク	Kalimeris pinnatifida	○	○
778			ヤマニガナ	Lactuca raddeana var. elata	○	○
779			ミヤマウスユキソウ	Leontopodium fauriei	○	○
780			ウスユキソウ	Leontopodium japonicum	○	○
781			ミネウスユキソウ	Leontopodium japonicum var. shiroumense		○
782			マルバダケブキ	Ligularia dentata	○	○
783			オタカラコウ	Ligularia fischeri	○	○
784			トウゲブキ	Ligularia hodgsonii		○
785			カイタカラコウ	Ligularia kaialpina		○
786			メタカラコウ	Ligularia stenocephala	○	○
787			フキ	Petasites japonicus	○	○
788			コウゾリナ	Picris hieracioides var. glabrescens	○	○
789			オオハンゴンソウ	Rudbeckia laciniata L.	○	
790			イワテヒゴタイ	Saussurea brachycephala		○
791			ミヤマキタアザミ	Saussurea franchetii		○
792			シラネアザミ	Saussurea nikoensis		○
793			クロトウヒレン	Saussurea nikoensis var. sessiliflora	○	○
794			ハンゴンソウ	Senecio cannabifolius	○	○
795			キオン	Senecio nemorensis		○
796			サワオグルマ	Senecio pierotii		○
797			タムラソウ	Serratula coronata ssp. insularis		○
798			コメナモミ	Siegesbeckia orientalis ssp. glabrescens	○	
799			アキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. asiatica	○	○
800			ミヤマアキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. leiocarpa	○	○
801			ヒメジョオン	Stenactis annuus	○	○
802			オヤマボクチ	Synurus pungens	○	○
803			エゾタンポポ	Taraxacum hondoense		○
804			ヤクシソウ	Youngia denticulata	○	
805	単子葉植物	ユリ科	ネバリノギラン	Aletris foliata	○	○
806			ノギラン	Aletris luteoviridis	○	○
807			シロウマアサツキ	Allium schoenoprasum var. orientale		○
808			ギョウジャニンニク	Allium victorialis var. platyphyllum		○
809			ツバメオモト	Clintonia udensis	○	○
810			クロミノツバメオモト	Clintonia udensis f.nigra		○
811			ホウチャクソウ	Disporum sessile	○	○
812			チゴユリ	Disporum smilacinum	○	○
813			エダウチチゴユリ	Disporum smilacinum var. ramosum		○
814			カタクリ	Erythronium japonicum		○

表2-2-5(12) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(12/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
815	単子葉植物	ユリ科	クロユリ	Fritillaria camtshatcensis		○
816			ショウジョウバカマ	Heloniopsis orientalis	○	○
817			ヤブカンゾウ	Hemerocallis fulva var. kwanso		○
818			ゼンテイカ	Hemerocallis middendorfii var. esculenta	○	○
819			イワギボウシ	Hosta longipes		○
820			オオバギボウシ	Hosta montana F.Maekawa	○	○
821			コバギボウシ	Hosta sieboldii f. lancifolia		○
822			タチギボウシ	Hosta sieboldii var. rectifolia		○
823			オオウバユリ	Lilium cordatum var. glehnii	○	○
824			コオニユリ	Lilium leichtliuii var. tigrinum		○
825			ヤマスカシユリ	Lilium maculatum var. monticola		○
826			クルマユリ	Lilium medeoloides	○	○
827			ヒメサユリ	Lilium rubellum	○	○
828			マイヅルソウ	Maianthemum dilatatum	○	○
829			キンコウカ	Narthecium asiaticum	○	○
830			キヌガサソウ	Paris japonica		○
831			ツクバネソウ	Paris tetraphylla	○	○
832			ナルコユリ	Polygonatum falcatum		○
833			ミヤマナルコユリ	Polygonatum lasianthum		○
834			アマドコロ	Polygonatum odoratum var. pluriflorum	○	○
835			ヤマトユキザサ	Smilacina hondoensis		○
836			ユキザサ	Smilacina japonica	○	○
837			ヒロハノユキザサ	Smilacina yesoensis	○	○
838			タチシオデ	Smilax nipponica	○	○
839			シオデ	Smilax riparia var. ussuriensis	○	
840			オオバタケシマラン	Streptopus amplexifolius var. papillatus	○	○
841			ヒメタケシマラン	Streptopus streptopoides	○	○
842			タケシマラン	Streptopus streptopoides var. japonicus		○
843			チシマゼキショウ	Tofieldia coccinea		○
844			チャボゼキショウ	Tofieldia coccinea var. kondoi		○
845			イワショウブ	Tofieldia japonica	○	○
846			ヒメイワショウブ	Tofieldia okuboi	○	○
847			タマガワホトトギス	Tricyrtis latifolia	○	○
848			エンレイソウ	Trillium smallii		○
849			タカネアオヤギソウ	Veratrum maackii var. longebracteatum	○	○
850			アオヤギソウ	Veratrum maackii var. maackioides f. virescens		○
851			コバイケイソウ	Veratrum stamineum	○	○
852			ウラゲコバイケイ	Veratrum stamineum var. lasiophyllum		○
853		ヤマノイモ科	ヤマノイモ	Dioscorea japonica	○	
854			ウチワドコロ	Dioscorea nipponica	○	
855		イグサ科	イ	Juncus effusus var. decipiens	○	○
856			ヒメイ	Juncus effusus f. gracilis		○
857			エゾホソイ	Juncus filiformis	○	○
858			ミヤマホソコウガイゼキショウ	Juncus kamtschatcensis	○	○
859			コウガイゼキショウ	Juncus leschenaultii	○	
860			クサイ	Juncus tenuis	○	
861			クモマスズメノヒエ	Juncus arcuata ssp. unalascensis		○
862			タカネスズメノヒエ	Luzula oligantha		○
863			ヌカボシソウ	Luzula plumosa var. macrocarpa		○
864			ミヤマヌカボシソウ	Luzula rostrata	○	○
865			クロボシソウ	Luzula rufescens	○	○
866			ミヤマスズメノヒエ	Luzula sudetica var. nipponica	○	○
867		ツユクサ科	ツユクサ	Commelina communis	○	○
868			ケツユクサ	Commelina communis L. f. hebespatha Sugimoto		○
869			イボクサ	Murdannia keissak	○	
870		イネ科	ヤマヌカボ	Agrostis clavata	○	○
871			ヌカボ	Agrostis clavata ssp. matsumurae		○
872			ミヤマヌカボ	Agrostis flaccida	○	○
873			コミヤマヌカボ	Agrostis mertensii		○
874			エゾヌカボ	Agrostis scabra		○
875			タカネコウボウ	Anthoxanthum japonicum	○	○
876			キツネガヤ	Bromus pauciflorus		○
877			ノガリヤス	Calamagrostis arundinacea var. brachytricha	○	○
878			カニツリノガリヤス	Calamagrostis fauriei	○	○
879			オニノガリヤス	Calamagrostis gigas		○
880			ヒメノガリヤス	Calamagrostis hakonensis	○	○
881			イワノガリヤス	Calamagrostis langsdorffii		○
882			ヒゲノガリヤス	Calamagrostis longiseta	○	○
883			オオヒゲガリヤス	Calamagrostis longiseta var. longe-aristata	○	○
884			ムツノガリヤス	Calamagrostis matsumurae	○	○
885			ヒナガリヤス	Calamagrostis nana		○
886			タカネノガリヤス	Calamagrostis sachalinensis	○	○
887			ミヤマノガリヤス	Calamagrostis sesquiflora		○
888			コメススキ	Deschampsia flexuosa	○	○

表2-2-5(13) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(13/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
889	単子葉植物	イネ科	メヒシバ	Digitaria ciliaris	○	○
890			アキメヒシバ	Digitaria violascens	○	
891			アブラススキ	Eccoilopus cotulifer	○	
892			イヌビエ	Echinochloa crus-galli	○	
893			カゼクサ	Eragrostis ferruginea	○	○
894			ウシノケグサ	Festuca ovina		○
895			ミヤマウシノケグサ	Festuca ovina ssp. ruprechtii	○	○
896			ミヤマドジョウツナギ	Glyceria alnasteretum	○	○
897			ミヤマコウボウ	Hierochloe alpina		○
898			コメガヤ	Melica nutans		○
899			キタササガヤ	Microstegium japonicum var. boreale	○	
900			アシボソ	Microstegium vimineum var. polystachyum	○	
901			イブキヌカボ	Milium effusum	○	
902			オオヒゲナガカリヤスモドキ	Miscanthus intermedius	○	○
903			ススキ	Miscanthus sinensis	○	○
904			ヌマガヤ	Moliniopsis japonica	○	○
905			ネズミガヤ	Muhlenbergia japonica	○	
906			オオネズミガヤ	Muhlenbergia longistolon	○	
907			ケチヂミザサ	Oplismenus undulatifolius	○	
908			コチヂミザサ	Oplismenus undulatifolius var. japonicus		○
909			ヌカキビ	Panicum bisulcatum	○	
910			スズメノヒエ	Paspalum thunbergii	○	
911			チカラシバ	Pennisetum alopecuroides f. purpurascens	○	
912			ヨシ	Phragmites australis	○	○
913			ツルヨシ	Phragmites japonica	○	
914			スズメノカタビラ	Poa annua	○	○
915			ハクサンイチゴツナギ	Poa hakusanensis		○
916			チシマザサ	Sasa kurilensis	○	○
917			ナガバネマガリ	Sasa kurilensis f. uchidai		○
918			オオバザサ	Sasa megalophylla		○
919			クマイザサ	Sasa senanensis		○
920			アキノエノコログサ	Setaria faberi	○	
921			コツブキンエノコロ	Setaria pallide-fusca	○	
922			キンエノコロ	Setaria pumilla	○	
923			ミヤマアブラススキ	Spodiopogon depauperatus		○
924		サトイモ科	ヒロハテンナンショウ	Arisaema amurense ssp. robustum	○	○
925			コウライテンナンショウ	Arisaema peninsulae Nakai		○
926			ミズバショウ	Lysichiton camtschatcense	○	○
927			ザゼンソウ	Symplocarpus fotidus var. latissimus	○	○
928			ヒメザゼンソウ	Symplocarpus nipponicus		○
929		ミクリ科	ホソバタマミクリ	Sparganium glomeratum var. angustifolium	○	
930		ガマ科	ガマ	Typha latifolia	○	
931		カヤツリグサ科	ミノボロスゲ	Carex albata		○
932			エナシヒゴクサ	Carex aphanolepis		○
933			タテヤマスゲ	Carex aphyllopus	○	○
934			ショウジョウスゲ	Carex blepharicarpa	○	○
935			タカネショウジョウスゲ	Carex blepharicarpa var. dueensis		○
936			ヒメカワズスゲ	Carex brunnescens		○
937			タカネシバスゲ	Carex capillaris		○
938			ミヤマシラスゲ	Carex confertiflora	○	○
939			ヒメカンスゲ	Carex conica		○
940			ハクサンスゲ	Carex curta		○
941			ナルコスゲ	Carex curvicollis	○	○
942			カサスゲ	Carex dispalata		○
943			ミヤマジュズスゲ	Carex dissitiflora		○
944			コタヌキラン	Carex doenitzii	○	○
945			ヤマテキリスゲ	Carex flabellata		○
946			ミヤマクロスゲ	Carex flavocuspis		○
947			オクノカンスゲ	Carex foliosissima		○
948			ニッコウハリスゲ	Carex fulta		○
949			イトキンスゲ	Carex hakkodensis	○	○
950			コハリスゲ	Carex hakonensis		○
951			カワラスゲ	Carex incisa		○
952			ハガクレスゲ	Carex jacens		○
953			ヒゴクサ	Carex japonica	○	
954			ヒカゲスゲ	Carex lanceolata		○
955			ゴウソ	Carex maximowiczii		○
956			キンチャクスゲ	Carex mertensii var. urostachys		○
957			ミタケスゲ	Carex michauxiana var, asiatica		○
958			ヒメシラスゲ	Carex mollicula		○
959			ミヤマカンスゲ	Carex multifolia	○	○
960			ヤチカワズスゲ	Carex omiana		○
961			カワズスゲ	Carex omiana var. monticola	○	○
962			ヒカゲハリスゲ	Carex onoei		○

表2-2-5(14) 現地調査+文献調査の植物確認種一覧(14/14)

No.	分類	科名	和名	学名	現地調査	文献調査
963	単子葉植物	カヤツリグサ科	ヒメスゲ	Carex oxyandra		○
964			グレーンスゲ	Carex parciflora		○
965			ナガボノコジュズスゲ	Carex parciflora var. vaniotii		○
966			タヌキラン	Carex podogyna		○
967			キンスゲ	Carex pyrenaica	○	○
968			キイトスゲ	Carex sachalinensis var. fulva		○
969			サドスゲ	Carex sadoensis		○
970			オオタヌキラン	Carex scitaeformis		○
971			アズマナルコ	Carex shimidzensis		○
972			タガネソウ	Carex siderosticta	○	○
973			クモマシバスゲ	Carex subumbellata var. verecunda		○
974			オノエスゲ	Carex tenuiformis		○
975			ヌイオスゲ	Carex vanheurckii		○
976			オクタヌキラン	Carex × uzenesis		○
977			ヒメクグ	Cyperus brevifolius var. leiolepis	○	
978			コゴメガヤツリ	Cyperus iria	○	
979			カヤツリグサ	Cyperus microiria		○
980			ウシクグ	Cyperus orthostachyus	○	
981			ヌマハリイ	Eleocharis mamilata var. cyclocarpa		○
982			サギスゲ	Eriophorum gracile		○
983			ワタスゲ	Eriophorum vaginatum		○
984			ミヤマイヌノハナヒゲ	Rhynchospora yasudana		○
985			ミネハリイ	Scirpus caespitosus		○
986			ミヤマホタルイ	Scirpus hondoensis	○	○
987			アブラガヤ	Scirpus wichurae	○	○
988			アイバソウ	Scirpus wichurae form. wichurai		○
989			ヒゲアブラガヤ	Scirpus wichurae var. asiaticus		○
990		ショウガ科	ミョウガ	Zingiber mioga	○	
991		ラン科	コアニチドリ	Amitostigma kinoshitae		○
992			ササバギンラン	Cephalanthera longibracteata		○
993			アオチドリ	Coeloglossum viride var. bracteatum		○
994			サイハイラン	Cremastra appendiculata	○	
995			キバナノアツモリソウ	Cypripedium yatabeanum		○
996			サワラン	Eleorchis japonica		○
997			コイチヨウラン	Ephippianthus schmidtii		○
998			ツチアケビ	Galeola septentrionalis	○	
999			オニノヤガラ	Gastrodia elata		○
1000			アケボノシュスラン	Goodyera foliosa var. maximowicziana	○	○
1001			ヒロハツリシュスラン	Goodyera pendula var. brachyphylla		○
1002			ミヤマウズラ	Goodyera schlechtendaliana	○	○
1003			ノビネチドリ	Gymnadenia camtschatica		○
1004			クモキリソウ	Liparis kumokiri	○	
1005			ミヤマフタバラン	Listera nipponica		○
1006			ホザキイチヨウラン	Microstylis monophyllos		○
1007			アリドオシラン	Myrmechis japonica		○
1008			ハクサンチドリ	Orchis aristata	○	○
1009			ウズラバハクサンチドリ	Orchis aristata f. punctata	○	○
1010			オノエラン	Orchis fauriei		○
1011			タカネトンボ	Platanthera chorisiana		○
1012			ミズチドリ	Platanthera hologlottis		○
1013			ヤマサギソウ	Platanthera mandarinorum var. brachycentron		○
1014			タカネサギソウ	Platanthera mandarinorum var. maximowicziana		○
1015			キソチドリ	Platanthera ophrydioides var. monophylla		○
1016			オオヤマサギソウ	Platanthera sachalinensis		○
1017			ホソバノキソチドリ	Platanthera tipuloides		○
1018			コバノトンボソウ	Platanthera tipuloides var. nipponica		○
1019			トキソウ	Pogonia japonica		○
1020			ヤマトキソウ	Pogonia minor		○
1021			ネジバナ	Spiranthes sinensis var. amoena	○	
1022			ショウキラン	Yoania japonica		○
合計119科1022種					561種	908種

※ 科の分類および配列は、植物目録」環境庁 1987年)に準拠した。

(c)注目すべき植物

現地調査で確認された種を対象に、以下の表 2-2-6 に示す基準に該当する種を注目すべき植物として選定した。

表 2-2-6 注目すべき植物の選定基準

番号	選定基準	対象となる種等
1	「文化財保護法」(昭和 25 年 法律第 214 号)	特天 :特別天然記念物 天 :天然記念物
2	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成 4 年 法律第 75 号)	特国 :特定国内希少野生動植物種 国内 :国内希少野生動植物種 国際 :国際希少野生動植物種 緊急 :緊急指定種
3	「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 8 植物Ⅰ(維管束植物)」 (2000 年 環境省)	EX :絶滅 EW :野生絶滅 CR :絶滅危惧ⅠA 類 EN :絶滅危惧ⅠB 類 VU :絶滅危惧Ⅱ類 NT :準絶滅危惧 DD :情報不足 LP :地域個体群
4	「レッドデータブック福島Ⅰ －福島県の絶滅のおそれのある野生生物－(植物/昆虫類/鳥類)」 (2002 年 福島県)	A :絶滅危惧Ⅰ類 B :絶滅危惧Ⅱ類 C :準絶滅危惧 D :希少 N :注意 NE :未評価

選定の結果、上記の選定基準に該当する種として、50 科 131 種が確認された。これらの種の選定基準該当状況について表 2-2-7 に示す。また、表 2-2-7 に示した種のうち、現地調査で確認された 29 科 51 種の一般生態および確認状況を表 2-2-8 に整理した。

なお、選定基準 3 にはホソバタマミクリは掲載されていないが、同書ではタマミクリ(*Sparganium glomeratum*)と、タマミクリの変種であるホソバタマミクリ(*S. g.* var. angustifolium)を区別していないと考えられるため、タマミクリのランクである「絶滅危惧Ⅱ類」とした。

また、トリカブト属の種として、花梗に曲がった毛があるミヤマトリカブトが広範囲で確認されたが、草履塚周辺の草地において、ミヤマトリカブトとは明らかに異なると考えられる、全体的に葉が大きく、花梗の毛が開出する個体が確認された。この個体は形態的な特徴から、近年、飯豊連峰で門田(1999)により新種記載された「イイデトリカブト(*Aconitum iidemontanum*)」である可能性があるが、同属はもともと個体差が大きく、近縁種との区別が困難であり、正確に見極めるためには遺伝子レベルでの解析をする必要があることから、種の同定には至らず「トリカブト属の一種」とした。

表 2-2-7(1) 注目すべき植物一覧

No.	科名	種名	現地調査	文献調査	選定基準			
					1	2	3	4
1	ヒカゲノカズラ科	チシマヒカゲノカズラ		○			EN	NE
2		スギカズラ	○	○				D
3		ヒメスギラン		○				NE
4		コスギラン	○	○				D
5		コケスギラン		○				A
6	ハナヤスリ科	ヒメハナワラビ		○			VU	NE
7	コケシノブ科	ヒメハイホラゴケ	○	○				A
8	コバノイシカグマ科	コバノイシカグマ		○				B
9	オシダ科	オオクジャクシダ		○				D
10	メシダ科	オクヤマワラビ	○	○				NE
11	ウラボシ科	ミヤマウラボシ		○				C
12	サンショウモ科	サンショウモ		○			VU	B
13	アカウキクサ科	オオアカウキクサ		○			VU	A
14	ヒノキ科	ミヤマビャクシン		○				D
15		ミヤマネズ		○				D
16	イチイ科	イチイ		○				D
17		キャラボク	○	○				D
18	ヤナギ科	ドロヤナギ		○				D
19		コゴメヤナギ		○				A
20	タデ科	イブキトラノオ	○	○				C
21		ムカゴトラノオ	○	○				NE
22		タカネスイバ	○	○				C
23		ノダイオウ	○	○			VU	B
24	ナデシコ科	タカネナデシコ		○				D
25		タカネツメクサ	○	○				C
26		シラオイハコベ	○	○				C
27	キンポウゲ科	ミヤマトリカブト	○	○				NE
28		フクジュソウ		○			VU	B
29		スハマソウ		○			NT	
30		ハクサンイチゲ	○	○				C
31		ミヤマハンショウヅル	○	○				B
32		バイカオウレン		○				B
33		ミツバノバイカオウレン	○	○				B
34		ツルキツネノボタン		○				B
35		クモマキンポウゲ		○			CR	
36		シナノキンバイ		○				B
37	シラネアオイ科	シラネアオイ	○	○				C
38	メギ科	トガクシショウマ		○				A
39	オトギリソウ科	オクヤマオトギリ		○				A
40	ケシ科	オサバグサ		○				B
41	アブラナ科	イワハタザオ		○				B
42		ミヤマタネツケバナ	○	○				B
43		ハクセンナズナ		○				C
44	ベンケイソウ科	ホソバイワベンケイ		○				NE
45		ミヤママンネングサ		○				A
46	ユキノシタ科	アラシグサ	○	○				A
47		ヒメウメバチソウ	○	○				NE
48		コウメバチソウ	○	○				NE
49		ヤシャビシャク	○	○			VU	B
50		クロクモソウ		○				B
51		フキユキノシタ		○				B
52	バラ科	ミヤマダイコンソウ	○	○				NE
53		タカネイバラ		○				A
54		コガネイチゴ	○	○				B
55		ベニバナイチゴ	○	○				D
56		ミヤマウラジロイチゴ		○				D
57		タカネナナカマド	○	○				NE
58	マメ科	オヤマノエンドウ	○	○				D
59	モチノキ科	オクノフウリンウメモドキ	○	○				C
60	ニシキギ科	ヒロハツリバナ		○				D
61	スミレ科	キバナノコマノツメ	○	○				B
62		ウスバスミレ		○				C
63		タカネスミレ		○			NT	
64	アカバナ科	ヒメアカバナ		○				A
65		シロウマアカバナ		○				NE

表 2-2-7(2) 注目すべき植物一覧

No.	科名	種名	現地調査	文献調査	選定基準			
					1	2	3	4
66	セリ科	ミヤマトウキ	○	○				A
67		ホタルサイコ		○				B
68		ハクサンサイコ		○				C
69		セリモドキ		○				C
70		オナガヤブニンジン		○				NE
71	イワウメ科	イワウメ	○	○				D
72		ヒメイワカガミ		○				D
73	ツツジ科	ウラシマツツジ	○	○				D
74		イワヒゲ		○				NE
75		アオノツガザクラ	○	○				D
76		ツガザクラ	○	○				D
77		オオバツツジ		○				D
78		マルバウスゴ	○	○				NE
79	サクラソウ科	ハクサンコザクラ	○	○				D
80		オオサクラソウ		○				NE
81	リンドウ科	オヤマリンドウ	○	○				D
82		イイデリンドウ	○	○			VU	D
83		ハナイカリ		○				D
84	アカネ科	エゾノヨツバムグラ		○				D
85	ムラサキ科	エゾムラサキ		○				NE
86	シソ科	ミソガワソウ		○				D
87		タテヤマウツボグサ	○	○				D
88		ケナツノタムラソウ		○				D
89	ナス科	ヤマホロシ		○				D
90	ゴマノハグサ科	マルバコゴメグサ	○	○			VU	C
91	タヌキモ科	ムシトリスミレ		○				C
92	オオバコ科	ハクサンオオバコ	○	○				D
93	スイカズラ科	コバノガマズミ		○				D
94	オミナエシ科	コキンレイカ	○	○				D
95	マツムシソウ科	マツムシソウ		○				D
96	キキョウ科	チシマギキョウ	○	○				D
97	キク科	チョウジギク	○	○				D
98		エゾウサギギク		○				D
99		ウサギギク	○	○				D
100		タカネヨモギ	○	○				D
101		コバナノコウモリソウ		○				D
102		イワインチン		○				D
103		ミヤマアズマギク		○				D
104		タカサゴソウ		○			VU	C
105		クモマニガナ		○				D
106		ミヤマウスユキソウ	○	○				D
107		トウゲブキ		○				D
108		ミヤマキタアザミ		○			VU	
109	ユリ科	シロウマアサツキ		○				B
110		イワギボウシ		○				C
111		ヤマスカシユリ		○			VU	B
112		ヒメサユリ	○	○			EN	C
113		チシマゼキショウ		○				B
114		ヒメイワショウブ	○	○				B
115	イグサ科	クモマスズメノヒエ		○			NT	
116	ミクリ科	ホソバタマミクリ	○				(VU)	B
117	カヤツリグサ科	タカネシバスゲ		○			EN	
118		ミヤマクロスゲ		○				B
119		キンチャクスゲ		○				B
120		キンスゲ	○	○				C
121		オノエスゲ		○			VU	B
122		ヌイオスゲ		○			VU	B
123	ラン科	コアニチドリ		○			VU	B
124		キバナノアツモリソウ		○			CR	A
125		サワラン		○				B
126		アケボノシュスラン	○	○				B
127		ヒロハツリシュスラン		○			EN	
128		ホザキイチヨウラン		○				B
129		タカネトンボ		○			VU	
130		トキソウ		○			VU	C
131		ヤマトキソウ		○				B

表2-2-8(1) 注目すべき植物の概要

科名	種名	一般生態				確認状況
		特徴	花期	全国分布	県内分布	
ヒカゲノカズラ科	スギカズラ	高山帯・亜高山帯の草原や林床に生育する、常緑性シダ植物。高さは10～20cm。茎は地上を長く匍匐し、まばらに分枝する。直立した茎には、長さ6～20mmで線状被針形の葉を輪生する。	-	北海道、本州(中部地方以北)。	北塩原村西吾妻山、猪苗代町磐梯山、舘岩村田代山、山都町飯豊山、福島市鬼面山	1箇所で多数確認。
	コスギラン	高山帯の地上や岩上に生育する、常緑性シダ植物。高さは5～10cm。茎の基部は斜上し、分枝して直立した茎を伸ばす。直立した茎は数回叉状に分枝し、長さ5～7mmの線状被針形の葉を輪生する。	-	北海道、本州(静岡県・岐阜県以北)。	吾妻山	1箇所で1株を確認。
コケシノブ科	ヒメハイホラゴケ	陰湿な山地の岩上などに生育する、常緑性シダ植物。根茎は横走し、比較的狭い間隔で葉をつける。葉は3回羽状複葉で、葉身は長さ3～5cmの三角状楕円形から広被針形。	-	北海道(後志)、本州(日本海側)、北九州。	熱塩加納村、会津若松市	2箇所で多数確認。
メシダ科	オクヤマワラビ	高山帯・亜高山帯の草原や岩場に生育する、夏緑性シダ植物。根茎は太く斜上し、葉を叢生する。葉は3回羽状中裂～深裂で、葉身は長さ6～10cmの三角状被針形。	-	北海道、本州(中部地方以北)。	飯豊山	1箇所で1株を確認。
イチイ科	キャラボク	高山帯・亜高山帯の風衝地に生育する常緑性低木。高さは1～3m。幹は主幹が不明瞭で地面をはうことが多い。葉は枝に不規則な螺旋状につき、長さ1～2cmの線形。雌雄別株で、雄花は淡黄色で、雌花には緑色の鱗片に包まれた胚珠が1個ある。	3～5月	本州(山形県～鳥取県の日本海側)。	県中部・会津地方	6箇所で多数確認。
タデ科	イブキトラノオ	低山帯から亜高山帯の草地に生育する多年草。高さは50～120cm。根生葉の葉身は長さ8～20cmの卵状長楕円形。花穂は長さ3～6cmで、花は白色から淡紅紫色。	7～9月	北海道、本州、四国、九州。	会津地方	2箇所で多数確認。
	ムカゴトラノオ	高山帯・亜高山帯の草地や林縁に生育する多年草。高さは7～70cm。根生葉の葉身は長さ2～13cmの広線形。花穂は長さ2～7.5cmで、花は白色から淡紅色。	7～10月	北海道、本州(中部地方以北)。	旭岳、飯豊山	5箇所で多数確認。
	タカネスイバ	高山帯・亜高山帯の草地や林縁に生育する多年草。高さは30～100cm。茎葉は長さ6～15cmのほこ形。翼状萼片はほぼ円形で全縁。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津地方	4箇所で多数確認。
	ノダイオウ	道端や畑地などに生育する多年草。高さは60～150cm。茎の下部の葉は大きく、長さ6～15cmのほこ形。翼状内萼片は広倒心形で低鋸歯縁または全縁。	6～8月	北海道・本州(中部地方以北および和歌山県など)。	中通り地方・会津地方	1箇所で3株を確認。
ナデシコ科	タカネツメクサ	高山帯の岩場や砂礫地に生育する多年草。高さは2～6cm。茎は根ぎわからよく分枝して株立ちとなり、倒れてマット状に広がる。葉は数対つき、5～20mmの線形。花は直径約1cmで白色。	7～8月	本州(中部地方・飯豊山)。	吾妻山、飯豊山	1箇所で多数確認。
	シラオイハコベ	亜高山帯の樹林に生育する多年草。高さは15～35cm。茎は直立し、上部で枝を分ける。葉は柄がなく対生し、長さ2～7cmの広被針形から被針形。花は白色で2深裂し、萼より短い。	6～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津地方	1箇所で約50株を確認。
キンポウゲ科	ミヤマトリカブト	高山帯・亜高山帯の草地に生育する多年草。高さは50～100cm。葉身は長さ幅ともに6～13cmで、3深裂～中裂する。花序は散房状、花は紫色で長さ25～40mm、花柄には曲がった毛がある。	8～9月	本州(中部地方から東北地方南部)。	尾瀬	広範囲で多数確認。
	ハクサンイチゲ	高山帯の草地に生育する多年草。高さは15～60cm。根生葉は数個から10数個あり、1回3出複葉で、小葉はさらに2～3回切れ込む。茎はは1～3回深裂する。花は1つの茎に2～6個つけ、白色で直径2～3.5cm。	6～8月	本州(中部地方以北)。	会津地方、会津駒ケ岳、飯豊山三国山	広範囲で多数確認。

表2-2-8(2) 注目すべき植物の概要

科名	種名	一般生態				確認状況
		特徴	花期	全国分布	県内分布	
キンポウゲ科	ミヤマハンショウヅル	低山帯から亜高山帯の林縁や礫地に生育するつる性低木。長さは30～100cm。葉は2回3出複葉で、小葉は卵状被針形で荒い鋸歯がある。花は紅紫色、直径2.5～3cmの鐘形で下向きに咲く。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津地方、飯豊山	広範囲で多数確認。
	ミツバノバイカオウレン	高山帯・亜高山帯の針葉樹林や林縁、ササ原などに生育する多年草。高さ7～15cm。葉は3出複葉で、小葉は倒卵状くさび形で、上半部に鋸歯がある。花は白色で直径12～15mm。	5～7月	本州(関東・中部地方の日本海側から東北地方)。	高山	1箇所で多数確認。
シラネアオイ科	シラネアオイ	低山帯から亜高山帯の林内や林縁に生育する多年草。高さは花時に15～30cm。茎葉は3個で、下の2個は掌状に切れ込み、上の1個は鋸歯縁。花は青紫色で直径5～10cm。	5～7月	北海道、本州(東北地方、関東・中部地方の日本海側)。	県北地方、会津地方	広範囲で多数確認。
アブラナ科	ミヤマタネツケバナ	高山帯の流れ沿いの砂礫地に生育する多年草。高さは4～5cm。根生葉は奇数羽状複葉で、小葉は長さ2～6mmの長楕円形から倒卵形。花は白色で花弁は長さ4～6mm。	7～8月	北海道、本州(東北地方、中部地方)。	会津地方	1箇所で18株を確認。
ユキノシタ科	アラシグサ	高山帯の草地や林縁に生育する多年草。ふつう1個の根生葉があり、葉身は長さ3～7cmの腎円形、掌状に7～9浅裂または中裂する。花弁は黄緑色で、萼片よりやや小さい。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津地方	広範囲で多数確認。
	ヒメウメバチソウ	高山帯のやや湿った草地や雪田跡に生育する多年草。数個の有柄の根生葉と1個の無柄の茎葉をつける。葉身は長さ幅とも7～15mmで、腎円形から広卵形。花は白色で直径8～10mm。花弁の基部は柄状で、開花時に重ならならず、仮雄しべは3～5裂する。	8月	本州(中北部)。	会津地方	1箇所で約30株を確認。
	コウメバチソウ	低山帯から高山帯の湿った草地や岩場に生育する多年草。数個の有柄の根生葉と1個の無柄の茎葉をつける。葉身は卵形または広卵形。花は白色で直径約1cm。花弁は開花時に互いに重なり、仮雄しべは7～11裂する。	7～9月	北海道、本州(中部地方以北)。	中通り地方、会津地方	4箇所で多数確認。
	ヤシャビシャク	落葉広葉樹の樹上に生育する落葉小低木。樹幹から垂れ下がり、長さ50～100cmになる。葉は短枝の先に2～5個集まってつく。葉身は直径3～5cmの腎円形から五角状円形で、掌状に3～5浅裂し、縁には浅い欠刻状の鋸歯がある。花は淡緑白色で、短枝の先に1～2個ずつつく。	4～5月	本州、四国、九州。	浜通り地方、中通り地方、会津地方	3箇所で合計3株が大径木の幹に着生。
バラ科	ミヤマダイコンソウ	高山帯の風当たりの強い岩場に生育する多年草。高さは10～30cm。根生葉の頂小葉はほぼ円形で、茎葉は3～4個あり、単葉で茎を抱く。花は黄色で直径1.5～2cm。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北、大峰山、石鎚山)。	会津旭岳、飯豊山、朝日山	2箇所で多数確認。
	コガネイチゴ	高山帯・亜高山帯の針葉樹林の林内や林縁に生育する矮性低木。高さは5～12cm。茎は細く、刺はなく、地をはってのびる。小葉は鳥足状に3裂するか、5全裂する。花は白色で直径1.5～2cm。	6～7月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津飯豊山、駒ヶ岳	2箇所で多数確認。
	ベニバナイチゴ	高山帯・亜高山帯の林縁や流れに沿って生育する低木。高さは1～1.5m。茎は直立し、刺はない。葉は3出複葉で頂小葉は長さ幅とも3～7cmの菱形状卵形。花は濃紅色で下向きに咲き、直径2～3cm。	6～7月	北海道(西南部)、本州(中部地方以北の日本海側)。	飯豊山、吾妻山、会津駒ケ岳	2箇所で数十株を確認。
	タカネナナカマド	高山帯の林縁や草地に生育する落葉低木。高さは1～2m。葉は7～17cmの奇数羽状複葉。小葉は3～5対で、長さ4～6cmの卵状長楕円形、縁には鋭い鋸歯がある。花序は斜上し、淡紅色の花を10個程度つける。果実は直径10～12mmの楕円形で、赤色に熟す。	6～7月	北海道、本州(中部地方以北)。	会津飯豊山、燧ケ岳	広範囲で多数確認。
マメ科	オヤマノエンドウ	高山帯の砂礫地や乾いた草地に生育する多年草。茎は長さ5～10cm。葉は奇数羽状複葉で、小葉は9～15枚、長さ5～10mmの狭卵形。花は花茎の先に1～2個つき、紅紫色で長さ17～20mm。	6～8月	本州(飯豊山、北・中央・南アルプス、御嶽山、八ガ岳)。	飯豊山	広範囲で多数確認。

表2-2-8(3) 注目すべき植物の概要

科名	種名	一般生態				確認状況
		特徴	花期	全国分布	県内分布	
モチノキ科	オクノフウリンウメモドキ	山地に生育する落葉低木。高さは2～3m。葉は互生し、長さ4～10cmの長卵状楕円形で鋸歯があり、葉裏は無毛。本年枝や短枝の葉腋から長さ2～3cmの柄をのばし、白い小さな花をつける。果実は直径約6mmの球形で、赤色に熟す。	6～7月	北海道(西南部)、本州(東北地方から北陸地方)。	会津地方	1箇所で2株を確認。
スミレ科	キバナノコマノツメ	高山帯・亜高山帯の礫地や草地に生育する多年草。高さは3～15cm。葉は茎に3～4個つき、幅1.5～3.5cmの腎円形で波状の鋸歯がある。花は黄色で褐色の条が入り、花弁は長さ8～13mm。	6～8月	北海道、本州(中部地方以北)、四国、九州(屋久島)。	吾妻山、飯豊山、燧ケ岳	広範囲で多数確認。
セリ科	ミヤマトウキ	低山帯から亜高山帯の岩上などに生育する多年草。高さは20～50cm。葉は1～3回3出羽状複葉で、表面に光沢があり、小葉には鋭い重鋸歯がある。花序は複散形花序で花弁は白色。	7～8月	北海道、本州(滋賀県以北)。	県中部、会津地方	広範囲で多数確認。
イワウメ科	イワウメ	高山帯の岩場に生育する常緑矮性低木。高さは2～5cm。茎は細く地をはって広がり、密に葉をつけマット状となり岩を被う。葉は革質、長さ6～15mmの細い倒卵形で全縁。花は白色でやや黄色味を帯び、直径1cm程度。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	飯豊山、燧ケ岳、吾妻山	広範囲で多数確認。
ツツジ科	ウラシマツツジ	高山帯の草地や砂礫地に生育する落葉矮性低木。高さ2～5cm。葉は厚く、長さ2～5cmの倒卵形で、縁に多数の先の円い鋸歯がある。花は黄白色で長さ約5mmのつぼ形。果実は直径8～9mmの球形。	6～7月	北海道、本州(中部地方以北)。	飯豊山、西吾妻山	広範囲で多数確認。
	アオノツガザクラ	高山帯の雪田跡や礫地に群生する常緑矮性低木。高さは10～30cm。茎は地にねて根をだし、枝はよく分枝する。葉は長さ5～15mmの広線形で、縁に細鋸歯がある。花冠は黄緑色で、直径6～9mmのつぼ形。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	吾妻山、飯豊山	広範囲で多数確認。
	ツガザクラ	高山帯・亜高山帯の風の強い岩場に生育する常緑矮性低木。高さは5～20cm。茎の下部は地にねて、枝はよく分枝する。葉は長さ5～8mmの線形で、縁に細鋸歯がある。花冠は淡紅色で、直径約5mmの鐘形。	7～8月	本州(東北南部から中部地方、奈良県、鳥取県)、四国(愛媛県)。	飯豊山、燧ケ岳、朝日岳、吾妻山	広範囲で多数確認。
	マルバウスゴ	高山帯・亜高山帯の林縁や林内に生育する落葉低木。高さは30～100cm。葉は長さ1～3cmの広卵形から円形で、縁全体に細かい鋸歯がある。花冠は赤みを帯びた淡黄緑色で、直径約5mmの扁平なつぼ形。果実は直径約8mmの扁球形。	6～7月	本州(中部地方以北の日本海側)。	吾妻山、飯豊山、駒ヶ岳	広範囲で多数確認。
サクラソウ科	ハクサンコザクラ	高山帯・亜高山帯の雪田の融雪跡や湿った草地に生育する多年草。高さは5～15cm。葉はやや多肉で短い根茎に束生し、長さ3～8cmの倒卵状くさび形で鋸歯がある。花冠は紅紫色、花喉部は黄白色で直径約2cm。	7～8月	本州(飯豊山から白山までの日本海側)。	飯豊山、会津駒ケ岳、尾瀬	広範囲で多数確認。
リンドウ科	オヤマリンドウ	高山帯・亜高山帯に生育する多年草。高さは15～60cm。葉は長さ3～6cmの広被針形から狭卵形。花冠は濃紫色で長さ2～3cm、花冠裂片も副片も平開しない。	8～9月	本州(東北地方南部から中部地方)。	飯豊山、吾妻山、鬼面山	広範囲で多数確認。
	イイデリンドウ	高山帯の草地に生育する多年草。高さは5～15cm。葉は長さ1.2～1.5cmの卵状長楕円形。花冠は青紫色で長さ2～2.7cm。萼裂片の先は平開しない。	7～8月	本州(飯豊山)。	飯豊山尾西岳	2箇所で多数確認。
シソ科	タテヤマウツボグサ	高山帯・亜高山帯の草地に生育する多年草。高さは20～40cm。葉は長さ3.5～7cmの広卵形から狭卵形。花冠は紫色で、長さ2.5～3cm、下唇は上唇より短い。	7～8月	本州(中部地方以北の日本海側)。	飯豊山、大峠	2箇所で多数確認。

表2-2-8(4) 注目すべき植物の概要

科名	種名	一般生態				確認状況
		特徴	花期	全国分布	県内分布	
ゴマノハグサ科	マルバコゴメグサ	高山帯・亜高山帯の草地に生育する1年草。葉は長さ6～8mmの広倒卵形で、上半部に2～3対の鈍鋸歯がある。花冠は白色で下唇の中央裂片の内面に黄色の斑紋がある。	8～9月	本州(飯豊山、磐梯山)。	飯豊山、磐梯山	広範囲で多数確認。
オオバコ科	ハクサンオオバコ	高山帯・亜高山帯の湿った草地や流れのふちに生育する多年草。葉はやわらかく、長さ3～8cmの楕円形から倒卵状楕円形。花冠は赤褐色で長さ2～2.5cm。	7～8月	本州(東北地方から中部地方の日本海側)。	飯豊山	広範囲で多数確認。
オミナエシ科	コキンレイカ	山地の岩場に生育する多年草。高さは20～60cm。葉は対生し、葉身は幅3～10cm、掌状に3～5中裂する。花序は集散花序で、直径約5mmの黄色の小花をつける。	7～8月	本州(北陸地方から東北地方)。	飯豊山、磐梯山、浅草岳、旭岳、甲子渓谷、旭岳、燧ケ岳	広範囲で多数確認。
キキョウ科	チシマギキョウ	高山帯の砂礫地や岩場に生育する多年草。高さは5～13cm。根生葉は長さ1.5～9cmのへら形で、茎葉は小さく少ない。花冠は青紫色で長さ3～3.5cm、3分の1程度5裂する。	7～8月	北海道、本州(青森県を除く東北地方から中部地方)。	飯豊山	広範囲で多数確認。
キク科	チョウジギク	深山の多湿の斜面に生育する多年草。高さは20～85cm。葉は対生し、やや厚く、長さ7～12.5cmの長楕円状被針形。頭花は6～9個が散房状につき、柄は長く密に白毛がある。小花は筒状の両性花で、花冠は黄色。	8～10月	本州、四国。	金山町、只見町、桧枝岐村尾瀬ヶ原、小沢平	広範囲で多数確認。
	ウサギギク	高山帯の草地や砂礫地に生育する多年草。高さは7～35cm。茎葉は2～3対が対生し、長さ6～12cmのさじ形、縁に小さい鋸歯がある。頭花は1本の茎に1個つき、黄色で直径3.5～6cm。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	飯豊山、下郷町大峠	広範囲で多数確認。
	タカネヨモギ	高山帯の草地や砂礫地に生育する多年草。高さ20～50cm。葉は長さ10～15cmで3回羽状に全裂し、茎の下方に集まる。頭花は直径8～12mmで、総状に下向きにつく。	7～8月	本州(東北地方、中部地方)。	飯豊山	広範囲で多数確認。
	ミヤマウスユキソウ	高山帯の乾いた草地に生育する多年草。高さは4～15cm。根生葉はロゼット状、長さ2.5～6cmの狭倒被針形、茎葉は線形でともに綿毛がある。放射状の総包葉は直径2.5～5cmで、頭花は4～10個が密生する。	7～8月	本州(秋田駒ガ岳、焼石岳、鳥海山、月山、朝日山地、飯豊山)。	飯豊山	広範囲で多数確認。
ユリ科	ヒメサユリ	低山帯から亜高山帯の草地に生育する多年草。高さは30～80cm。葉は互生し、長さ5～10cmの倒被針形。花は淡紅紫色で長さ5～7cm、茎頂に数個つき、横向きに咲く。	5～8月	本州(宮城・山形・福島・新潟県の県境一帯)。	飯豊連峰、会津北西部、半田山	広範囲で多数確認。
	ヒメイワショウブ	高山帯・亜高山帯の礫地や岩上に生育する多年草。高さは5～15cm。根生葉は長さ3～8mmで先は急にとがり、縁に細かい鋸歯がある。花序は長さ1～4cm、花被片は淡緑白色で長さ約3mm。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	飯豊連峰	1箇所で4株を確認。
ミクリ科	ホソバタマミクリ	浅い水中に生育する多年草。下部の葉は長く、浮葉となることもあり、幅2～4mmの線形。頭花は腋上生で、雄頭花は雌頭花に接してつき1～2個。熟した頭花は直径14～20mm。	7～8月	本州(北部高山)。	尾瀬ヶ原、吾妻山	1箇所で多数確認。
カヤツリグサ科	キンスゲ	高山帯の砂礫地や雪田に生育する多年草。高さは5～40cm。葉は幅1～2mmで、基部の鞘は淡褐色。小穂は1個が直立し、長さ1～2cmで、上方に短く雄花部がある。果胞は黄褐色、長さ4～5.5mmで、果時には開出する。	7～8月	北海道、本州(中部地方以北)。	吾妻連峰、飯豊連峰、会津駒ケ岳	1箇所で多数確認。
ラン科	アケボノシュスラン	山地の落葉樹林下に生育する多年草。高さは5～10cm。葉は4～5個を互生し、長さ2～4cmの円形から卵状楕円形。花序は直立し淡紅紫色の花を3～7個つける。	9～10月	北海道、本州、四国、九州。	中通り地方、会津地方	2箇所で多数確認。

③植生分布調査

a.調査方法

調査対象範囲内の空中写真判読による群落区分を行い、概略植生区分図を作成した。その後現地を踏査して概略植生区分図を修正し、現存植生図（1/25,000）を作成した。群落の区分は相観及び優占種によって行った。なお、登山者の踏圧等により裸地化した場所などがあれば、その旨がわかるように整理した。

b.調査期日

平成 17 年 9 月 1 日～2 日(予備調査)

平成 17 年 9 月 7 日～12 日(第 1 回調査)

c.調査結果

(a)植生図

既存の植生図及び航空写真を参考にし、現地踏査による修正を加え、調査範囲の現存植生図を作成した（図 2-2-1 参照）。この結果、調査地の植生は表 2-2-9 に示す土地利用を含む 20 区分に分類された。

なお、植生区分の名称は基本的に、環境省によって実施された、第 3、4 回自然環境保全基礎調査(植生調査)によって作成された当該地域の植生図の凡例に準拠した。

表 2-2-9 植生区分

Ⅰ. 寒帯・高山帯自然植生	Ⅴ. 湿原植生
1. 高山低木群落	13. 高層湿原
2. 高山ハイデ及び風衝草原	Ⅵ. 植林地・耕作地植生
3. 雪田草原	14. 常緑針葉樹植林
Ⅱ. 亜寒帯・亜高山帯自然植生	15. スギ・ヒノキ植林
4. ダケカンバ－ササ群落	16. 耕作地
5. チシマザサ群落	Ⅶ. その他
6. ミヤマナラ群集	17. 集落等
Ⅲ. ブナクラス域自然植生	18. 人工裸地
7. ブナ-チシマザサ群落	19. 自然裸地(雪田を含む)
8. 自然低木群落	20. 開放水域
9. 自然草原	
Ⅳ. ブナクラス域代償植生	
10. ミズナラ群落	
11. 二次草地及び低木群落	
12. 伐採跡地群落	

N

Scale=1:25,000

0 500 1000m

図2-2-1(1)　現存植生図

凡　例

Ⅰ．寒帯・高山帯自然植生
- 高山低木群落
- 高山ハイデ及び風衝草原
- 雪田草原

Ⅱ．亜寒帯・亜高山帯自然植生
- ササ-ダケカンバ群落
- チシマザサ群落
- ミヤマナラ群集

Ⅲ．ブナクラス域自然植生
- ブナ-チシマザサ群落
- 自然低木群落
- 自然草原

Ⅳ．ブナクラス域代償植生
- ミズナラ群落
- 二次草地及び低木群落
- 伐採跡地群落

Ⅴ．湿原植生
- 高層湿原

Ⅵ．植林地・耕作地植生
- 常緑針葉樹植林
- スギ･ヒノキ植林
- 耕作地

Ⅶ．その他
- 集落等
- 人工裸地
- 自然裸地(雪田を含む)
- 開放水域

凡　例

Ⅰ．寒帯・高山帯自然植生
- 高山低木群落
- 高山ハイデ及び風衝草原
- 雪田草原

Ⅱ．亜寒帯・亜高山帯自然植生
- ササ-ダケカンバ群落
- チシマザサ群落
- ミヤマナラ群集

Ⅲ．ブナクラス域自然植生
- ブナ-チシマザサ群落
- 自然低木群落
- 自然草原

Ⅳ．ブナクラス域代償植生
- ミズナラ群落
- 二次草地及び低木群落
- 伐採跡地群落

Ⅴ．湿原植生
- 高層湿原

Ⅵ．植林地・耕作地植生
- 常緑針葉樹植林
- スギ･ヒノキ植林
- 耕作地

Ⅶ．その他
- 集落等
- 人工裸地
- 自然裸地(雪田を含む)
- 開放水域

N

Scale=1:25,000

0　500　1000m

図2-2-1(2)　現存植生図

凡　例

Ⅰ．寒帯・高山帯自然植生
- 高山低木群落
- 高山ハイデ及び風衝草原
- 雪田草原

Ⅱ．亜寒帯・亜高山帯自然植生
- ササ-ダケカンバ群落
- チシマザサ群落
- ミヤマナラ群集

Ⅲ．ブナクラス域自然植生
- ブナ-チシマザサ群落
- 自然低木群落
- 自然草原

Ⅳ．ブナクラス域代償植生
- ミズナラ群落
- 二次草地及び低木群落
- 伐採跡地群落

Ⅴ．湿原植生
- 高層湿原

Ⅵ．植林地・耕作地植生
- 常緑針葉樹植林
- スギ･ヒノキ植林
- 耕作地

Ⅶ．その他
- 集落等
- 人工裸地
- 自然裸地(雪田を含む)
- 開放水域

N

Scale=1:25,000

0　500　1000m

図2-2-1(3)　現存植生図

(b)植生概況

調査地は、福島、山形、新潟の三県にまたがる飯豊連峰の、山麓から山頂に至る範囲であり、福島県喜多方市（旧耶麻郡山都町）、西会津町と、山形県、新潟県の県境部分を含んでいる。調査地の標高は350m前後の山麓部から、標高2,100m超える高山帯までを含むため、標高の違いによって様々な植生が分布している。

山麓部の標高の低い場所は、主にブナクラス域の代償植生であるミズナラ群落となっており、二次草地、植林地、耕作地なども部分的にみられる。標高 600m を越える付近からは、ブナクラス域の自然植生であるブナ-チシマザサ群落が広範囲に分布し、急斜面など、雪崩の多発する場所では樹林が発達せず、低木群落や草本群落となっている。

一方、標高 1,300m 程度以上の場所では、亜高山帯の自然植生である、ダケカンバ-ササ群落、チシマザサ群落、ミヤマナラ群集などがみられるようになり、さらに標高 1,600m 以上の場所では高山帯の自然植生である、高山低木群落、高山ハイデ及び風衝草原、雪田植生などもみられるようになる。

飯豊連峰は、日本海型気候の影響を強く受ける、豪雪地であることから、亜高山帯の針葉樹林を形成するシラビソやオオシラビソの優占する常緑針葉樹林帯を欠き、標高が高くなるにつれて、ブナ林の群落高が次第に低くなり、ミヤマナラなどの優占する低木林へと移行する。このため、本来の森林限界よりもずっと低い、標高 1,300～1,500m 前後から高木林がみられなくなり、高山帯のような植生となる。このような植生帯はしばしば「偽高山帯」と呼ばれ、飯豊連峰をはじめとする東北地方の日本海側山岳地のような多雪地にみられる特徴の一つである。

この偽高山帯や高山帯の風衝草原では、主稜線に沿うところどころで、強風によって植被や土壌の一部が縞状に削り取られ、地表に細長い裸地や溝ができているのが観察できる。これらの縞状の裸地は、風食による植被の破壊により起こり、結果的に強風地の植物群落に種の多様性をもたらす役割を果たしていると考えられている。裸地は最初無植生だが、ソリフラクション(斜面の地表土壌がゆっくりと移動する現象)などの働きで礫が集積し、安定化すると、ミヤマウシノケグサやホソバコゴメグサなどの先駆植物が侵入する。それに続いてチシマギキョウやミヤマウスユキソウなどが混生し、さらにハクサンイチゲやコタヌキランが加わるなど、遷移の進行に伴って植物の種類は急速に増加する。これに対し、強風地で広い面積を占め、極相に達していると考えられるイネ科の草本を主体とする風衝草原では、植物の種類は大幅に減少してしまう（小泉、2005）。

また、飯豊連峰の特徴的な植生として雪田植生が挙げられる。飯豊連峰のような日本海側の山岳地では、冬季の強い西風により、稜線付近の雪が吹き飛ばされ、風背側となる東側斜面の積雪量が多くなる。この偏東積雪により、稜線東側にはいつまでも雪が残り、雪田植生が発達する。また、しばしば雪崩がおきるため、東側斜面が侵食され、東側が急峻な非対称山稜となる（図 2-2-2 参照）。

なお、雪田植生は一様なものではなく、窪地などの水の溜まりやすい場所では湿性草原と

なり、砂礫地など水はけの良い場所では中性草原となる。このように、立地環境や雪解け時期の違いにより異なった群落がモザイク状に分布することも雪田植生の特徴である。

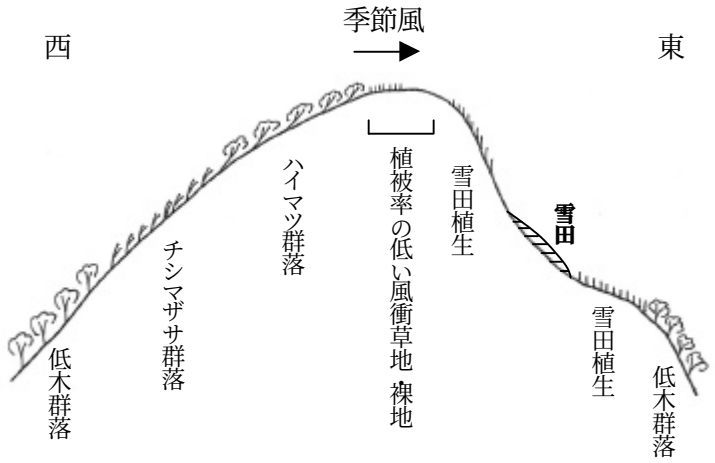


図 2-2-2 雪田周辺の状況

④群落組成調査

a.調査方法

調査対象範囲内の各群落を代表する地点にコドラートを設置し、各植物の被度・群度を記録することにより植物社会学的群落調査を行った。コドラートは高山帯の雪田植生を中心に 33 地点に設置した。なお、コドラートの設置にあたっては、対象となる群落をよく観察して、その群落が典型的に発達している区域の中からできるだけ均質な場所を選定した。

また、群落の経年的な変化を把握するため、継続的に同じ地点で調査出来るようコドラートの範囲を図上に記録すると共に、GPS を用いて測位し、緯度、経度の情報を記録した。

b.調査期日

平成 17 年 9 月 7 日～12 日(第 1 回調査)

c.調査結果

(a)群落組成調査地点

群落組成調査は、調査地の稜線部周辺にみられる高山・亜高山帯の植生において実施した。調査地点は、飯豊連峰の特徴的な植生である雪田植生を中心に設定し、表 2-2-10 に示す合計 33 地点で調査を実施した。これらの結果について後述し、群落組成調査票を資料編に示す。

表 2-2-10 群落組成調査地点一覧

群落No.	群落名 •植生区分	優占種
Q1	ミヤマナラ群集	ナナカマド
Q2	雪田草原	チングルマ
Q3	高山低木群落	ハイマツ
Q4	高山ハイデ及び風衝草原	イワウメ
Q5	雪田草原	蘚類の一種 イワイチョウ
Q6	雪田草原	チングルマ
Q7	雪田草原	ヌマガヤ
Q8	雪田草原	蘚類の一種 イワイチョウ
Q9	雪田草原	蘚類の一種 モウセンゴケ ミヤマホソコウガイゼキショウ
Q10	高山低木群落	ハイマツ
Q11	雪田草原	ヌマガヤ
Q12	雪田草原	チングルマ
Q13	チシマザサ群落	チシマザサ
Q14	雪田草原	コバイケイソウ
Q15	雪田草原	ハクサンイチゲ
Q16	高山低木群落	ハイマツ チシマザサ
Q17	高山ハイデ及び風衝草原	ミネズオウ
Q18	雪田草原	ハクサンイチゲ
Q19	雪田草原	チングルマ
Q20	雪田草原	キンスゲ
Q21	雪田草原	ミヤマホソコウガイゼキショウ
Q22	雪田草原	イワイチョウ
Q23	雪田草原	カニツリノガリヤス
Q24	雪田草原	ヒゲノガリヤス
Q25	チシマザサ群落	チシマザサ
Q26	ホソバタマミクリ群落	ホソバタマミクリ
Q27	雪田草原	タテヤマスゲ
Q28	高山低木群落	タカネナナカマド
Q29	雪田草原	ハクサンボウフウ
Q30	雪田草原	ナンブタカネアザミ
Q31	高山低木群落	ミネカエデ
Q32	雪田草原	エゾホソイ
Q33	雪田草原	アラシグサ

(b)各群落の概要

高山低木群落は、稜線部と稜線近くの斜面上部にみられ、広範囲に分布していた。特に稜線上の緩やかな斜面に広くみられた。調査地点は 5 箇所設定した。低木層は、高さ 0.6～1m、植被率は 80～100%と高く、主にハイマツが優占し、ハクサンシャクナゲ、アカミノイヌツゲ、チシマザサなどが混生していた。草本層は、高さ 0.2～0.4m、植被率は 5～30%と低く、目立った優占種はみられなかったが、コケモモ、ガンコウラン、ツルツゲなどの低木や、マイヅルソウ、オノエイタドリ、ミヤマアキノキリンソウなどの草本類が多く生育していた。

高山ハイデ及び風衝草地は、稜線上の風衝砂礫地や岩上に分布していた。調査地点は 2 箇所設定した。階層は草本層 1 層のみで、高さ10cm 程度、植被率は 60～80%であり、岩上に着生するイワウメやミネズオウが優占し、ヒメクロマメノキ、クロマメノキ、ウラシマソウなどの低木類や、コキンレイカ、キバナコマノツメ、ミヤマウスユキソウなどの草本類も混生していた。

チシマザサ群落は、稜線の両側斜面にみられる代表的な植生であり、斜面上部だけでなく斜面中部以下にも広く分布していた。調査地点は2 箇所設定した。階層は草本層1 層のみで、高さ 0.7～1.4m、植被率は 100%と高く、ほぼチシマザサのみから構成されていたが、ミヤマホツツジ、ウラジロハナヒリノキなどの低木類や、ミツバオウレン、コイワカガミ、マイヅルソウ、ヒメタケシマランなどの草本類もわずかに生育していた。

ミヤマナラ群集は、チシマザサ群落と同様に稜線の両側斜面にみられる代表的な植生であるが、特に風衝地や急傾斜地に広く分布していた。調査地点は 1 箇所設定した。低木層は、高さ1.7m、植被率は70%であり、ナナカマドが優占し、ミネカエデ、ミヤマナラ、アカミノイヌツゲ、ミネザクラなどが混生していた。草本層は、高さ 1.0m、植被率は 80%であり、チシマザサが優占し、ツルシキミ、アカミノイヌツゲ、オオカメノキなどの低木類や、マイヅルソウ、ミツバオウレン、ヒメタケシマランなどの草本類も生育していた。

ホソバタマミクリ群落は、稜線上にみられる湿地で確認された。分布面積が小面積であったため植生区分として挙げなかったが、特徴的な群落であったため、調査地点を 1 箇所設定した。階層は草本層 1 層のみ、植被率は 75%でホソバタマミクリのみであり、水深 20cm 程度の水中に根をはり、水面に葉を浮かべた状態で生育していた。

雪田植生は、雪田が形成されやすい東側斜面や南側斜面に主に分布していた。前述したように、雪田植生には立地環境などの違いにより、様々なタイプの群落が形成される。今回、雪田植生に設定した 22 箇所の調査地点の中から、代表的な雪田植生のタイプを抽出し、以下に分布状況や構成種の特徴について述べる。

【雪田植生タイプ1】

本タイプは、ヌマガヤ、ヒゲノガリヤス、カニツリノガリヤスなどのイネ科の草本類や、ショウジョウスゲ、タテヤマスゲなどのカヤツリグサ科の草本類が高い被度で生育している植生タイプである。このような植生は、調査地の雪田植生では最も広範囲にみられた植生タイプであり、立地環境もやや急な斜面から平坦な場所まで、また、雪渓周辺などの湿潤な場所から稜線付近のやや乾燥した場所まで、比較的多様な環境に成立していた。

本調査の群落組成調査地点では、Q7、Q11、Q14、Q23、Q24、Q27 が本タイプに属し、各地点の優占種(カッコ内は優占度・群度)は順に、ヌマガヤ(5・5)、ヌマガヤ(4・4)、コバイケイソウ(4・3)、カニツリノガリヤス(3・3)、ヒゲノガリヤス(4・4)、タテヤマスゲ(4・4)であった。草本層は高さ0.4～0.9m、植被率は75～100%と高かった。構成種は上記の種が高い被度で生育するほか、コバイケイソウ、ハクサンボウフウ、シラネニンジン、ネバリノギランなども生育していた。

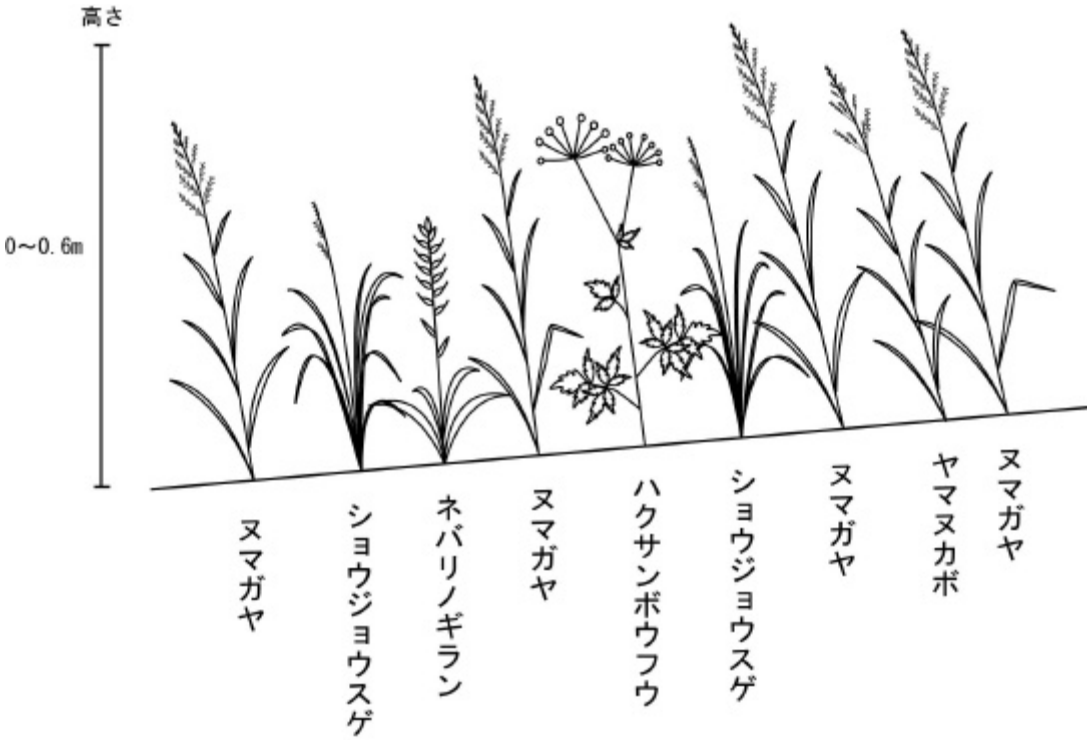


図 2-2-3 雪田植生タイプ1(Q11)

【雪田植生タイプ 2】

本タイプは、チングルマやイワイチョウが高い被度で生育しており、雪田植生の代表的な植生タイプである。このような植生は、雪田植生タイプ 1 と同様に、調査地の広範囲にみられた植生タイプであるが、立地環境は緩やかな斜面や平坦な場所であり、雪田や池塘周辺部などの湿潤な場所に成立していた。

本調査の群落組成調査地点では、Q2、Q6、Q12、Q19、Q22 が本タイプに属し、各地点の優占種(カッコ内は優占度・群度)は順に、チングルマ(3・3)、チングルマ(5・5)、チングルマ(4・4)、チングルマ(4・4)、イワイチョウ(3・3)であった。草本層は高さ 0.2～0.6m、植被率は 80～100%と高かった。構成種は上記の種が高い被度で生育するほか、コイワカガミ、イブキボウフウ、ハクサンボウフウ、カニツリノガリヤス、ネバリノギラン、ハクサンオオバコなども生育していた。

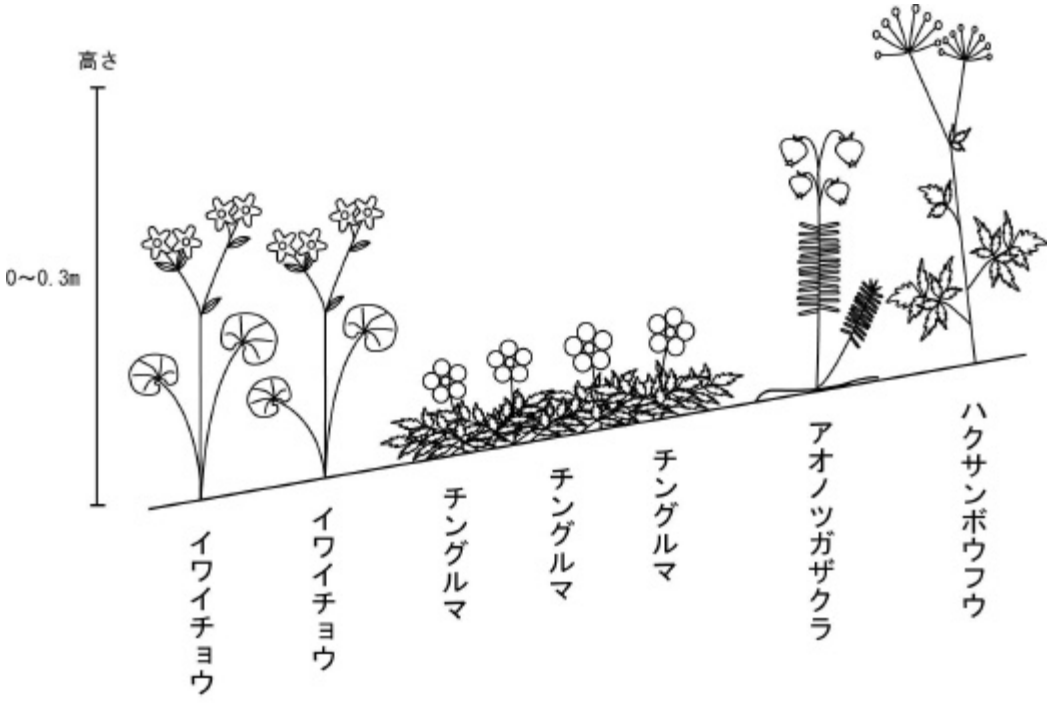


図 2-2-4 雪田植生タイプ 2(Q2)

【雪田植生タイプ 3】

本タイプは、ミヤマホソコウガイゼキショウ、エゾホソイなどのイグサ科の草本類や、コケ植物である蘚類(ミズゴケ類など)が、比較的高い被度で生育している植生タイプである。このような植生は局所的にみられ、立地環境は緩やかな斜面、平坦な場所、凹地であり、池塘、池、小さな流れの水際など、雪田植生タイプ 2 と比べてより湿潤な場所に成立していた。

本調査の群落組成調査地点では、Q5、Q8、Q9、Q21、Q32 が本タイプに属し、各地点の優占種(カッコ内は優占度 -群度)は順に、蘚類の一種(4 -4) -イワイチョウ(2 -3)、蘚類の一種(3 -3) -イワイチョウ(3 -3)、蘚類の一種(4 -4) -モウセンゴケ(2 -3) -ミヤマホソコウガイゼキショウ(2 -2)、ミヤマホソコウガイゼキショウ(3 -3)、エゾホソイ(4 -4)であった。草本層は高さ 0.15～0.3m と低く、植被率は 70～100%と高かった。構成種は上記の種が高い被度で生育するほか、ハクサンコザクラ、シラネニンジン、キンコウカ、チングルマなども生育していた。

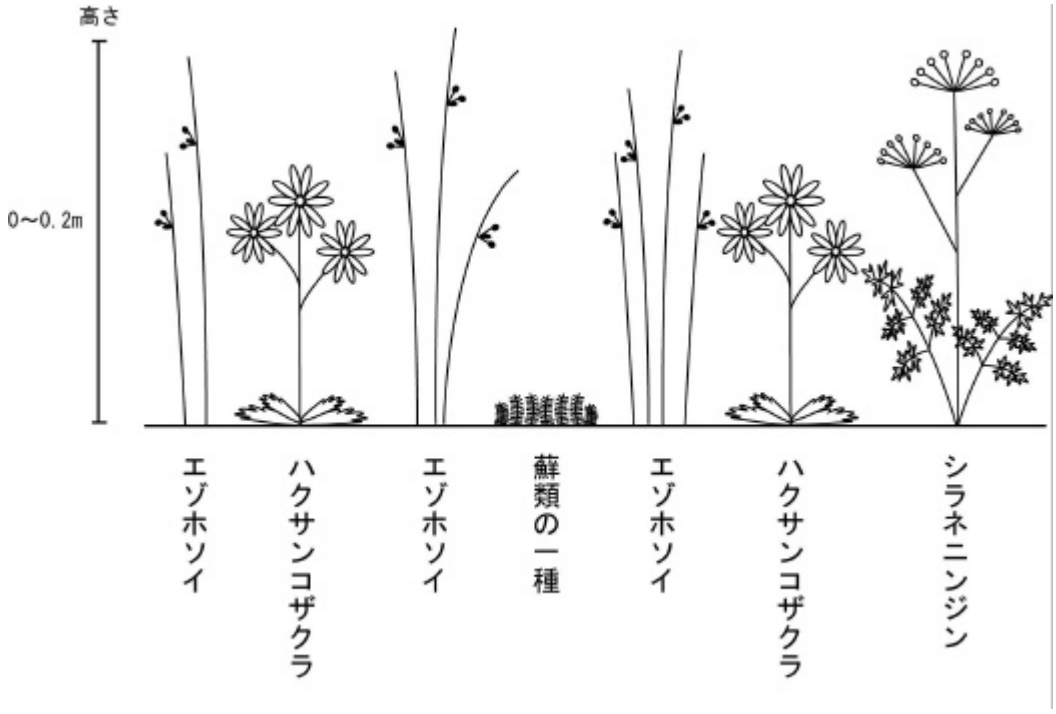


図 2-2-5 雪田植生タイプ 2(Q32)

⑤聞き取り調査

a.調査方法

飯豊連峰の植物に詳しい有識者に聞き取りを行い、飯豊連峰の植物の特徴や、飯豊連峰における植物の生育状況等を把握した。聞き取り対象者は表 2-2-11 に示す通りである。

表 2-2-11 聞き取り調査対象者（植物）

氏 名	備 考
折笠常弘氏	会津生物同好会会長 福島生物同好会

b.調査結果

現地調査の結果は概ね妥当なものと考えられる。ただし、調査時期や踏査ルートの問題から、確認されているラン科などの種数がやや少ない。この他にもフタバランやイチヨウランなどが生育している可能性があると考えられる。

現地調査で確認されたイイデトリカブトの疑いのある個体については、ミヤマトリカブトとは別種であり、全体的に葉が大きく、花梗の毛が開出するという形態的な特徴を見る限りではイイデトリカブトである可能性がある。しかしトリカブト属は個体差が大きいので、正式に見極めるためには遺伝子レベルでの解析をすることが望ましく、さらに精査する必要がある。

現地確認種のうち、スギカズラやイワウメなどは減少傾向にある種である。両種は早池峰山においても生育地は山頂近くに限られている。

飯豊連峰の特徴は、多雪であり山に保水力があるため、雪田植生が良く発達し、高山植物の種類や量が多いことが挙げられる。また、山体の歴史が古いことから、イイデリンドウをはじめとする固有種や、様々な蘚苔類、古い形質をもった種なども多く、学術的にも貴重な山塊である。

飯豊連峰は会津地方では古くから信仰対象となっているほか、雪が多いことから、山麓部や周辺地域にも清冽な水を供給しており、農林業や食文化などの上でも様々な恩恵を与えてくれる山である。

⑥飯豊連峰の植物や植生の特徴

a.雪田植生

雪田植生は、中部地方以北の主に日本海側の雪の多い山岳地帯に発達し、垂直分布では、亜高山帯から高山帯にかけて分布している。飯豊連峰においても日本海型の気候に属する多雪地帯であるため、夏季にも消雪しない雪田が多くみられ、雪田周辺部の湿潤な立地環境に雪田植生が広がっている。特に飯豊山から御西岳に至る緩やかな稜線部や南東側斜面、御西岳から烏帽子岳方向に伸びる稜線の東側に位置する御西岳北側斜面などには広大な雪田植生が分布している。

このような場所には、地形や雪解け時期の違いにより多様な群落が形成されると共に、様々な高山植物や湿生植物が生育するため、極めて重要な環境であると言える。また、通常、湿地環境は土壌の蓄積により、徐々に乾性な立地環境へと変化していくが、雪田植生が成立する環境は、低温のため微生物が少なく、有機物の分解速度も遅いため土壌が形成されにくい。このように雪田植生は、長期間維持される貴重な湿地環境に成立するという点でも重要な植生であると考えられる。

雪田植生(飯豊山～御西岳間)

b.固有種・分布限界種

現地調査において確認された種のうち、飯豊連峰の固有種としてイイデリンドウが挙げられる。イイデリンドウは、花冠の萼裂片の先が平開しない点などで、近縁のミヤマリンドウと容易に区別される。調査を行った時期はイイデリンドウの花期の終わりに近く、開花個体が少なかったため、広範囲では確認できなかったが、稜線部に広く分布していると思われる。また、飯豊連峰と磐梯山でのみ確認されているマルバコゴメグサも、稜線部の風衝砂礫地や岩上などで広く確認された。

分布限界種としては、飯豊連峰が分布の南限にあたるミヤマウスユキソウや、分布の北限にあたるタカネツメクサ、ハクサンコザクラ、オヤマリンドウなどが確認された。タカネツメクサの確認場所は限られていたが、ハクサンコザクラ、オヤマリンドウ、ミヤマウスユキソウは、稜線部の広い範囲で多数確認された。

固有種や準固有種の生育地が重要であることは言うまでもないが、分布限界に生育する地域個体群は、同種であっても他の地域個体群と異なった形質を備えることがあり、このような固有種や分布限界種を産する飯豊連峰は、植物地理学的にも重要な場所であると言える。

c.帰化植物（外来種）

現地調査の結果、エゾノギシギシ、ムラサキツメクサ、シロツメクサ、アメリカセンダングサ、ヒメムカシヨモギ、ハルジオンなど合計 13 種の帰化植物(逸出種は含み、植栽種は除く)が確認された。これらの種は、山麓部にみられる集落や耕作地の周辺などで主に確認されたが、稜線部の登山道沿いや山小屋周辺部においても、エゾノギシギシとシロツメクサが確認された。また、帰化植物ではないが、低地の路傍や耕作地に生育するオオバコやスズメノカタビラについても、稜線部の同様の場所に確認された。稜線部で確認されたこのような帰化植物や、本来の生育地から離れた種は、登山客の靴や衣服などに付着した種子によって持ち込まれたと考えられ、今後の分布状況の変化には注意が必要である。ただ、確認種全体での帰化率(帰化植物種数/全確認種数)は約 2%と極めて低く、飯豊連峰には人為的影響の少ない豊かな自然環境が残されていることがうかがえる。

d.登山道沿いの裸地化

飯豊連峰は古くから信仰の山として親しまれ、現在も多くの登山客が訪れている。このため、度重なる登山客の往来により、登山道沿いや山小屋周辺部では裸地化した場所が多くみられた。 特に裸地化が著しい場所としては、御沢小屋跡～地蔵山間の長坂や、切合小屋付近、飯豊山～御西岳付近などが挙げられる。こうした裸地化は、登山客の踏圧や幕営地としての利用と、その後の雨水による侵食によるものと考えられ、場所によっては登山道が 1m 以上も溝状にえぐれていたり、数ｍもの幅で裸地化しているところもみられた。

裸地化している場所の中でも、特に危惧される場所は、飯豊山～御西岳間の雪田草原が挙げられる。雪田草原は飯豊連峰を代表する最も貴重な植生の一つであるが、土壌が薄く、脆弱な環境であり、一旦裸地化してしまうと回復には非常に時間がかかると言われている。このため、利用者への啓蒙や、植生保護のための対策、植生回復のための移植など、早急に何らかの対策を実施するのが望ましい。

御西小屋周辺の裸地

■ 引用文献

山形県総合学術調査会．1975．飯豊連峰　総合学術調査報告
蜂谷　剛・樫村利道．1979．自然観察ガイドブック　飯豊山の自然
新潟県．1983．新潟県のすぐれた自然　植物編
小荒井　実．1984．飯豊山・花の旅
馬場義仲．1985．飯豊連峰の植生　その1(高山風衝低木群落)　福島生物 28：23-26
馬場義仲．1986．飯豊連峰の植生　その2(高山風衝草原群落)　福島生物 29：39
宮脇　昭．1987．日本植生誌　東北
福島県植物誌編さん委員会．1987．福島県植物誌
馬場義仲．1987．飯豊連峰の植生　その3(剣ヶ峰の植生)　福島生物 30：13-14
馬場義仲．1988．飯豊連峰の植生　その4(高山の風衝岸壁の植生)　福島生物 31：27-28
山都町史編さん委員会．1989．山都町史　第一巻　通史編Ⅰ
蜂谷　剛．1994．福島県博物誌
門田　裕一．1999．アジア産トリカブト属(キンポウゲ科)の分類学的研究Ⅳ．3 新種と1 新変種の記載　植物研究雑誌 vol.74:282-295
安部　武．2000．飯豊連峰の花　福島生物 43：19-24
環境省．2000．改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 8 植物Ⅰ(維管束植物)
福島県．2002．レッドデータブック福島　Ⅰ－福島県の絶滅のおそれのある野生生物－(植物・昆虫類・鳥類)
井上　邦彦．2005．山と高原地図 10　飯豊山
小泉武栄．2005．風食による植被の破壊がもたらした強風地植物群落の種の多様性　-飯豊山地の偽高山帯における事例-長野県植物研究会誌 38:1-9

(3)鳥類

①文献調査

a.調査方法

飯豊連峰における鳥類の文献を収集し、周辺の鳥類相、渡り及び繁殖の時期、希少種の有無、集団分布地の位置及び状況、狩猟と鳥獣保護区等、その他周辺の状況について調査した。整理の対象とした文献を表 2-3-1 に示す。

表 2-3-1 鳥類の文献一覧

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料 1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料 2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料 3	山都町史 第一巻 通史編 I	山都町史編さん委員会、1989
資料 4	鳥類生息状況調査報告書	福島県、1991
資料 5	レッドデータブックふくしま I 福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002

b.調査結果

飯豊連峰、及びその周辺地区での生息記録のある鳥類について整理し、表 2-3-2 に示す。これらのうち、国や県のレッドデータブックに選定されている種は 26 種が挙げられる。

飯豊連峰における鳥類の特徴としては、広大な山域を有する割に、高標高地に生息する種類は貧弱で、個体数も多くないということが指摘されている。これは飯豊連峰が世界的な多雪地であり、一年の半分以上が雪に覆われ、渓谷部も春の遅い時期まで雪に埋もれているといったことから、各種鳥類の生息には厳しい環境であることによるものと考えられている。一方で、雪解けの早い山麓部のブナ林などでは、種数も個体数も多いとされる。

飯豊連峰における渡りや繁殖時期等は、ほとんど知見が無いが、周辺地域と概ね同様な時期と考えられる。ただし、飯豊連峰は雪が多いことから、繁殖の開始時期は遅くなる傾向があると考えられる。

飯豊連峰は福島、山形、及び新潟の 3 県にまたがる広大な山塊であるが、福島県部分の 1,063ha が「飯豊鳥獣保護区」、山形県部分の 11,436ha が「飯豊山鳥獣保護区」、新潟県部分の 9,180ha が「北股岳鳥獣保護区」に、それぞれ指定されている。

なお、飯豊連峰には、著名な集団分布地、集団繁殖地等は存在しない。

表 2-3-2(1) 文献調査による鳥類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	文献名					注目種選定基準			
				資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	天然記念物	種の保存法	環境省RDB	福島県RDB
1	カモ	カモ	オシドリ	●		●						
2	タカ	タカ	トビ	●		●	●					
3			オオタカ	●		●				国内	VU	A
4			ノスリ	●		●		●				C
5			サシバ	●		●						C
6			クマタカ	●		●		●		国内	EN	A
7			イヌワシ					●	天	国内	EN	A
8		ハヤブサ	ハヤブサ	●		●				国内	VU	A
9	キジ	キジ	ウズラ			●					DD	A
10			ヤマドリ	●		●						
11			キジ			●						
12	ツル	クイナ	ヒクイナ			●	●					B
13			バン			●						C
14	チドリ	シギ	ヤマシギ			●						NE
15	ハト	ハト	キジバト	●		●	●					
16	カッコウ	カッコウ	ジュウイチ	●		●						
17			カッコウ	●		●						
18			ツツドリ	●		●	●					
19			ホトトギス	●	●	●	●					
20	フクロウ	フクロウ	トラフズク	●		●						C
21			オオコノハズク	●		●						NE
22			アオバズク	●		●						B
23			フクロウ	●		●						
24	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	●	●	●						
25	アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ			●						
26			アマツバメ	●		●						
27	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	●		●						
28			アカショウビン	●	●	●						B
29			カワセミ	●		●						
30		ブッポウソウ	ブッポウソウ	●		●						C
31	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	●		●						
32			アカゲラ	●	●	●						
33			コゲラ	●	●	●						
34	スズメ	ヒバリ	ヒバリ			●						C
35		ツバメ	ツバメ	●		●	●					
36			イワツバメ	●	●	●						
37		セキレイ	キセキレイ	●		●	●					
38			セグロセキレイ	●		●						
39			ビンズイ	●	●	●						
40			タヒバリ	●								
41		サンショウクイ	サンショウクイ	●	●	●					VU	C
42		ヒヨドリ	ヒヨドリ	●		●	●					
43		モズ	チゴモズ	●		●					VU	A
44			モズ	●		●						
45		カワガラス	カワガラス	●	●	●						
46		ミソサザイ	ミソサザイ	●	●	●	●					
47		イワヒバリ	イワヒバリ	●	●	●						
48			カヤクグリ	●		●						
49		ツグミ	コマドリ			●						
50			コルリ	●		●						
51			ジョウビタキ				●					
52			マミジロ	●		●						D
53			トラツグミ	●		●						
54			クロツグミ			●						B
55			ツグミ			●	●					
56		ウグイス	ヤブサメ	●	●	●	●					
57			ウグイス	●	●	●	●					
58			コヨシキリ			●						C
59			オオヨシキリ			●						C
60			メボソムシクイ	●	●							
61			エゾムシクイ			●						
62			センダイムシクイ	●		●	●					
63		ヒタキ	キクイタダキ	●		●	●					
64			キビタキ	●	●	●						
65			オオルリ	●	●	●	●					
66			サメビタキ	●								
67			コサメビタキ	●		●						B

表 2-3-2(2) 文献調査による鳥類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	文献名					注目種選定基準			
				資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	天然記念物	種の保存法	環境省RDB	福島県RDB
68		カササギヒタキ	サンコウチョウ	●		●						C
69		エナガ	エナガ	●	●	●	●					
70		シジュウカラ	コガラ	●	●	●						
71			ヒガラ	●	●	●	●					
72			ヤマガラ	●	●	●						
73			シジュウカラ	●		●	●					
74		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	●		●						
75		キバシリ	キバシリ			●						D
76		メジロ	メジロ	●		●						
77		ホオジロ	ホオジロ	●		●	●					
78			カシラダカ			●	●					
79			ノジコ	●		●					NT	N
80		アトリ	アトリ			●						
81			カワラヒワ	●		●	●					
82			マヒワ			●						
83			ベニヒワ			●						
84			イスカ			●						
85			ウソ	●		●						
86			イカル	●		●						
87			シメ			●						
88		ハタオリドリ	スズメ	●		●						
89		ムクドリ	コムクドリ			●						
90			ムクドリ	●		●						
91		カラス	カケス	●		●	●					
92			オナガ			●						
93			ホシガラス	●	●	●						
94			ミヤマガラス			●						
95			ハシボソガラス	●		●	●					
96			ハシブトガラス	●		●						
合計 13目37科96種				71種	21種	91種	24種	3種	1種	4種	8種	26種

注目種選定基準
天然記念物】特 :特別天然記念物、天 :天然記念物
種の保存法】際 :国際希少野生動植物種、内 :国内希少野生動植物種、緊 :緊急指定種
環境省RDB】CR :絶滅危惧ⅠA類、EN :絶滅危惧ⅠB類、VU :絶滅危惧Ⅱ類、NT :準絶滅危惧、DD :情報不足、LP :地域個体群
福島県RDB】A :絶滅危惧Ⅰ類、B :絶滅危惧Ⅱ類、C :準絶滅危惧、D :希少、N :注意、NE :未評価

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料3	山都町史 第一巻 通史編Ⅰ	山都町史編さん委員会、1989
資料4	鳥類生息状況調査報告書	福島県、1991
資料5	レッドデータブックふくしまⅠ福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002

②現地調査

a.調査方法

鳥類調査は、周辺域の鳥類相および分布を把握するため、以下の調査を実施した。調査時期は夏季、冬季の2回とした。

なお、『レッドデータブックふくしま』等に記載されている注目すべき種については、確認地点をプロットすると共に、個体数、確認状況等を記録した。

(a)定点記録法

見通しのよい場所に調査定点を設定して、出現する鳥類の種類と個体数、繁殖行動等を記録した。調査定点は6地点を設定し、1地点あたりの観察時間は1～2時間とした。観察する範囲は種の確認が出来る範囲とした。なお、調査地点は、山頂部や稜線上などの見晴らしのよい地点のほか、『レッドデータブックふくしま』に記載されている希少猛禽類等が出現しやすい場所に設定した。定点調査の位置を図2-3-1に示す。

(b)ラインセンサス法

調査定線上をゆっくり歩きながら、調査定線から片側50m（両側で100m）以内の範囲に出現する鳥類の種類と個体数、繁殖行動等を記録した。調査定線は5定線（1定線あたり3km程度）を設定した。なお、調査定線は、標高2,000m付近の雪田草原のほか、標高1,000m以下の森林帯、1,800m前後までの亜高山帯などにそれぞれ設けることとし、様々な鳥類を確認出来るよう留意した。ラインセンサスルートを図2-3-1に示す。

(c)任意観察法

定点や定線間の移動時や宿泊地周辺の夜間時などに確認された鳥類について、種名、個体数、繁殖の状況、出現した環境等を記録した。

b.調査期日

平成17年9月1日～2日(予備調査)

平成17年9月7日～11日、9月16日(第1回調査)

平成17年12月13日～15日(第2回調査)

凡　例

ラインセンサスルート

定点観察調査地点

定点1
定点2
定点3
定点4
定点5
定点6

ルート1
ルート2
ルート3
ルート4
ルート5
ルート6

1:50,000
0　500　1000　2000

図2-3-1　鳥類調査位置図

c.調査結果

(a)現地調査による生息確認種

現地調査の結果、10 目 28 科 72 種(カワラバトを含む)の鳥類の生息が確認された。確認種の目別の内訳を表 2-3-3、鳥類確認種目録を表 2-3-4 にそれぞれ示す。

確認種の目別の種数では、スズメ目に代表される陸域の鳥類が 18 科 48 種と最も多く、全体の約 67%を占めた。次いで多かったのがタカ目の 2 科 9 種で、以下、キツツキ目の 4 種、カモ目、チドリ目、アマツバメ目の 2 種、コウノトリ目、キジ目、ハト目、ブッポウソウ目、外来種等の、それぞれ 1 種の順であった。

このようにスズメ目が多い構成は、もともとの日本産鳥類の目別構成種数を反映したものであり、内陸部の鳥類相には一般的な傾向であるが、主に山地～高山帯での確認種であることを反映して、スズメ目に代表される陸域の鳥類の割合がとりわけ多くなっている。一方、水域環境は、山麓部の渓流、沢のほか、稜線上の池塘などが見られる程度で、相対的には多くないことから、コウノトリ目、カモ目、チドリ目など、水鳥類の構成比は少なくなっている。

調査時期別の結果では、9 月が 61 種、12 月が 31 種で、9 月の方がはるかに多くの種が確認された。このように冬季の種数が少ないのは、12 月は山麓部のみの調査であったのに対して、9 月は山麓部～高山帯までの広い範囲で調査を行ったことに加え、調査地が有数の多雪地であることから、もともと冬季の生息種が少なくなることによるものと考えられる。

なお、特筆される種としては、イワヒバリ、カヤクグリといった高山性鳥類に混じって、標高 2,000m 前後の稜線上で確認されたオバシギが挙げられる。本種は通常春や秋の渡り時期に海岸の干潟などで見られる種であり、飯豊連峰のような高山帯で観察されることは極めて希なことと考えられるが、近年同様に北アルプスの高山帯で観察された例(小島ほか、2005)があり、興味深い。

また、イヌワシやクマタカ等のタカ目に代表される猛禽類の種数が多い点も特筆される点である。これら猛禽類の多くは高次捕食者に位置づけられる、生態系の豊かさを指標する種であり、その多くがレッドデータブック等に選定されている希少性の高い種である。

表 2-3-3 現地調査による確認種の目別内訳

目名	科数	種数	備 考
コウノトリ	1	1	
カモ	1	2	
タカ	2	9	
キジ	1	1	
チドリ	1	2	
ハト	1	1	カワラバトは含まない
アマツバメ	1	2	
ブッポウソウ	1	1	
キツツキ	1	4	
スズメ	18	48	
外来種等)	-	1	カワラバト(ハト目ハト科)
合計 10 目 28 科 72 種			

表 2-3-4 現地調査による鳥類確認種一覧

No.	目名	科名	種名		9月	12月
			和名	学名		
1	コウノトリ	サギ	アオサギ	*Ardea cinerea*	○	
2	カモ	カモ	オシドリ	*Aix galericulata*	○	○
3			コガモ	*Anas crecca*		○
4	タカ	タカ	ハチクマ	*Pernis apivorus*	○	
5			トビ	*Milvus migrans*	○	○
6			オオタカ	*Accipiter gentilis*	○	
7			ハイタカ	*Accipiter nisus*	○	
8			ノスリ	*Buteo buteo*	○	
9			クマタカ	*Spizaetus nipalensis*	○	○
10			イヌワシ	*Aquila chrysaetos*	○	
11		ハヤブサ	ハヤブサ	*Falco peregrinus*	○	
12			チョウゲンボウ	*Falco tinnunculus*	○	
13	キジ	キジ	ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*	○	○
14	チドリ	シギ	オバシギ	*Calidris tenuirostris*	○	
15			アオシギ	*Gallinago solitaria*		○
16	ハト	ハト	キジバト	*Streptopelia orientalis*	○	
17	アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ	*Hirundapus caudacutus*	○	
18			アマツバメ	*Apus pacificus*	○	
19	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	*Ceryle lugubris*	○	
20	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	*Picus awokera*	○	
21			アカゲラ	*Dendrocopos major*	○	○
22			オオアカゲラ	*Dendrocopos leucotos*		○
23			コゲラ	*Dendrocopos kizuki*	○	○
24	スズメ	ツバメ	ツバメ	*Hirundo rustica*	○	
25			イワツバメ	*Delichon urbica*	○	
26		セキレイ	キセキレイ	*Motacilla cinerea*	○	
27			セグロセキレイ	*Motacilla grandis*	○	
28			ビンズイ	*Anthus hodgsoni*	○	
29		ヒヨドリ	ヒヨドリ	*Hypsipetes amaurotis*	○	○
30		モズ	モズ	*Lanius bucephalus*	○	
31		カワガラス	カワガラス	*Cinclus pallasii*	○	○
32		ミソサザイ	ミソサザイ	*Troglodytes troglodytes*	○	○
33		イワヒバリ	イワヒバリ	*Prunella collaris*	○	
34			カヤクグリ	*Prunella rubida*	○	○
35		ツグミ	コマドリ	*Erithacus akahige*	○	
36			コルリ	*Luscinia cyane*	○	
37			ルリビタキ	*Tarsiger cyanurus*	○	
38			ノビタキ	*Saxicola torquata*	○	
39			トラツグミ	*Zoothera dauma*	○	
40			クロツグミ	*Turdus cardis*	○	
41		ウグイス	ヤブサメ	*Urosphena squameiceps*	○	
42			ウグイス	*Cettia diphone*	○	
43			メボソムシクイ	*Phylloscopus borealis*	○	
44			センダイムシクイ	*Phylloscopus coronatus*	○	
45			キクイタダキ	*Regulus regulus*		○
46		ヒタキ	キビタキ	*Ficedula narcissina*	○	
47			オオルリ	*Cyanoptila cyanomelana*	○	
48			サメビタキ	*Muscicapa sibirica*	○	
49		エナガ	エナガ	*Aegithalos caudatus*	○	○
50		シジュウカラ	コガラ	*Parus montanus*	○	○
51			ヒガラ	*Parus ater*	○	○
52			ヤマガラ	*Parus varius*	○	○
53			シジュウカラ	*Parus major*	○	○
54		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	*Sitta europaea*	○	○
55		キバシリ	キバシリ	*Certhia familiaris*		○
56		メジロ	メジロ	*Zosterops japonicus*	○	
57		ホオジロ	ホオジロ	*Emberiza cioides*	○	
58			カシラダカ	*Emberiza rustica*		○
59			アオジ	*Emberiza spodocephala*	○	
60		アトリ	アトリ	*Fringilla montifringilla*		○
61			カワラヒワ	*Carduelis sinica*	○	
62			マヒワ	*Carduelis spinus*		○
63			ハギマシコ	*Leucosticte arctoa*		○
64			ベニマシコ	*Uragus sibiricus*		○
65			ウソ	*Pyrrhula pyrrhula*	○	○
66			イカル	*Eophona personata*	○	
67			シメ	*Coccothraustes coccothraustes*		○
68		カラス	カケス	*Garrulus glandarius*	○	○
69			ホシガラス	*Nucifraga caryocatactes*	○	
70			ハシボソガラス	*Corvus corone*	○	○
71			ハシブトガラス	*Corvus macrorhynchos*	○	○
72	(ハト)	(ハト)	カワラバト(ドバト)	*Columba livia* var.domesticus	○	
合計 10目28科72種					61種	31種

注)種名と分類は「日本鳥類目録 改訂第6版」(日本鳥学会 2000)に準拠した。

(b)ラインセンサス調査結果

調査地内に 6 本のルートを設定し、ラインセンサス法による調査を行った。ラインセンサス調査結果の概況を表 2-3-5 に示し、季節別の結果を資料編に示す。

ラインセンサス調査の結果、9 月調査時はルート1～5 の 5 ルートの合計で、6 目 18 科 37 種、合計 240 羽の鳥類が確認された。このうち最も多く確認されたのはヤマガラ(24 羽)で、次いでエナガ(23 羽)、ヒガラ(18 羽)、ホオジロ(15 羽)、コガラ(13 羽)と、主に山麓部のルートで確認されたカラ類が上位を占めた。

また、12 月調査時は、ルート4～6 の 3 ルートの合計で 5 目 14 科 19 種、合計 128 羽の鳥類が確認された。このうち最も多く確認されたのはマヒワ(30 羽)で、次いでヒガラ(27 羽)、キクイタダキ(18 羽)と、群れ生活をする森林性の小鳥類が上位を占めた。

表 2-3-5 ラインセンサス調査結果の概況

ルート No.	ルートの概況	9 月		12 月	
		調査日時	種数 羽数 主な確認種	調査日時	種数 羽数 主な確認種
ルート1	御西小屋～飯豊本山間のルートであり、全ルート中で最も標高が高い。ルート沿いは全域が高山帯で、ハイマツやガンコウランの低木林や高山草原、岩や礫による裸地などが見られ、一部に雪渓の残る部分や池塘の点在する湿地もみられる。(夏季のみ実施)	2005/9/9 10:40-12:30	8 種 10 羽 アマツバメ カヤクグリ ホシガラス	―	―
ルート2	飯豊山神社～切合小屋間のルートである。ルート沿いは全域が高山帯で、ハイマツ帯や高山草原、岩や礫による裸地などがみられる。(夏季のみ実施)	2005/9/9 6:25-8:35	14 種 61 羽 ハリオアマツバメ カヤクグリ メボソムシクイ	―	―
ルート3	地蔵山～川入登山口(御沢小屋跡)間のルートである。亜高山帯から山地帯までの区間で、最も比高差が大きい。ルート沿いはミヤマナラ等の低木林、ブナ・ミズナラ林などがみられる。(夏季のみ実施)	2005/9/10 13:30-16:11	15 種 44 羽 エナガ コガラ シジュウカラ	―	―
ルート4	川入登山口(御沢小屋跡)～川入地区南側間のルートである。大白布沢、一ノ戸川に沿った起伏の少ない平坦な道路上で、ルート沿いは渓流、スギ植林、ミズナラ等の広葉樹林、蕎麦畑、小集落、道路沿いや林縁部の草地などがみられる。	2005/9/7 13:39-15:19	19 種 92 羽 ヒガラ ヤマガラ ホオジロ	2005/12/13 14:46-16:27	10 種 31 羽 キクイタダキ ヒガラ シジュウカラ
ルート5	一ノ戸川の黒俣沢合流部～本川合流部付近間のルートである。一ノ戸川に沿った起伏の少ない平坦な道路上で、ルート沿いは渓流、スギ植林、ミズナラ等の広葉樹林、道路沿いや林縁部の草地などがみられる。	2005/9/16 8:45-10:26	12 種 33 羽 エナガ ヤマガラ カケス	2005/12/14 13:35-15:45	11 種 40 羽 ヒガラ コガモ マヒワ
ルート6	小白布沢沿いに設定したルートである。小白布沢沿いの平坦な林道上で、ルート沿いはスギ植林、ミズナラ等の広葉樹林、河畔や林縁部の草地や低木林などがみられる。(冬季のみ実施)	―	―	2005/12/15 10:20-12:55	12 種 57 羽 マヒワ ヒガラ コガラ

(c)定点観察調査結果

調査地内に 6 地点の定点を設定し、定点観察法による調査を行った。定点観察調査結果の概況を表 2-3-6 に示し、季節別の結果を資料編に示す。

定点観察調査の結果、夏季は定点 1～5 の 5 地点の合計で、5 目 15 科 27 種の、合計 90 羽の鳥類が確認された。このうち最も多く確認されたのは、高山帯の稜線上空を飛翔するのが確認されたアマツバメ(12 羽)で、同様な環境に見られたハリオアマツバメ(10 羽)が次いで多かった。この両種以外では、山麓部に見られた種が多く、渓流性のカワガラス(6 羽)や、森林性のエナガ、コガラ、ヤマガラ(5 羽)などが上位を占めた。

また、冬季は定点 4～6 の 3 地点の合計で、3 目 11 科 13 種の、合計 36 羽の鳥類が確認された。このうち最も多く確認されたのは渓流性のカワガラス(6 羽)で、次いでエナガとマヒワ(5 羽)、キクイタダキ(4 羽)など森林性の小鳥類が上位を占めた。

表 2-3-6 定点調査結果の概況

定点 No.	地点の概況	9 月		12 月	
		調査日時	種数・羽数 主な確認種	調査日時	種数・羽数 主な確認種
定点 1	大日岳頂上(2,128m)に設置した定点である。飯豊連峰の最高峰であり、周囲 360°の視界が開ける。山頂部の環境は、ハイマツ帯、高山草原、岩や礫による裸地などとなっている。(夏季のみ実施)	2005/9/9 14:30-15:55	5 種 7 羽 カヤクグリ ウソ イワツバメ	―	―
定点 2	飯豊山頂上(2,105m)に設置した定点である。周囲 360°の視界が開ける。山頂部の環境はハイマツ帯や高山草原、岩や礫による裸地などとなっている。(夏季のみ実施)	2005/9/9 9:10-10:35	7 種 30 羽 アマツバメ ハリオアマツバメ ツバメ	―	―
定点 3	三国岳頂上(1,644m)に設置した定点である。周囲 360°の視界が開ける。山頂部の環境は、避難小屋の建物、岩や礫による裸地、ミヤマナラ等の低木林となっている。(夏季のみ実施)	2005/9/8 14:00-15:25	3 種 5 羽 メボソムシクイ ウソ ホシガラス	―	―
定点 4	川入登山口の大白布沢の橋上に設置した定点である。大白布沢沿いと、北側の落葉広葉樹林などが視認出来る。周囲の環境は渓流、スギ植林、ブナ等の広葉樹林、林縁部の草地などとなっている。	2005/9/16 10:40-12:40	14 種 26 羽 コガラ カワガラス ハシブトガラス	2005/12/14 10:55-12:15	7 種 16 羽 マヒワ キクイタダキ ヒガラ
定点 5	一ノ戸川沿い滝分沢橋上に設置した定点である。一ノ戸川に沿って視界が開けるほか、北側の落葉広葉樹林などが視認出来る。周囲の環境は渓流、スギ植林、ミズナラ等の広葉樹林、林縁部の草地などとなっている。	2005/9/16 13:30-14:50	11 種 22 羽 エナガ ヤマガラ カワガラス	2005/12/15 8:20-9:48	5 種 13 羽 エナガ カワガラス ヤマガラ
定点 6	一ノ戸川沿いの道路上に設置した定点である。一ノ戸川右岸側の、龍ノ山などが視認出来る。周囲の環境は渓流、スギ植林、ミズナラ等の広葉樹林、林縁部の草地などとなっている。(冬季のみ実施)	―	―	2005/12/15 13:50-15:10	5 種 7 羽 オシドリ ミソサザイ トビ

(d)鳥類相の概要

飯豊連峰の環境を、山麓から高山帯までの環境毎に整理し、それぞれの環境毎に生息する鳥類について以下に述べる。

【山麓部の鳥類】

標高 600m 程度以下の山麓部は、ブナやミズナラの落葉広葉樹林をはじめ、スギ植林、伐跡の低木林、道路沿いなどの二次草地、農耕地、集落、渓流など、様々な環境が見られる。ここでの確認種は、一ノ戸川沿いで見られたアオサギ、オシドリ等の水鳥類や、渓流に多いヤマセミ、セグロセキレイ、カワガラスを始め、ヤマドリ、アオゲラ、オオルリ、エナガ、ヤマガラ等の樹林性の種、林縁部や農耕地に多いホオジロ、様々な環境に見られるトビ、キジバト、ヒヨドリ、ハシブトガラスなどが挙げられる。また、数は少ないながら、オオタカやノスリといった猛禽類も山麓部で確認された。さらに冬季には、キクイタダキ、ヒガラ等の樹林性の種のほか、カシラダカ、アトリ、マヒワ、ベニマシコ等の冬鳥が確認された。

【山地～亜高山帯の鳥類】

飯豊山の主要な登山口の一つである御沢小屋跡を越え、森林帯を越える付近までは、始めは広大なブナ林が延々と続くが、高度が増すにつれてダケカンバなどが多くなり、次第にミヤマナラ等の優占する矮性化した低木林に変わるという植生変化が見られる。この一帯では主に森林性の種が確認され、その種類も量も多かった。代表的な確認種としては、アカゲラ、コルリ、センダイムシクイ、キビタキ、エナガ、コガラ、ゴジュウカラ、カケス等の様々な樹林性の種が挙げられる。さらに高度が高くなるにつれて、ルリビタキ、メボソムシクイ等の亜高山から高山帯にかけて見られる種が確認された。

【高山帯の鳥類】

標高 1,500m 程度以上では、高木林が全く見られなくなり、偽高山帯と呼ばれる、矮性化した低木群落を主体とする植生が広がっている。また、さらに標高が増すにつれて、ハイマツ帯や高山草原、ほとんど植生の見られない礫地、雪田などが見られる真の高山帯に変わっていく。これらの場所では、低地に比べて種数こそ少なくなるものの、イワヒバリ、カヤクグリ、ホシガラス等の高山性鳥類が姿を見せるようになり、他にもビンズイ、メボソムシクイ、ウソ等が確認された。また、雪田草原では、草原性種のノビタキが確認され、ササ原となっている場所では、低地から高山帯までの広い範囲でウグイスが確認された。さらに高山帯の稜線上では、飛翔力のあるハリオアマツバメ、アマツバメ、イワツバメが数多く見られ、猛禽類のハイタカ、イヌワシ、ハヤブサ等も確認された。

(e)現地調査＋文献調査の確認種

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種をあわせて表 2-3-7 に示す。現地調査＋文献調査の確認種は 14 目 38 科 110 種であり、現地調査のみの確認種よりも 38 種多くなる。ただし、文献調査は、飯豊連峰を含むさらに広い範囲を対象としたものを含むため、これら110 種全てが飯豊連峰に生息するとは限らず、文献調査のみで確認されている種のうち、ヒクイナ、バンなどは、より低地部での記録と考えられる。

なお、現地調査のみで確認された種として、アオサギ、コガモ、ハチクマ、ハイタカ、チョウゲンボウ、オバシギ、アオシギ、オオアカゲラ、ルリビタキ、ノビタキ、サメビタキ、ハギマシコの 12 種が挙げられる。これらのうち、通常は海岸や干潟に見られるオバシギについては、飯豊連峰での初記録種である可能性が高いと考えられる。

表 2-3-7(1) 現地調査＋文献調査の鳥類確認種一覧

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名	学名		
1	コウノトリ	サギ	アオサギ	*Ardea cinerea*	○	
2	カモ	カモ	オシドリ	*Aix galericulata*	○	○
3			コガモ	*Anas crecca*	○	
4	タカ	タカ	ハチクマ	*Pernis apivorus*	○	
5			トビ	*Milvus migrans*	○	○
6			オオタカ	*Accipiter gentilis*	○	○
7			ハイタカ	*Accipiter nisus*	○	
8			ノスリ	*Buteo buteo*	○	○
9			サシバ	*Butastur indicus*		○
10			クマタカ	*Spizaetus nipalensis*	○	○
11			イヌワシ	*Aquila chrysaetos*	○	○
12		ハヤブサ	ハヤブサ	*Falco peregrinus*	○	○
13			チョウゲンボウ	*Falco tinnunculus*	○	
14	キジ	キジ	ウズラ	*Coturnix japonica*		○
15			ヤマドリ	*Syrmaticus soemmerringii*	○	○
16			キジ	*Phasianus colchicus*		○
17	ツル	クイナ	ヒクイナ	*Porzana fusca*		○
18			バン	*Gallinula chloropus*		○
19	チドリ	シギ	オバシギ	*Calidris tenuirostris*	○	
20			ヤマシギ	*Scolopax rusticola*		○
21			アオシギ	*Gallinago solitaria*	○	
22	ハト	ハト	キジバト	*Streptopelia orientalis*	○	○
23	カッコウ	カッコウ	ジュウイチ	*Cuculus fugax*		○
24			カッコウ	*Cuculus canorus*		○
25			ツツドリ	*Cuculus saturatus*		○
26			ホトトギス	*Cuculus poliocephalus*		○
27	フクロウ	フクロウ	トラフズク	*Asio otus*		○
28			オオコノハズク	*Otus lempiji*		○
29			アオバズク	*Ninox scutulata*		○
30			フクロウ	*Strix uralensis*		○
31	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	*Caprimulgus indicus*		○
32	アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ	*Hirundapus caudacutus*	○	○
33			アマツバメ	*Apus pacificus*	○	○
34	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	*Ceryle lugubris*	○	○
35			アカショウビン	*Halcyon coromanda*		○
36			カワセミ	*Alcedo atthis*		○
37		ブッポウソウ	ブッポウソウ	*Eurystomus orientalis*		○
38	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	*Picus awokera*	○	○
39			アカゲラ	*Dendrocopos major*	○	○
40			オオアカゲラ	*Dendrocopos leucotos*	○	
41			コゲラ	*Dendrocopos kizuki*	○	○
42	スズメ	ヒバリ	ヒバリ	*Alauda arvensis*		○
43		ツバメ	ツバメ	*Hirundo rustica*	○	○
44			イワツバメ	*Delichon urbica*	○	○
45		セキレイ	キセキレイ	*Motacilla cinerea*	○	○
46			セグロセキレイ	*Motacilla grandis*	○	○
47			ビンズイ	*Anthus hodgsoni*	○	○
48			タヒバリ	*Anthus spinoletta*		○

表 2-3-7(2)　現地調査＋文献調査の鳥類確認種一覧

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名	学名		
49	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	*Pericrocotus divaricatus*		○
50		ヒヨドリ	ヒヨドリ	*Hypsipetes amaurotis*	○	○
51		モズ	チゴモズ	*Lanius tigrinus*		○
52			モズ	*Lanius bucephalus*	○	○
53		カワガラス	カワガラス	*Cinclus pallasii*	○	○
54		ミソサザイ	ミソサザイ	*Troglodytes troglodytes*	○	○
55		イワヒバリ	イワヒバリ	*Prunella collaris*	○	○
56			カヤクグリ	*Prunella rubida*	○	○
57		ツグミ	コマドリ	*Erithacus akahige*	○	○
58			コルリ	*Luscinia cyane*	○	○
59			ルリビタキ	*Tarsiger cyanurus*	○	
60			ジョウビタキ	*Phoenicurus auroreus*		○
61			ノビタキ	*Saxicola torquata*	○	
62			マミジロ	*Turdus sibiricus*		○
63			トラツグミ	*Zoothera dauma*	○	○
64			クロツグミ	*Turdus cardis*	○	○
65			ツグミ	*Turdus naumanni*		○
66		ウグイス	ヤブサメ	*Urosphena squameiceps*	○	○
67			ウグイス	*Cettia diphone*	○	○
68			コヨシキリ	*Acrocephalus bistrigiceps*		○
69			オオヨシキリ	*Acrocephalus arundinaceus*		○
70			メボソムシクイ	*Phylloscopus borealis*	○	○
71			エゾムシクイ	*Phylloscopus borealoides*		○
72			センダイムシクイ	*Phylloscopus coronatus*	○	○
73			キクイタダキ	*Regulus regulus*	○	○
74		ヒタキ	キビタキ	*Ficedula narcissina*	○	○
75			オオルリ	*Cyanoptila cyanomelana*	○	○
76			サメビタキ	*Muscicapa sibirica*	○	
77			コサメビタキ	*Muscicapa dauurica*		○
78		カササギヒタキ	サンコウチョウ	*Terpsiphone atrocaudata*		○
79		エナガ	エナガ	*Aegithalos caudatus*	○	○
80		シジュウカラ	コガラ	*Parus montanus*	○	○
81			ヒガラ	*Parus ater*	○	○
82			ヤマガラ	*Parus varius*	○	○
83			シジュウカラ	*Parus major*	○	○
84		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	*Sitta europaea*	○	○
85		キバシリ	キバシリ	*Certhia familiaris*	○	○
86		メジロ	メジロ	*Zosterops japonicus*	○	○
87		ホオジロ	ホオジロ	*Emberiza cioides*	○	○
88			カシラダカ	*Emberiza rustica*	○	○
89			ノジコ	*Emberiza sulphurata*		○
90			アオジ	*Emberiza spodocephala*	○	○
91		アトリ	アトリ	*Fringilla montifringilla*	○	○
92			カワラヒワ	*Carduelis sinica*	○	○
93			マヒワ	*Carduelis spinus*	○	○
94			ベニヒワ	*Carduelis flammea*		○
95			ハギマシコ	*Leucosticte arctoa*	○	
96			イスカ	*Loxia curvirostra*		○
97			ベニマシコ	*Uragus sibiricus*	○	
98			ウソ	*Pyrrhula pyrrhula*	○	○
99			イカル	*Eophona personata*	○	○
100			シメ	*Coccothraustes coccothraustes*	○	○
101		ハタオリドリ	スズメ	*Passer montanus*		○
102		ムクドリ	コムクドリ	*Sturnus philippensis*		○
103			ムクドリ	*Sturnus cineraceus*		○
104		カラス	カケス	*Garrulus glandarius*	○	○
105			オナガ	*Cyanopica cyana*		○
106			ホシガラス	*Nucifraga caryocatactes*	○	○
107			ミヤマガラス	*Corvus frugilegus*		○
108			ハシボソガラス	*Corvus corone*	○	○
109			ハシブトガラス	*Corvus macrorhynchos*	○	○
110	ハト)	ハト)	カワラバト ドバト)	*Columba livia var.domesticus*	○	
合計　14目38科110種					72種	96種

注)種名と分類は 日本鳥類目録 改訂第6版」(日本鳥学会 2000)に準拠した。

(f)注目すべき鳥類

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種を対象に、以下の表 2-3-8 に示す基準に該当する種を注目すべき種として選定した。

表 2-3-8 注目すべき鳥類の選定基準

番号	選定基準	対象となる種等
1	「文化財保護法」(昭和 25 年 法律第 214 号)	特天 :特別天然記念物 天 :天然記念物
2	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成 4 年 法律第 75 号)	国内 :国内希少野生動植物種 国際 :国際希少野生動植物種 緊急 :緊急指定種
3	「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 2 鳥類」 (2002 年 環境省)	EX :絶滅 EW :野生絶滅 CR :絶滅危惧ⅠA 類 EN :絶滅危惧ⅠB 類 VU :絶滅危惧Ⅱ類 NT :準絶滅危惧 DD :情報不足 LP :地域個体群
4	「レッドデータブック福島 Ⅰ －福島県の絶滅のおそれのある野生生物－(植物・昆虫類・鳥類)」 (2002 年 福島県)	A :絶滅危惧Ⅰ類 B :絶滅危惧Ⅱ類 C :準絶滅危惧 D :希少 N :注意 NE :未評価

確認種のうち、上記の表に該当する種として、ハチクマ、オオタカなど31 種が確認された。これらの種の選定基準該当状況について表 2-3-9 に示す。また、表 2-3-9 に示した種のうち、現地調査で確認された 12 種の一般生態および確認状況を表 2-3-10 に示す。

表 2-3-9 注目すべき鳥類一覧

No.	種名(和名)	現地調査	文献調査	選定基準			
				1	2	3	4
1	ハチクマ	○				NT	B
2	オオタカ	○	○		国内	VU	A
3	ハイタカ	○				NT	C
4	ノスリ	○	○				C
5	サシバ		○				C
6	クマタカ	○	○		国内	EN	A
7	イヌワシ	○	○	天	国内	EN	A
8	ハヤブサ	○	○		国内	VU	A
9	チョウゲンボウ	○					D
10	ウズラ		○			DD	A
11	ヒクイナ		○				B
12	バン		○				C
13	ヤマシギ		○				NE
14	アオシギ	○					NE
15	トラフズク		○				C
16	オオコノハズク		○				NE
17	アオバズク		○				B
18	アカショウビン		○				B
19	ブッポウソウ		○				C
20	オオアカゲラ	○					D
21	ヒバリ		○				C
22	サンショウクイ		○			VU	C
23	チゴモズ		○			VU	A
24	マミジロ		○				D
25	クロツグミ	○	○				B
26	コヨシキリ		○				C
27	オオヨシキリ		○				C
28	コサメビタキ		○				B
29	サンコウチョウ		○				C
30	キバシリ	○	○				D
31	ノジコ		○			NT	N
合計 8 目 18 科 31 種		12 種	26 種				

表 2-3-10(1) 注目すべき鳥類の確認状況

種名	一般生態	確認状況
ハチクマ	日本には、夏鳥として渡来し、本州、佐渡、北海道の平地から低山の林で繁殖する。主に、昆虫類、特にクロスズメバチを好んで捕食するが、カエル等の両生類、ヘビ類等の爬虫類も捕食する。県内では主に会津地域全般の山地でみられるほか、中通りの山地の一部でも繁殖が確認されている。	9 月調査時に、雄の成鳥 1 羽を確認した
オオタカ	中型のワシタカ類で、日本では北海道から本州、および四国の一部で繁殖し、冬季には高地や山地の生息個体の一部は低地や暖地に移動する。平地から亜高山帯の林に生息し、獲物を求めて農耕地や水辺など開けた環境にも飛来する。主にツグミ程度の大きさの小鳥類からハト、キジなどの中型鳥類を捕食するが、ネズミやリスなどの哺乳類を捕食することもある。県内では、中通りを中心に会津地方から浜通りまで生息している。山地、里山の林での繁殖が各地で確認されており、秋冬は農耕地や市街地でもみられる。	9 月調査時に、成鳥 1 羽を確認した。
ハイタカ	小型のワシタカ類で、平地から亜高山帯の林に生息するが、冬期は河川敷、ヨシ原、林近くの農耕地にも現れる。林内や林縁部で、ツグミ程度までの大きさの小鳥類を捕食するが、ネズミやリスなどの哺乳類を捕食することもある。県内では、繁殖期には県内各地の山地の森林地帯に生息するが、冬季には平地から山地の林、農耕地、河川敷でもみられる。	9 月調査時に、ノスリにモビングしながら飛翔する 1 羽が確認されたほか、イヌワシにモビングしながら飛翔する 1 羽が確認された。
ノスリ	中型のワシタカ類で、平地から亜高山の林に生息し、その近くの荒れ地、河原、農耕地などで狩りをする。餌はネズミやモグラなどの小型哺乳類が多く、その他カエル、ヘビ、昆虫、鳥類なども捕食する。県内各地に広く分布し、平地から山地の林や草原、農耕地、牧場、河原等でみられ、一部は渡りをする。	9 月調査時に、ハイタカにモビングされながら飛翔する 1 羽が確認されたのを始め、合計 4 箇所で 1 羽ずつが確認された。
クマタカ	大型のタカで、北海道県～九州に分布する。山岳部の森林帯に生息し、急斜面の大木に営巣する。森林地帯を狩り場にし、ノウサギ、ヤマドリ、ヘビ類などの他、様々な中小動物を捕らえる。県内では、会津地方、奥羽山脈、阿武隈山地の深い森林に生息し、会津地方では大きな谷ごとにみられるとされる。	9 月調査時に 2 箇所、12 月調査時に 1 箇所の合わせて 3 箇所で、成鳥が 1 例ずつ確認された。
イヌワシ	大型のワシで、北海道県～九州に分布する。山岳地帯に生息し、営巣場所は急峻な崖地の岩棚が多いが、大木などに営巣することもある。自然草原や石灰岩地帯の低灌木帯など開けた環境を狩り場にし、主にノウサギ、ヤマドリ、大型のヘビ等を捕らえる。県内では、会津地域を中心に 10 ペア余が生息しているとされるが、近年繁殖率が低下し、種の維持が危ぶまれるとされている。	9 月調査時に、灌木上に止まる成鳥 2 羽を確認したのを始め、合計 11 例、のべ 16 羽が確認された。同じ個体を何度も繰り返し確認した可能性があり、正確な個体数は不明であるが、同時に 2 羽出現した観察例や個体の特徴から、少なくとも 3 個体以上が確認された。

表 2-3-10(2) 注目すべき鳥類の確認状況

種名	一般生態	確認状況
ハヤブサ	九州以北に留鳥として分布するが、北方のものや本州内陸部で繁殖する個体は、冬季には暖地の海岸や平野部に移動する。海岸、河川敷等開けた場所に生息し、主に小型から中型の鳥類を捕食する。主に海岸や山地の断崖に営巣するが、近年は、都市部のビルなど建造物での繁殖例が確認されている。県内では、南会津やいわきでの繁殖の記録があるほか、近年は中通りや会津地方の平地から山地でも確認されているとされる。	9 月調査時に、ハンティング行動(ホシガラスを追っていた)をしている 1 羽が確認されたほか、岩場に止まっている 2 羽の成鳥が確認された。
チョウゲンボウ	本州中部以北の山地や丘陵の断崖等で繁殖し、冬季には全国の草原、農耕地、河川等に移動する。ネズミ類をはじめとする小型哺乳類、小型鳥類、昆虫類等を捕食する。近年、橋梁など人工建造物での営巣例が各地で報告されている。県内では、各地に生息し、特に浜通り地域での観察例が多いとされる。	9月調査時に、雄の成鳥1羽が確認された。
アオシギ	冬鳥として全国の山地や丘陵地の渓流畔や湿地に生息する。県内では、郡山ほか数例の観察記録があるのみとされている。	12月調査時に、2箇所で1羽ずつ確認された。
オオアカゲラ	北海道、本州、四国、九州に分布し、主に太径木の多い山地の森林に生息する。県内では、中通り（奥羽山系）や会津地方の低山帯から亜高山帯の森林に生息するが、個体数は近似種のアカゲラより非常に少ないとされる。	12 月調査時に、1 羽が確認された。
クロツグミ	九州以北に夏鳥として渡来し、平地から山地の樹林で繁殖する。樹林内の地上でミミズや昆虫類を捕食する他、ヤマザクラ、ノブドウ、ヒサカキ等の果実を食べる。県内では、県内一円の低山帯、亜高山帯の明るい広葉樹林に生息するとされる。	9月調査時に、雄の成鳥1羽が確認された。
キバシリ	北海道、本州、四国、九州に分布し、主に山地の針葉樹林に生息する。県内では、吾妻山系や会津地方の低山上部から亜高山帯に生息するが、個体数は非常に少ないとされる。	12 月調査時に、キクイタダキとヒガラの群れに混じって飛翔移動する 1 羽が確認された。

③聞き取り調査結果

a.調査方法

飯豊連峰の鳥類に詳しい有識者に聞き取りを行い、飯豊連峰における鳥類の生息状況等を把握した。聞き取り対象者は表 2-3-11 に示す通りである。

表 2-3-11 聞き取り調査対象者 鳥類）

氏 名	備 考
星一彰氏	福島県自然保護協会会長 福島県自然環境保全審議会専門委員ほか
小林潤一郎氏	日本野鳥の会会員

b.調査結果

飯豊連峰における鳥類の、近年の包括的なデータは無いと思われるが、広大な山塊であり、低山から高山に生息する一通りの鳥類が生息するものと考えられる。

現地調査による確認種リストは妥当な結果と考えられ、オオタカ、クマタカ、イヌワシ、ハヤブサなど猛禽類が多く確認されている点は特筆される。

現地調査や文献調査では確認されていないが、アオバトなどは生息している可能性が高い。また、渡りの時期にはさらに多くの種が見られると思われる。この地域ではショウドウツバメなどの渡りも見られる。

今後、可能であれば 5 月頃(山麓部)、7 月頃(稜線など高標高地)の調査を行うと、さらに多くの種が確認出来ると思われる。

飯豊連峰の生物相の特徴として、鳥類に限ったことではないが、雪が多いため稜線付近の湿地や山麓部の河川など水環境が豊かであること、偽高山帯など独特の植生が見られることなどが挙げられる。また、標高的にはさほど高くないが、日本アルプスに匹敵するほど広大な山塊であり、自然景観も素晴らしく、鳥類をはじめ生物相も豊かである。

人が大勢入る場所ではなく、開発なども無い場所なので環境の荒廃などの問題は無いと考えられるが、今後も現状のまま保全するのが望ましい。

④飯豊連峰の鳥類の特徴

a.鳥類相の特徴

鳥類には、飯豊連峰のみに生息するような固有の種は含まれていない。しかし、広大で峻険な山域と山麓部に広がるブナの原生林を有し、山麓から山頂までの標高差も大きいことから、平地や低山に生息する種から高山帯に生息する種まで、様々な鳥類が生息している。

先ず、飯豊連峰を特徴づける鳥類としては、イワヒバリ、カヤクグリ等の高山性鳥類や、ルリビタキ、メボソムシクイ、ウソ、ホシガラス等の亜高山～高山帯にかけて生息する鳥類が挙げられる。これらの種は、福島県内では概ね標高 1,500m 程度以上の山岳地帯に生息する種である。

また、山地帯に広がるブナ林は、鳥類の種類や個体数が極めて豊富であり、県内でも有数の鳥類の生息地となっている。山地帯での代表的な生息種としては、ヤマドリ、アカゲラ、ミソサザイ、トラツグミ、センダイムシクイ、キビタキ、エナガ、コガラ、ゴジュウカラ、イカル、カケス等の様々な森林性鳥類が挙げられる。

b.希少種等

天然記念物に指定されている種や、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」により、国内希少野生動植物に指定されている種が生息しているのを始め、環境省や福島県のレッドデータブックに選定されている種は、合計 31 種にも及び、絶滅危惧種や希少種といった注目すべき鳥類が極めて多く生息していると言える。とりわけ、各種法令のほか、絶滅危惧Ⅰ類にも選定されているイヌワシやクマタカの確認例数も少なくなく、貴重な生息場所となっている。

■ 引用文献

山形県総合学術調査会．1975．飯豊連峰　総合学術調査報告
蜂谷　剛・樫村利道．1979．自然観察ガイドブック　飯豊山の自然
山都町史編さん委員会．1989．山都町史　第一巻　通史編Ⅰ
福島県．1991．鳥類生息状況調査報告書
福島県．2002．レッドデータブック福島　Ⅰ－福島県の絶滅のおそれのある野生生物－(植物・昆虫類・鳥類)
環境省．2002．改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 2 鳥類
小島　桂・小島　好．2005．北アルプス蝶が岳の稜線でオバシギを観察．山階鳥学誌 37:1-2

(4)昆虫類

①文献調査

a.調査方法

飯豊連峰における昆虫類の文献を収集し、周辺の昆虫相、各種成虫の出現時期や分布状況、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。整理の対象とした文献を表 2-4-1 に示す。

表 2-4-1 昆虫類の文献一覧

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料 1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料 2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料 3	福島県の蝶	角田伊一 1982
資料 4	新潟のすぐれた自然 動物編	新潟県生活環境部自然保護課 1983
資料 5	山都町史 第一巻 通史編 I	山都町史編さん委員会、1989
資料 6	福島県博物誌	蜂谷 剛、1994
資料 7	レッドデータブックふくしま I 福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002
資料 8	山野、川・湖沼 ウオッチング ふくしまの生き物たち	福島民友新聞社、2005

b.調査結果

飯豊連峰、およびその周辺地区での生息記録のある昆虫類について整理し、資料編に示す。文献調査での確認種は 11 目 93 科 468 種であり、このうち、国や県のレッドデータブックに選定されている種は 19 種が挙げられる。

確認種には平地性のものから高山性の種まで様々な昆虫類を含むが、飯豊連峰に特徴的な種や特筆すべき種としては、以下の種が挙げられる。

チョウカイヒメクロオサムシはヒメクロオサムシの 1 亜種で、東北地方の高山に分布し、飯豊山・吾妻山が分布の南限となっている(草刈・波多野、1994)。

オオゴマシジミは本州中部以北に分布するが、きわめて局所的である。渓流沿いの草地に多く、4 令以降の幼虫はクシケアリ類の幼虫を摂食する(海野・青山、1981)。

高山性昆虫のベニヒカゲは、福島県内では飯豊連峰のみに生息する種である。

東北地方に分布する高山性の大型蛾は 7 種で、その全種が飯豊山に分布している(神保、2005)。このうちイイデクロヨトウは、飯豊山固有種である。また、アルプスクロヨトウは、本州中部高山帯と飯豊山のみに分布している(杉、1982)。

②現地調査

a.調査方法

昆虫類調査は、周辺域の昆虫類相および分布を把握するため、以下の調査を実施した。調査時期は夏季1回とした。

なお、「レッドデータブックふくしま」等に記載されている注目すべき種については、確認地点をプロットすると共に、個体数、確認状況等を記録することとした。

(a)任意採集法

調査範囲内に3地区を設定し、見付け捕り法、スウィーピング法（草原や低木林などで草木を掬うように捕虫網を振って採集する手法）、ビーティング法（木の枝等を叩き、落下する昆虫類を網等で受けて採集する手法）による採集調査を実施した。調査地点は、標高 2,000m 付近の雪田草原のほか、標高 1,000m 以下の森林帯、1,800m 付近までの亜高山帯などに、それぞれ調査区を設けることとし、様々な種を確認出来るよう留意した。調査地区の位置を図2-4-1に示す。

(b)ライトトラップ法

蛾類など夜行性の昆虫類の採集を目的に、調査地範囲の主に山麓部3箇所にライトトラップを設置して、昆虫類の採集を行った。ライトトラップは据え置き型のボックス式ライトトラップ(6W ブラックライト)を使用し、日没前から翌朝まで夜通し点灯したのち回収した。ライトトラップ設置地点を図2-4-1に示す。

b.調査期日

平成17年9月1日～2日(予備調査)

平成17年9月7日～11日(第1回調査)

凡　例

任意採集調査位置

ライトトラップ調査位置

調査地区1

調査地区2

調査地区3

Lt. 1

Lt. 2

Lt. 3

1:50,000

0　500　1000　2000

図2-4-1　昆虫類調査位置図

c.調査結果

(a)現地調査による生息確認種

現地調査の結果、14 目 162 科 584 種の昆虫類の生息が確認された。確認種の目別の内訳を表 2-4-2 に示し、確認種目録を資料編に示す。

確認種の目別の種数では、チョウ目が 39 科 180 種と最も多く、全体の約 31%を占めた。次いで多かったのがコウチュウ目の 28 科 135 種(全体の約 23%)で、この 2 目で確認種全体の約 54%を占めた。以下、ハエ目の 80 種、カメムシ目の 67 種、ハチ目の 41 種、トビケラ目の 31 種、バッタ目の 21 種と続き、あとは種数が 1 桁台と少なく、トンボ目(9 種)、カゲロウ目とアミメカゲロウ目(5 種)、カワゲラ目(4 種)、シリアゲムシ目(3 種)、ハサミムシ目(2 種)、ナナフシ目(1 種)の順であった。

このようにチョウ目とコウチュウ目が多い構成は、もともとの日本産昆虫類の目別構成種数を概ね反映したものである。その上さらに、ライトトラップ調査を行ったことにより、ライトに誘引されることの多い、ガ類を含むチョウ目の種数がひときわ目立った結果になったものと考えられる。

表 2-4-2 現地調査による確認種の目別内訳

目名	科数	種数	代表的な確認種
カゲロウ	3	5	フタバコカゲロウ
トンボ	5	9	ルリボシヤンマ、アキアカネ
カワゲラ	2	4	クロヒゲカミムラカワゲラ
バッタ	7	21	キリギリス、ハヤチネフキバッタ
ナナフシ	1	1	シラキトビナナフシ
ハサミムシ	1	2	コブハサミムシ
カメムシ	21	67	アカエゾゼミ、ババオオヨコバイ
アミメカゲロウ	2	5	ツマモンヒロバカゲロウ
コウチュウ	28	135	イイデヌレチゴミムシ、ヒメオオクワガタ
ハチ	14	41	クロヤマアリ、ヒメマルハナバチ
シリアゲムシ	2	3	プライヤシリアゲ
ハエ	24	80	モトドマリクロハナアブ、タカネクロバエ
トビケラ	13	31	トワダナガレトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ
チョウ	39	180	ベニヒカゲ、エゾベニシタバ
合計 14 目 162 科 584 種			

(b)各種の分布状況

調査地区毎の確認状況を資料編に示す。調査地区のうち最も多くの種が確認されたのは山麓部の地区3であり、合計424種が確認された。この地区は、標高550～700m前後であり、ブナ林、スギ植林、渓流域河川、沢など多様な環境をあわせもつことに加え、ライトトラップ調査をこの地区のみで実施したため、生息種が多かったものと考えられる。

一方、標高2,000m前後の地区1や標高1,740～1,790mに位置する地区2では、それぞれ24種、69種と確認種数が少なく、概して高標高地ほど生息種は少なくなる傾向が認められた。これらの高標高地は、ハイマツやガンコウランといった矮性化した低木群落や、ササ原、雪田草原、岩や礫による裸地が大半を占める環境であり、生息種は限られたものになるものと考えられる。ただし、飯豊連峰などでしか見られない種や、高山帯の環境を特徴づける高山性昆虫類がこれらの地区で確認された。

以上の結果を踏まえ、各種の分布状況について後述する。

【高山帯の昆虫類】

標高 1,800m 以上のハイマツ帯、高山草原、岩場といった環境では、確認された種の多くが高山性昆虫であった。例えば、イイデヌレチゴミムシ、タカネホソヒラタゴミムシ、ホシナガゴミムシ等の高山性ゴミムシ類、ババオオヨコバイ、フタガタカスミカメ、エゾコセアカアメンボ、タケダハバチ、モトドマリクロハナアブ、ベニヒカゲ等である。中でも、飯豊連峰の昆虫相を特徴づけている種としては、イイデヌレチゴミムシ(飯豊連峰と月山のみに分布し、雪田付近の湿った所に多い種)、ババオオヨコバイ(飯豊連峰の雪田草原のみに分布する種)などが挙げられる。また、タケダハバチはハイマツ帯を指標する昆虫である。このほか今回の調査では、ミヤマハンミョウが稜線上の砂礫地で確認されたが、本種は必ずしも高山帯周辺だけに生息するとは限らない。草刈・波多野(1994)によると、本種は乾燥した風化土壌を好み、山頂付近のガレ場や岩場、登山道沿いなどで主にみかけられるが、低標高の砂礫地にも生息していることもわかっている。

【高山帯から山麓部まで広く見られる昆虫類】

高山帯や亜高山帯から山地帯までの広い範囲で確認された種もみられた。例えば、ルリボシヤンマ、アキアカネ、ハラミドリヒメギス、ハヤチネフキバッタ、クロヒメツノカメムシ、マメゲンゴロウ、センチコガネ、クロクサアリ、クロヤマアリ、ハナアブ、*Haematopota* sp.(新種である可能性があるアブ)、キアゲハ、アサギマダラ等である。

これらのうち、長距離の飛翔移動をするものや、様々な環境に適応している種は、高山性昆虫とはいえない。高山性昆虫とは、「生活環を完了する場所が高山帯だけに限定されている昆虫(三枝、2005)」と定義するのが妥当だからである。例えば、高山帯で確認されたチョウ類のうち、ベニヒカゲ以外は、幼虫の食草が高山帯にはほとんど見られない。このため、主な生息地は高山帯ではないと考えられる。しかし、一時的にであっても高山帯を利用しているこ

とは間違いなく、キアゲハ、アサギマダラ等は様々な場所で確認された。チョウ類同様、上述したトンボ類やゲンゴロウ類も、高山性昆虫ではない。たとえばアキアカネは、季節によって生活する標高が異なることが知られている。また、マメゲンゴロウは各地に普通の種で、あらゆる水域にみられ、垂直分布が広い(森・北山、 1993)。

上述した種のうち、ハヤチネフキバッタは、高山性ないし亜高山性の昆虫といえる。高地へ行くほど個体数が多い(宮武・加納、 1992)からである。本種は、ハイマツ帯ではお花畑や風衝地、亜高山帯では灌木上または灌木の脇の広葉草本群落で見つかることが多いが、垂直分布が広く、山地帯まで姿をみることもある。

【山地帯～山麓部の昆虫類】

広大なブナ林が広がる山地帯～山麓部にかけては、ヨコヤマヒゲナガカミキリ、ヒゲナガゴマフカミキリ等のブナを食樹とする種や、ヒメセグロベニモンツノカメムシのようにミヤマハンノキを利用する種、シラキトビナナフシのようにブナ帯に特徴的な種、ヒメオオクワガタ、マガタマハンミョウ等の低山や山地にみられる種が確認された。また、クマの糞から発生するキバネクロバエが確認されたことは、調査地周辺がツキノワグマの生息できる環境にあることを示している。このほか、山麓部の渓流では、山地渓流に特徴的なムカシトンボ(幼虫)、ヒメマルクビナガゴミムシ等が確認された。この範囲(調査地区 3 及びそれより標高の低い範囲)で確認された種の多くは、低山地や平地の森林周辺にみられる広域分布種である。例えば、トンボ目、バッタ目、セミ科、チョウ亜目の種がそれに相当する。

(c)ライトトラップ調査結果

ライトトラップ調査は、山麓部の3地点で行った。それぞれの地点の概況を表2-4-3に示し、ライトトラップでの確認種リストを資料編に示す。

ライトトラップで採集された種は11目98科307種であり、現地調査で確認した種全体の半数強にあたる約53%を占めた。主な確認種としては、シロズシマトビケラ、オオアオモリヒラタゴミムシ、ヒメケゴモクムシ、ケブカマグソコガネ、アオカミキリモドキ、マツオオエダシャク等が挙げられる。これらの種は、いずれの地点でも数多く確認された種である。

また、それぞれの調査地点の環境を反映し、ブナ林内の地点であるSt.1では、ホノホハマキ、エゾカギバ、ヒメギンガ等のブナを食樹とする種が確認されたほか、確認種数も他の2地点に比較して著しく多く、ブナ林における昆虫類相の豊かさを示唆する結果となった。一方、河畔林内や河畔に設置したSt.2とSt.3の地点では、渓流性の水生昆虫類であるトビケラ類やカゲロウ類、草地性のヨコバイ類等が多く確認された。

表2-4-3　ライトトラップ調査地点の概況

地点	概　況	確認種数
St.1	御沢小屋跡から登山道を登ったブナ林内に設置。当該地域山地帯の自然植生と考えられる樹林で、周辺にはブナの太径木による広大な樹林が広がっている。	208種
St.2	川入キャンプ場の駐車場より、やや上流の大白布沢沿いの河畔林に設置。ヤナギ類、サワグルミ、トチノキ等が生育している。	105種
St.3	大白布沢沿いのヤナギ類の生育する河畔に設置。周囲にはヤナギ類等の低木林、河畔の二次草地などが見られる。	108種

(d)現地調査＋文献調査の確認種

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種をあわせて表 2-4-4 に示す。現地調査＋文献調査の確認種は 16 目 208 科 1,008 種であり、文献調査よりも現地調査の方が 71 種多いという結果となった。特に、カメムシ目、コウチュウ目のオサムシ科、ハエ目、ハチ目、トビケラ目、チョウ目のガ類等は、文献での記録のない種が多く確認された。これらの中には、飯豊連峰での初記録種も相当数含まれているものと考えられる。

表2-4-4(1) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(1/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
1	カゲロウ	フタオカゲロウ	Ameletus属の一種	*Ameletus* sp.	○	
2		コカゲロウ	フタバコカゲロウ	*Baetiella japonica*	○	
3			Baetis属の一種	*Baetis* sp.	○	
4		ヒラタカゲロウ	Epeorus属の一種	*Epeorus* sp.	○	
5			ヒラタカゲロウ科の一種	Heptageniidae sp.	○	
6	トンボ	イトトンボ	エゾイトトンボ	*Coenagrion lanceolatum*		○
7		カワトンボ	ハグロトンボ	*Calopteryx atrata*		○
8			ミヤマカワトンボ	*Calopteryx cornelia*		○
9			ヒガシカワトンボ	*Mnais pruinosa costalis*		○
10		ムカシトンボ	ムカシトンボ	*Epiophlebia superstes*	○	
11		ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	*Tanypteryx pryeri*		○
12		サナエトンボ	ミヤマサナエ	*Anisogomphus maacki*	○	
13			ホンサナエ	*Gomphus postocularis*		○
14			ヒメクロサナエ	*Lanthus fujiacus*		○
15		オニヤンマ	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*	○	○
16		ヤンマ	ルリボシヤンマ	*Aeschna juncea*	○	
17			オオルリボシヤンマ	*Aeschna nigroflava*		○
18			ギンヤンマ	*Anax parthenope julius*	○	○
19		エゾトンボ	タカネトンボ	*Somatochlora uchidai*		○
20			オオエゾトンボ	*Somatochlora viridiaenea atrovirens*		○
21		トンボ	シオカラトンボ	*Orthetrum albistylum speciosum*		○
22			ウスバキトンボ	*Pantala flavescens*	○	
23			マユタテアカネ	*Sympetrum eroticum eroticum*	○	○
24			アキアカネ	*Sympetrum frequens*	○	○
25			ノシメトンボ	*Sympetrum infuscatum*		○
26			ヒメアカネ	*Sympetrum parvulum*	○	
27			ミヤマアカネ	*Sympetrum pedemontanum elatum*		○
28	カワゲラ	オナシカワゲラ	Amphinemura属の一種	*Amphinemura* sp.	○	
29			Nemoura属の一種	*Nemoura* sp.	○	
30		カワゲラ	Gibosia属の一種	*Gibosia* sp.	○	
31			クロヒゲカミムラカワゲラ	*Kamimuria quadrata*	○	
32	ゴキブリ	オオゴキブリ	オオゴキブリ	*Panesthia angustipennis spadica*		○
33	カマキリ	カマキリ	チョウセンカマキリ	*Tenodera angustipennis*		○
34	バッタ	カマドウマ	マダラカマドウマ	*Diestrammena japonica*		○
35			モリズミウマ	*Diestrammena unicolor*	○	
36			Diestrammena属の一種	*Diestrammena* sp.	○	
37		コオロギ	Loxoblemmus属の一種	*Loxoblemmus* sp.	○	
38			シバスズ	*Pteronemobius mikado*	○	
39			マダラスズ	*Pteronemobius nigrofasciatus*	○	
40			エンマコオロギ	*Teleogryllus emma*	○	
41		スズムシ	スズムシ	*Homoeogryllus japonicus*		○
42		カンタン	カンタン	*Oecanthus indicus*	○	
43		キリギリス	エゾツユムシ	*Ducetia chinensis*	○	
44			キリギリス	*Gampsocleis buergeri*	○	○
45			イブキヒメギス	*Metrioptera japonica*	○	
46			ヤブキリ	*Tettigonia orientalis orientalis*		○
47			ウマオイ	*Hexacentrus japonicus japonicus*	○	○
48			ハラミドリヒメギス	*Eobiana nagashimai*	○	
49		バッタ	ヒロバネヒナバッタ	*Chorthippus latipennis*	○	○
50			ホンシュウクモマヒナバッタ	*Chorthippus supranimbus supranimbus*	○	
51			ハネナガフキバッタ	*Eirenephilus longipennis*	○	○
52			トノサマバッタ	*Locusta migratoria*		○
53			エゾイナゴ	*Oxya yezoensis*	○	○
54			イナゴモドキ	*Parapleurus alliaceus*	○	○
55			ミカドフキバッタ	*Parapodisma mikado*	○	
56			ハヤチネフキバッタ	*Primnoa hayachinensis*	○	
57		ヒシバッタ	ヒシバッタ	*Tetrix japonica*	○	
58			ヒシバッタ科の一種	Tetrigidae sp.	○	
59	ナナフシ	ナナフシ	シラキトビナナフシ	*Micadina* sp.	○	
60	ハサミムシ	クギヌキハサミムシ	コブハサミムシ	*Anechura harmandi*	○	
61			キバネハサミムシ	*Forficula mikado*	○	
62	カメムシ	ウンカ	エゾナガウンカ	*Stenocranus matsumurai*	○	
63			ウンカ科の一種	Delphacidae sp.	○	
64		シマウンカ	シマウンカ	*Nisia nervosa*	○	
65		ハネナガウンカ	アヤヘリハネナガウンカ	*Nomuraida hibarensis*		○
66			クロフハネナガウンカ	*Mysidioides sapporoensis*		○
67		コガシラウンカ	セジロコガシラウンカ	*Caristianus japonicus*	○	
68			ナワコガシラウンカ	*Rhotala nawae*	○	
69			ニセセジロコガシラウンカ	*Caristianus* sp.	○	
70		セミ	アブラゼミ	*Graptopsaltria nigrofuscata*	○	
71			ミンミンゼミ	*Oncotympana maculaticollis*	○	
72			ヒグラシ	*Tanna japonensis japonensis*		○
73			エゾハルゼミ	*Terpnosia nigricosta*		○
74			ハルゼミ	*Terpnosia vacua*		○
75			コエゾゼミ	*Tibicen bihamatus*	○	
76			アカエゾゼミ	*Tibicen flammatus*	○	
77			エゾゼミ	*Tibicen japonicus*		○
78			チッチゼミ	*Cicadetta radiator*	○	○
79		コガシラアワフキ	コガシラアワフキ	*Eoscartopis assimilis*	○	
80		アワフキムシ	イシダアワフキ	*Aphrophora ishidae*	○	
81			ハマベアワフキ	*Aphrophora maritima*	○	
82			クロスジアワフキ	*Aphrophora vittata*	○	
83			Peuceptyelus属の一種	*Peuceptyelus* sp.	○	
84			クロフアワフキ	*Sinophora submacula*	○	
85		ツノゼミ	ツノゼミ	*Orthobelus flavipes*	○	
86		ミミズク	ミミズク	*Ledra auditura*		○
87		ヒロズヨコバイ	Macropsis属の一種	*Macropsis* sp.	○	
88		ズキンヨコバイ	ズキンヨコバイ	*Idiocerus vitticollis*	○	

表2-4-4(2) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(2/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
89	カメムシ	ズキンヨコバイ	Idiocerus属の一種	*Idiocerus* sp.	○	
90		プチミャクヨコバイ	クサビヨコバイ	*Athysanopsis salicis*	○	
91		カンムリヨコバイ	シロズオオヨコバイ	*Oniella leucocephala*	○	
92			オヌキヨコバイ	*Onukia onukii*	○	
93		オオヨコバイ	ババオオヨコバイ	*Babacephala japonica*	○	
94			ツマグロオオヨコバイ	*Bothrogonia ferruginea*	○	
95			オオヨコバイ	*Cicadella viridis*	○	
96		ヒメヨコバイ	アカシヒメヨコバイ	*Paracyba akashiensis*	○	
97		ヨコバイ	イナズマヨコバイ	*Inazuma dorsalis*	○	
98			ヒトツメヨコバイ	*Phlogotettix cyclops*	○	
99			リンゴマダラヨコバイ	*Orientus ishidae*	○	
100			シラホシスカシヨコバイ	*Scaphoideus festivus*	○	
101			ヨコバイ科の一種	Deltocephalidae sp.	○	
102		アメンボ	コセアカアメンボ	*Gerris gracilicornis*	○	
103			エゾコセアカアメンボ	*Gerris yezoensis*	○	
104		カスミカメムシ	ズアカシダカスミカメ	*Monalocoris filicis*	○	
105			ウスモンカスミカメ	*Adelphocoris demissus*	○	
106			フタモンカスミカメ	*Adelphocoris variabilis*	○	
107			Adelphocoris属の一種	*Adelphocoris* sp.	○	
108			アシアカクロカスミカメ	*Arbolygus rubripes*	○	
109			オオチャイロカスミカメ	*Creontiades tricolor*	○	
110			メンガタカスミカメ	*Eurystylus coelestialium*	○	
111			シオジツヤマルカスミカメ	*Apolygus fraxinicola*	○	
112			コアオカスミカメ	*Apolygus lucorum*	○	
113			ツマグロアオカスミカメ	*Apolygus spinolae*	○	
114			フタモンウスキカスミカメ	*Lygocoris (Neolygus) honshuensis*	○	
115			モンミドリカスミカメ	*Lygocoris (Neolygus) lobatus*	○	
116			ニセミカドカスミカメ	*Lygocoris (Neolygus) nakatanii*	○	
117			ツヤミドリカスミカメ	*Lygocoris (s. str.) pabulinoides*	○	
118			ナガミドリカスミカメ	*Lygocoris (s. str.) pabulinus*	○	
119			Lygocoris属の一種	*Lygocoris* sp.	○	
120			アカアシカスミカメ	*Onomaus lautus*	○	
121			Phytocoris属の一種	*Phytocoris* sp.	○	
122			ヒョウタンカスミカメ	*Pilophorus setulosus*	○	
123			フタダタカスミカメ	*Mecomma japonica*	○	
124		グンバイムシ	ヒメグンバイ	*Uhlerites debilis*		○
125		サシガメ	オオトビサシガメ	*Isyndus obscurus*		○
126			ホソサシガメ	*Pygolampis cognata*		○
127		ナガカメムシ	チャイロナガカメムシ	*Neolethaeus dallasi*	○	
128			ヒメシロヘリナガカメムシ	*Panaorus adspersus*	○	
129			コバネヒョウタンナガカメムシ	*Togo hemipterus*	○	
130		ヘリカメムシ	オオヘリカメムシ	*Molipteryx fuliginosa*		○
131		クヌギカメムシ	ヨツモンカメムシ	*Urochela quadrinotata*	○	
132		マルカメムシ	ヒメマルカメムシ	*Coptosoma biguttulum*		○
133		ツチカメムシ	ツチカメムシ	*Macroscytus japonensis*	○	
134		キンカメムシ	アカスジキンカメムシ	*Poecilocoris lewisi*		○
135		カメムシ	トゲカメムシ	*Carbula humerigera*	○	○
136			ツヤアオカメムシ	*Glaucias subpunctatus*		○
137			クサギカメムシ	*Halyomorpha picus*	○	○
138			ツマジロカメムシ	*Menida violacea*		○
139			エゾアオカメムシ	*Palomena angulosa*		○
140			チャバネアオカメムシ	*Plautia crossota stali*		○
141			アオクチブトカメムシ	*Dinorhynchus dybowskyi*	○	
142		ツノカメムシ	セアカツノカメムシ	*Acanthosoma denticauda*	○	
143			ヒメセグロベニモンツノカメムシ	*Elasmostethus minor*	○	
144			クロヒメツノカメムシ	*Elasmucha amurensis*	○	
145			ヒメツノカメムシ	*Elasmucha putoni*	○	
146			エサキモンキツノカメムシ	*Sastragala esakii*		○
147	アミメカゲロウ	ヘビトンボ	ヤマトクロスジヘビトンボ	*Parachauliodes japonicus*		○
148		センブリ	ナカハラセンブリ	*Sialis nakaharai*		○
149		ヒロバカゲロウ	ウンモンヒロバカゲロウ	*Osmylus tessellatus*		○
150			ツマモンヒロバカゲロウ	*Plethosmylus decoratus*	○	
151			スカシヒロバカゲロウ	*Plethosmylus hyalinatus*	○	
152		ヒメカゲロウ	エグリヒメカゲロウ	*Drepanopteryx phalaenoides*	○	
153			マルバネヒメカゲロウ	*Neuronema albostigma*		○
154			アヤホソバヒメカゲロウ	*Micromus variegatus*	○	
155			シロタエヒメカゲロウ	*Paramicromus dissimilis*	○	
156		クサカゲロウ	ヒメヨツボシクサカゲロウ	*Mallada cognatellus*		○
157			タイワンクサカゲロウ	*Mallada formosana*		○
158		ウスバカゲロウ	コマダラウスバカゲロウ	*Dendroleon jesoensis*		○
159			ホシウスバカゲロウ	*Glenuroides japonicus*		○
160			ウスバカゲロウ	*Hagenomyia micans*		○
161	コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ	*Cicindela chinensis japonica*		○
162			アイヌハンミョウ	*Cicindela gemmata aino*		○
163			ニワハンミョウ	*Cicindela japana*		○
164			マガタマハンミョウ	*Cicindela ovipennis*	○	○
165			ミヤマハンミョウ	*Cicindela sachalinensis*	○	○
166		オサムシ	コアオマイマイカブリ	*Damaster blaptoides babaianus*		○
167			トウホククロナガオサムシ	*Leptocarabus arboreus parexilis*	○	
168			トウホクホソヒメクロオサムシ	*Leptocarabus harmandi adatarasanus*	○	
169			ホソヒメクロオサムシ	*Leptocarabus harmandi harmandi*	○	
170			チョウカイヒメクロオサムシ	*Leptocarabus opaculus shirahatai*		○
171			クロマルクビゴミムシ	*Nebria ochotica*	○	
172			ヒメマルクビゴミムシ	*Nebria reflexa reflexa*	○	
173			ミヤマメダカゴミムシ	*Notiophilus impressifrons*		○
174			ヒラタキイロチビゴミムシ	*Trechus ephippiatus*	○	
175			オオルリミズギワゴミムシ	*Bembidion amaurum*	○	
176			ガロアミズギワゴミムシ	*Bembidion galloisi*	○	

表2-4-4(3) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(3/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
177	コウチュウ	オサムシ	Bembidion属の一種	*Bembidion* sp.	○	
178			イイデヌレチゴミムシ	*Apenetretus shirahatai*	○	
179			カワチゴミムシ	*Diplous caligatus*	○	
180			ホシナガゴミムシ	*Pterostichus oblongopunctatus honshuensis*	○	
181			マルガタナガゴミムシ	*Pterostichus subovatus*	○	
182			Pterostichus属の一種	*Pterostichus* sp.	○	
183			ウスグロモリヒラタゴミムシ	*Colpodes aequatus*	○	
184			オオアオモリヒラタゴミムシ	*Colpodes buchanani*	○	
185			ヤセモリヒラタゴミムシ	*Colpodes elainus elainus*	○	
186			ムラサキモリヒラタゴミムシ	*Colpodes integratus*	○	
187			コハラアカモリヒラタゴミムシ	*Colpodes lampros*		○
188			キンモリヒラタゴミムシ	*Colpodes sylphis sylphis*	○	
189			Colpodes属の一種	*Colpodes sp.*	○	
190			セアカヒラタゴミムシ	*Dolichus halensis*	○	
191			ヤマトクロヒラタゴミムシ	*Platynus subovatus*	○	
192			タカネホソヒラタゴミムシ	*Pristosia colpodoides*	○	
193			クロツヤヒラタゴミムシ	*Synuchus cycloderus*	○	
194			ホシボシゴミムシ	*Anisodactylus punctatipennis*	○	
195			ゴミムシ	*Anisodactylus signatus*		○
196			ケウスゴモクムシ	*Harpalus griseus*	○	
197			ヒメケゴモクムシ	*Harpalus jureceki*	○	
198			Trichotichnus属の一種	*Trichotichnus* sp.	○	
199			ミドリマメゴモクムシ	*Stenolophus difficilis*	○	
200			ノグチアオゴミムシ	*Lithochlaenius noguchii*	○	
201			ベーツホソアトキリゴミムシ	*Dromius batesi*	○	
202			エゾハネビロアトキリゴミムシ	*Lebia fusca*		○
203			ジュウジアトキリゴミムシ	*Lebia retrofasciata*	○	○
204			ヤホシゴミムシ	*Lebidia octoguttata*		○
205			オオヨツアナアトキリゴミムシ	*Parena perforata*	○	
206			ミツアナアトキリゴミムシ	*Parena tripunctata*	○	
207			Dromius属の一種	*Dromius* sp.	○	
208			Trechus属の一種	*Trechus* sp.	○	
209			フタモンミズギワゴミムシ	*Bembidion semilunium*	○	
210		ゲンゴロウ	クロズマメゲンゴロウ	*Agabus conspicuus*	○	
211			マメゲンゴロウ	*Agabus japonicus*	○	
212			ホソクロマメゲンゴロウ	*Agabus miyamotoi*	○	
213			ヒメゲンゴロウ	*Rhantus pulverosus*		○
214			メススジゲンゴロウ	*Acilius japonicus*	○	○
215			コシマゲンゴロウ	*Hydaticus grammicus*		○
216		ガムシ	キベリヒラタガムシ	*Enochrus japonicus*	○	○
217		エンマムシ	ツツエンマムシ	*Trypeticus fagi*		○
218		タマキノコムシ	チャイロヒメタマキノコムシ	*Pseudoliodes strigosulus*		○
219		シデムシ	クロシデムシ	*Nicrophorus concolor*	○	
220			ヨツボシモンシデムシ	*Nicrophorus quadripunctatus*	○	○
221			ツノグロモンシデムシ	*Nicrophorus vespilloides*	○	
222			ビロウドヒラタシデムシ	*Oiceoptoma thoracicum*	○	
223			ホソヒラタシデムシ	*Silpha longicornis*	○	
224		ハネカクシ	ハラビロハネカクシ	*Deleaster yokoyamai*	○	○
225			クロツヤハネカクシ	*Priochirus japonicus*		○
226			クロモンシデムシモドキ	*Trigonodemus lebioides*		○
227			オオキバハネカクシ	*Oxyporus japonicus*	○	○
228			アシナガオオキバハネカクシ	*Pseudoxyporus longipes*		○
229			コアリガタハネカクシ	*Megalopaederus lewisi*	○	
230			エゾアリガタハネカクシ	*Paederus parallelus*	○	
231			ハイイロハネカクシ	*Eucibdelus japonicus*		○
232			コガシラツヤムネハネカクシ	*Quedius parviceps*		○
233			オオヒメキノコハネカクシ	*Sepedophilus fimbriatus*		○
234			ヤマトマルクビハネカクシ	*Tachinus japonicus*	○	○
235			ハネカクシ科の一種	Staphylinidae sp.	○	
236		デオキノコムシ	エグリデオキノコムシ	*Scaphidium emarginatum*		○
237			ヒメクロデオキノコムシ	*Scaphidium incisum*	○	
238			ヤマトデオキノコムシ	*Scaphidium japonum*		○
239			ガロアケシデオキノコムシ	*Scaphisoma galloisi*		○
240			デオキノコムシ科の一種	Scaphidiidae sp.	○	
241		マルハナノミ	アカチャチビマルハナノミ	*Cyphon japonicola*		○
242			ムツボシマルハナノミ	*Prionocyphon sexmaculatus*		○
243			マルハナノミ科の一種	Helodidae sp.	○	
244		クワガタムシ	オオクワガタ	*Dorcus hopei*		○
245			ミヤマクワガタ	*Lucanus maculifemoratus*	○	○
246			コクワガタ	*Macrodorcas rectus rectus*		○
247			スジクワガタ	*Macrodorcas striatipennis*	○	○
248			ヒメオオクワガタ	*Nipponodorcus montivagus montivagus*	○	○
249			アカアシクワガタ	*Nipponodorcus rubrofemoratus*	○	○
250			オニクワガタ	*Prismognathus angularis angularis*		○
251			ノコギリクワガタ	*Prosopocoilus inclinatus inclinatus*	○	○
252		センチコガネ	オオセンチコガネ	*Geotrupes auratus*		○
253			センチコガネ	*Geotrupes laevistriatus*	○	○
254		コガネムシ	イガクロツヤマグソコガネ本州中部 大菩薩)	*Aphodius igai pseudoigai*		○
255			フチケマグソコガネ	*Anphodius urostigma*		○
256			ヌバタママグソコガネ	*Aphodius breviusculus*		○
257			ケブカマグソコガネ	*Aphodius eccoptus*	○	○
258			オオマグソコガネ	*Aphodius haroldianus*		○
259			ナガチャコガネ	*Heptophylla picea picea*		○
260			ヒメアシナガコガネ	*Ectinohoplia obducta*	○	○
261			コヒゲシマビロウドコガネ	*Gastroserica brevicornis*	○	
262			ヒメビロウドコガネ	*Maladera orientalis*		○
263			ヒゲナガビロウドコガネ	*Serica boops*		○
264			ホンシュウビロウドコガネ	*Serica karafutoensis honshuensis*		○

表2-4-4(4) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(4/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
265	コウチュウ	コガネムシ	クロホシビロウドコガネ	*Serica nigrovariata*	○	○
266			ヤマトビロウドコガネ	*Serica nipponica*		○
267			モモケビロウドコガネ	*Serica trichofemorata*		○
268			Serica属の一種	*Serica* sp.	○	
269			ツヤチャイロコガネ	*Sericania fulgida fulgida*		○
270			ルイスチャイロコガネ	*Sericania lewisi*		○
271			ナエドコチャイロコガネ	*Sericania mimica*		○
272			トウホクチャイロコガネ	*Sericania tohokuensis*		○
273			サクラコガネ	*Anomala daimiana*		○
274			ツヤコガネ	*Anomala lucens*	○	○
275			ヒメコガネ	*Anomala rufocuprea*	○	○
276			セマダラコガネ	*Blitopertha orientalis*		○
277			オオスジコガネ	*Mimela costata*	○	○
278			ヒメスジコガネ	*Mimela flavilabris*		○
279			キンスジコガネ	*Mimela holosericea*		○
280			コガネムシ	*Mimela splendens*		○
281			スジコガネ	*Mimela testaceipes*		○
282			マメコガネ	*Popillia japonica*		○
283			ヒラタハナムグリ	*Nipponovalgus angusticollis angusticollis*		○
284			オオトラフコガネ	*Paratrichius doenitzi*		○
285			クロハナムグリ	*Glycyphana fulvistemma*		○
286			カブトムシ	*Allomyrina dichotoma dichotoma*		○
287		タマムシ	コガネナガタマムシ	*Agrilus fortunatus*		○
288			アサギナガタマムシ	*Agrilus rotundicollis*		○
289			ホソアシナガタマムシ	*Agrilus tibialis*		○
290			シロオビナカボソタマムシ	*Coroebus quadriundulatus*		○
291			ルイスナカボソタマムシ	*Coroebus rusticanus rusticanus*		○
292			ヤナギチビタマムシ	*Trachys minuta salicis*		○
293			ダンダラチビタマムシ	*Trachys variolaris*		○
294		コメツキムシ	サビキコリ	*Agrypnus binodulus binodulus*		○
295			ミヤマヒサゴコメツキ	*Hypolithus motschulskyi motschulskyi*		○
296			オオシモフリコメツキ	*Actenicerus orientalis*		○
297			ダイミョウヒラタコメツキ	*Anostirus daimio*		○
298			ドウガネヒラタコメツキ	*Corymbitodes gratus*		○
299			シリブトヒラタコメツキ	*Eanoides puerilis*		○
300			ニホンカネコメツキ	*Gambrinus niponensis*		○
301			ムネスジダンダラコメツキ	*Harminius singularis singularis*		○
302			クロツヤハダコメツキ	*Hemicrepidius secessus secessus*		○
303			オオツヤハダコメツキ	*Stenagostus umbratilis*		○
304			アカハラクロコメツキ	*Ampedus hypogastricus hypogastricus*		○
305			ホソクロコメツキ	*Ampedus tenuistriatus*		○
306			キバネホソコメツキ	*Dolerosomus gracilis*		○
307			オオカバイロコメツキ	*Ectinus dahuricus persimilis*		○
308			ホソツヤケシコメツキ	*Hayekpenthes pallidus pallidus*	○	
309			クチブトコメツキ	*Silesis musculus musculus*	○	○
310			ミドリヒメコメツキ	*Vuilletus viridis viridis*		○
311			クロツヤクシコメツキ	*Melanotus annosus*		○
312			ヒラタクロクシコメツキ	*Melanotus correctus correctus*		○
313			コガタクシコメツキ	*Melanotus erythropygus*		○
314			ヒラタクシコメツキ	*Melanotus koikei*	○	
315			クシコメツキ	*Melanotus legatus legatus*		○
316			ホソマメコメツキ	*Yukoana terukoe*		○
317			コハナコメツキ	*Paracardiophorus pullatus*		○
318			Paracardiophorus属の一種	*Paracardiophorus* sp.	○	
319			オオハナコメツキ	*Platynychus nothus nothus*		○
320			タテジマカネコメツキ	*Limoniscus vittatus*		○
321		コメツキダマシ	コメツキダマシ科の一種	Eucnemidae sp.	○	
322		ベニボタル	カクムネベニボタル	*Lyponia quadricollis*		○
323			クロハナボタル	*Plateros coracinus*		○
324			テングベニボタル	*Platycis nasutus*		○
325		ホタル	オオオバボタル	*Lucidina accensa*		○
326			オバボタル	*Lucidina biplagiata*		○
327			クロマドボタル	*Lychnuris fumosa*	○	○
328		ジョウカイボン	ウスチャジョウカイ	*Athemellus insulsus*		○
329			ジョウカイボン	*Athemus suturellus suturellus*		○
330			ヒメジョウカイ	*Mikadocantharis japonica*		○
331			クビボソジョウカイ	*Podabrus heydeni*		○
332			ミヤマクビボソジョウカイ	*Podabrus lictorius*		○
333			ヒメクビボソジョウカイ	*Podabrus macilentus*		○
334			ウスイロクビボソジョウカイ	*Podabrus temporalis*		○
335			マルムネジョウカイ	*Prothemus ciusianus*		○
336			アオジョウカイ	*Themus cyanipennis*		○
337		カツオブシムシ	シロオビマルカツオブシムシ	*Anthrenus pimpinellae*		○
338			ヒメマルカツオブシムシ	*Anthrenus verbasci*		○
339		ジョウカイモドキ	クロアオケシジョウカイモドキ	*Dasytes japonicus*		○
340			ヒメジョウカイモドキ	*Nepachys japonicus*		○
341		ケシキスイ	クロハナケシキスイ	*Carpophilus chalybeus*	○	
342			コクロムクゲケシキスイ	*Aethina inconspicua*	○	○
343			ナガコゲチャケシキスイ	*Amphicrossus lewisi*		○
344			モンキイロセマルケシキスイ	*Cychramus plagiatus*	○	
345			クロマルケシキスイ	*Cyllodes ater*		○
346			カクアシヒラタケシキスイ	*Epuraea bergeri*		○
347			コゲチャヒラタケシキスイ	*Epuraea japonica*		○
348			ドウイロチビケシキスイ	*Meligethes haroldi*		○
349			ツツオニケシキスイ	*Librodor subcylindricus*		○
350			ケシキスイ科の一種	Nitidulidae sp.	○	
351		ヒメハナムシ	フタホシヒメハナムシ	*Merobrachys bimaculatus*		○
352			ヒメハナムシ科の一種	Phalacridae sp.	○	

表2-4-4(5) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(5/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
353	コウチュウ	ヒラタムシ	ルリヒラタムシ	*Cucujus mniszechi*		○
354			エゾベニヒラタムシ	*Cucujus opacus*		○
355		キスイムシ	クロモンキスイ	*Cryptophagus decoratus*		○
356		オオキスイムシ	ミドリオオキスイ	*Helota cereopunctata*	○	
357		コメツキモドキ	ルイスコメツキモドキ	*Languriomorpha lewisi*		○
358			クロアシコメツキモドキ	*Languriomorpha nigritarsis*		○
359		オオキノコムシ	オオキノコムシ	*Encaustes praenobilis*		○
360			ヨツボシオオキノコ	*Eutriplax tuberculifrons*		○
361			アオバチビオオキノコ	*Triplax amoena*		○
362			フタホシチビオオキノコ	*Triplax devia*		○
363			ルリバネチビオオキノコ	*Triplax fukudai*		○
364			シベリアチビオオキノコ	*Triplax sibirica connectens*		○
365			ベニバネチビオオキノコ	*Tritoma rufipennis*		○
366			ミヤマオビオオキノコ	*Episcapha gorhami*		○
367		テントウムシダマシ	キボシテントウダマシ	*Mycetina amabilis*		○
368			ルリテントウダマシ	*Endomychus gorhami gorhami*	○	
369		テントウムシ	カメノコテントウ	*Aiolocaria hexaspilota*	○	
370			ナミテントウ	*Harmonia axyridis*	○	○
371			シロホシテントウ	*Vibidia duodecimguttata*		○
372			ヤマトアザミテントウ	*Epilachna niponica*	○	○
373			テントウムシ科の一種	Coccinellidae sp.	○	
374		ナガクチキムシ	ヨツボシヒメナガクチキ	*Holostrophus lewisi*	○	
375			フタオビホソナガクチキ	*Dircaea erotyloides*	○	○
376			ヨツボシナガクチキ	*Melandrya quadrisignata*		○
377			キオビホソナガクチキ	*Phloeotrya flavitarsis*		○
378			キイロホソナガクチキ	*Serropalpus niponicus*	○	
379		ハナノミ	キレバネクロハナノミ	*Mordella truncatoptera*		○
380			カタスジクロヒメハナノミ	*Mordellistena brevilineata*		○
381			クロヒメハナノミ	*Mordellistena comes*		○
382			キラクロヒメハナノミ	*Mordellistena kirai*		○
383			オゼクロヒメハナノミ	*Mordellistena ozeana*		○
384			モンハナノミ	*Tomoxia nipponica*		○
385		カミキリモドキ	クロアオカミキリモドキ	*Oedemerina concolor*		○
386			モモブトカミキリモドキ	*Oedemeronia lucidicollis*		○
387			キイロカミキリモドキ	*Xanthochroa hilleri*		○
388			キバネカミキリモドキ	*Xanthochroa luteipennis*	○	
389			アオカミキリモドキ	*Xanthochroa waterhousei*	○	○
390		アカハネムシ	ムナビロアカハネムシ	*Pseudopyrochroa laticollis*		○
391		アリモドキ	クロチビアリモドキ	*Anthicomorphus niponicus niponicus*		○
392			ツヤチビホソアリモドキ	*Anthicus laevipennis*		○
393		ツチハンミョウ	ミヤマツチハンミョウ	*Meloe brevicollis*		○
394			マルクビツチハンミョウ	*Meloe corvinus*		○
395		ハナノミダマシ	クロフナガタハナノミ	*Anaspis marseuli*		○
396			ミッチフナガタハナノミ	*Anaspis mitchyi*		○
397		ハムシダマシ	アオハムシダマシ	*Arthromacra decora*		○
398			ハムシダマシ	*Lagria rufipennis*		○
399			ツヤナガハムシダマシ	*Macrolagria hirsuta*		○
400		クチキムシ	アオバクチキムシ	*Allecula aeneipennis*	○	
401			ウスイロクチキムシ	*Allecula simiola*	○	
402			クロツヤバネクチキムシ	*Hymenalia unicolor*		○
403		ゴミムシダマシ	ヒメスナゴミムシダマシ	*Gonocephalum persimile*		○
404			モンキゴミムシダマシ	*Diaperis lewisi lewisi*		○
405			ヒラツノキノコゴミムシダマシ	*Ischnodactylus parallelicornis*	○	
406			クロホシテントウゴミムシダマシ	*Derispia maculipennis*	○	
407			ニジゴミムシダマシ	*Tetraphyllus lunuliger lunuliger*		○
408			コマルキマワリ	*Elixota curva*		○
409			キマワリ	*Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus*	○	○
410			クロナガキマワリ	*Strongylium niponicum*		○
411			Platydema属の一種	*Platydema* sp.	○	
412		カミキリムシ	ウスバカミキリ	*Megopis sinica sinica*		○
413			ノコギリカミキリ	*Prionus insularis insularis*		○
414			コバネカミキリ	*Psephactus remiger remiger*		○
415			サビカミキリ	*Arhopalus coreanus*		○
416			ホソカミキリ	*Disrenia gracilis gracilis*		○
417			トホシハナカミキリ	*Brachyta punctata*		○
418			イガブチヒゲハナカミキリ	*Corymbia igai*		○
419			アカハナカミキリ	*Corymbia succedanea*	○	○
420			ヒナルリハナカミキリ	*Dinoptera minuta*		○
421			テツイロハナカミキリ	*Encyclops olivacea*		○
422			カラカネハナカミキリ	*Gaurotes doris*		○
423			マルガタハナカミキリ	*Judolia cometes*		○
424			キバネニセハムシハナカミキリ	*Lemula decipiens*		○
425			クロハナカミキリ	*Leptura aethiops*		○
426			ヨツスジハナカミキリ	*Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata*		○
427			ニンフホソハナカミキリ	*Parastrangalis nymphula*		○
428			チャイロヒメハナカミキリ	*Pidonia aegrota aegrota*		○
429			セスジヒメハナカミキリ	*Pidonia amentata amentata*		○
430			オオヒメハナカミキリ	*Pidonia grallatrix*		○
431			ムネアカヨコモンヒメハナカミキリ	*Pidonia masakii*		○
432			ミワヒメハナカミキリ	*Pidonia miwai*		○
433			カクムネヒメハナカミキリ	*Pidonia orientalis*		○
434			モモグロハナカミキリ	*Toxotinus reini*		○
435			ミヤマカミキリ	*Massicus raddei*		○
436			ヨツボシカミキリ	*Stenygrinum quadrinotatum*		○
437			ルリボシカミキリ	*Rosalia batesi*		○
438			ヒメスギカミキリ	*Callidiellum rufipenne*		○
439			エグリトラカミキリ	*Chlorophorus japonicus*		○
440			ヒメクロトラカミキリ	*Rhaphuma diminuta*		○

表2-4-4(6) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(6/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
441	コウチュウ	カミキリムシ	ウスイロトラカミキリ	*Xylotrechus cuneipennis*		○
442			シロトラカミキリ	*Paraclytus excultus*		○
443			ナガゴマフカミキリ	*Mesosa longipennis*		○
444			シナノクロフカミキリ	*Asaperda agapanthina agapanthina*		○
445			トガリシロオビサビカミキリ	*Pterolophia caudata caudata*	○	
446			アカガネカミキリ	*Plectrura metallica metallica*	○	
447			コブヤハズカミキリ	*Mesechthistatus binodosus binodosus*	○	○
448			ビロウドカミキリ	*Acalolepta fraudatrix fraudatrix*	○	○
449			ヨコヤマヒゲナガカミキリ	*Dolichoprosopus yokoyamai*	○	
450			イタヤカミキリ	*Mecynippus pubicornis*		○
451			ヒゲナガカミキリ	*Monochamus grandis*		○
452			クリイロシラホシカミキリ	*Nanohammus rufescens*		○
453			クワカミキリ	*Apriona japonica*	○	
454			ヒゲナガゴマフカミキリ	*Palimna liturata*	○	○
455			ドイカミキリ	*Doius divaricata divaricata*	○	
456			トゲバカミキリ	*Rondibilis saperdina*		○
457			ハンノアオカミキリ	*Eutetrapha chrysochloris chrysochloris*		○
458			ヤツメカミキリ	*Eutetrapha ocelota*		○
459			フチグロヤツボシカミキリ	*Pareutetrapha eximia*		○
460		ハムシ	ワモンナガハムシ	*Zeugophora annulata*		○
461			スゲハムシ	*Plateumaris sericea*		○
462			ルリクビボソハムシ	*Lema cirsicola*		○
463			ルイスクビナガハムシ	*Lilioceris lewisi*		○
464			ユリクビナガハムシ	*Lilioceris merdigera*		○
465			アカクビナガハムシ	*Lilioceris subpolita*		○
466			バラルリツツハムシ	*Cryptocephalus approximatus*		○
467			セスジツツハムシ	*Cryptocephalus parvulus*		○
468			ハギツツハムシ	*Pachybrachis eruditus*		○
469			トウガネツヤハムシ	*Oomorphoides cupreatus*	○	○
470			アオグロツヤハムシ	*Oomorphoides nigrocaeruleus*		○
471			ヒメツヤハムシ	*Oomorphus japanus*		○
472			チャイロサルハムシ	*Basilepta balyi*		○
473			アオバネサルハムシ	*Basilepta fulvipes*		○
474			コフキサルハムシ	*Lypesthes ater*		○
475			ヒメキバネサルハムシ	*Pagria signata*		○
476			カバノキハムシ	*Syneta adamsi*		○
477			ヨモギハムシ	*Chrysolina aurichalcea*	○	○
478			ハッカハムシ	*Chrysolina exanthematica*		○
479			ニッコウルリハムシ	*Chrysolina nikkoensis*		○
480			ズグロキハムシ	*Gastrolinoides japonicus*		○
481			トホシハムシ	*Gonioctena japonica*		○
482			フジハムシ	*Gonioctena rubripennis*		○
483			ヤナギルリハムシ	*Plagiodera versicolora*		○
484			キクビアオハムシ	*Agelasa nigriceps*		○
485			ハンノキハムシ	*Agelastica coerulea*		○
486			ムナグロツヤハムシ	*Arthrotus niger*	○	○
487			ウリハムシモドキ	*Atrachya menetriesi*		○
488			クロウリハムシ	*Aulacophora nigripennis*		○
489			ウエツキブナハムシ	*Chujoa uetsukii*	○	
490			キバラヒメハムシ	*Exosoma flaviventre*		○
491			クワハムシ	*Fleutiauxia armata*		○
492			イタドリハムシ	*Gallerucida bifasciata*		○
493			ズグロアラメハムシ	*Lochmaea capreae*		○
494			ホタルハムシ	*Monolepta dichroa*	○	
495			アトボシハムシ	*Paridea angulicollis*		○
496			ブチヒゲケブカハムシ	*Pyrrhalta annulicornis*	○	
497			イタヤハムシ	*Pyrrhalta fuscipennis*	○	
498			ニレハムシ	*Pyrrhalta maculicollis*	○	
499			アカタデハムシ	*Pyrrhalta semifulva*	○	
500			ヒゲナガウスバハムシ	*Stenoluperus nipponensis*	○	
501			アザミカミナリハムシ	*Altica cirsicola*		○
502			ツブノミハムシ	*Aphthona perminuta*	○	○
503			ホソルリトビハムシ	*Aphthonaltica angustata*		○
504			アカイロマルノミハムシ	*Argopus punctipennis*		○
505			オオキイロノミハムシ	*Asiorestia obscuritarsis*	○	
506			ミドリトビハムシ	*Crepidodera japonica*	○	
507			キバネマルノミハムシ	*Hemipyxis flavipennis*		○
508			ヒゲナガルリマルノミハムシ	*Hemipyxis plagioderoides*		○
509			Longitarsus属の一種	*Longitarsus* sp.	○	
510			クワノミハムシ	*Luperomorpha funesta*		○
511			キアシノミハムシ	*Luperomorpha tenebrosa*		○
512			ルリマルノミハムシ	*Nonarthra cyanea*	○	○
513			コマルノミハムシ	*Nonarthra tibialis*		○
514			タマアシトビハムシ	*Philopona vibex*	○	○
515			カタクリハムシ	*Sangariola punctatostriata*		○
516			アケビタマノミハムシ	*Sphaeroderma akebia*	○	○
517			ガマズミトビハムシ	*Zipangia obscura*		○
518			ヒメキベリトゲハムシ	*Dactylispa angulosa*		○
519			クロルリトゲハムシ	*Rhdinosa nigrocyanea*		○
520			ミドリカメノコハムシ	*Cassida erudita*		○
521			ヒメジンガサハムシ	*Cassida fuscorufa*	○	
522			アオカメノコハムシ	*Cassida rubiginosa*		○
523			イノコズチカメノコハムシ	*Cassida japana*		○
524		ヒゲナガゾウムシ	マダラフトヒゲナガゾウムシ	*Basitropis nitidicutis*	○	
525		オトシブミ	オトシブミ	*Apoderus jekelii*		○
526			ムツモンオトシブミ	*Apoderus praecellens*		○
527			ゴマダラオトシブミ	*Paroplapoderus pardalis*		○
528			ヒメコブオトシブミ	*Phymatapoderus pavens*		○

表2-4-4(7) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(7/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
529	コウチュウ	オトシブミ	ルリオトシブミ	*Euops punctatostriatus*		○
530			カシルリオトシブミ	*Euops splendidus*		○
531			ビロウドアシナガオトシブミ	*Himatolabus cupreus*		○
532			ファウストハマキチョッキリ	*Byctiscus fausti*		○
533			トロハマキチョッキリ	*Byctiscus puberulus puberulus*		○
534		ゾウムシ	コブヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius picipes*		○
535			ミヤマヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius annectens*		○
536			Dermatoxenus属の一種	*Dermatoxenus* sp.	○	
537			オオゴボウゾウムシ	*Larinus meleagris*		○
538			ハスジカツオゾウムシ	*Lixus acutipennis*		○
539			ナガカツオゾウムシ	*Lixus depressipennis*		○
540			カツオゾウムシ	*Lixus impressiventris*		○
541			キスジアシナガゾウムシ	*Mecysolobus flavosignatus*		○
542			シラホシヒメゾウムシ	*Baris dispilota*		○
543			Metialma属の一種	*Metialma* sp.	○	
544			タマゴゾウムシ	*Dyscerus roelofsi*	○	
545			マツアナアキゾウムシ	*Hylobitelus haroldi*		○
546			クロコブゾウムシ	*Niphades variegatus*		○
547			ウスモントゲトゲゾウムシ	*Colobodes konoi*	○	
548			マツノシラホシゾウムシ	*Shirahoshizo insidiosus*		○
549			Catapionus属の一種	*Catapionus* sp.	○	
550			ゾウムシ科の一種	Curculionidae sp.	○	
551		キクイムシ	マツノキクイムシ	*Tomicus piniperda*		○
552			キクイムシ科の一種	Scolytidae sp.	○	
553	ハチ	ミフシハバチ	ニホンチュウレンジ	*Arge nipponensis*	○	
554			ルリチュウレンジ	*Arge similis*		○
555		コンボウハバチ	ルリコンボウハバチ	*Orientabia japonica*		○
556			シマコンボウハバチ	*Praia ussuriensis*		○
557		ハバチ	ハラアカアシナガハバチ	*Aglaostigma occipitosa*		○
558			タケダハバチ	*Tenthredo olivacea takedae*	○	○
559			トゲムネアオハバチ	*Tenthredo viridatrix*		○
560		キバチ	ニホンキバチ	*Urocerus japonicus*		○
561		ヒメバチ	マルヤマメンガタヒメバチ	*Metopius maruyamensis*	○	
562			ヒメバチ科の一種	Ichneumonidae sp.	○	
563		ツチバチ	キンケハラナガツチバチ	*Campsomeris prismatica*	○	
564		アリ	シワクシケアリ	*Myrmica kotokui*	○	
565			アズマオオズアリ	*Pheidole fervida*	○	
566			クロオオアリ	*Camponotus japonicus*	○	
567			ムネアカオオアリ	*Camponotus obscuripes*	○	
568			エゾアカヤマアリ	*Formica yessensis*	○	
569			クロヤマアリ	*Formica japonica*	○	
570			ヤマクロヤマアリ	*Formica lemani*	○	
571			ハヤシクロヤマアリ	*Formica* sp.	○	
572			クロクサアリ	*Lasius fuliginosus*	○	
573			トビイロケアリ	*Lasius niger*	○	
574			アメイロアリ	*Paratrechina flavipes*	○	
575		ドロバチ	フタスジスズバチ	*Discoelius japonicus*	○	
576			ミカドトックリバチ	*Eumenes micado*	○	
577			カタグロチビドロバチ	*Stenodynerus chinensis simillimus*	○	
578		スズメバチ	シロオビホオナガスズメバチ	*Dolichovespula norvegicoides pacifica*	○	
579			ムモンホソアシナガバチ	*Parapolybia indica indica*	○	
580			コアシナガバチ	*Polistes snelleni*	○	
581			オオスズメバチ	*Vespa mandarinia japonica*		○
582			キイロスズメバチ	*Vespa simillima xanthoptera*	○	○
583			クロスズメバチ	*Vespula flaviceps lewisii*		○
584			ツヤクロスズメバチ	*Vespula schrenckii*	○	
585			シダクロスズメバチ	*Vespula shidai shidai*	○	
586		アナバチ	アルマンアナバチ	*Isodontia harmandi*	○	
587			タカミネプセン	*Psen takanensis*	○	
588			ハエトリバチ	*Mellinus obscurus*	○	
589		ムカシハナバチ	Hylaeus属の一種	*Hylaeus* sp.	○	
590		コハナバチ	Lasioglossum属の一種	*Lasioglossum* sp.	○	
591		ヒメハナバチ	Andrena属の一種	*Andrena* sp.	○	
592		ハキリバチ	ツルガハキリバチ	*Megachile tsurugensis*	○	
593		コシブトハナバチ	ガロアキマダラハナバチ	*Nomada galloisi*	○	
594			イッシキキマダラハナバチ	*Nomada issikii*	○	
595			ヤマトシロスジヤドリハナバチ	*Epeolus japonicus*	○	
596			クロツヤハナバチ	*Ceratina megastigmata*	○	
597			ヤマトツヤハナバチ	*Ceratina japonica*	○	
598		ミツバチ	オオマルハナバチ	*Bombus hypocrita hypocrita*	○	
599			トラマルハナバチ	*Bombus diversus diversus*	○	
600			ヒメマルハナバチ	*Bombus beaticola beaticola*	○	
601			ミヤママルハナバチ	*Bombus honshuensis honshuensis*	○	
602	シリアゲムシ	シリアゲムシ	ヤマトシリアゲ	*Panorpa japonica*	○	
603			プライヤシリアゲ	*Panorpa pryeri*	○	
604			スカシシリアゲモドキ	*Panorpodes paradoxus*		○
605		ガガンボモドキ	キアシガガンボモドキ	*Bittacus laevipes*	○	
606	ハエ	ガガンボ	Nephrotoma parvirostra	*Nephrotoma parvirostra*	○	
607			Tipula属の一種	*Tipula* sp.	○	
608			Antocha属の一種	*Antocha* sp.	○	
609			ガガンボ科の一種	Tipulidae sp.	○	
610		カ	トワダオオカ	*Toxorhynchites towadensis*		○
611		ブユ	ブユ科の一種	Simuliidae sp.	○	
612		キノコバエ	キノコバエ科の一種	Mycetophilidae sp.	○	
613		アブ	メクラアブ	*Chrysops suavis*		○
614			アカアブ	*Tabanus sapporoenus*		○
615			ウシアブ	*Tabanus trigonus*	○	
616			Haematopota属の一種	*Haematopota* sp.	○	

表2-4-4(8) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(8/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
617	ハエ	ツリアブ	スキバツリアブ	*Villa limbata*	○	
618		ムシヒキアブ	Choerades属の一種	*Choerades* sp.	○	
619			ハタケヤマヒゲボソムシヒキ	*Gyrpoctonus hatakeyamae*	○	
620			アイノヒゲボソムシヒキ	*Gyrpoctonus aino*	○	
621			Leptogaster属の一種	*Leptogaster* sp.	○	
622			ヒサマツムシヒキ	*Tolmerus hisamatsui*	○	
623		オドリバエ	オドリバエ科の一種	Empididae sp.	○	
624		アシナガバエ	マダラアシナガバエ	*Mesorhaga nebulosus*	○	
625			アシナガバエ科の一種	Dolichopodidae sp.	○	
626		ヤリバエ	ヤリバエ科の一種	Lonchopteridae sp.	○	
627		ハナアブ	ナガヒラタアブ	*Asarkina porcina*	○	
628			ホソヒラタアブ	*Episyrphus balteatus*	○	
629			ナミホシヒラタアブ	*Eupeodes ferquens*	○	
630			Platycheirus peltatus	*Platycheirus peltatus*	○	
631			カオグロオビホソヒラタアブ	*Meliscaeva omogensis*	○	
632			ホソオビヒラタアブ	*Metasyrphus agitatus*	○	
633			コマバムツホシヒラタアブ	*Scaeva komabensis*	○	
634			ホソヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria macrogaster*	○	
635			キタヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria philanthus*	○	
636			オオフタホシヒラタアブ	*Syrphus ribesii*	○	
637			ケヒラタアブ	*Syrphus torvus*	○	
638			キイロナミホシヒラタアブ	*Syrphus vitripennis*	○	
639			キベリヒラタアブ	*Xanthogramma sapporense*	○	
640			マダラコシボソハナアブ	*Baccha maculata*	○	
641			Chrysotoxum属の一種	*Chrysotoxum* sp.	○	
642			Melanostoma属の一種	*Melanostoma* sp.	○	
643			ナミヒラアシヒラタアブ	*Platycheirus clypeatus*	○	
644			クロツヤホシヒラタアブ	*Platycheirus urakawensis*	○	
645			ヨツボシヒラタアブ	*Xanthandrus Comtus*	○	
646			ジョウザンマメヒラタアブ	*Paragus jozanus*	○	
647			カバケクロハナアブ	*Cheilosia brunnipilosa*	○	
648			カオクロハナアブ	*Cheilosia facialis*	○	
649			マツムラクロハナアブ	*Cheilosia matsumurana*	○	
650			モトドマリクロハナアブ	*Cheilosia motodomariensis*	○	
651			キスネクロハナアブ	*Cheilosia ochripes*	○	
652			オオクニクロハナアブ	*Cheilosia okunii*	○	
653			オオシマハナアブ	*Sericomyia sachalinica*	○	
654			シマハナアブ	*Eristalis cerealis*		○
655			キョウコシマハナアブ	*Eristalis kyokoae*	○	
656			ハナアブ	*Eristalis tenax*	○	○
657			アシブトハナアブ	*Helophilus virgatus*	○	
658			オオハナアブ	*Phytomia zonata*	○	○
659			スズキナガハナアブ	*Spilomyia suzukii*		○
660			ハラアカナガハナアブ	*Xylota frontalis*	○	
661		ナガズヤセバエ	モンキアシナガヤセバエ	*Nerius femoratus*	○	
662		デガシラバエ	コマダラハチモドキバエ	*Campylocera thoracalis*	○	
663		ミバエ	ナツササハマダラミバエ	*Acrotaeniostola scutellaris*	○	
664			クサギハマダラミバエ	*Parahypenidium polyfasciatum*	○	
665			フキハマダラミバエ	*Prionimera japonica*	○	
666			エスハマダラミバエ	*Shiracidia s-nigrum*	○	
667		シマバエ	Homoneura aulathea	*Homoneura aulathea*	○	
668		ハモグリバエ	ハモグリバエ科の一種	Agromyzidae sp.	○	
669		ホソショウジョウバエ	モンホソショウジョウバエ	*Diastata vagans*	○	
670		トゲハネバエ	トゲハネバエ科の一種	Heleomyzidae sp.	○	
671		フンバエ	フンバエ科の一種	Scathophagidae sp.	○	
672		ハナバエ	ハナバエ科の一種	Anthomyiidae sp.	○	
673		ヒメイエバエ	ヒメイエバエ科の一種	Fanniidae sp.	○	
674		イエバエ	クロオオイエバエ	*Muscina japonica*	○	
675			セアカクロバエ	*Muscina levida*	○	
676			キバネクロバエ	*Mesembrina resplendens*	○	
677			セジロイエバエ	*Morellia asetosa*	○	
678			Phaonia属の一種	*Phaonia* sp.	○	
679			セマダラハナバエ	*Graphomya maculata*	○	
680			イエバエ科の一種	Muscidae sp.	○	
681		クロバエ	ケブカクロバエ	*Aldrichina grahami*	○	
682			オオクロバエ	*Calliphora lata*	○	
683			タカネクロバエ	*Calliphora subalpina*	○	
684			ミヤマクロバエ	*Calliphora vomitoria*	○	
685			ミヤマキンバエ	*Lucilia papuensis*	○	
686			ツマグロキンバエ	*Stomorhina obsoleta*	○	
687		ニクバエ	ニクバエ科の一種	Sarcophagidae sp.	○	
688		ヤドリバエ	シロオビハリバエ	*Trigonospila transvittata*	○	
689			ルリアシナガハリバエ	*Janthinomyia elegans*	○	
690			ヤドリバエ科の一種	Tachinidae sp.	○	
691	トビケラ	ヤマトビケラ	イノプスヤマトビケラ	*Glossosoma inops*	○	
692			ニチンカタヤマトビケラ	*Glossosoma nichinkanta*	○	
693			Glossosoma属の一種	*Glossosoma* sp.	○	
694		ナガレトビケラ	トワダナガレトビケラ	*Ryacophila articulata*	○	
695			ユミナガレトビケラ	*Ryacophila lambakanta*	○	
696			ヤマナカナガレトビケラ	*Ryacophila yamanakensis*	○	
697			Rhyacophila属の一種	*Rhyacophila* sp.	○	
698			ツメナガナガレトビケラ	*Apsilochorema sutshanum*	○	
699		カワトビケラ	Dolophilodes属の一種	*Dolophilodes* sp.	○	
700			Wolmaldia属の一種	*Wolmaldia* sp.	○	
701			ノムギタニガワトビケラ	*Dolophilodes nomugiensis*	○	
702			ハットリタニガワトビケラ	*Dolophilodes hattorii*	○	
703		ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	*Stenopsyche marmorata*	○	
704		イワトビケラ	オンダケミヤマイワトビケラ	*Eoneureclipsis ondakeana*	○	

表2-4-4(9) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(9/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
708	トビケラ	クダトビケラ	Tinodes属の一種	*Tinodes* sp.	○	
709		シマトビケラ	シロズシマトビケラ	*Hydropsyche albicephala*	○	
710			ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche ulmeri*	○	
711			アミメシマトビケラ	*Parapsyche spinifera*	○	
712			Parapsyche属の一種	*Parapsyche* sp.	○	
713		トビケラ	ムラサキトビケラ	*Eubasilissa regina*	○	○
714		マルバネトビケラ	マルバネトビケラ	*Phryganopsyche latipennis latipennis*	○	
715		ヒゲナガトビケラ	Ceraclea属の一種	*Ceraclea* sp.	○	
716			Triaenodes属の一種	*Triaenodes* sp.	○	
717		エグリトビケラ	ニッポンウスバキトビケラ	*Limnephilus nipponicus*	○	
718			Pseudostenophylax属の一種	*Pseudostenophylax* sp.	○	
719		カクツツトビケラ	ヒラアタマスナツツトビケラ	*Dinarthrum laeve*	○	
720			ヌカビラカクツツトビケラ	*Goerodes nukabiraensis*	○	
721		カクスイトビケラ	Micrasema属の一種	*Micrasema* sp.	○	
722	チョウ	コウモリガ	コウモリガ	*Endoclyta excrescens*	○	
723		ハマキガ	ホノホハマキ	*Acleris aestuosa*	○	
724			オオアトキハマキ	*Archips ingentanus*	○	
725			トビモンコハマキ	*Argyrotaenia congruentana*	○	
726			ウストビモンハマキ	*Argyrotaenia lacernata*	○	
727			フタモンコハマキ	*Argyrotaenia liratana*	○	
728			ウストビハマキ	*Pandemis chlorograpta*	○	
729			アミメトビハマキ	*Pandemis dumetana*	○	
730			ギンボシトビハマキ	*Spatalistis christophana*	○	
731			コウスクリイロヒメハマキ	*Celypha cornigera*	○	
732			ヨモギネムシガ	*Epiblema foenella*	○	
733			キガシラアカネヒメハマキ	*Epinotia ustulana*	○	
734			トビモンシロヒメハマキ	*Eucosma metzneriana*	○	
735			コケキオビヒメハマキ	*Olethreutes aurofasciana*	○	
736			ハマキガ科の一種	Tortricidae sp	○	
737		ホソハマキガ	ブドウホソハマキ	*Eupoecilia ambiguella*	○	
738		ヒロズコガ	アトモンヒロズコガ	*Morophaga bucephala*	○	
739		ホソガ	ホソガ科の一種	Gracillariidae sp.	○	
740		アトヒゲコガ	Acrolepiopsis属の一種	*Acrolepiopsis* sp.	○	
741		スガ	ウスイロクチブサガ	*Ypsolopha parenthesellus*	○	
742			アトベリクチブサガ	*Ypsolopha vittellus*	○	
743			Ypsolopha属の一種	*Ypsolopha* sp.	○	
744			Yponomeuta属の一種	*Yponomeuta* sp.	○	
745		メムシガ	オオキメムシガ	*Argyresthia subeimosa*	○	
746			Argyresthia属の一種	*Argyresthia* sp.	○	
747		ハマキモドキガ	ハマキモドキガ科の一種	Choreutidae sp.	○	
748		マルハキバガ	ネズミエグリヒラタマルハキバガ	*Acria ceramitis*	○	
749			ヨモギヒラタマルハキバガ	*Agonopterix yomogiella*	○	
750			Agonopterix属の一種	*Agonopterix* sp.	○	
751		ヒロバキバガ	トガリヒロバキバガ	*Pantelamprus staudingeri*	○	
752		ツツミノガ	Coleophora属の一種	*Coleophora* sp.	○	
753		ヒゲナガキバガ	ヒゲナガキバガ科の一種	Lecithoceridae sp.	○	
754		キバガ	クロチビキバガ	*Aproaerema anthyllidella*	○	
755			ソバカスキバガ	*Gelechia acanthopis*	○	
756			キバガ科の一種	Gelechiidae sp.	○	
757		ニジュウシトリバガ	ヤマトニジュウシトリバ	*Alucita japonica*	○	
758		メイガ	シロモンツトガ	*Catoptria nana*	○	
759			テンスジツトガ	*Chrysoteuchia distinctella*	○	
760			シロスジツトガ	*Crambus argyrophorus*	○	
761			ウスギンツトガ	*Crambus perlellus*	○	
762			キモンウスグロノメイガ	*Herpetogramma magna*	○	
763			マエキノメイガ	*Herpetogramma rudis*	○	
764			マエアカスカシノメイガ	*Palpita nigropunctalis*	○	
765			キイロフチグロノメイガ	*Paratalanta taiwanensis sasakii*	○	
766			シロハラノメイガ	*Pleuroptya deficiens*	○	
767			ウコンノメイガ	*Pleuroptya ruralis*	○	
768			キオビトビノメイガ	*Pyrausta mutuurai*	○	
769			クロスジノメイガ	*Tyspanodes striata*	○	
770			マダラミズメイガ	*Elophila interuptalis interuptalis*	○	
771			クロスジマダラミズメイガ	*Elophila miurai*	○	
772			ナカジロフトメイガ	*Termioptycha margarita*	○	
773			トビイロシマメイガ	*Hypsopygia regina*	○	
774			アカマダラメイガ	*Onococera semirubella*	○	
775			Scoparia属の一種	*Scoparia* sp.	○	
776			メイガ科の一種	Pyralidae sp.	○	
777		トリバガ	Leioptilus属の一種	*Leioptilus* sp.	○	
778		セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	*Aeromachus inachus inachus*		○
779			キバネセセリ	*Bibasis aquilina chrysaeglia*		○
780			アオバセセリ(本土亜種)	*Choaspes benjaminii japonica*	○	○
781			ダイミョウセセリ	*Daimio tethys*		○
782			ミヤマセセリ	*Erynnis montanus*		○
783			ギンイチモンジセセリ	*Leptalina unicolor*		○
784			ヒメキマダラセセリ	*Ochlodes ochraceus*		○
785			コキマダラセセリ	*Ochlodes venatus venatus*		○
786			イチモンジセセリ	*Parnara guttata guttata*	○	○
787			ミヤマチャバネセセリ	*Pelopidas jansonis*		○
788			オオチャバネセセリ	*Polytremis pellucida pellucida*	○	○
789			キマダラセセリ	*Potanthus flavus flavus*		○
790			チャマダラセセリ	*Pyrgus maculatus maculatus*		○
791			コチャバネセセリ	*Thoressa varia*		○
792			スジグロチャバネセセリ	*Thymelicus leoninus leoninus*		○
793			ヘリグロチャバネセセリ	*Thymelicus sylvatucus sylvaticus*		○
794		アゲハチョウ	ジャコウアゲハ	*Byasa alcinous alcinous*		○
795			アオスジアゲハ	*Graphium sarpedon nipponum*		○

表2-4-4(10) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(10/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
796	チョウ	アゲハチョウ	ギフチョウ	*Luehdorfia japonica*		○
797			カラスアゲハ	*Papilio bianor dehaanii*		○
798			ミヤマカラスアゲハ	*Papilio maackii*	○	○
799			キアゲハ	*Papilio machaon hippocrates*	○	○
800			オナガアゲハ	*Papilio macilentus*		○
801			クロアゲハ	*Papilio protenor demetrius*		○
802			ナミアゲハ	*Papilio xuthus*		○
803			ウスバシロチョウ	*Parnassius glacialis*		○
804		シロチョウ	ツマキチョウ	*Anthocharis scolymus*		○
805			モンキチョウ	*Colias erate poliographus*	○	○
806			キチョウ	*Eurema hecabe*		○
807			ヒメシロチョウ	*Leptidea amurensis*		○
808			スジグロシロチョウ	*Pieris melete melete*	○	○
809			エゾスジグロシロチョウ(本州以南亜種)	*Pieris napi japonica*		○
810			モンシロチョウ	*Pieris rapae crucivora*		○
811		シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ	*Antigius attilia attilia*		○
812			ウスイロオナガシジミ	*Antigius butleri*		○
813			オナガシジミ	*Araragi enthea enthea*		○
814			コツバメ	*Callophrys ferrea*		○
815			ルリシジミ	*Celastrina argiolus ladonides*		○
816			スギタニルリシジミ(本州亜種)	*Celastrina sugitanii sugitanii*		○
817			アイノミドリシジミ	*Chrysozephyrus brillantinus*		○
818			メスアカミドリシジミ	*Chrysozephyrus smaragdinus*		○
819			ツバメシジミ	*Everes argiades hellotia*		○
820			ジョウザンミドリシジミ	*Favonius aurorinus*		○
821			エゾミドリシジミ	*Favonius jezoensis*		○
822			オオミドリシジミ	*Favonius orientalis*		○
823			ウラジロミドリシジミ	*Favonius saphirinus*		○
824			ハヤシミドリシジミ	*Favonius ultramarinus*		○
825			ウラクロシジミ	*Iratsume orsedice orsedice*		○
826			アカシジミ	*Japonica lutea lutea*		○
827			ウラナミアカシジミ	*Japonica saepestriata*		○
828			ウラナミシジミ	*Lampides boeticus*		○
829			ベニシジミ	*Lycaena phlaeas daimio*	○	○
830			オオゴマシジミ	*Maculinea arionides takamukui*		○
831			ミドリシジミ	*Neozephyrus japonicus*		○
832			クロシジミ	*Niphanda fusca*		○
833			ヒメシジミ(本州・九州亜種)	*Plebejus argus micrargus*		○
834			トラフシジミ	*Rapala arata*		○
835			ムモンアカシジミ	*Shirozua jonasi*		○
836			フジミドリシジミ	*Sibatanoizephyrus fujisanus*		○
837			キマダラルリツバメ	*Spindasis takanonis*		○
838			ゴイシシジミ	*Taraka hamada hamada*		○
839			ウラキンシジミ	*Ussuriana stygiana*		○
840			ダイセンシジミ	*Wagimo signatus*		○
841			ヤマトシジミ(本土亜種)	*Zizeeria maha argia*		○
842		テングチョウ	テングチョウ	*Libythea celtis celtoides*	○	○
843		マダラチョウ	アサギマダラ	*Parantica sita niphonica*	○	○
844		タテハチョウ	コムラサキ	*Apatura metis substituta*		○
845			サカハチチョウ	*Araschnia burejana strigosa*	○	○
846			ミドリヒョウモン	*Argynnis paphia tsushimana*	○	○
847			ウラギンスジヒョウモン	*Argyronome laodice japonica*		○
848			オオウラギンスジヒョウモン	*Argyronome ruslana lysippe*		○
849			ヒメアカタテハ	*Cynthia cardui*		○
850			メスグロヒョウモン	*Damora sagana ilone*	○	○
851			スミナガシ(本土亜種)	*Dichorragia nesimachus nesiotes*		○
852			ウラギンヒョウモン	*Fabriciana adippe pallescens*	○	○
853			ゴマダラチョウ	*Hestina japonica*		○
854			クジャクチョウ	*Inachis io geisha*	○	○
855			ルリタテハ	*Kaniska canace nojaponicum*	○	○
856			イチモンジチョウ	*Ladoga camilla japonica*	○	○
857			アサマイチモンジ	*Ladoga glorifica*		○
858			クモガタヒョウモン	*Nephargynnis anadyomene midas*	○	○
859			オオミスジ	*Neptis alwina*		○
860			ミスジチョウ	*Neptis philyra excellens*		○
861			ホシミスジ	*Neptis pryeri pryeri*		○
862			コミスジ	*Neptis sappho intermedia*	○	○
863			キベリタテハ	*Nymphalis antiopa asopos*	○	○
864			エルタテハ	*Nymphalis vaualbum samurai*		○
865			ヒオドシチョウ	*Nymphalis xanthomelas japonica*	○	○
866			キタテハ	*Polygonia c-aureum c-aureum*	○	○
867			シータテハ	*Polygonia c-album hamigera*	○	○
868			オオムラサキ	*Sasakia charonda charonda*		○
869			ギンボシヒョウモン(本州亜種)	*Speyeria aglaja fortuna*		○
870			アカタテハ	*Vanessa indica*	○	○
871		ジャノメチョウ	ベニヒカゲ(本州亜種)	*Erebia niphonica niphonica*	○	○
872			ツマジロウラジャノメ(本州亜種)	*Lasiommata deidamia interrupta*		○
873			クロヒカゲ	*Lethe diana diana*	○	○
874			ヒカゲチョウ	*Lethe sicelis*		○
875			ジャノメチョウ	*Minois dryas bipunctata*		○
876			コジャノメ	*Mycalesis francisca perdiccas*		○
877			ヒメジャノメ	*Mycalesis gotama fulginia*		○
878			サトキマダラヒカゲ	*Neope goschkevitschii*		○
879			ヤマキマダラヒカゲ(本土亜種)	*Neope niphonica niphonica*		○
880			オオヒカゲ	*Ninguta schrenckii*		○
881			ヒメウラナミジャノメ	*Ypthima argus*	○	○
882			ヒメキマダラヒカゲ	*Zophoessa callipteris*		○
883		カギバガ	ヒトツメカギバ	*Auzata superba*	○	

表2-4-4(11) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(11/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
884	チョウ	カギバガ	ウスイロカギバ	*Callidrepana palleola*	○	
885			オビカギバ	*Drepana curvatula*	○	
886			エゾカギバ	*Nordstromia grisearia*	○	
887			ヒメハイイロカギバ	*Pseudalbara parvula*	○	
888			アシベニカギバ	*Oreta pulchripes*	○	
889		トガリバガ	ネグロトガリバ	*Mimopsestis basalis*	○	
890			モントガリバ	*Thyatira batis japonica*	○	
891		シャクガ	ヘリジロヨツメアオシャク	*Comibaena amoenaria*	○	
892			コヨツメアオシャク	*Comostola subtiliaria nympha*	○	
893			クロスジアオシャク	*Geometra valida*		○
894			オオアヤシャク	*Pachyodes superans*	○	
895			Scopula属の一種	*Scopula* sp.	○	
896			Timandra属の一種	*Timandra* sp.	○	
897			ハンノナミシャク	*Euchoeca nebulata*	○	
898			アルプスカバナミシャク	*Eupithecia perpaupera*		○
899			Eupithecia属の一種	*Eupithecia* sp.	○	
900			ミヤマアミメナミシャク	*Eustroma aerosum*	○	
901			キアミメナミシャク	*Eustroma japonicum*	○	
902			ハガタナミシャク	*Eustroma melancholicum*	○	
903			マエフタテンナミシャク	*Herbulotia agilata*	○	
904			セジロナミシャク	*Laciniodes denigratus ussuriensis*	○	
905			セグロナミシャク	*Laciniodes unistirpis*	○	
906			アトクロナミシャク	*Lampropteryx minna*	○	
907			ヒメカバスジナミシャク	*Perizoma saxeum*	○	
908			ネグロウスベニナミシャク	*Photoscotosia atrostrigata*	○	
909			キイロナミシャク	*Pseudostegania defectata*	○	
910			ビロードナミシャク	*Sibatania mactata*	○	
911			シロオビクロナミシャク	*Trichobaptria exsecuta*	○	
912			ナナスジナミシャク	*Venusia phasma*		○
913			ソウンクロオビナミシャク	*Viidaleppia taigana ishizukai*		○
914			ツマグロナミシャク	*Xanthorhoe muscicapata*	○	
915			ヒョウモンエダシャク	*Arichanna jaguararia gaschkevitchii*	○	○
916			ウスキオエダシャク	*Chiasmia normata proximaria*	○	
917			シロテンエダシャク	*Cleora leucophaea*		○
918			ツマキエダシャク	*Crypsicometa incertaria*	○	
919			マツオオエダシャク	*Deileptenia ribeata*	○	
920			オオトビエダシャク	*Duliophyle majuscularia*	○	
921			チャマダラエダシャク	*Elphos insueta*	○	
922			キリバエダシャク	*Ennomos autumnaria nephotropa*	○	○
923			ウスオビヒメエダシャク	*Euchristophia cumulata*	○	
924			オイワケキエダシャク	*Exangerona prattiaria*	○	
925			ニッコウエダシャク	*Medasina nikkonis*		○
926			クワエダシャク	*Menophra atrilineata*	○	
927			クロミスジシロエダシャク	*Myrteta angelica*	○	
928			キスジシロエダシャク	*Myrteta sericea*	○	
929			ミスジシロエダシャク	*Myrteta unio*	○	
930			キイロエグリヅマエダシャク	*Odontopera aurata*	○	
931			コガタツバメエダシャク	*Ourapteryx obtusicauda*	○	
932			フタヤマエダシャク	*Rikiosatoa grisea*	○	
933			ソトキクロエダシャク	*Scionomia mendica*	○	
934			ツマトビシロエダシャク	*Spilopera debilis*	○	
935			ハグルマエダシャク	*Synegia hadassa hadassa*	○	
936			シャクガ科の一種	Geometridae sp.	○	
937		アゲハモドキガ	キンモンガ	*Psychostrophia melanargia*	○	○
938		フタオガ	クロホシフタオ	*Epiplema moza*	○	
939			クロオビシロフタオ	*Epiplema plagifera*	○	
940		イカリモンガ	イカリモンガ	*Pterodecta felderi*	○	
941		オビガ	オビガ	*Apha aequalis*	○	
942		イボタガ	イボタガ	*Brahmaea wallichii japonica*		○
943		ヤママユガ	オオミズアオ	*Actias artemis artemis*		○
944			オナガミズアオ	*Actias gnoma gnoma*		○
945			ヤママユ	*Antheraea yamamai yamamai*	○	○
946			クスサン	*Caligula japonica japonica*	○	
947			ヒメヤママユ	*Caligula jonasii jonasii*		○
948			ウスタビガ	*Rhodinia fugax fugax*		○
949			エゾヨツメ	*Aglia tau microtau*		○
950		スズメガ	ウンモンスズメ	*Callambulyx tatarinovii gabyae*		○
951			クロテンケンモンスズメ	*Kentrochrysalis consimilis*		○
952			ノコギリスズメ	*Laothoe amurensis*		○
953			クチバスズメ	*Marumba sperchius*		○
954			エゾシモフリスズメ	*Meganoton scribae*		○
955			エゾスズメ	*Phyllosphingia dissimilis*		○
956			ウチスズメ	*Smerinthus planus*		○
957			クルマスズメ	*Ampelophaga rubiginosa*		○
958			ホシホウジャク	*Macroglossum pyrrhosticta*	○	
959			クロホウジャク	*Macroglossum saga*		○
960			コスズメ	*Theretra japonica*		○
961		シャチホコガ	シロスジエグリシャチホコ	*Fusapteryx ladislai*	○	
962			ハガタエグリシャチホコ	*Hagapteryx admirabilis*	○	
963			カバイロモクメシャチホコ	*Hupodonta corticalis*	○	
964			ルリモンシャチホコ	*Peridea oberthueri*	○	
965		ドクガ	ヒメシロドクガ	*Arctornis chichibense*	○	
966			アカヒゲドクガ	*Calliteara lunulata*	○	
967			マメドクガ	*Cifuna locuples confusa*	○	
968			ニワトコドクガ	*Topomesoides janasii*	○	
969		ヒトリガ	ムジホソバ	*Eilema deplana pavescens*	○	
970			キシタホソバ	*Eilema griseola aegrota*	○	
971			キマエホソバ	*Eilema japonica japonica*	○	

表2-4-4(12) 現地調査＋文献調査の昆虫類確認種一覧(12/12)

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名(亜種名含む)	学名		
972	チョウ	ヒトリガ	Eilema属の一種	*Eilema* sp.	○	
973			ヨツボシホソバ	*Lithosia quadra*	○	
974			ベニヘリコケガ	*Miltochrista miniata*	○	
975			ゴマダラベニコケガ	*Miltochrista pulchera leacrita*	○	
976			ホシオビコケガ	*Parasiccia alteica*	○	
977		コブガ	ナミコブガ	*Nola nami*	○	
978			コブガ科の一種	Nolidae sp.	○	
979		ヤガ	ホッキョクモンヤガ	*Agrotis patula*		○
980			オオアオバヤガ	*Anaplectoides virens*	○	
981			ホシボシヤガ	*Hermonassa arenosa*	○	
982			ダイセツヤガ	*Pachnobia imperita*		○
983			ウスイロカバスジヤガ	*Sineugraphe bipartita*	○	
984			キシタミドリヤガ	*Xestia efflorescens*	○	
985			カシワキリガ	*Orthosia gothica askoldensis*		○
986			スギタニキリガ	*Perigrapha hoenei*		○
987			オオシマカラスヨトウ	*Amphipyra monolitha surnia*	○	
988			ツマジロカラスヨトウ	*Amphipyra schrenckii*	○	
989			アルプスクロヨトウ	*Apamea rubrirena pacifica*		○
990			イイデクロヨトウ	*Apamea wasedana*		○
991			ムラサキツマキリヨトウ	*Callopistria juventina*	○	
992			クロハナギンガ	*Chasminodes sugii*	○	
993			ヒメギンガ	*Chasminodes unipuncta*	○	
994			ネグロヨトウ	*Chytonix albonotata*	○	
995			イタヤキリガ	*Cosmia exigua*	○	
996			アカガネヨトウ	*Euplexia lucipara*	○	
997			シロテンクロヨトウ	*Platysenta cyclica*	○	
998			マエホシヨトウ	*Pyrrhidivalva sordida*	○	
999			アルプスギンウワバ	*Syngrapha nyiwonis*		○
1000			フクラスズメ	*Arcte coerula*	○	
1001			オニベニシタバ	*Catocala dula*	○	
1002			ジョナスキシタバ	*Catocala jonasii*	○	
1003			エゾベニシタバ	*Catocala nupta nozawae*	○	
1004			キタエグリバ	*Calyptra hokkaida*	○	
1005			フタキボシアツバ	*Gynaephila maculifera*	○	
1006			Schrankia属の一種	*Schrankia* sp.	○	
1007			クロシラフクチバ	*Sypnoides fumosa*	○	
1008			ヤガ科の一種	Noctuidae sp.	○	
合計 16目201科1,008種					584種	513種

注)分類は、原則として 日本産野生生物目録(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁編、1995)に準拠した

(e)注目すべき昆虫類

現地調査で確認された種を対象に、以下の表 2-4-5 に示す基準に該当する種を注目すべき種として選定した。

表 2-4-5 注目すべき昆虫類の選定基準

番号	選定基準	対象となる種等
1	「文化財保護法」(昭和 25 年 法律第 214 号)	特天 :特別天然記念物 天 :天然記念物
2	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成 4 年 法律第 75 号)	国内 :国内希少野生動植物種 国際 :国際希少野生動植物種 緊急 :緊急指定種
3	「環境庁レッドリスト 無脊椎動物」(2000 年 環境庁)	EX :絶滅 EW :野生絶滅 CR :絶滅危惧 IA 類 EN :絶滅危惧 IB 類 VU :絶滅危惧Ⅱ類 NT :準絶滅危惧 DD :情報不足 LP :地域個体群
4	「レッドデータブック福島I-福島県の絶滅のおそれのある野生生物- (植物・昆虫類・鳥類)」 (2002 年 福島県)	A :絶滅危惧Ⅰ類 B :絶滅危惧Ⅱ類 C :準絶滅危惧 D :希少 N :注意 NE :未評価

確認種のうち、上記の表 2-4-5 に該当する種として、アイヌハンミョウ、チョウカイヒメクロオサムシ、オオクワガタなど 19 種が確認された。これらの種の選定基準該当状況について表 2-4-6 に示す。また、表 2-4-6 に示した種のうち、現地調査で確認されたベニヒカゲの一般生態および確認状況を表 2-4-7 に示す。

表 2-4-6 注目すべき昆虫類一覧

No.	種名	現地調査	文献調査	選定基準			
				1	2	3	4
1	アイヌハンミョウ		○				C
2	チョウカイヒメクロオサムシ		○				D
3	オオクワガタ		○			NT	D
4	ミヤマヒサゴコメツキ		○				D
5	ホシチャバネセセリ		○			VU	C
6	ギンイチモンジセセリ		○			NT	N
7	チャマダラセセリ		○				B
8	スジグロチャバネセセリ		○			NT	N
9	ギフチョウ		○			VU	C
10	ヒメシロチョウ		○			VU	C
11	ハヤシミドリシジミ		○				D
12	オオゴマシジミ		○			NT	C
13	クロシジミ		○			CR+EN	B
14	ヒメシジミ(本州・九州亜種)		○				N
15	ムモンアカシジミ		○				D
16	キマダラルリツバメ		○			NT	B
17	オオムラサキ		○			NT	N
18	ベニヒカゲ(本州亜種)	○	○			NT	C
19	ツマジロウラジャノメ(本州亜種)		○				D
合計 2 目 10 科 19 種		1 種	19 種				

表 2-4-7 注目すべき昆虫類の確認状況

種名	一般生態	確認状況
ベニヒカゲ (本州亜種)	本州中部以北に分布する。標高 1,500m 以上の高所に生息する代表的な高山チョウの一種である。スゲ類を食草とし、ミヤマワタスゲ等の自生する雪田草原に生息する。県内では飯豊連峰が唯一の産地として知られている。	9 月調査時に、3 箇所で、それぞれ 1 個体ずつが確認された。

③聞き取り調査

a.調査方法

飯豊連峰の昆虫類に詳しい有識者に聞き取りを行い、飯豊連峰における昆虫類の生息状況等を把握した。聞き取り対象者は表 2-4-8 に示す通りである。

表 2-4-8 聞き取り調査対象者（昆虫類）

氏 名	備 考
小林潤一郎氏	福島虫の会会長

b.調査結果

飯豊連峰における昆虫類の近年の包括的なデータは無いと思われるが、広大な山塊であり、低山から高山に生息する様々な昆虫類が生息するものと考えられる。

飯豊連峰を代表する種としてはベニヒカゲが挙げられる。ベニヒカゲはそれぞれの産地毎に変異があり、飯豊連峰にも固有の特徴をもったタイプが見られる。飯豊連峰では、8 月中旬頃が発生期である。

現地調査によると、ベニヒカゲ、アカガネカミキリ、ヨコヤマヒゲナガカミキリなど、特徴的な種が確認されている。

現地調査の確認種のうち、アカエゾゼミ、ヨコヤマヒゲナガカミキリなどは数が少ない。

現地調査、文献調査で確認されていないが、この他にオオチャイロハナムグリ、ギンボシヒョウモンなどが生息していると思われる。

現地調査の結果では、レッドデータ種がベニヒカゲしか確認されていないが、これは飯豊連峰のような自然の豊かな場所は開発などの人為的な影響が及ばず、絶滅等の恐れが無いため、レッドデータブックに選定する必要がある種があまり多くないためと考えられる。レッドデータブックなどに選定されていなくても貴重な種は多く生息していると考えられる。

今後、可能であれば 5 月頃(山麓部)、7 月頃(稜線など高標高地の高山植物の開花期)の調査を行うと、さらに多くの種が確認出来ると思われる。

飯豊連峰の昆虫類の特徴は、山麓のブナ林が広範囲にわたって良く保全されており、低山～山地帯の生物相が豊富であることのほか、高山帯のお花畑に生息するような種が多いことが挙げられる。また、飯豊連峰はどこから登っても長い時間を要する山であり、入山者数も少ないため、あまり荒れていない。本来の自然の姿が残されているという点で貴重である。

④飯豊連峰の昆虫類の特徴

a.高山性昆虫類や山地性昆虫類

飯豊連峰を特徴づける昆虫類としては、各種の高山性昆虫類が挙げられる。とりわけ、飯豊連峰の代表的な植生である雪田植生と結びついた種であるババオオヨコバイ、ベニヒカゲ等は、飯豊連峰を代表する種と言える。その他にも高山性の種として、フタガタカスミカメ、イイデヌレチゴミムシ、タカネホソヒラタゴミムシ、ホシナガゴミムシ、トホシハナカミキリ、タケダハバチ、モトドマリクロハナアブ等が挙げられる。

また、飯豊連峰は、山麓の樹林帯にブナ林が広範囲にわたって残っており、低山～山地帯にかけての昆虫類も豊富である。山麓部に生息する種としては、ヨコヤマヒゲナガカミキリ、フジミドリシジミ、エゾカギバ等のブナを食樹とする種やスギタニルリシジミ等のトチノキを食樹とする種、ヒメオオクワガタ、マガタマハンミョウ、コブヤハズカミキリ等のブナ帯に多くみられる種など様々な種が挙げられる。

b.固有種・分布限界種

確認種のうち、飯豊連峰の固有種としては、前述したババオオヨコバイのほか、イイデクロヨトウが挙げられる。また、飯豊連峰のほかに僅かな場所にしか見られない準固有種として、イイデヌレチゴミムシ、アルプスクロヨトウが挙げられる。さらに、福島県内では飯豊連峰のみにしかみられない種としてベニヒカゲが挙げられる。このように固有種や準固有種、局地分布種が多いことも飯豊連峰の昆虫類相の特徴の一つである。これらの固有種等が多いのは、飯豊連峰が地質学的に古い山塊であることに加え、高標高地で、非常に雪が多く広大な山塊であること、本邦屈指の広大な雪田植生が広がり、稜線上にも豊富な湿地環境がみられるといった、特殊な生息条件を有することなどによるものと考えられている。

また、飯豊連峰を分布限界(分布の南限)にしている種として、チョウカイヒメクロオサムシが挙げられる。

以上のように、飯豊連峰は固有種や分布限界種の生息環境としても、極めて重要な山塊である。

■ 引用文献

山形県総合学術調査会. 1975. 飯豊連峰 総合学術調査報告
蜂谷 剛・樫村利道. 1979. 自然観察ガイドブック 飯豊山の自然
海野 和男・青山 潤三. 1981. 自然観察シリーズ12 生態編 日本のチョウ. 小学館.
角田伊一. 1982. 福島県の蝶
杉 繁郎. 1982. ヤガ科. 井上ほか著. 日本産蛾類大図鑑 I. 講談社.
新潟県. 1983. 新潟県のすぐれた自然 動物編
山谷 文仁・草刈 広一. 1989. ヒメクロオサムシ. 東日本オサムシ研究会(編) 東日本のオサムシ-地域の特徴をつなぎ合わせる-. pp. 111-117. ぶなの木出版.
山都町史編さん委員会. 1989. 山都町史 第一巻 通史編 I
宮武 頼夫・加納 康嗣. 1992. 検索入門セミ・バッタ. 保育社.
森 正人・北山 昭. 1993. 図説 日本のゲンゴロウ. 文一総合出版.
蜂谷 剛. 1994. 福島県博物誌
草刈 広一・波多野 良次. 1994. 吾妻山の昆虫-その特徴と館蔵標本目録-. 米沢市立上杉博物館
福島県. 2002. レッドデータブック福島 I-福島県の絶滅のおそれのある野生生物-(植物・昆虫類・鳥類)
三枝 豊平. 2005. 高山性昆虫とは. 昆虫と自然, 40(9): 2-8.
神保 宇嗣. 2005. 日本の高山蛾-その生活史・分布・起源-. 昆虫と自然, 40(9): 17-20.
福島民友新聞社、2005 山野、川・湖沼 ウオッチング ふくしまの生き物たち

(5) 両生類・爬虫類・哺乳類

①文献調査

a.調査方法

飯豊連峰における両生類・爬虫類・哺乳類の文献を収集し、両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況、希少種の有無、その他周辺の状況について調査した。整理の対象とした文献を表 2-5-1 に示す。

表 2-5-1 両生類・爬虫類・哺乳類の文献一覧

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料 1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料 2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料 3	第 2 回自然環境保全基礎調査 福島県動植物分布図	環境庁、1981
資料 4	山都町史 第一巻 通史編 I	山都町史編さん委員会、1989
資料 5	福島県獣類生息状況調査報告書	福島県、1991
資料 6	第 4 回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 福島県	環境庁、1995
資料 7	レッドデータブックふくしま II 福島県の絶滅のおそれのある野生生物 淡水魚類/両生・爬虫類/哺乳類	福島県、2003
資料 8	山と高原地図 10 飯豊山	井上邦彦、2005

b.調査結果

飯豊連峰、およびその周辺地区での生息記録のある両生類・爬虫類・哺乳類について整理し、表 2-5-2 に示す。これらのうち、国や県のレッドデータブックに選定されている種は 20 種が挙げられる。

飯豊連峰における両生類・爬虫類・哺乳類の特徴としては、周辺の他の山地に生息するものと大きな違いはないが、広大で峻険な山域と山麓部に広がるブナ林の存在を反映し、特に哺乳類では個体密度が多いということが指摘されている。哺乳類の中でも、とりわけノウサギ、ツキノワグマ、カモシカ等が多いとされている。

両生類についても、東北地方の山地部に生息するものは普通にみられるが、地形的な特性から平地性の種は少ないことが指摘されている。また、標高 2,000m 以上の高標高地でも、クロサンショウウオ、アズマヒキガエル、タゴガエル、モリアオガエルが生息しているとされている。これは積雪量が多いため、稜線付近にも産卵環境となる水域があることによるものと考えられる。

爬虫類については、山都町の記録としてクサガメ、イシガメが記録されているが、飯豊連峰一帯ではカメ目が見られず、トカゲ目のみが分布している。特に多い種としてはカナヘビが挙げられるが、爬虫類の多くは山麓地帯に多いとされている。

表 2-5-2 文献調査による両生類・爬虫類・哺乳類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	文献名								注目種選定基準			
				資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	天然記念物	種の保存法	環境省RDB	福島県RDB
1	サンショウウオ	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	●			●								C
2			クロサンショウウオ	●			●			●	●				C
3			ハコネサンショウウオ	●			●								
4		イモリ	イモリ	●			●								C
5	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル	●			●								
6		アマガエル	アマガエル	●			●								
7		アカガエル	タゴガエル	●			●								
8			ニホンアカガエル	●			●								
9			ヤマアカガエル	●			●								
10			トノサマガエル	●			●								NE
11			ツチガエル	●			●			●					C
12		アオガエル	シュレーゲルアオガエル	●			●								
13			モリアオガエル	●	●		●								D
14			カジカガエル	●			●								D
両生類 計2目6科14種				14種	1種	-	14種	-	-	2種	1種				7種
15	カメ	イシガメ	クサガメ				●								NE
16			イシガメ				●								NE
17	トカゲ	ヤモリ	ヤモリ				●								
18		トカゲ	トカゲ	●			●								
19		カナヘビ	カナヘビ	●			●								
20		ヘビ	シマヘビ	●			●								
21			ジムグリ	●			●								
22			アオダイショウ	●			●								
23			ヒバカリ				●								D
24			ヤマカガシ	●			●								
25		クサリヘビ	マムシ	●			●								
爬虫類 計2目6科11種				7種	-	-	11種	-	-	-	-				3種
26	モグラ	トガリネズミ	トガリネズミ				●								
27			ホンシュウジネズミ				●								
28			カワネズミ				●								NE
29		モグラ	ヒメヒミズ				●								
30			ヒミズ				●								
31			アズマモグラ				●								
32	コウモリ	キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ				●								
33			キクガシラコウモリ				●								
34		ヒナコウモリ	モモジロコウモリ				●								
35			ヒナコウモリ				●							VU	C
36			ウサギコウモリ				●							VU	B
37			テングコウモリ				●							VU	D
38	サル	オナガザル	ニホンザル	●	●	●	●	●	●	●	●			LP	N
39	ウサギ	ウサギ	ノウサギ	●	●		●	●			●				
40	ネズミ	リス	ニホンリス	●			●	●			●				
41			モモンガ	●			●	●			●				NE
42			ムササビ	●			●	●			●				
43		ヤマネ	ヤマネ	●			●	●				天		NT	D
44		ネズミ	ヤチネズミ				●								
45			ハタネズミ				●								
46			アカネズミ				●								
47	ネコ	クマ	ツキノワグマ	●	●	●	●	●		●	●				N
48		イヌ	タヌキ	●		●	●	●			●				
49			キツネ	●		●	●	●			●				
50		イタチ	テン	●			●	●			●				
51			イタチ	●			●	●			●				
52			オコジョ	●	●		●			●	●			NT	D
53			アナグマ	●		●	●	●			●				
54		ジャコウネコ	ハクビシン				●	●							
55	ウシ	ウシ	カモシカ	●	●		●	●		●	●	特天			N
哺乳類 計7目14科30種				14種	5種	5種	30種	14種	1種	4種	13種	2種		6種	10種
合 計				35種	6種	5種	55種	14種	1種	6種	14種	2種		6種	20種

文献番号	文献名	著者 編者、発行年
資料 1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料 2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料 3	第 2 回自然環境保全基礎調査 福島県動植物分布図	環境庁、1981
資料 4	山都町史 第一巻 通史編 I	山都町史編さん委員会、1989
資料 5	福島県獣類生息状況調査報告書	福島県、1991
資料 6	第 4 回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 福島県	環境庁、1995
資料 7	レッドデータブックふくしまⅡ福島県の絶滅のおそれのある野生生物 淡水魚類/両生・爬虫類/哺乳類	福島県、2003
資料 8	山と高原地図 10 飯豊山	井上邦彦、2005

②現地調査

a.調査方法

周辺地域における、両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握するため、主に両生類・爬虫類を対象に 3 地区、主に哺乳類を対象に 3 地区を設定し、下記の調査を実施した。調査地区は、標高 2,000m付近の雪田草原のほか、標高 1,000m以下の森林帯、1,800m付近までの亜高山帯などに、それぞれ調査区を設けることとし、様々な種を確認出来るよう留意した。また、両生類・爬虫類の調査区については、適宜、渓流、沢沿い、池塘などの水辺を含むよう留意した。調査時期は夏季、冬季の 2 回とし、冬季は哺乳類の調査のみ行った。調査地区の位置を図 2-5-1 に示す。

なお、「レッドデータブックふくしま」等に記載されている注目すべき種については、確認地点をプロットすると共に、個体数、確認状況等を記録した。

(a)両生類・爬虫類調査

原則として目撃法及び捕獲調査により行うほか、鳴き声による確認や脱皮殻などによる確認等を併用した。なお、移動中において記録すべき種が確認出来た場合も記録した。

(b)哺乳類調査

ア 目撃法、フィールドサイン法

フィールドサイン法は、出没の予想される箇所を精査し、足跡、糞、食痕、巣、爪痕、抜毛等を観察した。なお、移動中において記録すべき種が確認出来た場合も記録した。

イ バットディテクターによるコウモリ類調査

コウモリ類を対象に、夜間に調査範囲内（宿泊場所周辺）を踏査し、バットディテクター（コウモリ類の発する超音波を可聴音へと変換することによりコウモリ類を確認し、周波数帯の特性からおおよその種類を特定する装置）を用いた夜間調査を実施した。なお、バットディテクターは、ULTRA SOUND 社製の「MINI-3 BAT DETECTOR」を使用した。

ウ 無人撮影法

哺乳類の移動ルートと想定される場所や、ケモノ道等に、適宜自動撮影カメラ（赤外線センサーを内蔵し、動物の体熱を感知して自動的にシャッターが切れるカメラ）を設置し、哺乳類の無人撮影を行った。自動撮影カメラの設置数は 5 台で、適宜移動させながら合計 11 箇所に設置した。自動撮影カメラの設置地点を図 2-5-1 に示す。

エ 小型哺乳類捕獲法

ネズミ類、モグラ類等の小型哺乳類を対象に、シャーマントラップ（生け捕り式のトラップ）を設置し、同定、計測後に再放獣した。トラップの設置箇所は3箇所で、設置数は1箇所あたり10 個とした。捕獲調査地点を図 2-5-1 に示す。

凡　例

哺乳類調査位置
（目撃法・フィールドサイン法・無人撮影・小型哺乳類捕獲法による調査を実施）

両生類・爬虫類調査位置
（目撃法・捕獲法による調査を実施）

哺乳類捕獲調査地点

無人撮影カメラ設置地点

P1
St. 1
調査地区1
調査地区2
P2
St. 2
調査地区3
P3
P5, 6
P4
調査地区4
P7
P11
P8
P10
P9
St. 3
調査地区5
調査地区6

1:50,000
0　500　1000　2000

図2-5-1　両生類・爬虫類・哺乳類調査位置図

b.調査期日

平成 17 年 9 月 1 日～2 日(予備調査)

平成 17 年 9 月 7 日～11 日、9 月 16 日(第 1 回調査)

平成 17 年 12 月 13 日～15 日(第 2 回調査)

c.調査結果

(a)現地調査による生息確認種

現地調査の結果、両生類 2 目 4 科 6 種、爬虫類 1 目 2 科 6 種、哺乳類 7 目 12 科 20 種の生息が確認された。これらの確認種の一覧を表 2-5-3 に示す。

表 2-5-3 現地調査による両生類・爬虫類・哺乳類確認種一覧

No.	目名	科名	種名		調査時期		確認状況
			和名	学名	9月	12月	
1	サンショウウオ	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	*Hynobius lichenatus*	○	－	幼生
2	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル	*Bufo japonicus formosus*	○	－	成体、幼体
3		アカガエル	タゴガエル	*Rana tagoi tagoi*	○	－	成体、幼体
4			ヤマアカガエル	*Rana ornativentris*	○	－	成体、幼体
5		アオガエル	モリアオガエル	*Rhacophorus arboreus*	○	－	幼体、幼生
6			カジカガエル	*Buergeria buergeri*	○	－	幼生
両生類小計 2目4科6種							
7	トカゲ	カナヘビ	カナヘビ	*Takydromus tachydromoides*	○	－	成体、幼体
8		ヘビ	シマヘビ	*Elaphe quadrivirgata*	○	－	成体
9			ジムグリ	*Elaphe conspicillata*	○	－	成体
10			アオダイショウ	*Elaphe climacophora*	○	－	成体
11			ヒバカリ	*Amphiesma vibakari vibakari*	○	－	成体
12			ヤマカガシ	*Rhabdophis tigrinus*	○	－	成体、幼体
爬虫類小計 1目2科6種							
13	モグラ	トガリネズミ	トガリネズミ	*Sorex caecutiens shinto*	○	－	目撃、死体
14		モグラ	ヒミズ	*Urotrichus talpoides*	○	○	目撃、無人撮影
15			モグラ科の一種 ※1	Euroscaptor sp.	○	－	坑道、塚
16	コウモリ	ヒナコウモリ	テングコウモリ属の一種 ※2	*Murina* sp.	○	－	無人撮影
17			ヒナコウモリ科の一種 ※3	Vespertilionidae sp.	○	－	バットディテクター
18	サル	オナガザル	ニホンザル	*Macaca fuscata fuscata*	○	○	目撃、糞、足跡
19	ウサギ	ウサギ	ノウサギ	*Lepus brachyurus*	○	○	自動撮影、糞、足跡
20	ネズミ	リス	ニホンリス	*Sciurus lis*	○	○	目撃、食痕、足跡
21			ムササビ	*Petaurista leucogenys*	○	－	糞
22		ネズミ	ヤチネズミ	*Eothenomys andersoni*	○	－	捕獲
23			アカネズミ	*Apodemus speciosus speciosus*	○	－	自動撮影
24			ヒメネズミ	*Apodemus argenteus argenteus*	○	－	自動撮影
25	ネコ	クマ	ツキノワグマ	*Selenarctos thibetanus*	○	○	足跡、爪痕、クマ棚
26		イヌ	タヌキ	*Nyctereutes procyonoides viverrinus*	－	○	足跡
27			キツネ	*Vulpes vulpes japonica*	○	－	糞
28		イタチ	テン	*Martes melampus melampus*	○	○	自動撮影、足跡、糞
29			イタチ	*Mustela itatsi itatsi*	○	○	足跡、糞
30			オコジョ	*Mustela erminea nippon*	○	－	目撃、糞
31		ジャコウネコ	ハクビシン	*Paguma larvata*	○	－	自動撮影、足跡
32	ウシ	ウシ	カモシカ	*Capricornis crispus*	○	○	自動撮影、足跡
哺乳類小計 7目12科20種							
両生類＋爬虫類＋哺乳類合計 10目18科32種							

注)種名と分類は「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物3爬虫類・両生類、1哺乳類」(環境省2000、2002)に準拠した。

※1：ミズラモグラ、アズマモグラのいずれか、または両種を含む可能性がある。

※2：コテングコウモリ、テングコウモリのいずれかである。

※3：バットディテクターによる超音波の周波数帯(20kHz前後および50kHz前後)から判断して、ヒナコウモリ科の複数種を含むと考えられる。

(b)調査地区別の確認状況

St.1～St.6 までの調査地区別の結果では、山麓部の地区 4 で、両生類、爬虫類、哺乳類があわせて 20 種と最も多く確認された。この地区は、標高 550～700m 前後で、ブナ林、スギ植林、渓流域河川、沢など多様な環境をあわせもつ地区である。

一方、標高 2,000m 前後の地区 1 や地区 2 では、それぞれ 6 種、5 種と確認種数が少なく、両生類は 1 種のみ、爬虫類は未確認という状況であった。これらの高標高地は、矮性化した低木類やササ原、草原、岩や礫による裸地が大半を占める環境であり、生息種は限られたものになるものと考えられ、トガリネズミなど高山性の種がこれらの地区で確認された。

なお、高標高地から低地まで広く見られた種としては、両生類のアズマヒキガエル、タゴガエル、哺乳類のノウサギ、テンなどが挙げられる。

(c)両生類・爬虫類・哺乳類の確認状況

【両生類】

アズマヒキガエル、タゴガエルが高山帯から山麓部までの広範囲で確認されたが、それ以外の確認種の多くは山麓部で集中的に確認された。両生類はいずれも、水辺で産卵・繁殖するため、生息条件として水辺に近いというのが不可欠であり、高山帯の稜線上などでは生息困難な種が多いものと考えられる。この点アズマヒキガエルは、雪解け直後に産卵し、僅かな期間で変態して陸上生活をするため、高山帯に点在する池塘や、雪田脇などに一時的にできた僅かな水たまりのような場所でも繁殖し得るものと考えられる。また、タゴガエルは沢の伏流水中など表流水の無い場所でも繁殖が可能な種であり、稜線付近の小規模な沢でも繁殖しているものと考えられる。そのほか、高山帯や亜高山帯であっても、ある程度水域の規模が大きく安定的に水が枯れない池では、モリアオガエルやトウホクサンショウウオの生息も確認された。

一方、山麓部の川入付近では、前述したほとんどの種が確認されたのに加えて、ヤマアカガエル等が確認された。

なお、確認種全般の傾向として、山地性の種が多いのに対して、平地に普通にみられるアマガエル、トノサマガエル等が確認されていない点が指摘出来る。アマガエル等の平地性のカエル類は水田地帯などに多い種であるが、川入地区では多くの両生類の繁殖場所となる水田が全く見られないため、特に平地の止水域を繁殖場所にする両生類相については、やや貧弱なものとなっている。

【爬虫類】

爬虫類の確認場所は、山麓～山地帯上部付近までの範囲に限られ、高山帯では全く確認することが出来なかった。また、標高が低い場所の方が種数、個体数とも多かった。最も広範囲にみられた種は、昆虫類等を捕食するカナヘビで、山麓部から標高 1,410m ほどの範囲で確認された。ヘビ類ではさらに低い標高 1,350m 以下の範囲で確認され、ヤマカガシとシマ

ヘビが1,300m以上の高所でもみられた。その他のジムグリ、アオダイショウ等は、いずれも山麓部の樹林帯でみられたものである。

ヘビ類は、一般に食物連鎖でも上位に位置づけられる種であり、もともとの生息数がさほど多くないことに加え、多くの種が、カエル類等を主要な餌とするため、カエル類のさほど多くない当該地域はヘビ類の生息数もさほど多くはないものと考えられる。

【哺乳類】

哺乳類は、高山帯から山麓部に至る広い範囲で、様々な種が確認された。高山帯のみで確認された種としては、トガリネズミ、ヤチネズミ、オコジョなど、山地～高山帯に特有の種が挙げられる。特にトガリネズミ、オコジョは、国内、県内での分布が局地的であり、飯豊連峰の哺乳類相を特徴づける種として特筆される。

これらに加え、高山帯から山麓までに至る広い範囲で確認された種としては、モグラ科の一種、ヒナコウモリ科の一種、ノウサギ、キツネ、テンなどが挙げられる。これらのうち、モグラ科の一種は複数種を含む可能性があり、ヒナコウモリ科の一種については、種の識別は出来なかったが、確実に複数種を含むものである。

主に山麓部で確認された種としては、ヒミズ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、ヒメネズミ、ツキノワグマ、タヌキ、イタチ、ハクビシン、カモシカなどが挙げられる。これらの多くは森林性の種であり、山麓部～山地帯の森林地帯を中心に生息しているものと考えられる。

哺乳類についても、両生類や爬虫類と同様に、標高の低い山麓部の方が確認種や確認例数が多く、多様性が高い傾向が認められた。その一方で、山麓から高山まで広くみられる種や高標高地に生息が限定される種も確認され、全体としては極めて多様な哺乳類相となっている。

(d)捕獲調査結果

ネズミ類等の小型哺乳類を対象とした捕獲調査では、ヤチネズミ1 種(1 頭)が捕獲された。これらの結果を表2-5-4に示し、捕獲個体の計測値を表2-5-5に示す。捕獲出来たのはSt.2の切合小屋近くのなだらかな稜線上であり、礫や砂に覆われた裸地部に、ハイマツ、コケモモ、ガンコウラン等が散生する矮性低木群落内に設置したトラップで捕獲された。捕獲個体については尾率、尾長、後足長、体重等の計測値から、木村(2004)に基づきヤチネズミと判断し、計測、写真撮影後に放獣した。ヤチネズミは山地から高山帯に分布するネズミ類で、最も高標高地に生息する小型哺乳類の一つである。

なお、St.2 以外の地点ではネズミ類等を捕獲することは出来なかったが、踏査中に、たまたまハタネズミ亜科と考えられるネズミ類をくわえたオコジョを目撃したほか、御西岳付近に設置した自動撮影カメラにより、アカネズミ属(ヒメネズミの可能性が高いが断定困難)のネズミが撮影された。また、St.3 付近では自動撮影カメラにより、ヒミズ、アカネズミ、ヒメネズミの 3 種が撮影された。以上のように標高約 2,000m の御西岳付近から、標高 600m 前後の山麓部までの広い範囲で、何らかの小型哺乳類の生息が確認された。

表 2-5-4 小型哺乳類捕獲調査結果

地点番号	植生・標高	設置期間	のべワナ数※1 (有効ワナ数)※2	捕獲数((頭)	捕獲種内訳(頭)	捕獲率※3 (%)
St.1	チシマザサ群落 1,980m	9/7-9/8	10(10)	0	-	0.0
St.2	ハイマツ群落 1,740m	9/8-9/9	10(10)	1	ヤチネズミ(1)	10.0
St.3	ブナ林 610m	9/9-9/10	10(10)	0	-	0.0
合 計			30(30)	1	ヤチネズミ(1)	3.3

※1 のべワナ数 :設置数 10 個×設置日数(1 晩)
※2 有効ワナ数 :のべワナ数から消失したり有効に機能しなかったものを除いた数
※3 捕獲率 :捕獲数÷有効ワナ数×100

表 2-5-5 捕獲個体の測定値

種名	性別	頭胴長	尾長	後足長	体重	耳長	備考
ヤチネズミ	雄	約 93mm	58mm	18.5mm	29.5g	8.0mm	睾丸が下垂

※個体が生きた状態のまま計測したため、頭胴長などの値はおおよその値を示す。

(e)夜間調査結果

コウモリ類を対象に、夜間にバットディテクター(コウモリ探知機：コウモリ類の超音波を人間の可聴音に変換し、超音波の周波数帯からおおよその種類を特定する装置)を用いたコウモリ類の確認調査を行った。この結果、各地区ともコウモリ類の生息が確認された(表 2-5-6 参照)。

確認されたコウモリ類は、バットディテクターによる周波数帯の特性から、20kHz 前後の超音波を発するタイプと、50kHz 前後の超音波を発するタイプの 2 タイプが確認され、少なくとも 2 種以上の複数種のコウモリ類が生息していることが確認された。このうち、20kHz 前後の超音波を発するタイプのコウモリ類は、ヒナコウモリ、ヤマコウモリのいずれかの可能性が高いと考えられるほか、クビワコウモリ：福島県内では尾瀬で 1 例のみ記録がある(木村ほか、2002)の可能性もあると考えられる。また、50kHz 前後の超音波を発するタイプのコウモリ類は、可聴音の聞こえ方から判断してモモジロコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリ等である可能性が高いと考えられる。さらに後述の無人撮影では、テングコウモリ属の一種(コテングコウモリかテングコウモリのいずれか)が確認されており、様々なコウモリ類が生息していることが示唆された。

これらのコウモリ類の確認位置は、標高 2,000m 付近の高山帯から、標高 500m に満たない山麓部までの広い範囲に及び、飯豊連峰一帯に何らかのコウモリ類が生息しているものと考えられる。

表 2-5-6　夜間調査(コウモリ類調査)結果

調査期日	環境・植生	周波数帯のピーク	確認例数	バットディテクターでの可聴音	推察される種
9/9	高山草原、ハイマツ群落	15～25 kHz	2 例以上	ピュップ、ピュップ	ヒナコウモリ、ヤマコウモリ、クビワコウモリ等
		50～55 kHz	5 例以上の多数	ブツブツブツブツ	ヒメホオヒゲコウモリ、モモジロコウモリ等
9/8	高山草原、ハイマツ群落	25kHz	1 例	ピュップ、ピュップ	ヒナコウモリ、ヤマコウモリ、クビワコウモリ等
9/7、9/10	小集落、渓流、スギ植林、落葉広葉樹林	20kHz	2 例以上	ピュップ、ピュップ	ヒナコウモリ、ヤマコウモリ、クビワコウモリ等
		50 kHz	2 例以上	ブツブツブツブツ	モモジロコウモリ等

(f)無人撮影結果

合計 5 台の自動撮影カメラを 11 箇所に、のべ 49 台日に渡って設置した結果、ヒミズ、テングコウモリ属の一種、ノウサギ、アカネズミ、ヒメネズミ、テン、ハクビシン、カモシカの、合計 8 種の哺乳類を写真撮影することができた。また、哺乳類以外として鳥類のキセキレイが撮影された。これらの結果を表 2-5-7 に示す。

自動撮影によって最も多くの地点で撮影された種はノウサギであり、11 箇所中 5 箇所で撮影され、のべ撮影例数は 23 例(同一個体が連続して何度も撮影されたケースを含む)であった。撮影地点も、標高 1,750m の切合小屋付近から標高 550m の川入地区付近までの広範囲に及び、広く生息していることが確認された。

次いで多かったのがアカネズミで、11 箇所中 3 箇所で撮影され、のべ撮影例数は 23 例(1 枚の写真に 2 個体が写った場合 2 例とカウントした)であった。以下、確実に種まで同定出来たものとしてはハクビシンが 2 箇所で撮影され、その他のヒメネズミ、テン、カモシカは、いずれも1 箇所ずつで撮影された。

なお、冬季にも3 台の自動撮影カメラを 3 箇所に、のべ 6 台日に渡って設置したが、いずれも低温や着雪が原因と考えられるカメラの不具合により、撮影することは出来なかったため、調査結果には含めていない。

表 2-5-7 無人撮影の結果

設置環境	設置期間 (設置数)	撮影種(例数)	備 考
登山道上に設置 周囲は自然草原、ハイマツ群落等	9/9-9/10 (1 台日)	アカネズミ属の一種(1)	ヒメネズミの可能性が高い
稜線直下の雪田草原に設置、僅かに水の流れがある	9/1-9/10 (9 台日)	ノウサギ(17)	同一個体が何度も写ったと思われる。他にキセキレイを撮影
登山道に設置 周囲は矮性化した高山性低木林	9/8-9-9 (1 台日)	ノウサギ(2)	
ブナ林内の沢筋に設置	9/7-9/16 (8 台日)	ノウサギ(1) アカネズミ(10) ハクビシン(1)	
ブナ林内の空中に設置 カメラの前にコウモリ類誘因用の疑似餌を設置	9/11-9/16 (5 台日)	コウモリ目の一種(1)	
ブナ林内の倒木脇に設置 誘因餌を使用	9/11-9/16 (5 台日)	ヒミズ(1) アカネズミ(12) ヒメネズミ(3)	
-	9/11-9/16 (5 台日)	テングコウモリ属の一種(1)	コテングコウモリかテングコウモリのいずれかである
林道上に設置 周囲はブナ林で沢が流れ込む	9/10-9/11 (1 台日)	アカネズミ(1)	
渓流に張り出した樹木上に設置 周囲は渓流、ブナ林	9/7-9/11 (4 台日)	テン(1)	
スギ植林内の山道上に設置	9/7-9/16 (9 台日)	ノウサギ(2) ハクビシン(1)	
-	9/7-9/8 (1 台日)	ノウサギ(1) カモシカ(1)	

(g)現地調査＋文献調査の確認種

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種をあわせて表 2-5-8～表 2-5-9 に示す。現地調査+文献調査での確認種は、両生類が 2 目 6 科 14 種、爬虫類が 2 目 6 科 11 種、哺乳類が 7 目 14 科 31 種であり、現地調査のみの確認種よりも、両生類が 8 種、爬虫類が 5 種、哺乳類が 10 種多くなっている。

ただし、文献調査は、飯豊連峰を含むさらに広い範囲を対象としたものを含むため、文献調査のみで確認された種全てが飯豊連峰に生息しているとは限らず、文献調査のみで確認されている種のうち、トノサマガエル、クサガメ、イシガメなどは、より低地部での記録と考えられる。

なお、既存文献での記録が無く、現地調査のみで確認された種としては、哺乳類のヒメネズミが挙げられる。

表 2-5-8 現地調査＋文献調査の両生類・爬虫類一覧

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名	学名		
1	サンショウウオ	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	*Hynobius lichenatus*	○	○
2			クロサンショウウオ	*Hynobius nigrescens*		○
3			ハコネサンショウウオ	*Onychodactylus japonicus*		○
4		イモリ	イモリ	*Cynops pyrrhogaster*		○
5	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル	*Bufo japonicus formosus*	○	○
6		アマガエル	アマガエル	*Hyla japonica*		○
7		アカガエル	タゴガエル	*Rana tagoi tagoi*	○	○
8			ニホンアカガエル	*Rana japonica*		○
9			ヤマアカガエル	*Rana ornativentris*	○	○
10			トノサマガエル	*Rana nigromaculata*		○
11			ツチガエル	*Rana rugosa*		○
12		アオガエル	シュレーゲルアオガエル	*Rhacophorus schlegelii*		○
13			モリアオガエル	*Rhacophorus arboreus*	○	○
14			カジカガエル	*Buergeria buergeri*	○	○
両生類小計 2目6科14種					6種	14種
15	カメ	イシガメ	クサガメ	*Chinemys reevesii*		○
16			イシガメ	*Mauremys japonica*		○
17	トカゲ	ヤモリ	ヤモリ	*Gekko japonicus*		○
18		トカゲ	トカゲ	*Eumeces latiscutatus*		○
19		カナヘビ	カナヘビ	*Takydromus tachydromoides*	○	○
20		ヘビ	シマヘビ	*Elaphe quadrivirgata*	○	○
21			ジムグリ	*Elaphe conspicillata*	○	○
22			アオダイショウ	*Elaphe climacophora*	○	○
23			ヒバカリ	*Amphiesma vibakari vibakari*	○	○
24			ヤマカガシ	*Rhabdophis tigrinus*	○	○
25		クサリヘビ	マムシ	*Agkistrodon blomhoffii*		○
爬虫類小計 2目6科11種					6種	11種
両生類+爬虫類計 4目12科25種					12種	25種

注)種名と分類は「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物3爬虫類・両生類」(環境省2000)に準拠した。

表 2-5-9 現地調査＋文献調査の哺乳類一覧

No.	目名	科名	種名		現地調査	文献調査
			和名	学名		
1	モグラ	トガリネズミ	トガリネズミ	*Sorex caecutiens shinto*	○	○
2			ジネズミ	*Crocidura dsinezumi*		○
3			カワネズミ	*Chimarrogale platycephala*		○
4		モグラ	ヒメヒミズ	*Dymecodon pilirostris*		○
5			ヒミズ	*Urotrichus talpoides*	○	○
6			アズマモグラ	*Mogera imaizumii*		○
-			モグラ科の一種 ※1	Euroscaptor sp.	○	
7	コウモリ	キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ	*Rhinolophus cornutus cornutus*		○
8			キクガシラコウモリ	*Rhinolophus ferrumequinum*		○
9		ヒナコウモリ	モモジロコウモリ	*Myotis macrodactylus*		○
10			ヒナコウモリ	*Vespertilio superans*		○
11			ウサギコウモリ	*Plecotus auritus*		○
12			テングコウモリ	*Murina leucogaster hilgendorfi*		○
-			テングコウモリ属の一種 ※2	*Murina* sp.	○	
-			ヒナコウモリ科の一種 ※3	Vespertilionidae sp.	○	
13	サル	オナガザル	ニホンザル	*Macaca fuscata fuscata*	○	○
14	ウサギ	ウサギ	ノウサギ	*Lepus brachyurus*	○	○
15	ネズミ	リス	ニホンリス	*Sciurus lis*	○	○
16			モモンガ	*Pteromys momonga*		○
17			ムササビ	*Petaurista leucogenys*	○	○
18		ヤマネ	ヤマネ	*Glirulus japonicus*		○
19		ネズミ	ヤチネズミ	*Eothenomys andersoni*	○	○
20			ハタネズミ	*Microtus montebelli montebelli*		○
21			アカネズミ	*Apodemus speciosus speciosus*	○	○
22			ヒメネズミ	*Apodemus argenteus argenteus*	○	
23	ネコ	クマ	ツキノワグマ	*Selenarctos thibetanus*	○	○
24		イヌ	タヌキ	*Nyctereutes procyonoides viverrinus*	○	○
25			キツネ	*Vulpes vulpes japonica*	○	○
26		イタチ	テン	*Martes melampus melampus*	○	○
27			イタチ	*Mustela itatsi itatsi*	○	○
28			オコジョ	*Mustela erminea nippon*	○	○
29			アナグマ	*Meles meles anakuma*		○
30		ジャコウネコ	ハクビシン	*Paguma larvata*	○	○
31	ウシ	ウシ	カモシカ	*Capricornis crispus*	○	○
哺乳類小計 7目14科31種					20種	30種

注)種名と分類は 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物1哺乳類」(環境省2002)に準拠した。

※1：ミズラモグラ、アズマモグラのいずれか、または両種を含む可能性がある。

※2：コテングコウモリ、テングコウモリのいずれかである。

※3：バットディテクターによる超音波の周波数帯(20kHz前後および50kHz前後)から判断して、ヒナコウモリ科の複数種を含むと考えられる。

(h)注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類

現地調査で確認された種と文献調査で確認された種を対象に、以下の表 2-5-10 に示す基準に該当する種を注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類として選定した。

表 2-5-10 注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類の選定基準

番号	選定基準	対象となる種等
1	「文化財保護法」(昭和 25 年 法律第 214 号)	特別天然記念物 天然記念物
2	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成 4 年 法律第 75 号)	国内希少野生動植物種 国際希少野生動植物種 緊急指定種
3	「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 3 爬虫類・両生類」 (2000 年 環境庁) 「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 1 哺乳類」 (2002 年 環境省)	EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧ⅠA類 EN:絶滅危惧ⅠB類 VU:絶滅危惧Ⅱ類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足 LP:地域個体群
4	「レッドデータブック福島Ⅱ－福島県の絶滅のおそれのある野生生物－ (淡水魚類/両生・爬虫類/哺乳類)」 (2003 年 福島県)	A:絶滅危惧Ⅰ類 B:絶滅危惧Ⅱ類 C:準絶滅危惧 D:希少 N:注意 NE:未評価

確認種のうち、上記の表 2-5-10 に該当する種として、トウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ、イモリなど 20 種が挙げられる。これらの該当状況について表 2-5-11 に示す。また、表 2-5-11 に示した種のうち、現地調査で確認された 10 種の、一般生態および確認状況について表 2-5-12 に示す。

表 2-5-11 注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類一覧

No.	種名(和名)	現地調査	文献調査	選定基準			
				1	2	3	4
1	トウホクサンショウウオ	○	○				C
2	クロサンショウウオ		○				C
3	イモリ		○				C
4	トノサマガエル		○				NE
5	ツチガエル		○				C
6	モリアオガエル	○	○				D
7	カジカガエル	○	○				D
8	クサガメ		○				NE
9	イシガメ		○				NE
10	ヒバカリ	○	○				D
11	カワネズミ		○				NE
12	ヒナコウモリ		○			VU	C
13	ウサギコウモリ		○			VU	B
14	テングコウモリ		○			VU	D
-	テングコウモリ属の一種	○				VU	D
-	ヒナコウモリ科の一種	○				不明	不明
15	ニホンザル	○	○			LP	N
16	モモンガ		○				NE
17	ヤマネ		○	天		NT	D
18	ツキノワグマ	○	○				N
19	オコジョ	○	○			NT	D
20	カモシカ	○	○	特天			N
合計 20 種		10 種	20 種				

注)テングコウモリ属の一種はテングコウモリと、ヒナコウモリ科の一種はヒナコウモリと重複する可能性があるため、合計種数には含まない。

表 2-5-12(1) 注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類の確認状況

種名	一般生態	確認状況
トウホクサンショウウオ	東北地方のほか、新潟県と、群馬・栃木両県の北部に分布する。平地から山地の林や湿地帯に生息し、山間の緩やかな流れ、湧水のある池や水たまり、水田、湿原内の池塘などで繁殖する。県内では阿武隈高地南部を除き広く生息しているが、水路整備などの影響により、減少が著しいとされている。	幼生が各所の池や水たまりなどの 5 箇所で合わせて 24 個体確認された。
モリアオガエル	本州、四国、佐渡に分布する。丘陵部から高山帯までの森林に生息し、水面に張り出した枝などに白い泡状の卵塊を産み付ける習性が知られている。県内では南会津などの一部を除き全域で確認されているとされる。	幼生と変態直後の幼体が 2 箇所で多数(100 個体以上)確認された。
カジカガエル	本州、四国、九州に分布する。平野部から山地にかけての河川や渓流周辺に生息する。県内では全域の山間部に生息しているとされている。	2 箇所で幼生が多数(50 個体以上)確認された。
ヒバカリ	本州、四国、九州のほか、佐渡、隠岐、壱岐、五島列島などに分布する。森林から平野部まで幅広い環境に生息するが、特に水田や湿地等の水辺付近に多い。ミミズやカエル類のほか、水辺で小魚を捕食することも多い。県内では全域に生息すると推察されているが、ほかのヘビ類に比較して少ないとされている。	成体 1 個体が確認された。
テングコウモリ属の一種	本種は自動撮影カメラで撮影されたものであり、コテングコウモリかテングコウモリと考えられるが、撮影された写真のピントが甘く、明瞭には識別出来なかった。しかし、両種のいずれかであることはほぼ確実と考えられ、両種ともレッドデータブックの同カテゴリーに選定される種であることから、「テングコウモリ属の一種」として扱った。	9 月調査時に、自動撮影カメラで 1 例が撮影された。
ヒナコウモリ科の一種	本種は、具体的な種名等は不明であるが、バットディテクターにより 20kHz 前後の周波数帯の超音波を発する種と、50kHz 前後の周波数帯の超音波を発する種の 2 タイプが確認された。このうち、前者はヒナコウモリ、ヤマコウモリ、クビワコウモリのいずれかと考えられる。一方、後者は可聴音の聞こえ方から判断して、モモジロコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリ等である可能性が高いと考えられる。これらのうち、モモジロコウモリ以外の種は、いずれも環境省や福島県のレッドデータブックに選定されている種である。	9 月調査時に、20kHz 前後の周波数帯のタイプが 3 箇所、50kHz 前後の周波数帯のタイプが 2 箇所で確認された。
ニホンザル	本州、四国、九州のほか、屋久島、淡路島などに分布する。平地から山地の樹林に生息し、十数頭から百数十頭の群れで遊動生活をする。果実や種子、葉や芽などの植物部位のほか、昆虫類などを採餌し、農作物を食害することもある。県内では、会津地方、中通り北部、浜通り北部に分布しており、いずれの地域でも分布が拡大傾向にあるとされている。	9 月調査時に、17 頭の群れを目撃したほか、4 箇所で糞や足跡を確認した。また、12 月調査時にも単独個体の足跡を確認した。

表 2-5-12(2) 注目すべき両生類・爬虫類・哺乳類の確認状況

種名	一般生態	確認状況
ツキノワグマ	本州、四国に分布する。主に山地の樹林に生息し、木の実や木の芽、草本類などのほか、昆虫類や動物の死体などを採餌する。県内では会津地域と奥羽山系を中心に生息していたが、近年阿武隈高地の一部でも生息が確認されている	9 月調査時に、樹幹に付いた爪痕を 2 箇所で 1 例ずつ確認したほか、足跡を 1 例確認した。また、12 月調査時にも、クマ棚を 1 例、爪跡を 1 例確認した。
オコジョ	本州中部以北の山岳地と北海道に分布する。本州では、標高の高い山地の森林から高山帯のガレ場に生息し、野ネズミ類などを捕食する。県内では、吾妻連峰、尾瀬、飯豊連峰で生息が確認されているほか、阿武隈山地の日山でも生息情報が知られている。	9 月調査時に、ハタネズミ亜科と考えられるネズミ類をくわえて走る 1 個体を目撃したほか、糞を 2 箇所で確認した。
カモシカ	本州、四国、九州に分布する。低山～亜高山の樹林に生息し、木の葉や草本類などの植物部位を選択的に採餌する。県内では会津地域と奥羽山系を中心に生息していたが、近年阿武隈高地の一部でも生息が確認されている。	9 月調査時に、自動撮影カメラにより 1 個体を撮影したほか、足跡を 2 例、確認した。また、12 月調査時には 15 箇所で足跡を確認した。

③聞き取り調査

a.調査方法

飯豊連峰の両生類・爬虫類・哺乳類に詳しい有識者に聞き取りを行い、飯豊連峰における両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況等を把握した。聞き取り対象者は表 2-5-13 に示す通りである。

表 2-5-13 聞き取り調査対象者（両生類・爬虫類・哺乳類）

項 目	氏 名	備 考
両生類・爬虫類	星一彰氏	福島県自然保護協会会長 福島県自然環境保全審議会専門委員ほか
哺乳類	木村吉幸氏	福島大学教授 日本哺乳類学会会員、福島県森林審議会会長ほか

b.調査結果

飯豊連峰における近年の詳細な両生類・爬虫類・哺乳類の調査記録は、ほとんどないと思われる。

現地調査で確認されている種は、調査範囲の環境特性を考えると概ね妥当な結果である。

山が険しいので、両生類はもともと少ないはずである。文献調査で確認されているトノサマガエルやカメ類等は、ずっと下の方の水田や河川での確認記録と思われ、飯豊連峰には生息していない。

高山帯の池にはクロサンショウウオが生息している。

山麓部の沢にはハコネサンショウオが生息している可能性が高い。現地調査で見つからなかったのはたまたまだと思われる。

現地調査でも文献調査でも確認されていない種として、両生類・爬虫類ではシロマダラ、タカチホヘビ等の夜行性の種が生息している可能性があるが、これまでに専門的な調査はされていないと思われ、詳細は不明である。

現地調査で確認されている「モグラ属の一種」について、飯豊連峰にはミズラモグラの記録がないが、生息している可能性は充分にあると思われる。

現地調査のバットディテクターで確認されたコウモリ類のうち、20kHz 前後のものはヒナコウモリ、ヤマコウモリ、クビワコウモリ等と思われる。50kHz 前後のものは、高標高地はヒメホオヒゲコウモリ等の可能性があり、低地はモモジロコウモリ等の可能性が高いと思われる。しかし、その他の種である可能性もあるため、捕獲してみないと正確にはよくわからない。

現地調査の自動撮影で撮影されたコウモリ類については、「テングコウモリ属」と思われるが、この写真だけでは種の同定は困難である。

現地調査のトラップで捕獲されたネズミ類は、写真で見た印象のほか、捕獲地点の標高(1,740m)や計測値から、ヤチネズミで間違いないと思われる。

現地調査と文献調査で確認されている種以外では、哺乳類ではミズラモグラ、スミスネズミなどが生息している可能性が高く、コウモリ類も他に何種かは生息していると思われる。また、川入地区などの山麓部では、ドブネズミ、クマネズミ、ハツカネズミなどの住家性ネズミ類が生息している可能性がある。

飯豊連峰の特徴は、人が入りづらく、誰でも簡単に行ける山ではないため、自然がよく残されていることが挙げられる。このため、尾瀬などの著名で人がたくさん入る場所に比べて生息種のデータなどが少ないが、実際には他の山岳地に劣るわけではなく、尾瀬などに生息している種は、飯豊連峰にも一通り生息している可能性がある。

④飯豊連峰における両生類・爬虫類・哺乳類の特徴

a.両生類・爬虫類・哺乳類相の特徴

両生類・爬虫類・哺乳類の中には、飯豊連峰のみに生息するような固有の種は含まれていない。しかし、トガリネズミ、ヒメヒミズ、ヤチネズミ、オコジョ等の高山性の種や亜高山帯に生息する種は、国内や県内での分布が限られる種であり、飯豊連峰の動物相を特徴づける種と言える。

また、山麓部のブナ林をはじめとする山地帯は、多くの両生類・爬虫類・哺乳類を保有する生息場所となっている。山地帯に生息する種は、周辺の他の山地に生息するものと大きな違いはないが、広大なブナ林を主体とする山域は、特に哺乳類では個体密度が多いということが指摘されており、とりわけノウサギ、ツキノワグマ、カモシカ等が多いと言われている。

一方、広大で山深い場所であるが故に、これまでに充分な調査がなされているわけではなく、特に夜行性の種(夜行性のヘビ類やコウモリ類)や、モグラ類、ネズミ類といった小型哺乳類については知見が充分とは言えない。したがって、今後詳細な調査をすることにより、新たな種が見つかることも大いに期待される。

b.湿地性種

飯豊連峰は多雪のため、夏になっても消雪しない雪田が多くみられ、融けた雪は池塘や池、沢などの豊富な水辺環境を形成している。このため、標高2,000m前後の高標高地でも、クロサンショウウオ、アズマヒキガエル、タゴガエル、モリアオガエルといった、水辺で繁殖する両生類が数多く生息しているという点が特徴的である。

c.希少種等

天然記念物に指定されている哺乳類が2種生息しているのを始め、環境省や福島県のレッドデータブックに選定されている種は、両生類・爬虫類・哺乳類あわせて20種にも及んでおり、絶滅危惧種や希少種といった注目すべき種が極めて多く生息する場所と言える。

■ 引用文献

山形県総合学術調査会．1975．飯豊連峰　総合学術調査報告

蜂谷　剛・樫村利道．1979．自然観察ガイドブック 飯豊山の自然

環境庁、1981 第 2 回自然環境保全基礎調査　福島県動植物分布図

山都町史編さん委員会．1989．山都町史　第一巻　通史編 I

福島県．1991．福島県獣類生息状況調査報告書

環境庁．1995．第 4 回自然環境保全基礎調査　自然環境情報図　福島県

環境庁．2000．改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 3 爬虫類・両生類

環境省．2002．改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 1 哺乳類

木村吉幸ほか．2002．福島県に生息するコウモリ類．哺乳類科学 42(1)71-77

福島県．2003．レッドデータブック福島 II －福島県の絶滅のおそれのある野生生物－(淡水魚類/両生・爬虫類/哺乳類)

木村吉幸．2004．歴春ふくしま文庫 25　小さな哺乳類

井上　邦彦．2005．山と高原地図 10　飯豊山

3.総合考察

(1)飯豊連峰の特性

【世界的な多雪地】

飯豊連峰の最大の特徴は、世界的にも有数の多雪地であるという点が挙げられる。飯豊連峰では、10 月から翌年 5 月までの約 8 ヶ月間が降雪期間とされ、この期間の強い西風は、尾根の西側の雪を吹き飛ばし、東側に大きく張り出した偏東積雪をもたらす。このため、飯豊連峰の稜線上は顕著な雪食非対称地形が生じている場所が多く、稜線の東側に溜まった多量の雪は、夏季になっても消え残る万年雪田となっている。これらの雪田の存在は、広大な雪田植生を育み、本邦有数の高山植物の生育場所となっている。

特に雪田植生が発達した場所としては、飯豊本山から御西岳にかけての主稜線付近や、御西岳から烏帽子岳にかけての東側斜面などが挙げられる。

【偽高山帯の存在】

飯豊連峰は、偽高山帯と呼ばれる植物の独特の垂直分布を生じる山塊であることが知られている。通常の山岳地では、ブナやミズナラに代表される落葉広葉樹林帯の上部に、シラビソやオオシラビソなどの常緑針葉樹林帯が成立し、さらにその上部にハイマツ群落やお花畑などの高山植生が成立するという垂直分布が見られるのが一般的である。しかし、飯豊連峰では常緑針葉樹林がほとんど見られず、落葉広葉樹林帯の上部に常緑針葉樹林帯を欠き、本来の森林限界よりもずっと低い標高 1,300～1,500m 前後からミヤマナラ等による低木林が分布している。これらの植生は本来の高山帯ではないものの、高山帯の植生に類似した植生となっていることから「偽高山帯」と呼ばれている。このような偽高山帯がみられるのは大量の積雪と雪による侵食(雪崩等)によるものと考えられており、東北地方の日本海側の山岳地に特有のものである。

【固有種や分布限界種】

飯豊連峰の生息・生育種には、飯豊連峰のみにしか見られない固有種や、飯豊連峰のほかに僅かな場所にしか見られない、準固有種が多いことが挙げられる。固有種のうち、代表的なものとしては、植物ではイイデリンドウ、動物では昆虫類のババオオヨコバイ、イイデクロヨトウなどが挙げられる。また、固有種に次ぐ準固有種として、植物のマルバコゴメグサ、イイデトリカブト、昆虫類のイイデヌレチゴミムシ、アルプスクロヨトウなどが挙げられる。この他にも、固有種ではないが、福島県内で飯豊連峰のみに見られる局地分布種として、昆虫類のベニヒカゲが挙げられる。

これらの固有種や局地分布種が多いのは、飯豊連峰が地質学的に古い山塊であることや、高標高地で、非常に雪が多く広大な山塊であること、本邦屈指の広大な雪田植生を有すること、といった特殊な生息・生育条件を有することなどによるものと考えられている。

さらに、飯豊連峰を分布限界にしている種も数多く、ハクサンコザクラ、タカネツメクサ、オヤマ

リンドウ等が飯豊連峰を分布の北限地にしており、同時にミヤマウスユキソウ、チョウカイヒメクロオサムシ等の分布南限地にもなっている。また、飯豊連峰は、前述した「偽高山帯」が見られる山塊としては南限にあたるとされている。

以上のように、飯豊連峰には固有種や準固有種、局地分布種、分布限界種などが多く、学術的にも極めて重要性の高い山塊と言える。

【生物相の特徴】

広大で峻険な山域と山麓部に広がるブナの原生林を有し、山麓から山頂までの標高差も大きいことから、平地や低山に生息する種から高山帯に生息する種まで、様々な動植物が生息・生育しており、生物相も極めて豊かである。

多雪のため、夏になっても消雪しない雪田が多くみられ、標高 2,000m 前後の高標高地でも湿地環境が多く、雪田群落のほか、稜線上でありながらも、湿地性昆虫類や両生類など、湿地性の種が多くみられる。

広大で山深い場所であるが故に、これまでに充分な調査がなされているわけではなく、分類群によっては知見が充分に揃っていない。したがって、今後詳細な調査をすることにより、新たな種が見つかることも大いに期待される。

【様々な希少種等の存在】

本調査(文献調査と現地調査)により確認された種のうち、「文化財保護法」に伴う天然記念物に指定されている種として、イヌワシ、ヤマネ、カモシカが挙げられる。また、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」により指定されている種として、オオタカ、イヌワシ、クマタカ、ハヤブサが挙げられる。さらに、環境省や福島県のレッドデータブックに選定されている種として、表 3-1-1 に示す数多くの種が挙げられる。

これらの法令や各種レッドデータに選定される注目すべき種のうち、「レッドデータブックふくしま」に選定されている種に着目すると、「レッドデータブックふくしま」の選定種全体に占める割合は、植物(シダ植物と種子植物)が 665 種中 123 種(全体の約 18%)、鳥類が 72 種中 31 種(全体の約 43%)、昆虫類が 112 種中 19 種(全体の約 17%)、両生類・爬虫類、哺乳類が 39 種中 20 種(全体の約 51%)であり、極めて多くのレッドデータ種を産する場所であることがわかる。

福島県は全国の都道府県別の面積で 3 番目に大きい、広大な面積を有する県であり、海浜性の種や低地性の種も少なからずレッドデータブックに選定されている。このような状況でありながら、項目によっては選定種全体の 4～5 割以上ものレッドデータ種が確認されていることは、飯豊連峰が希少種や絶滅危惧種の宝庫であることを示すものであり、特筆に値することである。

表 3-1-1 本調査により確認された注目すべき動植物の種数

	飯豊連峰での確認種				参考
	天然記念物※	種の保存法	環境省 RDB	福島県 RDB	福島県 RDB 全体種数
植物(シダ植物、種子植物)	-	-	26 種(6 種)	123 種(51 種)	665 種
鳥類	1 種(1 種)	4 種(4 種)	10 種(6 種)	31 種(12 種)	72 種
昆虫類	-	-	11 種(1 種)	19 種(1 種)	112 種
両生類・爬虫類、哺乳類	2 種(1 種)	-	7 種(4 種)	20 種(10 種)	39 種

※太径木など特定の個体を指定したものは除く
表中の( )内の種数は、今回の現地調査での確認種数を示す。

(2)飯豊連峰における、今後の環境保全上の提言

飯豊連峰は、大局的に見ればすぐれた自然環境が非常に良く保たれており、基本的には現状を維持していくことが重要であると考えられる。しかしながら、問題点として、登山道周辺の踏圧による植生へのダメージや帰化種(外来種)の侵入といったことが確認されており、何らかの対策を行うことが望まれる。

先ず、踏圧によるダメージについては、最も歴史のある登山コースである川入口の長坂付近(御沢小屋跡から地蔵山にかけての区間)の登山道が、踏圧により著しく深く掘り下げられ、場所によっては 1m 以上もえぐれた溝となり、樹木の根が剥き出しになっている部分が散見される。また、切合小屋近くの幕営地付近や、飯豊連峰を象徴するハイライトコースとも言える飯豊山から御西岳にかけての稜線上などに、裸地化の著しい場所が見られる。これらの影響は、オーバーユースが原因であり、度重なる登山者の踏圧や幕営地としての利用と、その後の雨水等による侵食により生じているものである。

このため、侵食の著しい箇所には、自然材料を用いた土留めなどをすると共に、ダメージを受けている箇所の周辺に生育する植物の種子等を移植して、植生の回復を図ることが望ましい。

また、特定の登山コースへ一極集中化するのを防いで、なるべく分散させるようにしたり、山小屋の収容人数を増やして幕営者を減らすといった対策や、可能な範囲で木道を設置するなど、登山道を整備することも検討することが望ましい。特に飯豊本山と御西岳の間の稜線上は、飯豊連峰を代表する最も貴重な植生を有する場所でありながら、表土が薄く植生の回復スピードも遅い、極めて脆弱な環境であることから、早急に対策をするべきである。

帰化種の侵入については、一部の山麓部を除けば、さほど酷い状態になっているわけではなく、山小屋の周辺など、人の立ち入りが多い場所や、草履塚周辺(かつて信仰登山をしていた頃に、草鞋を履き替えた場所として知られている)などに散見される程度である。しかし、現状では僅かであっても、今後これらが温床になって、徐々に広まっていく可能性も考えられるため、早急に駆除(除草)することが望ましい。また、利用者に対して、登山の前後に靴底の土をクリーニングする、衣類やザックに付いた種子などを持ち込まないといったことを啓蒙することも、帰化種の侵入防止対策には有効と考えられる。

いずれにせよ、効果的かつ効率的な対策を実施するためには、今回実施した生物多様性調査結果並びに既存の自然環境に関する空間情報を、GIS等により先ずは地図として整備する必要がある。加えて詳細な地形、地質、土壌侵食やガリー発達などの微地形の現状調査や外来種の侵入状況調査等を実施し、あわせて登山道の整備荒廃状況や入り込み客などの傾向を踏まえて、対策を講ずべき点や地域について優先順位をつけて整理することが望ましい。

4.まとめ

【調査内容】

飯豊連峰の福島県部分を中心とした範囲において、自然環境や社会環境、植物、動物といった各分野の、文献調査、聞き取り調査、現地調査を行った。

現地調査は、平成 17 年 9 月 1 日～2 日(予備調査)、平成 17 年 9 月 7 日～12 日、16 日(植物、鳥類、昆虫類、両生類・爬虫類・哺乳類)、平成 17 年 12 月 13 日～15 日(鳥類、哺乳類)の 3 回にわけて行った。

【調査結果】

飯豊連峰は越後山地に属する大起伏山塊であり、2,000m 級の山々が連なる、東北地方では 4 番目に高い高峰である。

世界的な豪雪地であり、扁東積雪による非対称山稜が形成されているほか、夏季にも豊富な残雪が残ることから、本邦有数の広大な雪田植生が形成されている。

一帯は「磐梯朝日国立公園」に属し、年間 2 万人ほどの登山者が訪れる。

植物相では、119 科 1,022 種が確認された。このうち現地調査で確認されたのは 107 科 561 種である。代表的な種としては、飯豊連峰の固有種であるイイデリンドウのほか、ハイマツ、ミヤマナラ、チングルマ、イワイチョウなど、高山植物や亜高山性の植物が挙げられる。注目すべき種としては 50 科 131 種が確認され、このうち現地調査では 51 種が確認された。

植生は、高山低木群落、雪田草原、ミヤマナラ群集など、20 タイプの植生・土地利用型に区分された。このうち雪田草原は、飯豊山～御西岳間などに大規模な群落がみられた。

群落組成調査は稜線上の 33 地点で実施した。同じ雪田植生であっても、立地環境や水分条件の違いにより、様々なタイプが認められた。

鳥類では、14 目 38 科 110 種が確認された。このうち現地調査で確認されたのは 10 目 28 科 72 種である。代表的な種としては、イワヒバリ、カヤクグリといった高山性鳥類が挙げられる。またイヌワシやクマタカ等の猛禽類の種数や出現例数も多かった。注目すべき種としては 8 目 18 科 31 種が確認され、このうち現地調査では 12 種が確認された。

昆虫類では、16 目 208 科 1,008 種が確認された。このうち現地調査で確認されたのは 14 目 162 科 584 種である。代表的な種としては、高山帯で確認されたイイデヌレチゴミムシ、タカネホソヒラタゴミムシ、ババオオヨコバイ、ベニヒカゲ等が挙げられる。また、山地帯や山麓部でも、アカエゾゼミ、ヨコヤマヒゲナガカミキリ、ヒメオオクワガタ、アサギマダラ等の様々な種が確認された。注目すべき種としては 2 目 10 科 19 種が確認され、このうち現地調査では 1 種が確認された。

両生類・爬虫類・哺乳類では、両生類 2 目 6 科 14 種、爬虫類 2 目 6 科 11 種、哺乳類 7 目 14 科 31 種が確認された。このうち現地調査で確認されたのは、両生類 2 目 4 科 6 種、爬虫類 1 目 2 科 6 種、哺乳類 7 目 12 科 20 種である。代表的な種としては、高山帯で確認されたトガリネズミ、ヤチネズミ、オコジョ等が挙げられる。また、山地帯や山麓部でも、トウホクサンショウウオ、ヤマカガ

シ、ノウサギ、カモシカ等の様々な種が確認された。注目すべき種としては両生類・爬虫類・哺乳類あわせて20種が確認され、このうち現地調査では10種が確認された。

【飯豊連峰の特性】

飯豊連峰は、世界的な多雪地であり、豊富な残雪を有することから、雪田植生と呼ばれる高山植物の本邦有数の生育場所となっている。

多雪の影響により、亜高山帯の常緑針葉樹林を欠く、「偽高山帯」と呼ばれる植物の独特の垂直分布を生じている。

生物相は、飯豊連峰にしか見られない固有種や準固有種が多く、局地分布種なども多い。これは飯豊連峰が地質学的に古い山塊であることや、非常に雪が多く広大な山塊であるという特殊な生息・生育条件を有することなどによるものと考えられている。さらに、飯豊連峰を分布限界にしている種も多く、学術的にも極めて価値が高い。

広大で峻険な山域と山麓部に広がるブナの原生林を有し、山麓から山頂までの標高差も大きいことから、様々な動植物が生息・生育し、生物相も極めて豊かである。

多雪のため、高標高地でも湿地環境が多く、雪田群落のほか、稜線上でありながらも湿地性の種が多くみられる。

広大で山深い場所であるが故に、充分な調査がなされておらず、分類群によっては知見が少ない。このため、今後詳細な調査をすることにより、新たな種が見つかることも期待される。

「天然記念物」に指定されている種をはじめ、環境省や福島県のレッドデータブックに選定されている種も極めて多く、希少種や絶滅危惧種の宝庫となっている。

【飯豊連峰における、今後の環境保全上の提言】

飯豊連峰は、現況のままでも自然環境が良く保たれているが、踏圧による植生へのダメージ、帰化種の侵入といったことが確認されており、何らかの対策を行うことが望まれる。

踏圧によるダメージは、川入口の長坂付近の登山道や、切合小屋近くの幕営地付近、飯豊山から御西岳にかけての稜線上などが特に顕著である。このうち飯豊山と御西岳の間の稜線上は、極めて脆弱な場所であることから、早急に対策をすべきである。

帰化種(外来種)の侵入は、稜線部では山小屋の周辺、草履塚周辺などに散見される程度であるが、今後広まる可能性も考えられるため、早急に駆除(除草)したり、利用者に種子を持ち込まないよう啓蒙することが望まれる。

5.資料編

文献調査による植物確認種一覧
現地調査による植物確認種一覧
群落組成調査票
文献調査による昆虫類確認種一覧
現地調査による昆虫類確認種一覧
ライトトラップ調査結果
現地写真

文献調査による植物確認種一覧(1/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ科	チシマヒカゲノカズラ	Lycopodium alpinum															●			EN	NE
2			スギカズラ	Lycopodium annotinum	●						●		●		●				●				D
3			ヒメスギラン	Lycopodium chinense	●										●								NE
4			ヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum	●			●					●		●								
5			エゾヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum var. robustius (Hook. et Grev.) Nakai	●																		
6			アスヒカズラ	Lycopodium complanatum	●				●				●		●								
7			ヤチスギラン	Lycopodium inundatum	●										●								
8			タカネヒカゲノカズラ	Lycopodium nikoense	●								●		●								
9			マンネンスギ	Lycopodium obscurum	●										●								
10			ウチワマンネンスギ	Lycopodium obscurum f. obscurum	●										●								
11			タチマンネンスギ	Lycopodium obscurum f. strictum											●								
12			コスギラン	Lycopodium selago	●										●								D
13			ホソバトウゲシバ	Lycopodium serratum Thunb. Form. serratum	●				●			●			●								
14		イワヒバ科	クラマゴケ	Selaginella remotifolia	●										●								
15			コケスギラン	Selaginella selaginoides	●								●		●				●				A
16			ヒモカズラ	Selaginella shakotanensis	●									●	●								
17		トクサ科	スギナ	Equisetum arvense L.	●										●								
18		ハナヤスリ科	ヒメハナワラビ	Botrychium lunaria											●							VU	NE
19			エゾフユノハナワラビ	Botrychium multifidum var. robustum	●																		
20			フユノハナワラビ	Botrychium ternatum											●								
21			ナツノハナワラビ	Botrychium virginianum											●								
22		ゼンマイ科	ヤマドリゼンマイ	Osmunda cinnamomea var. fokiensis	●			●							●								
23			ゼンマイ	Osmunda japonica	●	●						●			●								
24		キジノオシダ科	ヤマソテツ	Plagiogyria matsumureana	●							●			●								
25		ウラジロ科	ウラジロ	Gleichenia japonica	●																		
26		コケシノブ科	ウチワゴケ	Gonocormus minutus	●										●								
27			コウヤコケシノブ	Hymenophyllum barbatum											●								
28			ヒメハイホラゴケ	Lacosteopsis orientalis var. abbreviata	●										●								A
29			ヒメコケシノブ	Mecodium coreanum	●																		
30			コケシノブ	Mecodium wrightii	●										●								
31		コバノイシカグマ科	イヌシダ	Dennstaedtia hirsuta	●										●								
32			コバノイシカグマ	Dennstaedtia scabra	●																		B
33			オオレンシダ	Dennstaedtia wilfordii	●										●								
34			イワヒメワラビ	Hypolepis punctata	●										●								
35			ワラビ	Pteridium aquilinum var. latiusculum	●										●								
36		ミズワラビ科	クジャクシダ	Adiantum pedatum	●										●								
37			リシリシノブ	Cryptogramma crispa			●																
38			カラクサシダ	Pleurosoriopsis makinoi	●										●								
39		チャセンシダ科	トラノオシダ	Asplenium incisum	●										●								
40			コタニワタリ	Asplenium scolopendrium	●										●								
41		シシガシラ科	オサシダ	Struthiopteris amabilis	●										●								
42			ミヤマシシガシラ	Struthiopteris castanea	●								●		●								
43			シシガシラ	Struthiopteris niponica	●	●					●	●			●			●					
44		オシダ科	シノブカグマ	Arachniodes mutica	●							●	●		●								
45			リョウメンシダ	Arachniodes standishii	●			●							●								
46			ヤマヤブソテツ	Cyrtomium fortunei var. clivicola	●																		
47			シラネワラビ	Dryopteris austriaca	●										●								
48			ミサキカグマ	Dryopteris chinensis	●										●								
49			オシダ	Dryopteris crassirhizoma	●										●								
50			オオクジャクシダ	Dryopteris dickinsii	●										●								D
51			クマワラビ	Dryopteris lacera											●								
52			ミヤマベニシダ	Dryopteris monticola	●										●								
53			ミヤマイタチシダ	Dryopteris sabaei	●							●			●								
54			シロウマイタチシダ	Dryopteris shiroumensis	●																		
55			タニヘゴ	Dryopteris tokyoensis	●										●								
56			オクマワラビ	Dryopteris uniformis	●										●								

文献調査による植物確認種一覧(2/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
57	シダ植物	オシダ科	イワイタチシダ	Dryopteris varia var. saxifraga	●										●								
58			ヤマイタチシダ	Dryopteris varia var. setosa	●										●								
59			ナライシダ	Leptorumohra miqueliana	●										●								
60			ホソイノデ	Polystichum braunii	●										●								
61			ツルデンダ	Polystichum craspedosorum	●										●								
62			カラクサイノデ	Polystichum microchlamys	●			●				●	●		●								
63			サカゲイノデ	Polystichum retroso-paleaceum	●										●								
64			ジュウモンジシダ	Polystichum tripteron	●										●								
65		ヒメシダ科	オオバショリマ	Oreopteris quelpaertensis	●	●						●	●		●								
66			ミヤマワラビ	Phegopteris connectilis	●		●								●								
67			ミゾシダ	Stegnogramma pozoi ssp. mollissima	●										●								
68			ハリガネワラビ	Thelypteris japonica	●										●								
69			イワハリガネワラビ	Thelypteris japonica var. formosa	●										●								
70			メニッコウシダ	Thelypteris nipponica var. borealis	●																		
71			ヒメシダ	Thelypteris palustris	●										●								
72			ヒメワラビ	Thelypteris torresiana var. calvata	●										●								
73		メシダ科	ウスヒメワラビ	Acystopteris japonica	●										●								
74			カラクサイヌワラビ	Athyrium clivicola	●										●								
75			サトメシダ	Athyrium deltoidofrons	●										●								
76			オゼサトメシダ	Athyrium deltoidofrons f. ohmurae	●																		
77			オクヤマワラビ	Athyrium distentifolium									●		●				●				NE
78			ミヤマメシダ	Athyrium melanolepis	●			●				●	●		●								
79			オオサトメシダ	Athyrium × multifidum	●										●								
80			イヌワラビ	Athyrium niponicum	●										●								
81			タカネサトメシダ	Athyrium pinetorum	●																		
82			ミヤマヘビノネゴザ	Athyrium rupestre	●								●		●								
83			ヤマイヌワラビ	Athyrium vidalii	●										●								
84			ヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense	●										●								
85			タカネヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense f. alpicola	●										●								
86			イッポンワラビ	Cornopteris crenulato-serrulata	●										●								
87			シケチシダ	Cornopteris decurrenti-alata	●																		
88			ナヨシダ	Cystopteris fragilis											●								
89			ホソバシケシダ	Deparia conilii	●										●								
90			シケシダ	Deparia japonica	●										●								
91			オオメシダ	Deparia pterorachis	●										●								
92			ハクモウイノデ	Deparia pycnosora	●										●								
93			ミヤマシケシダ	Deparia pycnosora var. mucilagina	●										●								
94			キヨタキシダ	Diplazium squamigerum	●										●								
95			イヌガンソク	Matteuccia orientalis	●	●									●								
96			クサソテツ	Matteuccia struthiopteris	●										●								
97			コウヤワラビ	Onoclea sensibilis var. interrupta	●										●								
98			フクロシダ	Woodsia manchuriensis	●										●								
99			イワデンダ	Woodsia polystichoides	●										●								
100		ウラボシ科	ミツデウラボシ	Crypsinus hastatus	●										●								
101			ミヤマウラボシ	Crypsinus veitchii	●																		C
102			ホテイシダ	Lepisorus annuifrons	●								●		●								
103			ノキシノブ	Lepisorus thunbergianus	●			●							●								
104			ミヤマノキシノブ	Lepisorus ussuriensis var. distans	●										●								
105			オシャグジデンダ	Polypodium fauriei	●										●								
106		サンショウモ科	サンショウモ	Salvinia natans	●																	VU	B
107		アカウキクサ科	オオアカウキクサ	Azolla japonica	●																	VU	A
108	裸子植物	マツ科	カラマツ	Larix kaempferi		●																	
109			アカマツ	Pinus densiflora											●								
110			キタゴヨウ	Pinus parviflola var. pentaphylla	●						●				●					●			
111			ハイマツ	Pinus pumila	●	●	●	●	●			●	●		●			●					
112			コメツガ	Tsuga diversifolia	●		●	●															

文献調査による植物確認種一覧(3/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
113	裸子植物	スギ科	スギ	Cryptomeria japonica		●		●							●								
114			アシウスギ	Cryptomeria japonica (L.fil.) D.Don var. radicans Nakai											●								
115		ヒノキ科	ミヤマビャクシン	Juniperus chinensis var. sargentii	●																		D
116			ネズ	Juniperus rigida	●																		
117			ミヤマネズ	Juniperus sibirica var. nipponica	●			●							●								D
118			クロベ	Thuja standishii	●										●								
119		イヌガヤ科	ハイイヌガヤ	Cephalotaxus harringtonia var. nana	●			●							●			●					
120		イチイ科	イチイ	Taxus cuspidata	●																		D
121			キャラボク	Taxus cuspidata var. nana				●	●				●		●								D
122			チャボガヤ	Torreya nucifera var. radicans											●								
123	離弁花類	クルミ科	オニグルミ	Juglans ailanthifolia											●								
124			ヒメグルミ	Juglans ailanthifolia Carr. var. cordiformis (Maxim.) Rehder											●								
125			サワグルミ	Pterocarya rhoifolia	●										●			●					
126		ヤナギ科	ドロヤナギ	Populus maximowiczii	●										●								D
127			ヤマナラシ	Populus sieboldii	●										●								
128			バッコヤナギ	Salix bakko	●										●								
129			オオネコヤナギ	Salix futura											●								
130			カワヤナギ	Salix gilgiana											●								
131			ネコヤナギ	Salix gracilistyla											●								
132			ミチノクシロヤナギ	Salix hondoensis	●																		
133			イヌコリヤナギ	Salix integra	●										●								
134			シロヤナギ	Salix jessoensis											●								
135			ミヤマヤナギ	Salix reinii	●				●				●	●	●			●					
136			オノエヤナギ	Salix sachalinensis	●										●								
137			コゴメヤナギ	Salix serissaefolia											●								A
138			キツネヤナギ	Salix vulpina	●	●									●								
139		カバノキ科	ミヤマカワラハンノキ	Alnus fauriei	●								●		●								
140			ヤマハンノキ	Alnus hirsuta var. sibirica	●										●								
141			イワキハンノキ	Alnus × hosoii	●																		
142			ヤハズハンノキ	Alnus matsumurae	●							●	●		●			●					
143			ミヤマハンノキ	Alnus maximowiczii	●						●		●	●	●			●					
144			ヒメヤシャブシ	Alnus pendula	●	●					●	●			●			●					
145			ネコシデ	Betula corylifolia	●										●								
146			ダケカンバ	Betula ermanii	●	●		●	●			●	●		●			●		●			
147			ミズメ	Betula grossa	●																		
148			ウダイカンバ	Betula maximowicziana	●																		
149			オノオレカンバ	Betula schmidtii									●										
150			サワシバ	Carpinus cordata	●										●								
151			クマシデ	Carpinus japonica											●								
152			アカシデ	Carpinus laxiflora	●			●							●								
153			ツノハシバミ	Corylus sieboldiana	●										●								
154			オオバツノハシバミ	Corylus sieboldiana var. mandshurica	●																		
155		ブナ科	クリ	Castanea crenata	●										●								
156			ブナ	Fagus crenata	●	●						●	●		●			●		●			
157			ミズナラ	Quercus mongolica ssp. crispula	●	●		●				●	●		●								
158			ミヤマナラ	Quercus mongolica ssp. crispula var. undulatifolia	●	●	●	●			●	●	●		●	●		●					
159			コナラ	Quercus serrata	●								●										
160		ニレ科	ハルニレ	Ulmus japonica	●										●								
161			コブニレ	Ulmus japonica f. suberosa											●								
162			オヒョウ	Ulmus laciniata	●										●								
163			ケヤキ	Zelkova serrata	●										●								
164		クワ科	ヤマグワ	Morus australis	●										●								
165		イラクサ科	クサマオ	Boehmeria nivea ssp. nipononivea											●								
166			ヒロハノナガバヤブマオ	Boehmeria sieboldiana var. ovata	●										●								
167			アカソ	Boehmeria sylvestris	●										●								
168			ヤマトキホコリ	Elatostema laetevirens	●										●								

文献調査による植物確認種一覧(4/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
169	離弁花類	イラクサ科	ウワバミソウ	Elatostema umbellatum var. majus	●										●								
170			ミヤマイラクサ	Laportea macrostachya	●										●								
171			カテンソウ	Nanocnide japonica											●								
172			イラクサ	Urtica thunbergiana											●								
173		ヤドリギ科	ヤドリギ	Viscum album ssp. coloratum				●															
174		タデ科	オンタデ	Aconogonum weyrichii var. alpinum	●										●			●					
175			イブキトラノオ	Bistorta major var. japonica				●					●		●			●	●				C
176			ホソバイブキトラノオ	Bistorta major var. longifolium	●																		
177			エゾイブキトラノオ	Bistorta major var. ovata	●		●													●			
178			ムカゴトラノオ	Bistorta vivipara	●	●	●	●		●		●	●		●			●	●		●		NE
179			タニソバ	Persicaria nepalensis	●										●								
180			ハナタデ	Persicaria posumbu var. laxiflora											●								
181			ネバリタデ	Persicaria viscofera									●		●								
182			イタドリ	Reynoutria japonica											●			●			●		
183			オノエイタドリ	Reynoutria japonica var. compacta	●																		
184			ケイタドリ	Reynoutria japonica var. uzensis	●										●								
185			オオイタドリ	Reynoutria sachalinensis	●			●							●								
186			メイゲツソウ	Polygonum cuspidatum Sieb. et Zucc. forma colorans Makino.											●			●					
187			タカネスイバ	Rumex arifolius	●								●		●								C
188			ギシギシ	Rumex japonicus											●								
189			ノダイオウ	Rumex longifolius											●							VU	B
190			エゾノギシギシ	Rumex obtusifolius											●								
191		ナデシコ科	エゾカワラナデシコ	Dianthus superbus				●															
192			タカネナデシコ	Dianthus superbus var. spesiosus	●			●					●		●				●	●			D
193			センジュガンピ	Lychnis gracillima	●	●							●		●			●					
194			タカネツメクサ	Minuartia arctica var. hondoensis	●		●	●					●		●				●				C
195			オオヤマフスマ	Moehringia lateriflora				●															
196			ノミノフスマ	Stellaria alsine var. undulata	●																		
197			サワハコベ	Stellaria diversiflora	●										●								
198			シラオイハコベ	Stellaria fenzlii	●								●										C
199		モクレン科	ホオノキ	Magnolia hypoleuca	●	●									●								
200			キタコブシ	Magnolia praecocissima var. borealis											●								
201			タムシバ	Magnolia salicifolia	●	●	●	●			●	●	●		●			●		●			
202		クスノキ科	オオバクロモジ	Lindera umbellata ssp. membranacea	●	●						●			●			●					
203			アブラチャン	Parabenzoin praecox	●										●								
204			ケアブラチャン	Parabenzoin praecox f. pubescens											●								
205		ヤマグルマ科	ヤマグルマ	Trochodendron aralioides	●										●								
206		カツラ科	カツラ	Cercidiphyllum japonicum	●										●								
207			ヒロハカツラ	Cercidiphyllum magnificum											●								
208		キンポウゲ科	オオレイジンソウ	Aconitum gigas var. hondoense	●										●								
209			ハクサントリカブト	Aconitum hakusanense	●																		
210			イイデトリカブト	Aconitum iidemontanum													●						
211			ミヤマトリカブト	Aconitum nipponicum									●		●				●				NE
212			ホソバトリカブト	Aconitum senanense				●							●			●					
213			オクトリカブト	Aconitum subcuneatum	●																		
214			フクジュソウ	Adonis ramosa				●														VU	B
215			ヒメイチゲ	Anemone debilis	●																		
216			ニリンソウ	Anemone flaccida				●															
217			スハマソウ	Anemone hepatica var. japonica f. variegata				●														NT	
218			ハクサンイチゲ	Anemone narcissiflora var. nipponica	●		●	●				●			●			●	●	●	●		C
219			キクザキイチゲ	Anemone pseudo-altaica				●															
220			アズマイチゲ	Anemone raddeana				●															
221			リュウキンカ	Caltha palustris var. nipponica	●			●															
222			サラシナショウマ	Cimicifuga simplex											●								
223			ミヤマハンショウヅル	Clematis alpina var. fujijamana	●				●		●		●		●				●				B
224			ボタンヅル	Clematis apiifolia											●								

文献調査による植物確認種一覧(5/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
225	離弁花類	キンポウゲ科	セリバオウレン	Coptis japonica var. dissecta											●								
226			バイカオウレン	Coptis quinquefolia											●				●				B
227			ミツバオウレン	Coptis trifolia	●		●	●	●		●	●		●	●			●					
228			ミツバノバイカオウレン	Coptis trifoliolata	●							●											B
229			ミヤマキンポウゲ	Ranunculus acris var. nipponicus	●	●		●					●		●			●					
230			ツルキツネノボタン	Ranunculus hakkodensis	●																		B
231			ウマノアシガタ	Ranunculus japonicus											●			●					
232			クモマキンポウゲ	Ranunculus pygmaeus														●				CR	
233			カラマツソウ	Thalictrum aquilegifolium var. intermedium	●			●				●			●								
234			ミヤマカラマツ	Thalictrum filamentosum var. tenurum	●										●								
235			アキカラマツ	Thalictrum minus var. hypoleucum														●					
236			モミジカラマツ	Trautvetteria japonica	●	●		●				●			●			●					
237			シナノキンバイ	Trollius riederianus var. japonicus	●	●		●					●		●			●		●			B
238			ヤエザキシナノキンバイ	Trollius riederianus var. japonicus f. plenus	●										●								
239		シラネアオイ科	シラネアオイ	Glaucidium palamatum	●	●	●	●				●	●		●			●	●				C
240		メギ科	ヒロハノヘビノボラズ	Berberis amurensis var. japonica	●										●								
241			サンカヨウ	Diphylleia grayi	●			●				●			●								
242			キバナイカリソウ	Epimedium koreanum	●			●							●								
243			トガクシショウマ	Ranzania japonica											●								A
244		アケビ科	ゴヨウアケビ	Akebia pentaphylla											●								
245			アケビ	Akebia quinata											●								
246			ミツバアケビ	Akebia trifoliata	●										●								
247		センリョウ科	ヒトリシズカ	Chloranthus japonicus	●										●								
248			フタリシズカ	Chloranthus serratus	●										●								
249		ウマノスズクサ科	ウスバサイシン	Asiasarum sieboldii	●				●						●								
250		マタタビ科	サルナシ	Actinidia arguta											●								
251			デワノマタタビ	Actinidia arguta f. japonica	●																		
252			マタタビ	Actinidia polygama	●										●								
253		ツバキ科	ユキツバキ	Camellia japonica var. decumbens	●		●	●							●								
254		オトギリソウ科	オトギリソウ	Hypericum erectum	●										●			●					
255			オクヤマオトギリ	Hypericum erectum var. longistylum	●										●								A
256			イワオトギリ	Hypericum kamtschaticum var. hondoensis	●						●			●	●								
257			シナノオトギリ	Hypericum kamtschaticum var. senanense		●							●										
258			コケオトギリ	Hypericum laxum	●																		
259			サワオトギリ	Hypericum pseudopetiolatum	●										●								
260			ミズオトギリ	Triadenum japonicum											●								
261		モウセンゴケ科	モウセンゴケ	Drosera rotundifolia	●	●						●			●								
262		ケシ科	タケニグサ	Macleaya cordata	●										●								
263			オサバグサ	Pteridophyllum racemosum	●														●				B
264		アブラナ科	ミヤマハタザオ	Arabis lyrata var. kamtschatica	●								●		●								
265			イワハタザオ	Arabis serrata var. japonica	●								●		●								B
266			ウメハタザオ	Arabis serrata var. japonica f. grandiflora	●																		
267			ヤマガラシ	Barbarea orthoceras	●										●								
268			タデノウミコンロンソウ	Cardamine appendiculata	●										●								
269			コンロンソウ	Cardamine leucantha				●															
270			ミヤマタネツケバナ	Cardamine nipponica	●			●					●		●								B
271			ヤマタネツケバナ	Cardamine scutata	●																		
272			ハクセンナズナ	Macropodium pterospermum	●		●						●		●								C
273		マンサク科	マルバマンサク	Hamamelis japonica var. obtusata	●	●	●	●			●	●	●		●	●		●		●			
274		ベンケイソウ科	チチッパベンケイ	Hylotelephium sordidum	●								●	●	●								
275			ホソバイワベンケイ	Rhodiola ishidae	●								●		●								NE
276			イワベンケイ	Rhodiola rosea														●					
277			キリンソウ	Sedum aizoon var. floribundum	●										●								
278			ミヤママンネングサ	Sedum japonicum var. senanense									●		●								A
279		ユキノシタ科	チダケサシ	Astilbe microphylla											●								
280			トリアシショウマ	Astilbe thunbergii var. congesta		●							●		●			●					

文献調査による植物確認種一覧(6/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
281	離弁花類	ユキノシタ科	アラシグサ	Boykinia lycoctonifolia	●			●					●		●				●				A
282			クサアジサイ	Cardiandra alternifolia				●							●								
283			ホクリクネコノメソウ	Chrysosplenium fauriei	●										●								
284			ツルネコノメソウ	Chrysosplenium flagelliferum	●										●								
285			チシマネコノメ	Chrysosplenium kamtschaticum	●										●								
286			タマアジサイ	Hydrangea involucrata				●															
287			エゾアジサイ	Hydrangea macrophylla var. megacarpa	●			●							●								
288			ノリウツギ	Hydrangea paniculata	●	●		●	●		●	●	●	●	●			●					
289			ゴトウヅル	Hydrangea petiolaris	●			●							●								
290			エゾノチャルメルソウ	Mitella integripetala	●																		
291			コチャルメルソウ	Mitella pauciflora	●										●								
292			ヒメウメバチソウ	Parnassia alpicola	●					●			●		●								NE
293			ウメバチソウ	Parnassia palustris var. multiseta	●			●					●		●			●					
294			コウメバチソウ	Parnassia palustris var. tenuis	●																		NE
295			ヤシャビシャク	Ribes ambiguum	●			●							●				●			VU	B
296			ヤグルマソウ	Rodgersia podophylla	●								●		●								
297			ダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata	●								●		●								
298			ミヤマダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata f.alpina T.Shimizu	●									●	●								
299			エゾクロクモソウ	Saxifraga fusca	●																		
300			クロクモソウ	Saxifraga fusca var. kikubuki	●			●					●		●								B
301			フキユキノシタ	Saxifraga japonica	●			●															B
302			イワガラミ	Schizophragma hydrangeoides	●	●		●							●			●					
303			スダヤクシュ	Tiarella polyphylla	●			●					●		●			●					
304		バラ科	ヤマブキショウマ	Aruncus dioicus var. tenuifolius	●	●		●				●			●								
305			コシジシモツケソウ	Filipendula auriculata	●										●								
306			オニシモツケ	Filipendula kamtschatica	●										●								
307			ノウゴウイチゴ	Fragaria iinumae	●			●					●	●	●			●					
308			オオダイコンソウ	Geum aleppicum											●								
309			ミヤマダイコンソウ	Geum calthaefolium var. nipponicum	●		●	●				●	●	●	●			●	●				NE
310			チングルマ	Geum pentapetalum	●	●	●	●			●	●	●		●			●		●			
311			ズミ	Malus toringo	●										●								
312			ヒメヘビイチゴ	Potentilla centigrana									●		●								
313			イワキンバイ	Potentilla dickinsii											●								
314			キジムシロ	Potentilla fragarioides var. major											●								
315			ミヤマキンバイ	Potentilla matsumurae	●								●	●	●			●		●	●		
316			エチゴキジムシロ	Potentilla togasii	●								●		●								
317			チョウジザクラ	Prunus apetala											●								
318			オクチョウジザクラ	Prunus apetala var. pilosa											●								
319			ウワミズザクラ	Prunus grayana	●	●		●				●			●								
320			ミネザクラ	Prunus nipponica	●	●			●		●	●	●		●			●					
321			エゾヤマザクラ	Prunus sargentii	●										●								
322			カスミザクラ	Prunus verecunda								●			●								
323			ノイバラ	Rosa multiflora											●								
324			タカネイバラ	Rosa nipponensis	●																		A
325			クマイチゴ	Rubus crataegifolius	●										●								
326			ゴヨウイチゴ	Rubus ikenoensis	●								●		●								
327			モミジイチゴ	Rubus palmatus var. coptophyllus											●								
328			ナワシロイチゴ	Rubus parvifolius											●								
329			コバノフユイチゴ	Rubus pectinellus											●								
330			コガネイチゴ	Rubus pedatus	●							●	●		●				●				B
331			エビガライチゴ	Rubus phoenicolasius											●								
332			ベニバナイチゴ	Rubus vernus	●			●					●		●				●				D
333			ミヤマウラジロイチゴ	Rubus yabei	●										●								D
334			アズキナシ	Sorbus alnifolia	●			●							●								
335			ナナカマド	Sorbus commixta	●	●		●				●	●		●	●		●					
336			サビバナナカマド	Sorbus commixta var. rufo-ferruginea									●		●								

文献調査による植物確認種一覧(7/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
337	離弁花類	バラ科	ウラジロナナカマド	Sorbus matsumurana	●							●	●		●			●					
338			タカネナナカマド	Sorbus sambucifolia	●				●		●	●	●		●			●	●				NE
339			マルバシモツケ	Spiraea betulifolia f. glaucina	●			●	●				●	●	●			●					
340		マメ科	ヤブマメ	Amphicarpaea bracteeata var. japonica											●								
341			ヌスビトハギ	Desmodium podocarpium ssp. oxyphyllum											●								
342			イワオウギ	Hedysarum vicioides	●	●	●	●					●		●			●					
343			ヤマハギ	Lespedeza bicolor											●								
344			ネコハギ	Lespedeza pilosa									●		●								
345			ケハギ	Lespedeza thunbergii var. patens	●										●								
346			オヤマノエンドウ	Oxytropis japonica	●	●	●	●				●	●		●			●	●	●			D
347			クズ	Pueraria lobata											●								
348			フジ	Wisteria floribunda	●										●								
349		カタバミ科	コミヤマカタバミ	Oxalis acetosella	●							●			●								
350			カタバミ	Oxalis corniculata											●								
351			タチカタバミ	Oxalis corniculata L. f. erecta Makino											●								
352			ミヤマカタバミ	Oxalis griffithii	●			●				●	●		●								
353		フウロソウ科	ゲンノショウコ	Geranium thunbergii											●								
354			ベニバナゲンノショウコ	Geranium nepalense Sweet var. thunbergii (Sieb. et. Zucc.) Kudo f. roseum Murata											●								
355			ハクサンフウロ	Geranium yesoense var. nipponicum	●		●	●					●		●			●		●			
356		トウダイグサ科	タカトウダイ	Euphorbia pekinensis											●								
357			ナツトウダイ	Euphorbia siebodiana	●										●								
358		ユズリハ科	エゾユズリハ	Daphniphyllum macropodum var. humile	●	●						●			●			●					
359		ミカン科	キハダ	Phellodendron amurense	●										●								
360			ツルシキミ	Skimmia japonica var. intermedia f. repens	●							●			●								
361			サンショウ	Zanthoxylum piperitum											●								
362			ヤマアサクラザンショウ	Zanthoxylum piperitum f. brevispinosum											●								
363			イヌザンショウ	Zanthoxylum schinifolium											●								
364		ニガキ科	ニガキ	Picrasma quassioides	●										●								
365		ウルシ科	ツタウルシ	Rhus ambigua	●										●								
366			ヌルデ	Rhus javanica var. roxburgii	●										●								
367			ヤマウルシ	Rhus trichocarpa	●						●	●			●								
368		カエデ科	ミツデカエデ	Acer cissifolium	●										●								
369			ヒトツバカエデ	Acer distylum	●								●		●								
370			ハウチワカエデ	Acer japonicum	●	●		●				●			●			●					
371			コミネカエデ	Acer micranthum	●							●			●								
372			イタヤカエデ	Acer mono				●							●			●					
373			オニイタヤ	Acer mono var. ambiguum											●								
374			ウラジロイタヤ	Acer mono var. glaucum	●										●								
375			アカイタヤ	Acer mono var. mayrii	●										●								
376			メグスリノキ	Acer nikoense											●								
377			テツカエデ	Acer nipponicum	●							●	●		●								
378			オオモミジ	Acer palmatum var. amoenum				●															
379			ヤマモミジ	Acer palmatum var. matumurae	●			●				●	●		●			●					
380			ウリハダカエデ	Acer rufinerve	●								●		●			●					
381			イタヤメイゲツ	Acer sieboldianum	●	●		●							●								
382			ミネカエデ	Acer tschonoskii	●	●	●		●		●	●	●		●	●							
383			オガラバナ	Acer ukurunduense	●										●								
384		トチノキ科	トチノキ	Aesculus turbinata	●	●									●			●					
385		ツリフネソウ科	キツリフネ	Impatiens noli-tangere	●			●							●								
386			ツリフネソウ	Impatiens textori	●			●							●								
387		モチノキ科	ハイイヌツゲ	Ilex crenata var. paludosa	●										●								
388			オクノフウリンウメモドキ	Ilex geniculata var. glabra															●				C
389			ヒメモチ	Ilex leucoclada	●							●	●		●								
390			アオハダ	Ilex macropoda	●								●		●								
391			ミヤマウメモドキ	Ilex nipponica											●								
392			ツルツゲ	Ilex rugosa	●	●						●	●		●								

文献調査による植物確認種一覧(8/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
393	離弁花類	モチノキ科	ウメモドキ	Ilex serrata	●																		
394			アカミノイヌツゲ	Ilex sugerokii var. brevipedunculata	●	●		●	●		●	●	●		●			●					
395		ニシキギ科	ツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus	●										●								
396			オニツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus var. papillosus											●								
397			コマユミ	Euonymus alatus f. ciliato-dentatus											●								
398			ヒロハツリバナ	Euonymus macropterus	●							●											D
399			ツリバナ	Euonymus oxyphyllus	●										●								
400			エゾツリバナ	Euonymus oxyphyllus f. magnus											●								
401			マユミ	Euonymus sieboldianus											●								
402			カントウマユミ	Euonymus sieboldianus var. sanguineus	●																		
403			クロヅル	Tripterygium regelii	●			●			●	●	●		●			●					
404		ミツバウツギ科	ミツバウツギ	Staphylea bumalda	●										●								
405		クロウメモドキ科	ホナガクマヤナギ	Berchemia longeracemosa	●										●								
406			イソノキ	Frangula crenata	●																		
407			ケケンポナシ	Hovenia trichocarpa											●								
408		ブドウ科	ノブドウ	Ampelopsis glandulosa var. heterophylla											●								
409			ヤマブドウ	Vitis coignetiae	●										●								
410			エビヅル	Vitis ficifolia var. lobata											●								
411			サンカクヅル	Vitis flexuosa	●										●								
412		シナノキ科	シナノキ	Tilia japonica	●			●							●								
413			オオバボダイジュ	Tilia maximowicziana	●										●								
414			ノジリボダイジュ	Tilia × noziricola	●																		
415		スミレ科	キバナノコマノツメ	Viola biflora	●								●		●				●		●		B
416			ウスバスミレ	Viola blandaeformis	●										●								C
417			オオバキスミレ	Viola brevistipulata	●			●							●								
418			ミヤマキスミレ	Viola brevistipulata var. acuminata	●							●											
419			ナエバキスミレ	Viola brevistipulata var. kishidai	●																		
420			タカネスミレ	Viola crassa	●										●							NT	
421			タチツボスミレ	Viola grypoceras											●			●					
422			アオイスミレ	Viola hondoensis											●								
423			オオタチツボスミレ	Viola kusanoana											●								
424			マキノスミレ	Viola makinoi									●										
425			アカネスミレ	Viola phalacrocarpa				●															
426			ナガハシスミレ	Viola rostrata var. japonica											●								
427			ミヤマスミレ	Viola selkirkii	●			●					●		●								
428			スミレサイシン	Viola vaginata											●								
429			ツボスミレ	Viola verecunda											●								
430			ムラサキツボスミレ	Viola verecunda fviolascens	●																		
431			ミヤマツボスミレ	Viola verecunda var. fibrillosa	●								●		●								
432		キブシ科	キブシ	Stachyurus praecox	●			●							●								
433			ケキブシ	Stachyurus praecox var. leucotrichus											●								
434		ウリ科	ミヤマニガウリ	Schizopepon bryoniaefolius	●										●								
435		アカバナ科	ミヤマタニタデ	Circaea alpina	●								●		●								
436			タニタデ	Circaea erubescens											●								
437			ケゴンアカバナ	Epilobium amurense									●		●								
438			イワアカバナ	Epilobium cephalostigma	●										●								
439			アシボソアカバナ	Epilobium dielsii	●								●		●								
440			ヒメアカバナ	Epilobium fauriei											●								A
441			ミヤマアカバナ	Epilobium foucaudianum	●																		
442			アカバナ	Epilobium pyrricholophum											●								
443			シロウマアカバナ	Epilobium shiroumense									●		●								NE
444		ウリノキ科	ウリノキ	Alangium platanifolium var. trilobum	●										●								
445		ミズキ科	ヒメアオキ	Aucuba japonica var. borealis	●	●		●							●			●					
446			ヤマボウシ	Benthamidia japonica				●															
447			ゴゼンタチバナ	Cornus canadensis	●			●				●	●		●								
448			ミズキ	Cornus controversa	●			●							●								

文献調査による植物確認種一覧(9/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
449	離弁花類	ウコギ科	コシアブラ	Acanthopanax sciadophylloides	●	●	●	●				●			●			●					
450			ヤマウコギ	Acanthopanax spinosus											●								
451			ウド	Aralia cordata	●										●								
452			タラノキ	Aralia elata	●										●								
453			タカノツメ	Evodiopanax innovans	●						●	●			●								
454			ハリギリ	Kalopanax pictus	●										●								
455			ハリブキ	Oplopanax japonicus			●	●					●		●								
456			ヒロハハリブキ	Oplopanax jaoinicus (NAKAI) NAKAI var. breviobus HARA	●																		
457			トチバニンジン	Panax japonicus	●										●								
458		セリ科	ミヤマトウキ	Angelica acutiloba ssp. iwatensis	●	●		●		●	●	●	●	●	●			●	●				A
459			エゾノヨロイグサ	Angelica anomala	●										●								
460			アマニュウ	Angelica edulis	●																		
461			オオバセンキュウ	Angelica genuflexa									●		●								
462			シラネセンキュウ	Angelica polymorpha											●								
463			シシウド	Angelica pubescens		●		●										●					
464			ミヤマシシウド	Angelica pubescens var. matsumurae	●										●			●					
465			エゾニュウ	Angelica ursina								●											
466			ホタルサイコ	Bupleurum longiradiatum f. elatius									●		●								B
467			ハクサンサイコ	Bupleurum nipponicum	●										●								C
468			ミヤマセンキュウ	Conioselinum filicinum	●								●		●								
469			セリモドキ	Dystaenia ibukiensis									●		●								C
470			オオチドメ	Hydrocotyle ramiflora											●								
471			オナガヤブニンジン	Osmorhiza amurensis											●								NE
472			ハクサンボウフウ	Peucedanum multivittatum	●								●		●			●					
473			オオカサモチ	Pleurospermum camtschaticum	●								●		●								
474			ウマノミツバ	Sanicula chinensis											●								
475			シラネニンジン	Tilingia ajanensis	●	●	●	●			●	●	●		●			●			●		
476			ホソバシラネニンジン	Tilingia ajanensis f. pectinata	●		●			●					●								
477			イブキゼリ	Tilingia holopetala	●							●	●		●			●					
478			ヤブジラミ	Torilis japonica											●								
479	合弁花類	イワウメ科	イワウメ	Diapensia lapponica var. obovata	●	●	●					●	●		●				●	●			D
480			ヒメイワカガミ	Schizocodon ilicifolius	●																		D
481			イワカガミ	Schizocodon soldanelloides	●			●			●		●		●			●		●			
482			コイワカガミ	Schizocodon soldanelloides f. alpinus	●							●									●		
483			オオイワカガミ	Schizocodon soldanelloides var. magnus				●				●	●		●								
484			オオイワウチワ	Shortia uniflora	●																		
485			イワウチワ	Shortia uniflora var. kantoensis		●	●	●				●			●			●		●			
486			トクワカソウ	Shortia uniflora var. orbicula	●																		
487		リョウブ科	リョウブ	Clethra barbinervis	●	●					●	●			●			●					
488		イチヤクソウ科	ウメガサソウ	Chimaphila japonica	●										●								
489			シャクジョウソウ	Monotropa hypopithys	●										●								
490			ギンリョウソウ	Monotropastrum humile	●										●								
491			コバノイチヤクソウ	Pyrola alpina	●																		
492			ベニバナイチヤクソウ	Pyrola incarnata				●					●		●								
493			イチヤクソウ	Pyrola japonica	●										●								
494		ツツジ科	コメバツガザクラ	Arcterica nana	●		●					●	●	●	●								
495			ウラシマツツジ	Arctous alpinus var. japonicus	●	●		●				●	●		●				●	●			D
496			イワヒゲ	Cassiope lycopodioides	●								●		●				●				NE
497			サラサドウダン	Enkianthus campanulatus	●	●		●							●	●							
498			イワナシ	Epigaea asiatica	●										●								
499			アカモノ	Gaultheria adenothrix	●	●		●		●			●	●	●								
500			シラタマノキ	Gaultheria miqueliana											●								
501			ハナヒリノキ	Leucothoe grayana	●	●	●				●	●			●								
502			ウラジロハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. glaucina	●				●		●		●		●								
503			コシノハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. hypoleuca	●								●		●								
504			オオハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. oblongifolia f. leiocarpa	●																		

文献調査による植物確認種一覧(10/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
505	合弁花類	ツツジ科	ミネズオウ	Loiseleuria procumbens	●		●	●				●	●	●	●			●		●	●		
506			ウラジロヨウラク	Menziesia multiflora	●	●	●	●	●			●			●			●		●			
507			ガクウラジロヨウラク	Menziesia multiflora var. longicalyx Kitamura				●			●		●		●								
508			コヨウラクツツジ	Menziesia pentandra	●	●	●					●						●					
509			アオノツガザクラ	Phyllodoce aleutica	●	●	●	●				●	●		●			●	●				D
510			オオツガザクラ	Phyllodoce alpina				●															
511			ツガザクラ	Phyllodoce nipponica	●			●			●		●	●	●				●				D
512			ムラサキヤシオ	Rhododendron albrechtii	●	●		●				●	●		●			●					
513			ハクサンシャクナゲ	Rhododendron brachycarpum	●	●	●	●	●		●	●			●			●					
514			ケナシハクサンシャクナゲ	Rhododendron brachycarpum var. rosiflorum									●		●								
515			アズマシャクナゲ	Rhododendron degronianum	●			●					●		●								
516			レンゲツツジ	Rhododendron japonicum	●			●							●								
517			ウラジロレンゲツツジ	Rhododendron japonicum f. glaucophyllum	●										●								
518			オオバツツジ	Rhododendron nipponicum	●						●		●		●				●				D
519			サイゴクミツバツツジ	Rhododendron nudipes	●						●				●								
520			ユキグニミツバツツジ	Rhododendron nudipes var. ssp. niphophilum											●								
521			ヤマツツジ	Rhododendron obtusum var. kaempferi	●							●			●								
522			オオコメツツジ	Rhododendron trinerve	●	●					●	●	●		●								
523			コメツツジ	Rhododendron tschonoskii				●			●				●								
524			ミヤマホツツジ	Tripetaleia bracteata	●	●		●	●		●		●	●	●			●					
525			ホツツジ	Tripetaleia paniculata	●	●	●					●			●								
526			ウスノキ	Vaccinium hirtum		●		●				●			●								
527			アクシバ	Vaccinium japonicum	●							●			●								
528			ナツハゼ	Vaccinium oldhamii				●				●											
529			クロウスゴ	Vaccinium ovalifolium var. ovalifolium	●		●		●				●		●								
530			マルバウスゴ	Vaccinium shikokianum	●							●	●		●				●				NE
531			オオバスノキ	Vaccinium smallii	●		●					●											
532			クロマメノキ	Vaccinium uliginosum		●						●	●		●			●					
533			ヒメクロマメノキ	Vaccinium uliginosum var. alpinum	●																		
534			コケモモ	Vaccinium vitis-idaea	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			●		
535			ヒメウスノキ	Vaccinium yarabei	●							●	●		●								
536		ガンコウラン科	ガンコウラン	Empetrum nigrum var. japonicum	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●			●			●		
537		ヤブコウジ科	ヤブコウジ	Ardisia japonica											●								
538		サクラソウ科	オカトラノオ	Lysimachia clethroides				●							●								
539			ヌマトラノオ	Lysimachia fortunei				●							●								
540			クサレダマ	Lysimachia vulgaris var. davurica				●															
541			ハクサンコザクラ	Primula cuneifolia var. hakusanensis	●	●	●	●				●	●		●	●		●	●	●			D
542			シロバナハクサンコザクラ	Primula cuneifolia var. hakusanensis f. albiflora	●								●		●								
543			オオサクラソウ	Primula jesoana	●			●					●		●				●				NE
544			ツマトリソウ	Trientalis europaea	●							●	●		●			●					
545			コツマトリソウ	Trientalis europaea var. arctica								●			●								
546		エゴノキ科	エゴノキ	Styrax japonicus				●							●								
547			ハクウンボク	Styrax obassia	●			●							●								
548		ハイノキ科	オクノサワフタギ	Palura chinensis var. terre-nivosae	●																		
549			サワフタギ	Symplocos chinensis f. poilosa											●								
550		モクセイ科	ミヤマアオダモ	Fraxinus apertisqamifera									●		●								
551			アオダモ	Fraxinus lanuginosa f. serrata	●			●			●	●			●								
552			ヤチダモ	Fraxinus mandshurica var. japonica	●										●								
553			マルバアオダモ	Fraxinus sieboldiana	●							●			●								
554			ミヤマイボタ	Ligustrum tschonoskii	●										●								
555		リンドウ科	オヤマリンドウ	Gentiana makinoi	●		●	●					●		●			●	●				D
556			ミヤマリンドウ	Gentiana nipponica	●		●	●		●			●		●			●		●			
557			イイデリンドウ	Gentiana nipponica var. robusta	●	●	●	●				●	●		●			●	●	●	●	VU	D
558			ハルリンドウ	Gentiana thunbergii	●										●								
559			タテヤマリンドウ	Gentiana thunbergii f. minor				●										●					
560			エゾリンドウ	Gentiana triflora var. japonica	●						●		●		●								

文献調査による植物確認種一覧(11/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
561	合弁花類	リンドウ科	エゾオヤマリンドウ	Gentiana triflora var. montana	●			●				●	●		●								
562			フデリンドウ	Gentiana zollingeri	●			●							●								
563			ハナイカリ	Halenia corniculata	●																		D
564			センブリ	Swertia japonica				●															
565			ツルリンドウ	Tripterospermum japonicum	●			●				●			●								
566		ミツガシワ科	イワイチョウ	Fauria crista-galli	●	●	●	●				●	●		●			●		●			
567		ガガイモ科	イケマ	Cynanchum caudatum	●										●								
568		アカネ科	クルマバソウ	Asperula odorata	●										●								
569			エゾノヨツバムグラ	Galium kamtschaticum									●		●				●				D
570			オオバノヨツバムグラ	Galium kamtschaticum var. acutifolium	●								●		●								
571			ミヤマキヌタソウ	Galium nakaii	●																		
572			ホソバノヨツバムグラ	Galium trifidum var. brevipedunculatum	●										●								
573			オククルマムグラ	Galium trifloriforme	●										●								
574			クルマムグラ	Galium trifloriforme var. nipponicum											●								
575			カワラマツバ	Galium verum var. asiaticum f. nikkoense	●										●								
576			ツルアリドオシ	Mitchella undulata	●							●	●		●								
577		ムラサキ科	エゾムラサキ	Myosotis sylvatica											●								NE
578			コシジタビラコ	Trigonotis brevipes var. coronata	●										●								
579			タチカメバソウ	Trigonotis guilielmii	●			●							●								
580		クマツヅラ科	ムラサキシキブ	Callicarpa japonica	●										●								
581			カリガネソウ	Caryopteris divaricata	●																		
582			クサギ	Clerodendrum trichotomum	●										●								
583		シソ科	ジャコウソウ	Chelonopsis moschata	●			●							●								
584			クルマバナ	Clinopodium chinense var. parviflorum											●								
585			ヤマクルマバナ	Clinopodium chinense var. shibetchense											●								
586			ミヤマクルマバナ	Clinopodium macranthum	●			●					●		●			●					
587			ミヤマトウバナ	Clinopodium sachalinense	●								●		●								
588			カキドオシ	Glechoma hederacea var. grandis											●								
589			テンニンソウ	Leucosceptrum japonicum									●		●								
590			エゾシロネ	Lycopus uniflorus	●										●								
591			ミソガワソウ	Nepeta subsessilis	●										●								D
592			タテヤマウツボグサ	Prunella vulgaris prunelliformis	●	●		●					●		●			●					D
593			ヒキオコシ	Rabdosia japonica	●										●								
594			カメバヒキオコシ	Rabdosia shikokiana var. intermedia f. kameba											●								
595			クロバナヒキオコシ	Rabdosia trichocarpa	●							●	●		●								
596			タイリンヤマハッカ	Rabdosia umbrosa var. excisinflexa	●										●								
597			ケナツノタムラソウ	Salvia lutescens var. crenata	●										●								D
598			キバナアキギリ	Salvia nipponica	●										●								
599			イブキジャコウソウ	Thymus serpyllum ssp. quinquecostatus	●								●		●								
600		ナス科	ヤマホロシ	Solanum japonense	●										●								D
601			マルバノホロシ	Solanum maximowiczii											●								
602		ゴマノハグサ科	ミヤマコゴメグサ	Euphrasia insignis									●		●								
603			ホソバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. japonica	●		●	●		●	●		●	●	●			●			●		
604			マルバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. numularia	●	●		●					●	●	●				●			VU	C
605			ヒメコゴメグサ	Euphrasia matsumurae											●			●					
606			タチコゴメグサ	Euphrasia maximowiczii									●		●								
607			ミヤママコナ	Melampyrum laxum var. nikkoense	●	●							●		●			●					
608			シロバナミヤママコナ	Melampyrum laxum var. nikkoense f. albiflorum											●								
609			ミゾホオズキ	Mimulus nepalensis	●										●								
610			オオバミゾホオズキ	Mimulus sessilifolius	●			●							●								
611			ミヤマシオガマ	Pedicularis apodochila											●								
612			ヨツバシオガマ	Pedicularis chamissonis var. japonica	●	●	●	●		●		●	●		●			●					
613			クチバシシオガマ	Pedicularis chamissonis var. longirostrata				●															
614			オニシオガマ	Pedicularis nipponica	●								●		●			●					
615			トモエシオガマ	Pedicularis resupinata var. caespitosa	●			●					●		●			●					
616			シオガマギク	Pedicularis resupinata var. oppositifolia									●		●								

文献調査による植物確認種一覧(12/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
617	合弁花類	ゴマノハグサ科	エゾシオガマ	Pedicnlaris yezoensis	●			●			●		●		●			●					
618			ミヤマクワガタ	Pseudolysimachion schmidtianum ssp. senanense	●										●								
619			ヒメクワガタ	Veronica nipponica	●								●		●								
620			クガイソウ	Veronicastrum japonicum	●								●		●			●					
621		タヌキモ科	ムシトリスミレ	Pinguicula vulgaris var. macroceras	●								●		●				●				C
622		オオバコ科	オオバコ	Plantago asiatica	●										●								
623			ハクサンオオバコ	Plantago hakusanensis	●		●	●				●	●		●			●	●				D
624		スイカズラ科	ウゴツクバネウツギ	Abelia spathulata var. stenophylla	●			●							●								
625			エゾニワトコ	Sambucus racemosa ssp. kamtschatica											●								
626			ニワトコ	Sambucus racemosa ssp. sieboldiana	●										●								
627			ガマズミ	Viburnum dilatatum	●										●								
628			コバノガマズミ	Viburnum erosum var. punctatum				●															D
629			オオカメノキ	Viburnum furcatum	●	●	●				●	●			●			●					
630			カンボク	Viburnum opulus var. calvescens				●															
631			オトコヨウゾメ	Viburnum phlebotrichum				●															
632			ケナシヤブデマリ	Viburnum plicatum f. glabrum	●																		
633			ヤブデマリ	Viburnum plicatum var. tomentosum											●								
634			ミヤマガマズミ	Viburnum wrightii	●										●								
635			ホシナシミヤマガマズミ	Viburnum wrightii f. eglandulosum											●								
636			タニウツギ	Weigela hortensis	●	●		●			●	●	●		●			●		●			
637		オミナエシ科	マルバキンレイカ	Patrinia gibbosa	●																		
638			オミナエシ	Patrinia scabiosaefolia											●								
639			コキンレイカ	Patrinia triloba	●	●		●			●	●	●	●	●			●	●				D
640			オトコエシ	Patrinia villosa											●								
641		マツムシソウ科	マツムシソウ	Scabiosa japonica																●			D
642			タカネマツムシソウ	Scabiosa japonica japonica var. alpina	●	●	●	●		●		●	●		●			●		●	●		
643		キキョウ科	ヒメシャジン	Adenophora nikoensis	●			●				●	●		●			●					
644			ミヤマシャジン	Adenophora nikoensis var. stenophylla	●					●			●		●			●					
645			マリシャジン	Adenophora nikoensis f. gloliflora	●																		
646			ホソバノヒメシャジン	Adenophora nikoensis f. lineaefolia	●																		
647			ソバナ	Adenophora remotiflora	●										●								
648			シロバナソバナ	Adenophora remotiflora f. leucantha	●																		
649			ハクサンシャジン	Adenophora triphylla var. jaonica	●		●	●					●		●			●		●			
650			ツリガネニンジン	Adenophora triphylla var. japonica											●			●					
651			チシマギキョウ	Campanula chamissonis	●	●	●	●							●			●	●		●		D
652			イワギキョウ	Campanula lasiocarpa	●										●								
653			ホタルブクロ	Campanula punctata				●															
654			ツルニンジン	Codonopsis lanceolata	●								●		●								
655			サワギキョウ	Lobelia sessilifolia											●								
656			タニギキョウ	Peracarpa carnosa var. circaeoides	●								●		●								
657			シデシャジン	Phyreuma japonicum											●								
658		キク科	ノブキ	Adenocaulon himalaicum	●										●								
659			オクモミジハグマ	Ainsliaea acerifolia var. subapoda	●										●								
660			ヤマハハコ	Anaphalis margaritacea	●			●					●		●			●					
661			チョウジギク	Arnica mallotopus	●										●								D
662			エゾウサギギク	Arnica unalascensis									●		●				●				D
663			ウサギギク	Arnica unalascensis var. tschonoskyi	●		●	●					●		●			●	●	●			D
664			ヒトツバヨモギ	Artemisia monophylla	●	●							●		●			●					
665			オオヨモギ	Artemisia montana	●										●								
666			ミヤマオトコヨモギ	Artemisia pedunculosa											●								
667			タカネヨモギ	Artemisia sinanensis	●			●					●		●			●	●				D
668			ゴマナ	Aster glehnii var. hondoensis	●			●					●		●			●					
669			シラヤマギク	Aster scaber											●								
670			カニコウモリ	Cacalia adenostyloides	●								●		●			●					
671			タマブキ	Cacalia farfaraefolia var. bulbifera	●										●								
672			ヨブスマソウ	Cacalia hastata var. orientalis											●								

文献調査による植物確認種一覧(13/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
673	合弁花類	キク科	イヌドウナ	Cacalia hastata ssp. tanakae	●										●								
674			コバナノコウモリソウ	Cacalia hastata ssp. tanakae var. chokaiensis	●										●								D
675			オオカニコウモリ	Cacalia nikomontana	●										●								
676			ノッポロガンクビソウ	Carpesium divaricatum var. matsuei	●										●								
677			ダキバヒメアザミ	Cirsium amplexifolium	●																		
678			オニアザミ	Cirsium borealinipponense	●										●								
679			ヒメアザミ	Cirsium buergeri	●																		
680			タチアザミ	Cirsium inundatum	●										●								
681			ノアザミ	Cirsium japonicum											●								
682			ナンブタカネアザミ	Cirsium nambuense	●								●		●								
683			ナンブアザミ	Cirsium nipponicum				●							●								
684			ノハラアザミ	Cirsium oligophyllum											●								
685			イワインチン	Dendranthema rupestre	●			●					●		●				●				D
686			アズマギク	Erigeron thunbergii				●															
687			ミヤマアズマギク	Erigeron thunbergii var. glabratus											●								D
688			ヒヨドリバナ	Eupatorium chinense var. oppositifolium											●								
689			ヨツバヒヨドリ	Eupatorium chinense ssp. sachalinense	●										●								
690			サワヒヨドリ	Eupatorium lindleyanum				●							●								
691			ミヤマコウゾリナ	Hieracium japonicum	●			●		●	●		●	●	●			●					
692			ミズギク	Inula ciliaris											●								
693			オゼミズギク	Inula ciliaris var. glandulosa	●										●								
694			タカサゴソウ	Ixeris chinensis ssp. strigosa											●							VU	C
695			ニガナ	Ixeris dentata	●																		
696			シロバナニガナ	Ixeris dentata var. albiflora	●			●					●		●			●					
697			タカネニガナ	Ixeris dentata var. alpicola	●			●				●	●	●	●								
698			クモマニガナ	Ixeris dentata var. kimurana									●		●				●				D
699			ユウガギク	Kalimeris pinnatifida											●								
700			ヤマニガナ	Lactuca raddeana var. elata											●								
701			ミヤマウスユキソウ	Leontopodium fauriei	●	●	●	●		●		●	●		●			●	●	●	●		D
702			ウスユキソウ	Leontopodium japonicum	●								●		●					●			
703			ミネウスユキソウ	Leontopodium japonicum var. shiroumense				●															
704			マルバダケブキ	Ligularia dentata	●			●					●		●								
705			オタカラコウ	Ligularia fischeri				●					●		●								
706			トウゲブキ	Ligularia hodgsonii	●										●								D
707			カイタカラコウ	Ligularia kaialpina	●																		
708			メタカラコウ	Ligularia stenocephala				●							●								
709			フキ	Petasites japonicus											●								
710			コウゾリナ	Picris hieracioides var. glabrescens											●								
711			イワテヒゴタイ	Saussurea brachycephala											●								
712			ミヤマキタアザミ	Saussurea franchetii	●																	VU	
713			シラネアザミ	Saussurea nikoensis				●															
714			クロトウヒレン	Saussurea nikoensis var. sessiliflora									●		●								
715			ハンゴンソウ	Senecio cannabifolius	●										●								
716			キオン	Senecio nemorensis	●			●					●		●								
717			サワオグルマ	Senecio pierotii	●										●								
718			タムラソウ	Serratula coronata ssp. insularis	●										●								
719			アキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. asiatica											●			●					
720			ミヤマアキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. leiocarpa	●			●		●	●		●	●	●			●					
721			ヒメジョオン	Stenactis annuus											●								
722			オヤマボクチ	Synurus pungens	●										●								
723			エゾタンポポ	Taraxacum hondoense											●								
724	単子葉植物	ユリ科	ネバリノギラン	Aletris foliata	●		●	●			●		●		●			●			●		
725			ノギラン	Aletris luteoviridis	●	●								●	●								
726			シロウマアサツキ	Allium schoenoprasum var. orientale	●		●	●					●		●				●				B
727			ギョウジャニンニク	Allium victorialis var. platyphyllum	●										●								
728			ツバメオモト	Clintonia udensis	●							●	●		●			●					

文献調査による植物確認種一覧(14/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
729	単子葉植物	ユリ科	クロミノツバメオモト	Clintonia udensis f.nigra											●								
730			ホウチャクソウ	Disporum sessile	●										●								
731			チゴユリ	Disporum smilacinum	●							●			●								
732			エダウチチゴユリ	Disporum smilacinum var. ramosum											●								
733			カタクリ	Erythronium japonicum	●			●							●								
734			クロユリ	Fritillaria camtshatcensis	●		●													●			
735			ショウジョウバカマ	Heloniopsis orientalis	●			●			●	●			●			●					
736			ヤブカンゾウ	Hemerocallis fulva var. kwanso											●								
737			ゼンテイカ	Hemerocallis middendorfii var. esculenta	●	●		●			●	●	●		●	●		●					
738			イワギボウシ	Hosta longipes														●					C
739			オオバギボウシ	Hosta montana F.Maekawa	●	●									●			●					
740			コバギボウシ	Hosta sieboldii f. lancifolia	●										●								
741			タチギボウシ	Hosta sieboldii var. rectifolia	●										●								
742			オオウバユリ	Lilium cordatum var. glehnii	●			●							●								
743			コオニユリ	Lilium leichtliuii var. tigrinum	●										●								
744			ヤマスカシユリ	Lilium maculatum var. monticola	●								●		●				●			VU	B
745			クルマユリ	Lilium medeoloides	●			●		●			●		●			●					
746			ヒメサユリ	Lilium rubellum	●	●		●			●		●		●	●		●	●	●		EN	C
747			マイヅルソウ	Maianthemum dilatatum	●	●			●	●		●	●		●			●			●		
748			キンコウカ	Narthecium asiaticum	●			●					●		●			●					
749			キヌガサソウ	Paris japonica	●			●					●		●								
750			ツクバネソウ	Paris tetraphylla	●							●	●		●								
751			ナルコユリ	Polygonatum falcatum											●								
752			ミヤマナルコユリ	Polygonatum lasianthum	●										●								
753			アマドコロ	Polygonatum odoratum var. pluriflorum											●								
754			ヤマトユキザサ	Smilacina hondoensis											●								
755			ユキザサ	Smilacina japonica	●										●								
756			ヒロハノユキザサ	Smilacina yesoensis	●							●	●		●								
757			タチシオデ	Smilax nipponica	●							●			●								
758			オオバタケシマラン	Streptopus amplexifolius var. papillatus	●										●								
759			ヒメタケシマラン	Streptopus streptopoides	●							●											
760			タケシマラン	Streptopus streptopoides var. japonicus	●		●					●	●		●								
761			チシマゼキショウ	Tofieldia coccinea	●			●					●		●				●				B
762			チャボゼキショウ	Tofieldia coccinea var. kondoi									●		●								
763			イワショウブ	Tofieldia japonica	●			●				●	●		●			●		●			
764			ヒメイワショウブ	Tofieldia okuboi	●								●		●				●				B
765			タマガワホトトギス	Tricyrtis latifolia	●										●								
766			エンレイソウ	Trillium smallii	●			●							●			●					
767			タカネアオヤギソウ	Veratrum maackii var. longebracteatum	●			●					●		●			●			●		
768			アオヤギソウ	Veratrum maackii var. maackioides f. virescens	●										●			●					
769			コバイケイソウ	Veratrum stamineum	●			●			●	●	●		●			●					
770			ウラゲコバイケイ	Veratrum stamineum var. lasiophyllum											●								
771		イグサ科	イ	Juncus effusus var. decipiens	●										●								
772			ヒメイ	Juncus effusus f. gracilis	●																		
773			エゾホソイ	Juncus filiformis	●								●		●								
774			ミヤマホソコウガイゼキショウ	Juncus kamtschatcensis	●								●		●								
775			クモマスズメノヒエ	Juncus arcuata ssp. unalascensis									●		●							NT	
776			タカネスズメノヒエ	Luzula oligantha	●								●		●								
777			ヌカボシソウ	Luzula plumosa var. macrocarpa											●								
778			ミヤマヌカボシソウ	Luzula rostrata	●										●								
779			クロボシソウ	Luzula rufescens									●		●								
780			ミヤマスズメノヒエ	Luzula sudetica var. nipponica	●																		
781		ツユクサ科	ツユクサ	Commelina communis											●								
782			ケツユクサ	Commelina communis L. f. hebespatha Sugimoto											●								
783		イネ科	ヤマヌカボ	Agrostis clavata	●								●		●								
784			ヌカボ	Agrostis clavata ssp. matsumurae	●										●								

文献調査による植物確認種一覧(15/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
785	単子葉植物	イネ科	ミヤマヌカボ	Agrostis flaccida	●							●	●	●	●			●			●		
786			コミヤマヌカボ	Agrostis mertensii	●								●		●								
787			エゾヌカボ	Agrostis scabra									●		●								
788			タカネコウボウ	Anthoxanthum japonicum	●								●		●								
789			キツネガヤ	Bromus pauciflorus											●								
790			ノガリヤス	Calamagrostis arundinacea var. brachytricha	●										●								
791			カニツリノガリヤス	Calamagrostis fauriei	●		●						●		●								
792			オニノガリヤス	Calamagrostis gigas	●								●		●								
793			ヒメノガリヤス	Calamagrostis hakonensis	●										●								
794			イワノガリヤス	Calamagrostis langsdorffii	●						●		●	●									
795			ヒゲノガリヤス	Calamagrostis longiseta	●								●		●								
796			オオヒゲガリヤス	Calamagrostis longiseta var. longe-aristata	●								●		●								
797			ムツノガリヤス	Calamagrostis matsumurae	●	●							●		●						●		
798			ヒナガリヤス	Calamagrostis nana									●										
799			タカネノガリヤス	Calamagrostis sachalinensis	●							●	●	●	●						●		
800			ミヤマノガリヤス	Calamagrostis sesquiflora	●								●		●								
801			コメススキ	Deschampsia flexuosa	●								●	●	●						●		
802			メヒシバ	Digitaria ciliaris											●								
803			カゼクサ	Eragrostis ferruginea											●								
804			ウシノケグサ	Festuca ovina									●		●								
805			ミヤマウシノケグサ	Festuca ovina ssp. ruprechtii	●							●		●	●			●			●		
806			ミヤマドジョウツナギ	Glyceria alnasteretum											●								
807			ミヤマコウボウ	Hierochloe alpina											●								
808			コメガヤ	Melica nutans									●										
809			オオヒゲナガカリヤスモドキ	Miscanthus intermedius	●										●								
810			ススキ	Miscanthus sinensis	●										●								
811			ヌマガヤ	Moliniopsis japonica	●	●	●				●	●	●		●			●					
812			コチヂミザサ	Oplismenus undulatifolius var. japonicus											●								
813			ヨシ	Phragmites australis	●										●								
814			スズメノカタビラ	Poa annua											●								
815			ハクサンイチゴツナギ	Poa hakusanensis	●																		
816			チシマザサ	Sasa kurilensis	●	●	●	●	●		●	●			●			●					
817			ナガバネマガリ	Sasa kurilensis f. uchidai	●																		
818			オオバザサ	Sasa megalophylla	●										●								
819			クマイザサ	Sasa senanensis	●										●								
820			ミヤマアブラススキ	Spodiopogon depauperatus	●										●								
821		サトイモ科	ヒロハテンナンショウ	Arisaema amurense ssp. robustum	●										●								
822			コウライテンナンショウ	Arisaema peninsulae Nakai											●								
823			ミズバショウ	Lysichiton camtschatcense	●			●							●								
824			ザゼンソウ	Symplocarpus fotidus var. latissimus				●							●								
825			ヒメザゼンソウ	Symplocarpus nipponicus											●								
826		カヤツリグサ科	ミノボロスゲ	Carex albata	●										●								
827			エナシヒゴクサ	Carex aphanolepis											●								
828			タテヤマスゲ	Carex aphyllopus	●	●							●		●								
829			ショウジョウスゲ	Carex blepharicarpa	●	●						●			●			●					
830			タカネショウジョウスゲ	Carex blepharicarpa var. dueensis	●								●		●								
831			ヒメカワズスゲ	Carex brunnescens									●										
832			タカネシバスゲ	Carex capillaris	●										●							EN	
833			ミヤマシラスゲ	Carex confertiflora	●										●								
834			ヒメカンスゲ	Carex conica											●								
835			ハクサンスゲ	Carex curta									●		●								
836			ナルコスゲ	Carex curvicollis											●								
837			カサスゲ	Carex dispalata	●										●								
838			ミヤマジュズスゲ	Carex dissitiflora	●										●								
839			コタヌキラン	Carex doenitzii	●							●	●	●	●			●			●		
840			ヤマテキリスゲ	Carex flabellata											●								

文献調査による植物確認種一覧(16/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																	注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
841	単子葉植物	カヤツリグサ科	ミヤマクロスゲ	Carex flavocuspis								●	●		●				●				B
842			オクノカンスゲ	Carex foliosissima	●	●									●								
843			ニッコウハリスゲ	Carex fulta	●										●								
844			イトキンスゲ	Carex hakkodensis	●								●		●								
845			コハリスゲ	Carex hakonensis	●								●		●								
846			カワラスゲ	Carex incisa											●								
847			ハガクレスゲ	Carex jacens	●								●		●								
848			ヒカゲスゲ	Carex lanceolata											●								
849			ゴウソ	Carex maximowiczii	●										●								
850			キンチャクスゲ	Carex mertensii var. urostachys	●								●		●				●				B
851			ミタケスゲ	Carex michauxiana var, asiatica				●							●								
852			ヒメシラスゲ	Carex mollicula											●								
853			ミヤマカンスゲ	Carex multifolia	●										●								
854			ヤチカワズスゲ	Carex omiana	●																		
855			カワズスゲ	Carex omiana var. monticola	●								●		●								
856			ヒカゲハリスゲ	Carex onoei	●										●								
857			ヒメスゲ	Carex oxyandra	●					●					●								
858			グレーンスゲ	Carex parciflora	●										●								
859			ナガボノコジュズスゲ	Carex parciflora var. vaniotii	●								●		●								
860			タヌキラン	Carex podogyna	●										●								
861			キンスゲ	Carex pyrenaica	●								●		●				●				C
862			キイトスゲ	Carex sachalinensis var. fulva	●								●		●								
863			サドスゲ	Carex sadoensis	●										●								
864			オオタヌキラン	Carex scitaeformis											●								
865			アズマナルコ	Carex shimidzensis	●																		
866			タガネソウ	Carex siderosticta	●										●								
867			クモマシバスゲ	Carex subumbellata var. verecunda	●								●		●						●		
868			オノエスゲ	Carex tenuiformis	●								●		●				●			VU	B
869			ヌイオスゲ	Carex vanheurckii	●								●		●				●			VU	B
870			オクタヌキラン	Carex × uzenesis	●								●		●								
871			カヤツリグサ	Cyperus microiria														●					
872			ヌマハリイ	Eleocharis mamilata var. cyclocarpa				●															
873			サギスゲ	Eriophorum gracile	●			●							●								
874			ワタスゲ	Eriophorum vaginatum	●										●			●					
875			ミヤマイヌノハナヒゲ	Rhynchospora yasudana	●										●								
876			ミネハリイ	Scirpus caespitosus	●							●	●		●								
877			ミヤマホタルイ	Scirpus hondoensis	●								●		●								
878			アブラガヤ	Scirpus wichurae											●								
879			アイバソウ	Scirpus wichurae form. wichurai											●								
880			ヒゲアブラガヤ	Scirpus wichurae var. asiaticus	●										●								
881		ラン科	コアニチドリ	Amitostigma kinoshitae	●										●							VU	B
882			ササバギンラン	Cephalanthera longibracteata				●															
883			アオチドリ	Coeloglossum viride var. bracteatum											●								
884			キバナノアツモリソウ	Cypripedium yatabeanum									●		●							CR	A
885			サワラン	Eleorchis japonica	●										●								B
886			コイチヨウラン	Ephippianthus schmidtii	●				●				●		●								
887			オニノヤガラ	Gastrodia elata	●										●								
888			アケボノシュスラン	Goodyera foliosa var. maximowicziana	●										●				●				B
889			ヒロハツリシュスラン	Goodyera pendula var. brachyphylla	●										●							EN	
890			ミヤマウズラ	Goodyera schlechtendaliana	●										●								
891			ノビネチドリ	Gymnadenia camtschatica	●										●								
892			ミヤマフタバラン	Listera nipponica											●								
893			ホザキイチヨウラン	Microstylis monophyllos			●						●		●				●				B
894			アリドオシラン	Myrmechis japonica	●										●								
895			ハクサンチドリ	Orchis aristata	●								●		●			●					
896			ウズラバハクサンチドリ	Orchis aristata f. punctata	●																		

文献調査による植物確認種一覧(17/17)

No.	分類	科名	和名	学名	文献番号																注目種選定基準	
					資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13	資料14	資料15	資料16	資料17	環境省RDB	福島県RDB
897	単子葉植物	ラン科	オノエラン	Orchis fauriei	●								●		●			●					
898			タカネトンボ	Platanthera chorisiana	●																	VU	
899			ミズチドリ	Platanthera hologlottis				●															
900			ヤマサギソウ	Platanthera mandarinorum var. brachycentron	●			●							●								
901			タカネサギソウ	Platanthera mandarinorum var. maximowicziana	●								●		●								
902			キソチドリ	Platanthera ophrydioides var. monophylla	●			●							●								
903			オオヤマサギソウ	Platanthera sachalinensis	●										●								
904			ホソバノキソチドリ	Platanthera tipuloides	●								●		●								
905			コバノトンボソウ	Platanthera tipuloides var. nipponica	●							●	●		●								
906			トキソウ	Pogonia japonica	●										●							VU	C
907			ヤマトキソウ	Pogonia minor									●		●								B
908			ショウキラン	Yoania japonica	●										●								
合計111科908種					642種	91種	61種	200種	24種	18種	53種	131種	265種	33種	770種	8種	1種	142種	59種	33種	26種	25種	122種

※1 科の分類および配列は、植物目録」(環境庁 1987年)に準拠した。

※2 【環境省RDB】 EX :絶滅 EW :野生絶滅 CR :絶滅危惧IA類 EN :絶滅危惧IB類 VU :絶滅危惧II類 NT :準絶滅危惧 DD :情報不足 LP :地域個体群

【福島県RDB】 A :絶滅危惧I類 B :絶滅危惧II類 C :準絶滅危惧 D :希少 N :注意 NE :未評価

※3 環境省レッドデータブックには、ホソバタマミクリは掲載されていないが、タマミクリとホソバタマミクリを区別していないと考えられるため、タマミクリのランクである :絶滅危惧Ⅱ類」とした。

※4 文献は以下のとおり。

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村 利道、1979
資料3	新潟県のすぐれた自然 植物編	新潟県、1983
資料4	飯豊山・花の旅	小荒井 実、1984
資料5	飯豊連峰の植生 その1(高山風衝低木群落)	馬場 義仲、1985
資料6	飯豊連峰の植生 その2(高山風衝草原群落)	馬場 義仲、1986
資料7	飯豊連峰の植生 その3(剣ヶ峰の植生)	馬場 義仲、1987
資料8	日本植生誌 東北	宮脇 昭、1987
資料9	福島県植物誌	福島県植物誌編さん委員会、1987
資料10	飯豊連峰の植生 その4(高山の風衝岸壁の植生)	馬場 義仲、1988
資料11	山都町史 第一巻 通史編Ⅰ	山都町史編さん委員会、1989
資料12	福島県博物誌	蜂谷 剛、1994
資料13	アジア産トリカブト属(キンポウゲ科)の分類学的研究Ⅳ. 3新種と1新変種の記載	門田 裕一、1999
資料14	飯豊連峰の花	安部 武、2000
資料15	レッドデータブックふくしまⅠ 福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002
資料16	山と高原地図10 飯豊山	井上 邦彦、2005
資料17	風食による植被の破壊がもたらした強風地植物群落の種の多様性 -飯豊山地の偽高山帯における事例-	小泉武栄、2005

現地調査による植物確認種一覧(1/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ科	スギカズラ	Lycopodium annotinum		○	●		D	
2			ヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum		○				
3			アスヒカズラ	Lycopodium complanatum		○				
4			タカネヒカゲノカズラ	Lycopodium nikoense		○	●			
5			マンネンスギ	Lycopodium obscurum		○				
6			コスギラン	Lycopodium selago		○	●		D	
7			トウゲシバ	Lycopodium serratum	○	○				
8		トクサ科	スギナ	Equisetum arvense L.	○					
9		ハナヤスリ科	エゾフユノハナワラビ	Botrychium multifidum var. robustum	○					
10			ナツノハナワラビ	Botrychium virginianum	○					
11		ゼンマイ科	ゼンマイ	Osmunda japonica	○					
12		キジノオシダ科	ヤマソテツ	Plagiogyria matsumureana	○	○				
13		コケシノブ科	ウチワゴケ	Gonocormus minutus	○					
14			ヒメハイホラゴケ	Lacosteopsis orientalis var. abbreviata	○				A	
15			コケシノブ	Mecodium wrightii	○					
16		コバノイシカグマ科	イヌシダ	Dennstaedtia hirsuta	○					
17			ワラビ	Pteridium aquilinum var. latiusculum	○					
18		ミズワラビ科	クジャクシダ	Adiantum pedatum	○					
19		チャセンシダ科	トラノオシダ	Asplenium incisum	○					
20			コタニワタリ	Asplenium scolopendrium	○					
21		シシガシラ科	オサシダ	Struthiopteris amabilis	○					
22			シシガシラ	Struthiopteris niponica	○	○				
23		オシダ科	ホソバナライシダ	Arachniodes borealis Serizawa	○					
24			シノブカグマ	Arachniodes mutica	○	○				
25			リョウメンシダ	Arachniodes standishii	○					
26			シラネワラビ	Dryopteris austriaca	○					
27			オシダ	Dryopteris crassirhizoma	○					
28			ミヤマベニシダ	Dryopteris monticola	○					
29			ミヤマイタチシダ	Dryopteris sabaei	○					
30			イワイタチシダ	Dryopteris varia var. saxifraga	○					
31			ホソイノデ	Polystichum braunii		○				
32			カラクサイノデ	Polystichum microchlamys	○					
33			サカゲイノデ	Polystichum retroso-paleaceum	○					
34			ジュウモンジシダ	Polystichum tripteron	○					
35		ヒメシダ科	オオバショリマ	Oreopteris quelpaertensis		○				
36			ミヤマワラビ	Phegopteris connectilis		○				
37			ミゾシダ	Stegnogramma pozoi ssp. mollissima	○					
38			ハリガネワラビ	Thelypteris japonica	○					
39			メニッコウシダ	Thelypteris nipponica var. borealis	○					
40			ヒメシダ	Thelypteris palustris	○					
41		メシダ科	カラクサイヌワラビ	Athyrium clivicola	○					
42			サトメシダ	Athyrium deltoidofrons	○					
43			オクヤマワラビ	Athyrium distentifolium		○	●		NE	
44			イヌワラビ	Athyrium niponicum	○					
45			ヤマイヌワラビ	Athyrium vidalii	○					
46			ヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense	○					
47			タカネヘビノネゴザ	Athyrium yokoscense var. alpicola		○	●			
48			イッポンワラビ	Cornopteris crenulato-serrulata	○					
49			ホソバシケシダ	Deparia conilii	○					
50			ミヤマシケシダ	Deparia pycnosora var. mucilagina	○					
51			イヌガンソク	Matteuccia orientalis	○					
52			クサソテツ	Matteuccia struthiopteris	○					
53		ウラボシ科	ミヤマノキシノブ	Lepisorus ussuriensis var. distans	○					
54			オシャグジデンダ	Polypodium fauriei	○					
55	裸子植物	マツ科	カラマツ	Larix kaempferi	○					植栽
56			ハイマツ	Pinus pumila		○	●			
57		スギ科	スギ	Cryptomeria japonica	○					植栽
58		イヌガヤ科	ハイイヌガヤ	Cephalotaxus harringtonia var. nana	○					
59		イチイ科	キャラボク	Taxus cuspidata var. nana		○			D	
60	離弁花類	クルミ科	オニグルミ	Juglans ailanthifolia	○					
61			サワグルミ	Pterocarya rhoifolia	○					
62		ヤナギ科	バッコヤナギ	Salix bakko	○					
63			イヌコリヤナギ	Salix integra	○					
64			シロヤナギ	Salix jessoensis	○					
65			ミヤマヤナギ	Salix reinii		○				
66			オノエヤナギ	Salix sachalinensis	○					
67			キツネヤナギ	Salix vulpina	○	○				
68		カバノキ科	ミヤマカワラハンノキ	Alnus fauriei	○	○				
69			ヤハズハンノキ	Alnus matsumurae		○				
70			ミヤマハンノキ	Alnus maximowiczii		○	●			
71			ヒメヤシャブシ	Alnus pendula	○	○				
72			ダケカンバ	Betula ermanii	○	○	●			
73			アカシデ	Carpinus laxiflora	○					

現地調査による植物確認種一覧(2/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
74	離弁花類	カバノキ科	ツノハシバミ	Corylus sieboldiana	○	○				
75		ブナ科	クリ	Castanea crenata	○					
76			ブナ	Fagus crenata	○					
77			ミズナラ	Quercus mongolica ssp. crispula	○					
78			ミヤマナラ	Quercus mongolica ssp. crispula var. undulatifolia		○				
79		ニレ科	ハルニレ	Ulmus japonica	○					
80			オヒョウ	Ulmus laciniata	○					
81		クワ科	カラハナソウ	Humulus lupulus var. cordifolius	○					
82			ヤマグワ	Morus australis	○					
83		イラクサ科	アカソ	Boehmeria sylvestris	○					
84			ヤマトキホコリ	Elatostema laetevirens	○					
85			ウワバミソウ	Elatostema umbellatum var. majus	○					
86			ムカゴイラクサ	Laportea bulbifera	○					
87			ミヤマイラクサ	Laportea macrostachya	○					
88			アオミズ	Pilea pumila	○					
89		タデ科	ミズヒキ	Antenoron filiforme	○					
90			イブキトラノオ	Bistorta major var. japonica		○			C	
91			ムカゴトラノオ	Bistorta vivipara		○	●		NE	
92			ヤナギタデ	Persicaria hydropiper	○					
93			オオイヌタデ	Persicaria lapathifolia	○					
94			イヌタデ	Persicaria longiseta	○					
95			オオネバリタデ	Persicaria makinoi	○					
96			タニソバ	Persicaria nepalensis	○	○				
97			ハナタデ	Persicaria posumbu var. laxiflora	○					
98			アキノウナギツカミ	Persicaria sieboldii	○					
99			ミゾソバ	Persicaria thunbergii	○					
100			イタドリ	Reynoutria japonica	○					
101			オノエイタドリ	Reynoutria japonica var. compacta		○	●			
102			ケイタドリ	Reynoutria japonica var. uzensis	○					
103			オオイタドリ	Reynoutria sachalinensis	○	○				
104			タカネスイバ	Rumex arifolius		○	●		C	
105			ノダイオウ	Rumex longifolius	○			VU	B	
106			エゾノギシギシ	Rumex obtusifolius	○	○				帰化
107		ナデシコ科	ミミナグサ	Cerastium holosteoides var. angustifolium	○					
108			センジュガンピ	Lychnis gracillima		○				
109			タカネツメクサ	Minuartia arctica var. hondoensis		○	●		C	
110			ノミノフスマ	Stellaria alsine var. undulata	○					
111			オオサワハコベ	Stellaria diversiflora f. robusta	○					
112			シラオイハコベ	Stellaria fenzlii		○	●		C	
113		アカザ科	シロザ	Chenopodium album	○					
114			コアカザ	Chenopodium ficifolium	○					帰化
115		ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	Achyranthes bidentata var. japonica	○					
116		モクレン科	ホオノキ	Magnolia hypoleuca	○					
117			キタコブシ	Magnolia praecocissima var. borealis	○					
118			タムシバ	Magnolia salicifolia	○	○				
119		クスノキ科	オオバクロモジ	Lindera umbellata ssp. membranacea	○					
120		カツラ科	カツラ	Cercidiphyllum japonicum	○					
121		キンポウゲ科	ミヤマトリカブト	Aconitum nipponicum		○	●		NE	
122			トリカブト属の一種	Aconitum sp.		○				
123			ハクサンイチゲ	Anemone narcissiflora var. nipponica		○	●		C	
124			リュウキンカ	Caltha palustris var. nipponica	○					
125			サラシナショウマ	Cimicifuga simplex	○					
126			ミヤマハンショウヅル	Clematis alpina var. fujijamana		○			B	
127			ボタンヅル	Clematis apiifolia	○					
128			オウレン	Coptis japonica	○					
129			ミツバオウレン	Coptis trifolia	○	○	●			
130			ミツバノバイカオウレン	Coptis trifoliolata		○	●		B	
131			ミヤマキンポウゲ	Ranunculus acris var. nipponicus		○	●			
132			キツネノボタン	Ranunculus silerifolius	○					
133			カラマツソウ	Thalictrum aquilegifolium var. intermedium		○				
134			ミヤマカラマツ	Thalictrum filamentosum var. tenurum	○					
135			モミジカラマツ	Trautvetteria japonica		○	●			
136		シラネアオイ科	シラネアオイ	Glaucidium palamatum		○			C	
137		メギ科	ルイヨウボタン	Caulophyllum robustum	○					
138		アケビ科	アケビ	Akebia quinata	○					
139			ミツバアケビ	Akebia trifoliata	○					
140		センリョウ科	ヒトリシズカ	Chloranthus japonicus	○					
141			フタリシズカ	Chloranthus serratus	○					
142		ウマノスズクサ科	ウスバサイシン	Asiasarum sieboldii	○	○				
143		マタタビ科	サルナシ	Actinidia arguta	○					
144			マタタビ	Actinidia polygama	○					
145		オトギリソウ科	オトギリソウ	Hypericum erectum	○					
146			イワオトギリ	Hypericum kamtschaticum var. hondoensis		○	●			

現地調査による植物確認種一覧(3/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
147	離弁花類	オトギリソウ科	コケオトギリ	Hypericum laxum	○					
148			サワオトギリ	Hypericum pseudopetiolatum	○					
149		モウセンゴケ科	モウセンゴケ	Drosera rotundifolia		○				
150		ケシ科	クサノオウ	Chelidonium majus var. asiaticum	○					
151			タケニグサ	Macleaya cordata	○					
152		アブラナ科	ヤマハタザオ	Arabis hirsuta	○	○				
153			ミヤマハタザオ	Arabis lyrata var. kamtschatica		○				
154			ミヤマタネツケバナ	Cardamine nipponica		○	●		B	
155			ヤマタネツケバナ	Cardamine scutata	○					
156			ワサビ	Eutrema japonica	○					
157			イヌガラシ	Rorippa indica	○					
158		マンサク科	マルバマンサク	Hamamelis japonica var. obtusata	○					
159		ベンケイソウ科	チチッパベンケイ	Hylotelephium sordidum		○				
160		ユキノシタ科	トリアシショウマ	Astilbe thunbergii var. congesta	○	○				
161			アラシグサ	Boykinia lycoctonifolia		○	●		A	
162			ツルネコノメソウ	Chrysosplenium flagelliferum	○					
163			エゾアジサイ	Hydrangea macrophylla var. megacarpa	○					
164			ノリウツギ	Hydrangea paniculata	○	○				
165			ゴトウヅル	Hydrangea petiolaris	○					
166			ヒメウメバチソウ	Parnassia alpicola		○	●		NE	
167			ウメバチソウ	Parnassia palustris var. multiseta		○				
168			コウメバチソウ	Parnassia palustris var. tenuis		○	●		NE	
169			ヤシャビシャク	Ribes ambiguum	○			VU	B	
170			ヤグルマソウ	Rodgersia podophylla	○	○				
171			ダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata	○					
172			ウチワダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. obtusocuneata	○					
173			ミヤマダイモンジソウ	Saxifraga fortunei var. incisolobata f.alpina T.Shimizu		○	●			
174			エゾクロクモソウ	Saxifraga fusca	○					
175			イワガラミ	Schizophragma hydrangeoides	○					
176			スダヤクシュ	Tiarella polyphylla	○	○				
177		バラ科	キンミズヒキ	Agrimonia japonica	○					
178			ヒメキンミズヒキ	Agrimonia nipponica	○					
179			ヤマブキショウマ	Aruncus dioicus var. tenuifolius		○				
180			ヤブヘビイチゴ	Duchesnea indica	○					
181			オニシモツケ	Filipendula kamtschatica	○					
182			ノウゴウイチゴ	Fragaria iinumae		○				
183			ミヤマダイコンソウ	Geum calthaefolium var. nipponicum		○	●		NE	
184			ダイコンソウ	Geum japonicum	○					
185			チングルマ	Geum pentapetalum		○	●			
186			ヒメヘビイチゴ	Potentilla centigrana	○					
187			ミツバツチグリ	Potentilla freyniana	○					
188			ミヤマキンバイ	Potentilla matsumurae		○	●			
189			エチゴキジムシロ	Potentilla togasii	○	○				
190			ウワミズザクラ	Prunus grayana	○					
191			ミネザクラ	Prunus nipponica		○	●			
192			エゾヤマザクラ	Prunus sargentii	○					
193			ノイバラ	Rosa multiflora	○					
194			クマイチゴ	Rubus crataegifolius	○					
195			ゴヨウイチゴ	Rubus ikenoensis		○	●			
196			モミジイチゴ	Rubus palmatus var. coptophyllus	○					
197			ナワシロイチゴ	Rubus parvifolius	○					
198			コガネイチゴ	Rubus pedatus		○	●		B	
199			エビガライチゴ	Rubus phoenicolasius		○				
200			ベニバナイチゴ	Rubus vernus		○	●		D	
201			アズキナシ	Sorbus alnifolia	○					
202			ナナカマド	Sorbus commixta	○	○				
203			タカネナナカマド	Sorbus sambucifolia		○	●		NE	
204			マルバシモツケ	Spiraea betulifolia f. glaucina		○	●			
205		マメ科	ヤブマメ	Amphicarpaea bracteeata var. japonica	○					
206			ホドイモ	Apios fortunei	○					
207			ヌスビトハギ	Desmodium podocarpium ssp. oxyphyllum	○					
208			ヤブハギ	Desmodium podocarpium ssp. oxyphyllum var. mandshuricum	○					
209			イワオウギ	Hedysarum vicioides		○				
210			ヤハズソウ	Kummerowia striata	○					
211			メドハギ	Lespedeza cuneata	○					
212			オヤマノエンドウ	Oxytropis japonica		○	●		D	
213			クズ	Pueraria lobata	○					
214			ムラサキツメクサ	Trifolium pratense	○					帰化
215			シロツメクサ	Trifolium repens	○	○				帰化
216			フジ	Wisteria floribunda	○					
217		カタバミ科	コミヤマカタバミ	Oxalis acetosella		○	●			
218			カタバミ	Oxalis corniculata	○					
219			エゾタチカタバミ	Oxalis fontana	○					

現地調査による植物確認種一覧(4/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
220	離弁花類	カタバミ科	ミヤマカタバミ	Oxalis griffithii	○	○				
221		フウロソウ科	ゲンノショウコ	Geranium thunbergii	○					
222			ハクサンフウロ	Geranium yesoense var. nipponicum		○	●			
223		トウダイグサ科	エノキグサ	Acalypha australis	○					
224		ユズリハ科	エゾユズリハ	Daphniphyllum macropodum var. humile	○					
225		ミカン科	ツルシキミ	Skimmia japonica var. intermedia f. repens	○	○				
226		ウルシ科	ツタウルシ	Rhus ambigua	○					
227			ヌルデ	Rhus javanica var. roxburgii	○					
228			ヤマウルシ	Rhus trichocarpa	○					
229		カエデ科	ヒトツバカエデ	Acer distylum	○					
230			ハウチワカエデ	Acer japonicum	○					
231			コミネカエデ	Acer micranthum	○					
232			オニイタヤ	Acer mono var. ambiguum	○					
233			アカイタヤ	Acer mono var. mayrii	○					
234			テツカエデ	Acer nipponicum	○					
235			ヤマモミジ	Acer palmatum var. matumurae	○					
236			ウリハダカエデ	Acer rufinerve	○					
237			イタヤメイゲツ	Acer sieboldianum	○					
238			ミネカエデ	Acer tschonoskii	○	○	●			
239		トチノキ科	トチノキ	Aesculus turbinata	○					
240		ツリフネソウ科	キツリフネ	Impatiens noli-tangere	○					
241			ツリフネソウ	Impatiens textori	○					
242		モチノキ科	ハイイヌツゲ	Ilex crenata var. paludosa	○	○				
243			オクノフウリンウメモドキ	Ilex geniculata var. glabra	○				C	
244			ヒメモチ	Ilex leucoclada	○					
245			ツルツゲ	Ilex rugosa		○	●			
246			アカミノイヌツゲ	Ilex sugerokii var. brevipedunculata	○	○				
247		ニシキギ科	ツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus	○					
248			オニツルウメモドキ	Celastrus orbiculatus var. papillosus	○					
249			コマユミ	Euonymus alatus f. ciliato-dentatus	○					
250			ツルマサキ	Euonymus fortunei var. radicans	○					
251			ツリバナ	Euonymus oxyphyllus	○					
252			カントウマユミ	Euonymus sieboldianus var. sanguineus	○					
253			クロヅル	Tripterygium regelii	○	○				
254		ブドウ科	ツタ	Parthenocissus tricuspidata	○					
255			ヤマブドウ	Vitis coignetiae	○					
256		シナノキ科	シナノキ	Tilia japonica	○					
257			オオバボダイジュ	Tilia maximowicziana	○					
258		グミ科	アキグミ	Elaeagnus umbellata	○					
259		スミレ科	キバナノコマノツメ	Viola biflora		○	●		B	
260			ナエバキスミレ	Viola brevistipulata var. kishidai		○	●			
261			オオタチツボスミレ	Viola kusanoana	○					
262			ミヤマスミレ	Viola selkirkii	○	○				
263			スミレサイシン	Viola vaginata	○					
264			ツボスミレ	Viola verecunda	○					
265			ミヤマツボスミレ	Viola verecunda var. fibrillosa		○	●			
266			アギスミレ	Viola verecunda var. semilunaris	○					
267		キブシ科	キブシ	Stachyurus praecox	○					
268		ウリ科	アマチャヅル	Gynostemma pentaphyllum	○					
269			ミヤマニガウリ	Schizopepon bryoniaefolius	○					
270		アカバナ科	ミヤマタニタデ	Circaea alpina		○				
271			タニタデ	Circaea erubescens	○					
272			ミズタマソウ	Circaea mollis	○					
273			イワアカバナ	Epilobium cephalostigma	○					
274			ミヤマアカバナ	Epilobium foucaudianum	○	○	●			
275			アカバナ	Epilobium pyrricholophum	○					
276			メマツヨイグサ	Oenothera biennis	○					帰化
277			マツヨイグサ	Oenothera striata	○					帰化
278		ウリノキ科	ウリノキ	Alangium platanifolium var. trilobum	○					
279		ミズキ科	ヒメアオキ	Aucuba japonica var. borealis	○					
280			ゴゼンタチバナ	Cornus canadensis		○	●			
281			ミズキ	Cornus controversa	○					
282			ハナイカダ	Helwingia japonica	○					
283		ウコギ科	コシアブラ	Acanthopanax sciadophylloides	○					
284			ウド	Aralia cordata	○					
285			タラノキ	Aralia elata	○					
286			タカノツメ	Evodiopanax innovans	○					
287			ハリギリ	Kalopanax pictus	○					
288			ハリブキ	Oplopanax japonicus		○	●			
289			トチバニンジン	Panax japonicus	○					
290		セリ科	ミヤマトウキ	Angelica acutiloba ssp. iwatensis		○			A	
291			アマニュウ	Angelica edulis	○					
292			オオバセンキュウ	Angelica genuflexa	○					

現地調査による植物確認種一覧(5/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
293	離弁花類	セリ科	シラネセンキュウ	Angelica polymorpha		○				
294			シシウド	Angelica pubescens	○					
295			ミヤマシシウド	Angelica pubescens var. matsumurae		○	●			
296			ミヤマセンキュウ	Conioselinum filicinum	○	○	●			
297			ミツバ	Cryptotaenia japonica	○					
298			オオチドメ	Hydrocotyle ramiflora	○					
299			チドメグサ	Hydrocotyle sibthorpioides	○					
300			セリ	Oenanthe javanica	○					
301			ハクサンボウフウ	Peucedanum multivittatum		○	●			
302			ウマノミツバ	Sanicula chinensis	○					
303			イブキボウフウ	Seseli libanotis ssp. japonica		○				
304			シラネニンジン	Tilingia ajanensis	○	○	●			
305			イブキゼリ	Tilingia holopetala		○				
306	合弁花類	イワウメ科	イワウメ	Diapensia lapponica var. obovata		○	●		D	
307			イワカガミ	Schizocodon soldanelloides	○	○				
308			コイワカガミ	Schizocodon soldanelloides f. alpinus		○	●			
309			オオイワウチワ	Shortia uniflora	○	○				
310		リョウブ科	リョウブ	Clethra barbinervis	○					
311		イチヤクソウ科	ウメガサソウ	Chimaphila japonica	○					
312			アキノギンリョウソウ	Monotropa uniflola	○					
313			イチヤクソウ	Pyrola japonica	○					
314		ツツジ科	コメバツガザクラ	Arcterica nana		○	●			
315			ウラシマツツジ	Arctous alpinus var. japonicus		○	●		D	
316			アブラツツジ	Enkianthus subsessilis		○				
317			イワナシ	Epigaea asiatica	○	○				
318			アカモノ	Gaultheria adenothrix	○	○				
319			ハナヒリノキ	Leucothoe grayana	○	○				
320			ウラジロハナヒリノキ	Leucothoe grayana var. glaucina		○				
321			ミネズオウ	Loiseleuria procumbens		○	●			
322			ガクウラジロヨウラク	Menziesia multiflora var. longicalyx Kitamura	○	○				
323			コヨウラクツツジ	Menziesia pentandra		○				
324			アオノツガザクラ	Phyllodoce aleutica		○	●		D	
325			ツガザクラ	Phyllodoce nipponica		○	●		D	
326			ハクサンシャクナゲ	Rhododendron brachycarpum		○	●			
327			ウラジロレンゲツツジ	Rhododendron japonicum f. glaucophyllum	○					
328			ヤマツツジ	Rhododendron obtusum var. kaempferi	○					
329			オオコメツツジ	Rhododendron trinerve		○				
330			ミヤマホツツジ	Tripetaleia bracteata		○	●			
331			ホツツジ	Tripetaleia paniculata	○					
332			ウスノキ	Vaccinium hirtum	○	○				
333			アクシバ	Vaccinium japonicum	○					
334			マルバウスゴ	Vaccinium shikokianum		○	●		NE	
335			オオバスノキ	Vaccinium smallii	○	○				
336			クロマメノキ	Vaccinium uliginosum		○	●			
337			ヒメクロマメノキ	Vaccinium uliginosum var. alpinum		○	●			
338			コケモモ	Vaccinium vitis-idaea		○	●			
339			ヒメウスノキ	Vaccinium yarabei	○	○				
340		ガンコウラン科	ガンコウラン	Empetrum nigrum var. japonicum		○	●			
341		ヤブコウジ科	ヤブコウジ	Ardisia japonica	○					
342		サクラソウ科	オカトラノオ	Lysimachia clethroides	○					
343			ナガエコナスビ	Lysimachia japonica	○					
344			ハクサンコザクラ	Primula cuneifolia var. hakusanensis		○	●		D	
345		エゴノキ科	ハクウンボク	Styrax obassia	○					
346		ハイノキ科	サワフタギ	Symplocos chinensis f. poilosa	○					
347		モクセイ科	アラゲアオダモ	Fraxinus lanuginosa	○					
348			アオダモ	Fraxinus lanuginosa f. serrata	○	○				
349			ヤチダモ	Fraxinus mandshurica var. japonica	○					
350			ミヤマイボタ	Ligustrum tschonoskii	○					
351		リンドウ科	オヤマリンドウ	Gentiana makinoi	○	○	●		D	
352			ミヤマリンドウ	Gentiana nipponica		○	●			
353			イイデリンドウ	Gentiana nipponica var. robusta		○	●	VU	D	
354			エゾリンドウ	Gentiana triflora var. japonica		○				
355			ツルリンドウ	Tripterospermum japonicum	○	○				
356		ミツガシワ科	イワイチョウ	Fauria crista-galli		○	●			
357		ガガイモ科	イケマ	Cynanchum caudatum	○					
358			ガガイモ	Metaplexis japonica	○					
359		アカネ科	オオバノヨツバムグラ	Galium kamtschaticum var. acutifolium		○	●			
360			オオバノヤエムグラ	Galium pseudo-asprellum	○					
361			オククルマムグラ	Galium trifloriforme	○	○				
362			ハシカグサ	Hedyotis lindleyana var. hirsuta	○					
363			ツルアリドオシ	Mitchella undulata	○					
364			アカネ	Rubia argyi	○					
365		ムラサキ科	タチカメバソウ	Trigonotis guilielmii	○					

現地調査による植物確認種一覧(6/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
366	合弁花類	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	Callicarpa japonica	○					
367			クサギ	Clerodendrum trichotomum	○					
368		シソ科	ニシキゴロモ	Ajuga yesoensis	○					
369			ジャコウソウ	Chelonopsis moschata	○					
370			ミヤマクルマバナ	Clinopodium macranthum		○				
371			イヌトウバナ	Clinopodium micranthum	○					
372			ミヤマトウバナ	Clinopodium sachalinense	○					
373			カキドオシ	Glechoma hederacea var. grandis	○					
374			テンニンソウ	Leucosceptrum japonicum	○					
375			コシロネ	Lycopus ramosissimus var. japonicus	○					
376			エゾシロネ	Lycopus uniflorus	○					
377			ラショウモンカズラ	Meehania uriticifolia	○					
378			タテヤマウツボグサ	Prunella vulgaris prunelliformis		○	●		D	
379			クロバナヒキオコシ	Rabdosia trichocarpa	○	○				
380			タイリンヤマハッカ	Rabdosia umbrosa var. excisinflexa	○					
381		ナス科	イガホオズキ	Physaliastrum japonicum	○					
382		ゴマノハグサ科	ホソバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. japonica		○	●			
383			マルバコゴメグサ	Euphrasia insignis var. numularia		○	●	VU	C	
384			トキワハゼ	Mazus pumilus	○					
385			ミヤママコナ	Melampyrum laxum var. nikkoense		○				
386			ヨツバシオガマ	Pedicularis chamissonis var. japonica		○	●			
387			オニシオガマ	Pedicularis nipponica	○					
388			シオガマギク	Pedicularis resupinata var. oppositifolia		○				
389			エゾシオガマ	Pedicnlaris yezoensis		○	●			
390			クガイソウ	Veronicastrum japonicum	○					
391		ノウゼンカズラ科	キリ	Paulownia tomentosa	○					植栽
392		オオバコ科	オオバコ	Plantago asiatica	○	○				
393			ハクサンオオバコ	Plantago hakusanensis		○	●		D	
394		スイカズラ科	ニワトコ	Sambucus racemosa ssp. sieboldiana	○					
395			ガマズミ	Viburnum dilatatum	○					
396			オオカメノキ	Viburnum furcatum	○	○				
397			ケナシヤブデマリ	Viburnum plicatum f. glabrum	○					
398			ミヤマガマズミ	Viburnum wrightii	○					
399			タニウツギ	Weigela hortensis	○	○				
400		オミナエシ科	コキンレイカ	Patrinia triloba		○			D	
401			オトコエシ	Patrinia villosa	○					
402		マツムシソウ科	タカネマツムシソウ	Scabiosa japonica japonica var. alpina		○	●			
403		キキョウ科	フクシマシャジン	Adenophora divaricata	○					
404			ヒメシャジン	Adenophora nikoensis		○	●			
405			ミヤマシャジン	Adenophora nikoensis var. stenophylla		○	●			
406			ハクサンシャジン	Adenophora triphylla var. jaonica		○	●			
407			チシマギキョウ	Campanula chamissonis		○	●		D	
408			ツルニンジン	Codonopsis lanceolata	○	○				
409			タニギキョウ	Peracarpa carnosa var. circaeoides	○					
410		キク科	ノブキ	Adenocaulon himalaicum	○					
411			オクモミジハグマ	Ainsliaea acerifolia var. subapoda	○					
412			ヤマハハコ	Anaphalis margaritacea		○				
413			カワラハハコ	Anaphalis margaritacea ssp. yedoensis	○					
414			チョウジギク	Arnica mallotopus	○				D	
415			ウサギギク	Arnica unalascensis var. tschonoskyi		○	●		D	
416			ヒトツバヨモギ	Artemisia monophylla	○	○	●			
417			オオヨモギ	Artemisia montana	○					
418			ヨモギ	Artemisia princeps	○					
419			タカネヨモギ	Artemisia sinanensis		○	●		D	
420			ゴマナ	Aster glehnii var. hondoensis	○					
421			アメリカセンダングサ	Bidens frondosa	○					帰化
422			カニコウモリ	Cacalia adenostyloides	○					
423			モミジガサ	Cacalia delphiniifolia	○					
424			イヌドウナ	Cacalia hastata ssp. tanakae	○					
425			ヤブタバコ	Carpesium abrotanoides	○					
426			ミヤマヤブタバコ	Carpesium triste	○					
427			ナンブタカネアザミ	Cirsium nambuense		○	●			
428			ナンブアザミ	Cirsium nipponicum	○					
429			ダンドボロギク	Erechtites hieracifolia	○					帰化
430			ヒメムカシヨモギ	Erigeron canadensis	○					帰化
431			ハルジオン	Erigeron philadelphicus	○					帰化
432			ヒヨドリバナ	Eupatorium chinense var. oppositifolium	○					
433			ヨツバヒヨドリ	Eupatorium chinense ssp. sachalinense	○	○				
434			ミヤマコウゾリナ	Hieracium japonicum		○	●			
435			ニガナ	Ixeris dentata		○				
436			シロバナニガナ	Ixeris dentata var. albiflora		○				
437			タカネニガナ	Ixeris dentata var. alpicola		○	●			
438			イワニガナ	Ixeris stolonifera	○					

現地調査による植物確認種一覧(7/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
439	合弁花類	キク科	ユウガギク	Kalimeris pinnatifida	○					
440			ヤマニガナ	Lactuca raddeana var. elata	○					
441			ミヤマウスユキソウ	Leontopodium fauriei		○	●		D	
442			ウスユキソウ	Leontopodium japonicum		○				
443			マルバダケブキ	Ligularia dentata		○				
444			オタカラコウ	Ligularia fischeri	○					
445			メタカラコウ	Ligularia stenocephala	○					
446			フキ	Petasites japonicus	○					
447			コウゾリナ	Picris hieracioides var. glabrescens	○					
448			オオハンゴンソウ	Rudbeckia laciniata L.	○					帰化
449			クロトウヒレン	Saussurea nikoensis var. sessiliflora		○	●			
450			ハンゴンソウ	Senecio cannabifolius	○					
451			コメナモミ	Siegesbeckia orientalis ssp. glabrescens	○					
452			アキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. asiatica	○					
453			ミヤマアキノキリンソウ	Solidago virgaurea var. leiocarpa		○				
454			ヒメジョオン	Stenactis annuus	○					帰化
455			オヤマボクチ	Synurus pungens	○	○				
456			ヤクシソウ	Youngia denticulata	○					
457	単子葉植物	ユリ科	ネバリノギラン	Aletris foliata		○				
458			ノギラン	Aletris luteoviridis	○	○				
459			ツバメオモト	Clintonia udensis		○				
460			ホウチャクソウ	Disporum sessile	○					
461			チゴユリ	Disporum smilacinum	○	○				
462			ショウジョウバカマ	Heloniopsis orientalis	○	○				
463			ゼンテイカ	Hemerocallis middendorfii var. esculenta		○				
464			オオバギボウシ	Hosta montana F.Maekawa	○					
465			オオウバユリ	Lilium cordatum var. glehnii	○					
466			クルマユリ	Lilium medeoloides		○	●			
467			ヒメサユリ	Lilium rubellum		○		EN	C	
468			マイヅルソウ	Maianthemum dilatatum	○	○				
469			キンコウカ	Narthecium asiaticum		○				
470			ツクバネソウ	Paris tetraphylla	○					
471			アマドコロ	Polygonatum odoratum var. pluriflorum	○					
472			ユキザサ	Smilacina japonica		○				
473			ヒロハノユキザサ	Smilacina yesoensis	○					
474			タチシオデ	Smilax nipponica	○					
475			シオデ	Smilax riparia var. ussuriensis	○					
476			オオバタケシマラン	Streptopus amplexifolius var. papillatus		○	●			
477			ヒメタケシマラン	Streptopus streptopoides	○	○	●			
478			イワショウブ	Tofieldia japonica		○				
479			ヒメイワショウブ	Tofieldia okuboi		○	●		B	
480			タマガワホトトギス	Tricyrtis latifolia	○					
481			タカネアオヤギソウ	Veratrum maackii var. longebracteatum		○	●			
482			コバイケイソウ	Veratrum stamineum		○				
483		ヤマノイモ科	ヤマノイモ	Dioscorea japonica	○					
484			ウチワドコロ	Dioscorea nipponica	○					
485		イグサ科	イ	Juncus effusus var. decipiens	○					
486			エゾホソイ	Juncus filiformis		○	●			
487			ミヤマホソコウガイゼキショウ	Juncus kamtschatcensis		○	●			
488			コウガイゼキショウ	Juncus leschenaultii	○					
489			クサイ	Juncus tenuis	○					
490			ミヤマヌカボシソウ	Luzula rostrata		○	●			
491			クロボシソウ	Luzula rufescens	○					
492			ミヤマスズメノヒエ	Luzula sudetica var. nipponica		○	●			
493		ツユクサ科	ツユクサ	Commelina communis	○					
494			イボクサ	Murdannia keissak	○					
495		イネ科	ヤマヌカボ	Agrostis clavata	○	○				
496			ミヤマヌカボ	Agrostis flaccida		○				
497			タカネコウボウ	Anthoxanthum japonicum		○	●			
498			ノガリヤス	Calamagrostis arundinacea var. brachytricha	○	○				
499			カニツリノガリヤス	Calamagrostis fauriei		○				
500			ヒメノガリヤス	Calamagrostis hakonensis	○					
501			ヒゲノガリヤス	Calamagrostis longiseta		○	●			
502			オオヒゲガリヤス	Calamagrostis longiseta var. longe-aristata		○	●			
503			ムツノガリヤス	Calamagrostis matsumurae		○				
504			タカネノガリヤス	Calamagrostis sachalinensis		○	●			
505			コメススキ	Deschampsia flexuosa		○	●			
506			メヒシバ	Digitaria ciliaris	○					
507			アキメヒシバ	Digitaria violascens	○					
508			アブラススキ	Eccoilopus cotulifer	○					
509			イヌビエ	Echinochloa crus-galli	○					
510			カゼクサ	Eragrostis ferruginea	○					
511			ミヤマウシノケグサ	Festuca ovina ssp. ruprechtii		○	●			

現地調査による植物確認種一覧(8/8)

No.	分類	科名	和名	学名	確認区間		高山・亜高山性	環境省RDB	福島県RDB	備考
					山麓部	稜線部				
512	単子葉植物	イネ科	ミヤマドジョウツナギ	Glyceria alnasteretum		○	●			
513			キタササガヤ	Microstegium japonicum var. boreale	○					
514			アシボソ	Microstegium vimineum var. polystachyum	○					
515			イブキヌカボ	Milium effusum	○					
516			オオヒゲナガカリヤスモドキ	Miscanthus intermedius	○					
517			ススキ	Miscanthus sinensis	○					
518			ヌマガヤ	Moliniopsis japonica	○	○				
519			ネズミガヤ	Muhlenbergia japonica	○					
520			オオネズミガヤ	Muhlenbergia longistolon	○					
521			ケチヂミザサ	Oplismenus undulatifolius	○					
522			ヌカキビ	Panicum bisulcatum	○					
523			スズメノヒエ	Paspalum thunbergii	○					
524			チカラシバ	Pennisetum alopecuroides f. purpurascens	○					
525			ヨシ	Phragmites australis	○					
526			ツルヨシ	Phragmites japonica	○					
527			スズメノカタビラ	Poa annua	○	○				
528			チシマザサ	Sasa kurilensis	○	○				
529			アキノエノコログサ	Setaria faberi	○					
530			コツブキンエノコロ	Setaria pallide-fusca	○					
531			キンエノコロ	Setaria pumilla	○					
532		サトイモ科	ヒロハテンナンショウ	Arisaema amurense ssp. robustum	○					
533			ミズバショウ	Lysichiton camtschatcense		○				
534			ザゼンソウ	Symplocarpus fotidus var. latissimus	○					
535		ミクリ科	ホソバタマミクリ	Sparganium glomeratum var. angustifolium		○	●	(VU)	B	
536		ガマ科	ガマ	Typha latifolia	○					
537		カヤツリグサ科	タテヤマスゲ	Carex aphyllopus		○				
538			ショウジョウスゲ	Carex blepharicarpa		○				
539			ミヤマシラスゲ	Carex confertiflora	○					
540			ナルコスゲ	Carex curvicollis	○					
541			コタヌキラン	Carex doenitzii		○				
542			イトキンスゲ	Carex hakkodensis		○	●			
543			ヒゴクサ	Carex japonica	○					
544			ミヤマカンスゲ	Carex multifolia	○					
545			カワズスゲ	Carex omiana var. monticola		○				
546			キンスゲ	Carex pyrenaica		○	●		C	
547			タガネソウ	Carex siderosticta	○					
548			ヒメクグ	Cyperus brevifolius var. leiolepis	○					
549			コゴメガヤツリ	Cyperus iria	○					
550			ウシクグ	Cyperus orthostachyus	○					
551			ミヤマホタルイ	Scirpus hondoensis		○	●			
552			アブラガヤ	Scirpus wichurae	○					
553		ショウガ科	ミョウガ	Zingiber mioga	○					逸出
554		ラン科	サイハイラン	Cremastra appendiculata	○					
555			ツチアケビ	Galeola septentrionalis	○					
556			アケボノシュスラン	Goodyera foliosa var. maximowicziana	○				B	
557			ミヤマウズラ	Goodyera schlechtendaliana	○					
558			クモキリソウ	Liparis kumokiri	○					
559			ハクサンチドリ	Orchis aristata		○	●			
560			ウズラバハクサンチドリ	Orchis aristata f. punctata		○	●			
561			ネジバナ	Spiranthes sinensis var. amoena	○					
					400	225	110	6	51	
合計107科561種										

※1 科の分類および配列は、植物目録」(環境庁 1987年)に準拠した。

※2 山麓部:川入～長坂～地蔵山間 稜線部:地蔵山～飯豊山～大日岳・烏帽子岳間

※3 【環境省RDB】 EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧IA類 EN:絶滅危惧IB類 VU:絶滅危惧II類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足 LP:地域個体群
【福島県RDB】 A:絶滅危惧I類 B:絶滅危惧II類 C:準絶滅危惧 D:希少 N:注意 NE:未評価

※4 環境省レッドデータブックには、ホソバタマミクリは掲載されていないが、タマミクリとホソバタマミクリを区別していないと考えられるため、
タマミクリのランクである 絶滅危惧Ⅱ類」とした。

群落組成調査票(1)

群落名	ミヤマナラ群集			海 抜	-
地点番号	Q1	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	5×5m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	23

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	ナナカマド	1.0～1.7	70	7
Ⅳ. 草本層	チシマザサ	0～1.0	80	20

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	3・3	ナナカマド
	2・2	ミネカエデ
	1・1	ミヤマナラ
	+	クロヅル
	+	アカミノイヌツゲ
	+	ミネザクラ
	+	オオカメノキ

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	チシマザサ
	1・2	ツルシキミ
	+ ・2	アカミノイヌツゲ
	+ ・2	ミツバオウレン
	+ ・2	マイヅルソウ
	+ ・2	オオカメノキ
	+ ・2	クロヅル
	+	シラネアオイ
	+	ガクウラジロヨウラク
	+	トウゲシバ
	+	クルマユリ
	+	ウスバサイシン
	+	ミヤマスミレ
	+	シノブカグマ
	+	ミネカエデ
	+	キャラボク
	+	ツルリンドウ
	+	ショウジョウバカマ
	+	ツバメオモト
	+	ヒメタケシマラン

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q2	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	15度
地 形	斜面・谷	土 湿	湿	面 積	3×3m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	10

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チングルマ	0～0.3	100	10

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	チングルマ
	2・2	イワイチョウ
	1・2	アオノツガザクラ
	1・2	ハクサンボウフウ
	1・2	カニツリノガリヤス
	+ ・2	ミヤマリンドウ
	+ ・2	ネバリノギラン
	+	ウメバチソウ
	+	イブキボウフウ
	+	マルバウスゴ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(2)

群落名	高山低木群落			海 抜	-
地点番号	Q3	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	15度
地 形	尾根	土 湿	乾	面 積	4×4㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	12

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	ハイマツ	0.4～0.6	90	3
Ⅳ. 草本層	―	0～0.4	10	9

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	4・4	ハイマツ
	2・2	ダケカンバ
	+	ナナカマド

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	+・2	ミヤマホツツジ
	+・2	ヒメシャジン
	+・2	マイヅルソウ
	+・2	ガンコウラン
	+・2	コケモモ
	+	ミヤマアキノキリンソウ
	+	ミヤマヤナギ
	+	シラネニンジン
	+	ミヤマウスユキソウ

群落名	高山ハイデ及び風衝草原			海 抜	-
地点番号	Q4	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	20度
地 形	尾根	土 湿	乾	面 積	1×1㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	10

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	イワウメ	0～0.1	60	10

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	イワウメ
	2・2	ヒメクロマメノキ
	1・2	コキンレイカ
	1・2	イブキボウフウ
	+・2	キバナノコマノツメ
	+・2	ミヤマウスユキソウ
	+	ウラシマツツジ
	+	チシマギキョウ
	+	ムカゴトラノオ
	+	ハイマツ

群落組成調査票(3)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q5	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	0度
地 形	尾根	土 湿	過湿	面 積	1×1m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	5

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	蘚類の一種、イワイチョウ	0～0.15	100	5

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	蘚類の一種
	2・3	イワイチョウ
	1・2	エゾホソイ
	+・2	キンコウカ
	+	ミツバオウレン

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q6	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	2×2m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チングルマ	0～0.6	100	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	5・5	チングルマ
	1・1	マルバウスゴ
	+・2	コバイケイソウ
	+・2	イブキボウフウ
	+・2	イワイチョウ
	+	ネバリノギラン

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(4)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q7	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	3度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	2×2m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	7

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ヌマガヤ	0～0.6	100	7

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	5・5	ヌマガヤ
	1・2	コバイケイソウ
	+・2	イワイチョウ
	+・2	マイヅルソウ
	+・2	マルバウスゴ
	+	ハクサンボウフウ
	+	シラネニンジン

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q8	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	0度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	7

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	蘚類の一種、イワイチョウ	0～0.2	100	7

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	イワイチョウ
	3・3	蘚類の一種
	2・2	ハクサンコザクラ
	1・2	ミヤマホソコウガイゼキショウ
	1・2	ヌマガヤ
	1・2	シラネニンジン
	+	チングルマ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(5)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q9	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	0度
地 形	尾根	土 湿	過湿	面 積	1×1㎡
土 壌	高山湿草地土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	蘚類の一種、モウセンゴケ、ミヤマホソコウガイゼキショウ	0～0.15	100	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	蘚類の一種
	2・3	モウセンゴケ
	2・2	ミヤマホソコウガイゼキショウ
	1・2	イワイチョウ
	1・2	チングルマ
	+	キンコウカ

階層	優占度・群度	種名

群落名	高山低木群落			海 抜	-
地点番号	Q10	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	乾	面 積	3×3㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	11

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	ハイマツ	0.4～0.7	100	5
Ⅳ. 草本層	ツルツゲ	0～0.4	20	7

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	5・5	ハイマツ
	1・2	チシマザサ
	+・2	オノエイタドリ
	+	ハクサンシャクナゲ
	+	ナナカマド

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	2・2	ツルツゲ
	+・2	オノエイタドリ
	+・2	マルバシモツケ
	+・2	コケモモ
	+・2	トウゲシバ
	+・2	ミツバオウレン
	+	ウスノキ

群落組成調査票(6)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q11	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	2×2m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	10

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ヌマガヤ	0～0.6	100	10

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ヌマガヤ
	2・3	ショウジョウスゲ
	1・1	ヤマヌカボ
	+・2	ハクサンボウフウ
	+・2	ネバリノギラン
	+	イワイチョウ
	+	チングルマ
	+	シラネニンジン
	+	コイワカガミ
	+	マルバウスゴ

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q12	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チングルマ	0～0.25	90	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	チングルマ
	2・3	タカネコウボウ
	2・2	スゲ属の一種
	1・2	コイワカガミ
	+・2	マルバウスゴ
	+	イワイチョウ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(7)

群落名	チシマザサ群落			海 抜	-
地点番号	Q13	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	15度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	9

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チシマザサ	0～0.7	100	9

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	5・5	チシマザサ
	1・2	ミヤマホツツジ
	1・2	スゲ属の一種
	+・2	ミツバオウレン
	+・2	ショウジョウバカマ
	+・2	ウラジロハナヒリノキ
	+・2	コイワカガミ
	+	ミヤマアキノキリンソウ
	+	マイヅルソウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q14	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	25度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	コバイケイソウ	0～0.9	90	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・3	コバイケイソウ
	3・3	ヒゲノガリヤス
	2・2	ハクサンボウフウ
	1・2	ショウジョウバカマ
	1・2	シラネニンジン
	+・2	ミツバオウレン

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(8)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q15	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	15度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	14

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ハクサンイチゲ	0～0.4	100	14

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ハクサンイチゲ
	2・2	ショウジョウスゲ
	1・2	タカネマツムシソウ
	1・2	ミヤマアキノキリンソウ
	1・2	シラネニンジン
	1・2	ニッコウキスゲ
	+・2	マイヅルソウ
	+・2	ネバリノギラン
	+・2	タカネアオヤギソウ
	+・2	コイワカガミ
	+	ナナカマド
	+	ハクサンボウフウ
	+	ウラジロハナヒリノキ
	+	コウメバチソウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	高山低木群落			海 抜	-
地点番号	Q16	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	8

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	ハイマツ、チシマザサ	0.2～0.6	100	5
Ⅳ. 草本層	―	0～0.2	5	5

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	3・3	ハイマツ
	3・3	チシマザサ
	1・1	タカネナナカマド
	1・1	ハクサンシャクナゲ
	+	オノエイタドリ

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	+・2	ガンコウラン
	+	マイヅルソウ
	+	ツルツゲ
	+	オノエイタドリ
	+	ハクサンシャクナゲ

群落組成調査票(9)

群落名	高山ハイデ及び風衝草原			海 抜	-
地点番号	Q17	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	乾	面 積	1×1m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	4

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ミネズオウ	0～0.1	80	4

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	5・5	ミネズオウ
	1・2	クロマメノキ
	+	ガンコウラン
	+	ハクサンボウフウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q18	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	3度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	2×2m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	12

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ハクサンイチゲ	0～0.25	100	12

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ハクサンイチゲ
	1・2	タカネマツムシソウ
	1・2	ネバリノギラン
	+・2	シラネニンジン
	+・2	ムカゴトラノオ
	+・2	コイワカガミ
	+・2	タカネアオヤギソウ
	+	ヨツバシオガマ
	+	コメススキ
	+	マイヅルソウ
	+	ミヤマアキノキリンソウ
	+	コケモモ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(10)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q19	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チングルマ	0～0.2	90	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	チングルマ
	2・2	スゲ属の一種
	1・2	イワイチョウ
	1・2	コイワカガミ
	+・2	ミツバオウレン
	+	イブキボウフウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q20	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月9日	日 当	陽	傾 斜	30度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	4

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	キンスゲ	0～0.15	75	4

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	キンスゲ
	2・2	イネ科の一種
	1・2	イワイチョウ
	+	ハクサンオオバコ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(11)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q21	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	35度
地 形	斜面	土 湿	湿	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	5

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ミヤマホソコウガイゼキショウ	0～0.3	70	5

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	ミヤマホソコウガイゼキショウ
	2・2	シラネニンジン
	1・2	ミヤマアカバナ
	+・2	イワイチョウ
	+	カニツリノガリヤス

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q22	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	25度
地 形	斜面	土 湿	湿	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	4

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	イワイチョウ	0～0.3	80	4

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	イワイチョウ
	2・3	カニツリノガリヤス
	2・3	ハクサンオオバコ
	+・2	シラネニンジン

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(12)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q23	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	25度
地 形	斜面	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	4

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	カニツリノガリヤス	0～0.4	75	4

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	3・3	カニツリノガリヤス
	2・3	ハクサンボウフウ
	+・2	ミヤマリンドウ
	+・2	シラネニンジン

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q24	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	15度
地 形	斜面	土 湿	適	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	6

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ヒゲノガリヤス	0～0.5	80	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ヒゲノガリヤス
	2・2	ハクサンボウフウ
	1・2	チングルマ
	1・2	ネバリノギラン
	+	ヨツバシオガマ
	+	イブキゼリモドキ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(13)

群落名	チシマザサ群落			海 抜	-
地点番号	Q25	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	5度
地 形	尾根	土 湿	適	面 積	3×3m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	3

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	チシマザサ	0～1.4	100	3

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	5・5	チシマザサ
	+・2	ヒメタケシマラン
	+	マイヅルソウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	ホソバタマミクリ群落			海 抜	-
地点番号	Q26	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	0度
地 形	凹地	土 湿	過湿	面 積	1×1m²
土 壌	水面下			出現種数	1

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ホソバタマミクリ	0～0.2	75	1

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ホソバタマミクリ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(14)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q27	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	30度
地 形	斜面	土 湿	乾	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	13

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	タテヤマスゲ	0～0.7	100	13

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	タテヤマスゲ
	2・2	タカネノガリヤス
	1・2	ハクサンボウフウ
	1・2	シラネニンジン
	+・2	チシマザサ
	+・2	マイヅルソウ
	+	ハクサンフウロ
	+	ウラジロハナヒリノキ
	+	ナンブタカネアザミ
	+	コバイケイソウ
	+	ミヤマホツツジ
	+	ニッコウキスゲ
	+	オヤマリンドウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	高山低木群落			海 抜	-
地点番号	Q28	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	30度
地 形	斜面	土 湿	適	面 積	3×3㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	7

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	タカネナナカマド	0.2～0.7	80	2
Ⅳ. 草本層	スギカズラ	0～0.2	30	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	5・5	タカネナナカマド
	+・2	ハクサンシャクナゲ

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	2・3	スギカズラ
	1・2	コガネイチゴ
	+・2	ハクサンシャクナゲ
	+・2	コミヤマカタバミ
	+	シラネワラビ
	+	ミヤマアキノキリンソウ

群落組成調査票(15)

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q29	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	30度
地 形	斜面	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	7

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ハクサンボウフウ	0～0.3	100	7

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ハクサンボウフウ
	2・2	イワイチョウ
	1・1	カニツリノガリヤス
	+・2	ミツバオウレン
	+・2	ヒメウメバチソウ
	+	ハクサンオオバコ
	+	イブキボウフウ

階層	優占度・群度	種名

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q30	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	35度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	10

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	ナンブタカネアザミ	0～0.5	90	10

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	ナンブタカネアザミ
	1・1	コイワカガミ
	1・1	ミヤマアキノキリンソウ
	+・2	ハクサンオオバコ
	+・2	マイヅルソウ
	+・2	コウメバチソウ
	+	イブキボウフウ
	+	アオノツガザクラ
	+	ハクサンボウフウ
	+	ハクサンイチゲ

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(16)

群落名	高山低木群落			海 抜	-
地点番号	Q31	風 当	強	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	30度
地 形	斜面	土 湿	適	面 積	2×2m²
土 壌	固結岩屑土			出現種数	10

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	ミネカエデ	0.3～1.0	90	6
Ⅳ. 草本層	アカミノイヌツゲ	0～0.3	30	6

階層	優占度・群度	種名
Ⅲ	3・3	ミネカエデ
	2・2	ハイマツ
	1・2	チシマザサ
	2・2	タカネナナカマド
	+・2	アカミノイヌツゲ
	+	ハクサンシャクナゲ

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	2・2	アカミノイヌツゲ
	+・2	マイヅルソウ
	+・2	ミツバオウレン
	+・2	ハクサンシャクナゲ
	+	オノエイタドリ
	+	オオバスノキ

群落名	雪田草原			海 抜	-
地点番号	Q32	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	0度
地 形	尾根	土 湿	湿	面 積	1×1m²
土 壌	高山湿草地土			出現種数	4

階層構造	優占種	高さ (m)	植被率 (%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	エゾホソイ	0～0.2	70	4

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	エゾホソイ
	2・2	ハクサンコザクラ
	1・1	蘚類の一種
	1・1	シラネニンジン

階層	優占度・群度	種名

群落組成調査票(17)

群落名	雪田草地			海 抜	-
地点番号	Q33	風 当	中	方 位	-
年月日	2005年9月10日	日 当	陽	傾 斜	40度
地 形	斜面	土 湿	湿	面 積	2×2㎡
土 壌	固結岩屑土			出現種数	7

階層構造	優占種	高さ(m)	植被率(%)	種数
Ⅰ. 高木層	―	―	―	―
Ⅱ. 亜高木層	―	―	―	―
Ⅲ. 低木層	―	―	―	―
Ⅳ. 草本層	アラシグサ	0～0.4	100	7

階層	優占度・群度	種名
Ⅳ	4・4	アラシグサ
	2・2	モミジカラマツ
	2・2	ミヤマキンポウゲ
	1・1	ハクサンボウフウ
	+・2	ミツバオウレン
	+	ミヤマセンキュウ
	+	ハクサンオオバコ

階層	優占度・群度	種名

文献調査による昆虫類確認種一覧(1/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
1	トンボ	イトトンボ	エゾイトトンボ	*Coenagrion lanceolatum*	●									
2		カワトンボ	ハグロトンボ	*Calopteryx atrata*					●					
3			ミヤマカワトンボ	*Calopteryx cornelia*					●					
4			ヒガシカワトンボ	*Mnais pruinosa costalis*					●					
5		ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	*Tanypteryx pryeri*	●									
6		サナエトンボ	ホンサナエ	*Gomphus postocularis*					●					
7			ヒメクロサナエ	*Lanthus fujiacus*	●									
8		オニヤンマ	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*					●					
9		ヤンマ	オオルリボシヤンマ	*Aeschna nigroflava*	●									
10			ギンヤンマ	*Anax parthenope julius*					●					
11		エゾトンボ	タカネトンボ	*Somatochlora uchidai*	●									
12			オオエゾトンボ	*Somatochlora viridiaenea atrovirens*	●									
13		トンボ	シオカラトンボ	*Orthetrum albistylum speciosum*					●					
14			マユタテアカネ	*Sympetrum eroticum eroticum*	●									
15			アキアカネ	*Sympetrum frequens*	●	●								
16			ノシメトンボ	*Sympetrum infuscatum*					●					
17			ミヤマアカネ	*Sympetrum pedemontanum elatum*					●					
18	ゴキブリ	オオゴキブリ	オオゴキブリ	*Panesthia angustipennis spadica*	●									
19	カマキリ	カマキリ	チョウセンカマキリ	*Tenodera angustipennis*					●					
20	バッタ	カマドウマ	マダラカマドウマ	*Diestrammena japonica*	●									
21		スズムシ	スズムシ	*Homoeogryllus japonicus*					●					
22		キリギリス	キリギリス	*Gampsocleis buergeri*					●			●		
23			ヤブキリ	*Tettigonia orientalis orientalis*					●					
24			ウマオイ	*Hexacentrus japonicus japonicus*					●					
25		バッタ	ヒロバネヒナバッタ	*Chorthippus latipennis*	●									
26			ハネナガフキバッタ	*Eirenephilus longipennis*	●									
27			トノサマバッタ	*Locusta migratoria*	●				●					
28			エゾイナゴ	*Oxya yezoensis*	●									
29			イナゴモドキ	*Parapleurus alliaceus*	●									
30	カメムシ	ハネナガウンカ	アヤヘリハネナガウンカ	*Nomuraida hibarensis*	●									
31			クロフハネナガウンカ	*Mysidioides sapporoensis*	●									
32		セミ	ヒグラシ	*Tanna japonensis japonensis*					●					
33			エゾハルゼミ	*Terpnosia nigricosta*	●				●					
34			ハルゼミ	*Terpnosia vacua*					●					
35			エゾゼミ	*Tibicen japonicus*	●	●			●					
36			チッチゼミ	*Cicadetta radiator*					●					
37		ミミズク	ミミズク	*Ledra auditura*	●									
38		グンバイムシ	ヒメグンバイ	*Uhlerites debilis*					●					
39		サシガメ	オオトビサシガメ	*Isyndus obscurus*	●									
40			ホソサシガメ	*Pygolampis cognata*	●									
41		ヘリカメムシ	オオヘリカメムシ	*Molipteryx fuliginosa*	●									
42		マルカメムシ	ヒメマルカメムシ	*Coptosoma biguttulum*	●									
43		キンカメムシ	アカスジキンカメムシ	*Poecilocoris lewisi*	●									
44		カメムシ	トゲカメムシ	*Carbula humerigera*	●									
45			ツヤアオカメムシ	*Glaucias subpunctatus*					●					
46			クサギカメムシ	*Halyomorpha picus*	●									
47			ツマジロカメムシ	*Menida violacea*	●									
48			エゾアオカメムシ	*Palomena angulosa*	●									
49			チャバネアオカメムシ	*Plautia crossota stali*					●					
50		ツノカメムシ	エサキモンキツノカメムシ	*Sastragala esakii*	●									
51	アミメカゲロウ	ヘビトンボ	ヤマトクロスジヘビトンボ	*Parachauliodes japonicus*	●									
52		センブリ	ナカハラセンブリ?	*Sialis nakaharai*	●									
53		ヒロバカゲロウ	ウンモンヒロバカゲロウ	*Osmylus tessellatus*	●									
54		ヒメカゲロウ	マルバネヒメカゲロウ	*Neuronema albostigma*	●									
55		クサカゲロウ	ヒメヨツボシクサカゲロウ	*Mallada cognatellus*	●									
56			タイワンクサカゲロウ	*Mallada formosana*	●									
57		ウスバカゲロウ	コマダラウスバカゲロウ	*Dendroleon jesoensis*	●									
58			ホシウスバカゲロウ	*Glenuroides japonicus*	●									
59			ウスバカゲロウ	*Hagenomyia micans*	●									
60	コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ	*Cicindela chinensis japonica*					●					
61			アイヌハンミョウ	*Cicindela gemmata aino*	●									C
62			ニワハンミョウ	*Cicindela japana*	●									
63			マガタマハンミョウ	*Cicindela ovipennis*	●									
64			ミヤマハンミョウ	*Cicindela sachalinensis*	●	●								
65		オサムシ	コアオマイマイカブリ	*Damaster blaptoides babaianus*	●									
66			チョウカイヒメクロオサムシ	*Leptocarabus opaculus shirahatai*							●			D
67			ミヤマメダカゴミムシ	*Notiophilus impressifrons*	●									
68			コハラアカモリヒラタゴミムシ	*Colpodes lampros*	●									
69			ゴミムシ	*Anisodactylus signatus*					●					
70			エゾハネビロアトキリゴミムシ	*Lebia fusca*	●									
71			ジュウジアトキリゴミムシ	*Lebia retrofasciata*	●									
72			ヤホシゴミムシ	*Lebidia octoguttata*	●									
73		ゲンゴロウ	ヒメゲンゴロウ	*Rhantus pulverosus*	●									
74			メススジゲンゴロウ	*Acilius japonicus*	●	●								
75			コシマゲンゴロウ	*Hydaticus grammicus*	●									
76		ガムシ	キベリヒラタガムシ	*Enochrus japonicus*	●									
77		エンマムシ	ツツエンマムシ	*Trypeticus fagi*	●									
78		タマキノコムシ	チャイロヒメタマキノコムシ	*Pseudoliodes strigosulus*	●									
79		シデムシ	ヨツボシモンシデムシ	*Nicrophorus quadripunctatus*	●									
80		ハネカクシ	ハラビロハネカクシ	*Deleaster yokoyamai*	●									
81			クロツヤハネカクシ	*Priochirus japonicus*	●									
82			クロモンシデムシモドキ	*Trigonodemus lebioides*	●									
83			オオキバハネカクシ	*Oxyporus japonicus*	●									
84			アシナガオオキバハネカクシ	*Pseudoxyporus longipes*	●									
85			ハイイロハネカクシ	*Eucibdelus japonicus*	●									
86			コガシラツヤムネハネカクシ	*Quedius parviceps*	●									
87	コウチュウ	ハネカクシ	オオヒメキノコハネカクシ	*Sepedophilus fimbriatus*	●									
88			ヤマトマルクビハネカクシ	*Tachinus japonicus*	●									

文献調査による昆虫類確認種一覧(2/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
89	コウチュウ	デオキノコムシ	エグリデオキノコムシ	*Scaphidium emarginatum*	●									
90			ヤマトデオキノコムシ	*Scaphidium japonum*	●									
91			ガロアケシデオキノコムシ	*Scaphisoma galloisi*	●									
92		マルハナノミ	アカチャチビマルハナノミ	*Cyphon japonicola*	●									
93			ムツボシマルハナノミ	*Prionocyphon sexmaculatus*	●									
94		クワガタムシ	オオクワガタ	*Dorcus hopei*	●								NT	D
95			ミヤマクワガタ	*Lucanus maculifemoratus*	●				●					
96			コクワガタ	*Macrodorcas rectus rectus*	●									
97			スジクワガタ	*Macrodorcas striatipennis*	●									
98			ヒメオオクワガタ	*Nipponodorcus montivagus montivagus*	●									
99			アカアシクワガタ	*Nipponodorcus rubrofemoratus*	●									
100			オニクワガタ	*Prismognathus angularis angularis*	●									
101			ノコギリクワガタ	*Prosopocoilus inclinatus inclinatus*	●				●					
102		センチコガネ	オオセンチコガネ	*Geotrupes auratus*	●									
103			センチコガネ	*Geotrupes laevistriatus*	●									
104		コガネムシ	イガクロツヤマグソコガネ本州中部 伏菩薩)亜種	*Aphodius igai pseudoigai*	●									
105			フチケマグソコガネ	*Anphodius urostigma*	●									
106			ヌバタママグソコガネ	*Aphodius breviusculus*	●									
107			ケブカマグソコガネ	*Aphodius eccoptus*	●									
108			オオマグソコガネ	*Aphodius haroldianus*	●									
109			ナガチャコガネ	*Heptophylla picea picea*	●									
110			ヒメアシナガコガネ	*Ectinohoplia obducta*	●									
111			ヒメビロウドコガネ	*Maladera orientalis*	●									
112			ヒゲナガビロウドコガネ	*Serica boops*	●									
113			ホンシュウビロウドコガネ	*Serica karafutoensis honshuensis*	●									
114			クロホシビロウドコガネ	*Serica nigrovariata*	●									
115			ヤマトビロウドコガネ	*Serica nipponica*	●									
116			モモケビロウドコガネ	*Serica trichofemorata*	●									
117			ツヤチャイロコガネ	*Sericania fulgida fulgida*	●									
118			ルイスチャイロコガネ	*Sericania lewisi*	●									
119			ナエドコチャイロコガネ	*Sericania mimica*	●									
120			トウホクチャイロコガネ	*Sericania tohokuensis*	●									
121			サクラコガネ	*Anomala daimiana*	●									
122			ツヤコガネ	*Anomala lucens*	●									
123			ヒメコガネ	*Anomala rufocuprea*	●									
124			セマダラコガネ	*Blitopertha orientalis*	●									
125			オオスジコガネ	*Mimela costata*	●									
126			ヒメスジコガネ	*Mimela flavilabris*	●									
127			キンスジコガネ	*Mimela holosericea*					●					
128			コガネムシ	*Mimela splendens*	●									
129			スジコガネ	*Mimela testaceipes*	●									
130			マメコガネ	*Popillia japonica*	●									
131			ヒラタハナムグリ	*Nipponovalgus angusticollis angusticollis*	●									
132			オオトラフコガネ	*Paratrichius doenitzi*	●									
133			クロハナムグリ	*Glycyphana fulvistemma*	●									
134			カブトムシ	*Allomyrina dichotoma dichotoma*	●				●					
135		タマムシ	コガネナガタマムシ	*Agrilus fortunatus*	●									
136			アサギナガタマムシ	*Agrilus rotundicollis*	●									
137			ホソアシナガタマムシ	*Agrilus tibialis*	●									
138			シロオビナカボソタマムシ	*Coroebus quadriundulatus*	●									
139			ルイスナカボソタマムシ	*Coroebus rusticanus rusticanus*	●									
140			ヤナギチビタマムシ	*Trachys minuta salicis*	●									
141			ダンダラチビタマムシ	*Trachys variolaris*	●									
142		コメツキムシ	サビキコリ	*Agrypnus binodulus binodulus*	●									
143			ミヤマヒサゴコメツキ	*Hypolithus motschulskyi motschulskyi*							●			D
144			オオシモフリコメツキ	*Actenicerus orientalis*	●									
145			ダイミョウヒラタコメツキ	*Anostirus daimio*	●									
146			ドウガネヒラタコメツキ	*Corymbitodes gratus*	●									
147			シリブトヒラタコメツキ	*Eanoides puerilis*	●									
148			ニホンカネコメツキ	*Gambrinus niponensis*	●									
149			ムネスジダンダラコメツキ	*Harminius singularis singularis*	●									
150			クロツヤハダコメツキ	*Hemicrepidius secessus secessus*	●									
151			オオツヤハダコメツキ	*Stenagostus umbratilis*	●									
152			アカハラクロコメツキ	*Ampedus hypogastricus hypogastricus*	●									
153			ホソクロコメツキ	*Ampedus tenuistriatus*	●									
154			キバネホソコメツキ	*Dolerosomus gracilis*	●									
155			オオカバイロコメツキ	*Ectinus dahuricus persimilis*	●									
156			クチブトコメツキ	*Silesis musculus musculus*	●									
157			ミドリヒメコメツキ	*Vuilletus viridis viridis*	●									
158			クロツヤクシコメツキ	*Melanotus annosus*	●									
159			ヒラタクロクシコメツキ	*Melanotus correctus correctus*	●									
160			コガタクシコメツキ	*Melanotus erythropygus*	●									
161			クシコメツキ	*Melanotus legatus legatus*	●									
162			ホソマメコメツキ	*Yukoana terukoe*	●									
163			コハナコメツキ	*Paracardiophorus pullatus*	●									
164			オオハナコメツキ	*Platynychus nothus nothus*	●									
165			タテジマカネコメツキ	*Limoniscus vittatus*	●									
166		ベニボタル	カクムネベニボタル	*Lyponia quadricollis*	●									
167			クロハナボタル	*Plateros coracinus*	●									
168			テングベニボタル	*Platycis nasutus*	●									
169		ホタル	オオオバボタル	*Lucidina accensa*	●									
170			オバボタル	*Lucidina biplagiata*	●									
171			クロマドボタル	*Lychnuris fumosa*	●									
172		ジョウカイボン	ウスチャジョウカイ	*Athemellus insulsus*	●									
173			ジョウカイボン	*Athemus suturellus suturellus*	●	●								
174			ヒメジョウカイ	*Mikadocantharis japonica*	●									
175			クビボソジョウカイ	*Podabrus heydeni*	●									
176			ミヤマクビボソジョウカイ	*Podabrus lictorius*	●									

文献調査による昆虫類確認種一覧(3/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
177	コウチュウ	ジョウカイボン	ヒメクビボソジョウカイ	*Podabrus macilentus*	●									
178			ウスイロクビボソジョウカイ	*Podabrus temporalis*	●									
179			マルムネジョウカイ	*Prothemus ciusianus*	●									
180			アオジョウカイ	*Themus cyanipennis*	●									
181		カツオブシムシ	シロオビマルカツオブシムシ	*Anthrenus pimpinellae*	●									
182			ヒメマルカツオブシムシ	*Anthrenus verbasci*	●									
183		ジョウカイモドキ	クロアオケシジョウカイモドキ	*Dasytes japonicus*	●									
184			ヒメジョウカイモドキ	*Nepachys japonicus*	●									
185		ケシキスイ	コクロムクゲケシキスイ	*Aethina inconspicua*	●									
186			ナガコゲチャケシキスイ	*Amphicrossus lewisi*	●									
187			クロマルケシキスイ	*Cyllodes ater*	●									
188			カクアシヒラタケシキスイ	*Epuraea bergeri*	●									
189			コゲチャヒラタケシキスイ	*Epuraea japonica*	●									
190			トウイロチビケシキスイ	*Meligethes haroldi*	●									
191			ツツオニケシキスイ	*Librodor subcylindricus*	●									
192		ヒメハナムシ	フタホシヒメハナムシ	*Merobrachys bimaculatus*	●									
193		ヒラタムシ	ルリヒラタムシ	*Cucujus mniszechi*	●									
194			エゾベニヒラタムシ	*Cucujus opacus*	●									
195		キスイムシ	クロモンキスイ	*Cryptophagus decoratus*	●									
196		コメツキモドキ	ルイスコメツキモドキ	*Languriomorpha lewisi*	●									
197			クロアシコメツキモドキ	*Languriomorpha nigritarsis*	●									
198		オオキノコムシ	オオキノコムシ	*Encaustes praenobilis*	●									
199			ヨツボシオオキノコ	*Eutriplax tuberculifrons*	●									
200			アオバチビオオキノコ	*Triplax amoena*	●									
201			フタホシチビオオキノコ	*Triplax devia*	●									
202			ルリバネチビオオキノコ	*Triplax fukudai*	●									
203			シベリアチビオオキノコ	*Triplax sibirica connectens*	●									
204			ベニバネチビオオキノコ	*Tritoma rufipennis*	●									
205			ミヤマオビオオキノコ	*Episcapha gorhami*	●									
206		テントウムシダマシ	キボシテントウダマシ	*Mycetina amabilis*	●									
207		テントウムシ	ナミテントウ	*Harmonia axyridis*	●	●								
208			シロホシテントウ	*Vibidia duodecimguttata*	●									
209			ヤマトアザミテントウ	*Epilachna niponica*	●									
210		ナガクチキムシ	フタオビホソナガクチキ	*Dircaea erotyloides*	●									
211			ヨツボシナガクチキ	*Melandrya quadrisignata*	●									
212			キオビホソナガクチキ	*Phloeotrya flavitarsis*	●									
213		ハナノミ	キレバネクロハナノミ	*Mordella truncatoptera*	●									
214			カタスジクロヒメハナノミ	*Mordellistena brevilineata*	●									
215			クロヒメハナノミ	*Mordellistena comes*	●									
216			キラクロヒメハナノミ	*Mordellistena kirai*	●									
217			オゼクロヒメハナノミ	*Mordellistena ozeana*	●									
218			モンハナノミ	*Tomoxia nipponica*	●									
219		カミキリモドキ	クロアオカミキリモドキ	*Oedemerina concolor*	●									
220			モモブトカミキリモドキ	*Oedemeronia lucidicollis*	●									
221			キイロカミキリモドキ	*Xanthochroa hilleri*	●									
222			アオカミキリモドキ	*Xanthochroa waterhousei*	●									
223		アカハネムシ	ムナビロアカハネムシ	*Pseudopyrochroa laticollis*	●									
224		アリモドキ	クロチビアリモドキ	*Anthicomorphus niponicus niponicus*	●									
225			ツヤチビホソアリモドキ	*Anthicus laevipennis*	●									
226		ツチハンミョウ	ミヤマツチハンミョウ	*Meloe brevicollis*		●								
227			マルクビツチハンミョウ	*Meloe corvinus*	●									
228		ハナノミダマシ	クロフナガタハナノミ	*Anaspis marseuli*	●									
229			ミッチフナガタハナノミ	*Anaspis mitchyi*	●									
230			アオハムシダマシ	*Arthromacra decora*	●									
231			ハムシダマシ	*Lagria rufipennis*	●									
232			ツヤナガハムシダマシ	*Macrolagria hirsuta*	●									
233		クチキムシ	クロツヤバネクチキムシ	*Hymenalia unicolor*	●									
234		ゴミムシダマシ	ヒメスナゴミムシダマシ	*Gonocephalum persimile*	●									
235			モンキゴミムシダマシ	*Diaperis lewisi lewisi*	●									
236			ニジゴミムシダマシ	*Tetraphyllus lunuliger lunuliger*	●									
237			コマルキマワリ	*Elixota curva*	●									
238			キマワリ	*Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus*	●									
239			クロナガキマワリ	*Strongylium niponicum*	●									
240		カミキリムシ	ウスバカミキリ	*Megopis sinica sinica*	●									
241			ノコギリカミキリ	*Prionus insularis insularis*	●									
242			コバネカミキリ	*Psephactus remiger remiger*	●									
243			サビカミキリ	*Arhopalus coreanus*	●									
244			ホソカミキリ	*Disrenia gracilis gracilis*	●									
245			トホシハナカミキリ	*Brachyta punctata*	●	●								
246			イガブチヒゲハナカミキリ	*Corymbia igai*		●								
247			アカハナカミキリ	*Corymbia succedanea*	●									
248			ヒナルリハナカミキリ	*Dinoptera minuta*	●									
249			テツイロハナカミキリ	*Encyclops olivacea*	●									
250			カラカネハナカミキリ	*Gaurotes doris*	●									
251			マルガタハナカミキリ	*Judolia cometes*		●								
252			キバネニセハムシハナカミキリ	*Lemula decipiens*	●									
253			クロハナカミキリ	*Leptura aethiops*	●	●								
254			ヨツスジハナカミキリ	*Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata*	●									
255			ニンフホソハナカミキリ	*Parastrangalis nymphula*	●									
256			チャイロヒメハナカミキリ	*Pidonia aegrota aegrota*	●									
257			セスジヒメハナカミキリ	*Pidonia amentata amentata*	●									
258			オオヒメハナカミキリ	*Pidonia grallatrix*	●									
259			ムネアカヨコモンヒメハナカミキリ	*Pidonia masakii*	●									
260			ミワヒメハナカミキリ	*Pidonia miwai*	●									
261			カクムネヒメハナカミキリ	*Pidonia orientalis*	●									
262			モモグロハナカミキリ	*Toxotinus reini*	●									
263			ミヤマカミキリ	*Massicus raddei*					●					
264			ヨツボシカミキリ	*Stenygrinum quadrinotatum*	●									

文献調査による昆虫類確認種一覧(4/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
265	コウチュウ	カミキリムシ	ルリボシカミキリ	*Rosalia batesi*	●									
266			ヒメスギカミキリ	*Callidiellum rufipenne*	●									
267			エグリトラカミキリ	*Chlorophorus japonicus*	●									
268			ヒメクロトラカミキリ	*Rhaphuma diminuta*	●									
269			ウスイロトラカミキリ	*Xylotrechus cuneipennis*	●									
270			シロトラカミキリ	*Paraclytus excultus*	●									
271			ナガゴマフカミキリ	*Mesosa longipennis*	●									
272			シナノクロフカミキリ	*Asaperda agapanthina agapanthina*	●									
273			コブヤハズカミキリ	*Mesechthistatus binodosus binodosus*	●									
274			ビロウドカミキリ	*Acalolepta fraudatrix fraudatrix*	●									
275			イタヤカミキリ	*Mecynippus pubicornis*	●									
276			ヒゲナガカミキリ	*Monochamus grandis*	●									
277			クリイロシラホシカミキリ	*Nanohammus rufescens*	●									
278			ヒゲナガゴマフカミキリ	*Palimna liturata*	●									
279			トゲバカミキリ	*Rondibilis saperdina*	●									
280			ハンノアオカミキリ	*Eutetrapha chrysochloris chrysochloris*	●									
281			ヤツメカミキリ	*Eutetrapha ocelota*	●									
282			フチグロヤツボシカミキリ	*Pareutetrapha eximia*	●									
283		ハムシ	ワモンナガハムシ	*Zeugophora annulata*	●									
284			スゲハムシ	*Plateumaris sericea*	●									
285			ルリクビボソハムシ	*Lema cirsicola*	●									
286			ルイスクビナガハムシ	*Lilioceris lewisi*	●									
287			ユリクビナガハムシ	*Lilioceris merdigera*	●									
288			アカクビナガハムシ	*Lilioceris subpolita*	●									
289			バラルリツツハムシ	*Cryptocephalus approximatus*	●									
290			セスジツツハムシ	*Cryptocephalus parvulus*	●									
291			ハギツツハムシ	*Pachybrachis eruditus*	●									
292			ドウガネツヤハムシ	*Oomorphoides cupreatus*	●									
293			アオグロツヤハムシ	*Oomorphoides nigrocaeruleus*	●									
294			ヒメツヤハムシ	*Oomorphus japanus*	●									
295			チャイロサルハムシ	*Basilepta balyi*	●									
296			アオバネサルハムシ	*Basilepta fulvipes*	●									
297			コフキサルハムシ	*Lypesthes ater*	●									
298			ヒメキバネサルハムシ	*Pagria signata*	●									
299			カバノキハムシ	*Syneta adamsi*	●									
300			ヨモギハムシ	*Chrysolina aurichalcea*	●									
301			ハッカハムシ	*Chrysolina exanthematica*	●									
302			ニッコウルリハムシ	*Chrysolina nikkoensis*	●									
303			ズグロキハムシ	*Gastrolinoides japonicus*	●									
304			トホシハムシ	*Gonioctena japonica*	●									
305			フジハムシ	*Gonioctena rubripennis*	●									
306			ヤナギルリハムシ	*Plagiodera versicolora*	●									
307			キクビアオハムシ	*Agelasa nigriceps*	●									
308			ハンノキハムシ	*Agelastica coerulea*	●									
309			ムナグロツヤハムシ	*Arthrotus niger*	●									
310			ウリハムシモドキ	*Atrachya menetriesi*	●									
311			クロウリハムシ	*Aulacophora nigripennis*	●									
312			キバラヒメハムシ	*Exosoma flaviventre*	●									
313			クワハムシ	*Fleutiauxia armata*	●									
314			イタドリハムシ	*Gallerucida bifasciata*	●									
315			ズグロアラメハムシ	*Lochmaea capreae*	●									
316			アトボシハムシ	*Paridea angulicollis*	●									
317			アザミカミナリハムシ	*Altica cirsicola*	●									
318			ツブノミハムシ	*Aphthona perminuta*	●									
319			ホソルリトビハムシ	*Aphthonaltica angustata*	●									
320			アカイロマルノミハムシ	*Argopus punctipennis*	●									
321			キバネマルノミハムシ	*Hemipyxis flavipennis*	●									
322			ヒゲナガルリマルノミハムシ	*Hemipyxis plagioderoides*	●									
323			クワノミハムシ	*Luperomorpha funesta*	●									
324			キアシノミハムシ	*Luperomorpha tenebrosa*	●									
325			ルリマルノミハムシ	*Nonarthra cyanea*	●									
326			コマルノミハムシ	*Nonarthra tibialis*	●									
327			タマアシトビハムシ	*Philopona vibex*	●									
328			カタクリハムシ	*Sangariola punctatostriata*	●									
329			アケビタマノミハムシ	*Sphaeroderma akebia*	●									
330			ガマズミトビハムシ	*Zipangia obscura*	●									
331			ヒメキベリトゲハムシ	*Dactylispa angulosa*	●									
332			クロルリトゲハムシ	*Rhdinosa nigrocyanea*	●									
333			ミドリカメノコハムシ	*Cassida erudita*	●									
334			アオカメノコハムシ	*Cassida rubiginosa*	●									
335			イノコズチカメノコハムシ	*Cassida japana*	●									
336		オトシブミ	オトシブミ	*Apoderus jekelii*	●									
337			ムツモンオトシブミ	*Apoderus praecellens*	●									
338			ゴマダラオトシブミ	*Paroplapoderus pardalis*	●									
339			ヒメコブオトシブミ	*Phymatapoderus pavens*	●									
340			ルリオトシブミ	*Euops punctatostriatus*	●									
341			カシルリオトシブミ	*Euops splendidus*	●									
342			ビロウドアシナガオトシブミ	*Himatolabus cupreus*	●									
343			ファウストハマキチョッキリ	*Bycticscus fausti*	●									
344			ドロハマキチョッキリ	*Bycticscus puberulus puberulus*	●									
345		ゾウムシ	コブヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius picipes*	●									
346			ミヤマヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius annectens*	●									
347			オオゴボウゾウムシ	*Larinus meleagris*	●									
348			ハスジカツオゾウムシ	*Lixus acutipennis*	●									
349			ナガカツオゾウムシ	*Lixus depressipennis*	●									
350			カツオゾウムシ	*Lixus impressiventris*	●									
351			キスジアシナガゾウムシ	*Mecysolobus flavosignatus*	●									
352			シラホシヒメゾウムシ	*Baris dispilota*	●									

文献調査による昆虫類確認種一覧(5/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
353	コウチュウ	ゾウムシ	マツアナアキゾウムシ	*Hylobitelus haroldi*	●									
354			クロコブゾウムシ	*Niphades variegatus*	●									
355			マツノシラホシゾウムシ	*Shirahoshizo insidiosus*	●									
356		キクイムシ	マツノキクイムシ	*Tomicus piniperda*					●					
357	ハチ	ミフシハバチ	ルリチュウレンジ	*Arge similis*	●									
358		コンボウハバチ	ルリコンボウハバチ	*Orientabia japonica (Cameron,1886)*	●									
359			シマコンボウハバチ	*Praia ussuriensis*	●									
360		ハバチ	ハラアカアシナガハバチ	*Aglaostigma occipitosa*	●									
361			タケダハバチ	*Tenthredo olivacea takedae*	●									
362			トゲムネアオハバチ	*Tenthredo viridatrix*	●									
363		キバチ	ニホンキバチ	*Urocerus japonicus*					●					
364		スズメバチ	オオスズメバチ	*Vespa mandarinia japonica*	●				●					
365			キイロスズメバチ	*Vespa simillima xanthoptera*	●									
366			クロスズメバチ	*Vespula flaviceps lewisii*	●									
367	シリアゲムシ	シリアゲムシ	スカシシリアゲモドキ	*Panorpodes paradoxus*	●									
368	ハエ	カ	トワダオオカ	*Toxorhynchites towadensis*	●									
369		アブ	メクラアブ	*Chrysops suavis*					●					
370			アカアブ	*Tabanus sapporoenus*					●					
371		ハナアブ	シマハナアブ	*Eristalis cerealis*		●								
372			ハナアブ	*Eristalis tenax*		●								
373			オオハナアブ	*Phytomia zonata*	●	●								
374			スズキナガハナアブ	*Spilomyia suzukii*	●									
375	トビケラ	トビケラ	ムラサキトビケラ	*Eubasilissa regina*	●									
376	チョウ	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	*Aeromachus inachus inachus*			●						VU	C
377			キバネセセリ	*Bibasis aquilina chrysaeglia*			●		●					
378			アオバセセリ本土亜種	*Choaspes benjaminii japonica*			●		●					
379			ダイミョウセセリ	*Daimio tethys*			●		●					
380			ミヤマセセリ	*Erynnis montanus*	●		●		●					
381			ギンイチモンジセセリ	*Leptalina unicolor*			●						NT	N
382			ヒメキマダラセセリ	*Ochlodes ochraceus*			●		●					
383			コキマダラセセリ	*Ochlodes venatus venatus*	●		●		●					
384			イチモンジセセリ	*Parnara guttata guttata*			●		●					
385			ミヤマチャバネセセリ	*Pelopidas jansonis*			●							
386			オオチャバネセセリ	*Polytremis pellucida pellucida*			●		●					
387			キマダラセセリ	*Potanthus flavus flavus*			●		●					
388			チャマダラセセリ	*Pyrgus maculatus maculatus*			●							B
389			コチャバネセセリ	*Thoressa varia*			●		●					
390			スジグロチャバネセセリ	*Thymelicus leoninus leoninus*			●		●				NT	N
391			ヘリグロチャバネセセリ	*Thymelicus sylvatucus sylvaticus*			●		●					
392		アゲハチョウ	ジャコウアゲハ	*Byasa alcinous alcinous*			●		●					
393			アオスジアゲハ	*Graphium sarpedon nipponum*			●							
394			ギフチョウ	*Luehdorfia japonica*	●		●				●		VU	C
395			カラスアゲハ	*Papilio bianor dehaanii*	●		●		●					
396			ミヤマカラスアゲハ	*Papilio maackii*	●	●	●		●					
397			キアゲハ	*Papilio machaon hippocrates*	●	●	●		●					
398			オナガアゲハ	*Papilio macilentus*			●		●					
399			クロアゲハ	*Papilio protenor demetrius*			●		●					
400			ナミアゲハ	*Papilio xuthus*			●		●					
401			ウスバシロチョウ	*Parnassius glacialis*	●	●	●		●					
402		シロチョウ	ツマキチョウ	*Anthocharis scolymus*			●		●					
403			モンキチョウ	*Colias erate poliographus*	●		●		●					
404			キチョウ	*Eurema hecabe*			●		●					
405			ヒメシロチョウ	*Leptidea amurensis*			●						VU	C
406			スジグロシロチョウ	*Pieris melete melete*	●		●		●					
407			エゾスジグロシロチョウ本州以南亜種	*Pieris napi japonica*	●		●		●					
408			モンシロチョウ	*Pieris rapae crucivora*			●		●					
409		シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ	*Antigius attilia attilia*			●		●					
410			ウスイロオナガシジミ	*Antigius butleri*			●		●					
411			オナガシジミ	*Araragi enthea enthea*			●		●					
412			コツバメ	*Callophrys ferrea*			●		●					
413			ルリシジミ	*Celastrina argiolus ladonides*	●		●		●					
414			スギタニルリシジミ本州亜種	*Celastrina sugitanii sugitanii*	●		●		●					
415			アイノミドリシジミ	*Chrysozephyrus brillantinus*			●		●					
416			メスアカミドリシジミ	*Chrysozephyrus smaragdinus*			●		●					
417			ツバメシジミ	*Everes argiades hellotia*			●		●					
418			ジョウザンミドリシジミ	*Favonius aurorinus*			●		●					
419			エゾミドリシジミ	*Favonius jezoensis*			●		●					
420			オオミドリシジミ	*Favonius orientalis*			●		●					
421			ウラジロミドリシジミ	*Favonius saphirinus*					●					
422			ハヤシミドリシジミ	*Favonius ultramarinus*					●					D
423			ウラクロシジミ	*Iratsume orsedice orsedice*			●		●					
424			アカシジミ	*Japonica lutea lutea*			●		●					
425			ウラナミアカシジミ	*Japonica saepestriata*			●		●					
426			ウラナミシジミ	*Lampides boeticus*			●		●					
427			ベニシジミ	*Lycaena phlaeas daimio*	●		●		●					
428			オオゴマシジミ	*Maculinea arionides takamukui*			●		●		●		NT	C
429			ミドリシジミ	*Neozephyrus japonicus*			●		●					
430			クロシジミ	*Niphanda fusca*			●		●		●		CR+EN	B
431		シジミチョウ	ヒメシジミ本州・九州亜種	*Plebejus argus micrargus*	●		●		●					N
432			トラフシジミ	*Rapala arata*			●		●					
433			ムモンアカシジミ	*Shirozua jonasi*			●		●					D
434			フジミドリシジミ	*Sibatanoizephyrus fujisanus*			●		●					
435			キマダラルリツバメ	*Spindasis takanonis*			●						NT	B
436			ゴイシシジミ	*Taraka hamada hamada*			●		●					
437			ウラキンシジミ	*Ussuriana stygiana*			●		●					
438			ダイセンシジミ	*Wagimo signatus*			●							
439			ヤマトシジミ本土亜種	*Zizeeria maha argia*			●		●					
440		テングチョウ	テングチョウ	*Libythea celtis celtoides*			●		●					

文献調査による昆虫類確認種一覧(6/6)

No.	目名	科名	種名		文献名								注目種選定基準	
			和名(亜種名含む)	学名	資料1	資料2	資料3	資料4	資料5	資料6	資料7	資料8	環境省RDB	福島県RDB
441	チョウ	マダラチョウ	アサギマダラ	*Parantica sita niphonica*		●	●		●					
442		タテハチョウ	コムラサキ	*Apatura metis substituta*			●		●					
			サカハチチョウ	*Araschnia burejana strigosa*	●	●	●		●					
444			ミドリヒョウモン	*Argynnis paphia tsushimana*			●		●					
445			ウラギンスジヒョウモン	*Argyronome laodice japonica*			●		●					
446			オオウラギンスジヒョウモン	*Argyronome ruslana lysippe*			●		●					
447			ヒメアカタテハ	*Cynthia cardui*			●		●					
448			メスグロヒョウモン	*Damora sagana ilone*			●		●					
449			スミナガシ本土亜種	*Dichorragia nesimachus nesiotes*			●		●					
450			ウラギンヒョウモン	*Fabriciana adippe pallescens*	●		●		●					
451			ゴマダラチョウ	*Hestina japonica*			●		●					
452			クジャクチョウ	*Inachis io geisha*	●	●	●		●					
453			ルリタテハ	*Kaniska canace nojaponicum*			●		●					
454			イチモンジチョウ	*Ladoga camilla japonica*	●		●		●					
455			アサマイチモンジ	*Ladoga glorifica*	●		●		●					
456			クモガタヒョウモン	*Nephargynnis anadyomene midas*			●		●					
457			オオミスジ	*Neptis alwina*			●		●					
458			ミスジチョウ	*Neptis philyra excellens*	●		●		●					
459			ホシミスジ	*Neptis pryeri pryeri*			●		●					
460			コミスジ	*Neptis sappho intermedia*			●		●					
461			キベリタテハ	*Nymphalis antiopa asopos*	●	●	●		●					
462			エルタテハ	*Nymphalis vaualbum samurai*			●		●					
463			ヒオドシチョウ	*Nymphalis xanthomelas japonica*			●		●					
464			キタテハ	*Polygonia c-aureum c-aureum*			●		●					
465			シータテハ	*Polygonia c-album hamigera*			●		●					
466			オオムラサキ	*Sasakia charonda charonda*			●		●				NT	N
467			ギンボシヒョウモン本州亜種	*Speyeria aglaja fortuna*			●		●					
468			アカタテハ	*Vanessa indica*	●	●	●		●					
469		ジャノメチョウ	ベニヒカゲ本州亜種	*Erebia niphonica niphonica*	●	●	●	●	●	●	●	●	NT	C
470			ツマジロウラジャノメ本州亜種	*Lasiommata deidamia interrupta*	●		●		●					D
471			クロヒカゲ	*Lethe diana diana*			●		●					
472			ヒカゲチョウ	*Lethe sicelis*			●		●					
473			ジャノメチョウ	*Minois dryas bipunctata*			●		●					
474			コジャノメ	*Mycalesis francisca perdiccas*			●		●					
475			ヒメジャノメ	*Mycalesis gotama fulginia*	●		●		●					
476			サトキマダラヒカゲ	*Neope goschkevitschii*			●		●					
477			ヤマキマダラヒカゲ本土亜種	*Neope niphonica niphonica*			●		●					
478			オオヒカゲ	*Ninguta schrenckii*			●		●					
479			ヒメウラナミジャノメ	*Ypthima argus*			●		●					
480			ヒメキマダラヒカゲ	*Zophoessa callipteris*	●		●		●					
481		シャクガ	クロスジアオシャク	*Geometra valida*	●									
482			アルプスカバナミシャク	*Eupithecia perpaupera*				●						
483			ナナスジナミシャク	*Venusia phasma*	●									
484			ソウンクロオビナミシャク	*Viidaleppia taigana ishizukai*				●						
485			ヒョウモンエダシャク	*Arichanna jaguararia gaschkevitchii*	●									
486			シロテンエダシャク	*Cleora leucophaea*	●									
487			キリバエダシャク	*Ennomos autumnaria nephotropa*	●									
488			ニッコウエダシャク	*Medasina nikkonis*	●									
489		アゲハモドキガ	キンモンガ	*Psychostrophia melanargia*	●									
490		イボタガ	イボタガ	*Brahmaea wallichii japonica*	●									
491		ヤママユガ	オオミズアオ	*Actias artemis artemis*	●									
492			オナガミズアオ	*Actias gnoma gnoma*	●									
493			ヤママユ	*Antheraea yamamai yamamai*	●									
494			ヒメヤママユ	*Caligula jonasii jonasii*	●									
495			ウスタビガ	*Rhodinia fugax fugax*	●									
496			エゾヨツメ	*Aglia tau microtau*	●									
497		スズメガ	ウンモンスズメ	*Callambulyx tatarinovii gabyae*	●									
498			クロテンケンモンスズメ	*Kentrochrysalis consimilis*	●									
499			ノコギリスズメ	*Laothoe amurensis*	●									
500			クチバスズメ	*Marumba sperchius*	●									
501			エゾシモフリスズメ	*Meganoton scribae*	●									
502			エゾスズメ	*Phyllosphingia dissimilis*	●									
503			ウチスズメ	*Smerinthus planus*	●									
504			クルマスズメ	*Ampelophaga rubiginosa*	●									
505			クロホウジャク	*Macroglossum saga*	●									
506			コスズメ	*Theretra japonica*	●									
507		ヤガ	ホッキョクモンヤガ	*Agrotis patula*				●						
508			ダイセツヤガ	*Pachnobia imperita*				●						
509			カシワキリガ	*Orthosia gothica askoldensis*	●									
510			スギタニキリガ	*Perigrapha hoenei*	●									
511			アルプスクロヨトウ	*Apamea rubrirena pacifica*				●						
512			イイデクロヨトウ	*Apamea wasedana*				●						
513			アルプスギンウワバ	*Syngrapha nyiwonis*				●						
12目96科513種					392種	23種	103種	8種	131種	1種	6種	2種	11種	19種

注)分類は、原則として 日本産野生生物目録(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁編、1995)に準拠した

文献番号	文献名	著者・編者、発行年
資料1	飯豊連峰 総合学術調査報告	山形県総合学術調査会、1975
資料2	自然観察ガイドブック 飯豊山の自然	蜂谷 剛・樫村利道、1979
資料3	福島県の蝶	角田伊一1982
資料4	新潟のすぐれた自然 動物編	新潟県生活環境部自然保護課1983
資料5	山都町史 第一巻 通史編Ⅰ	山都町史編さん委員会、1989
資料6	福島県博物誌	蜂谷 剛、1994
資料7	レッドデータブックふくしまⅠ福島県の絶滅のおそれのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類	福島県、2002
資料8	山野、川・湖沼 ウオッチング ふくしまの生き物たち	福島民友新聞社、2005

現地調査による昆虫類確認種一覧(1/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
1	カゲロウ	フタオカゲロウ	Ameletus属の一種	*Ameletus* sp.					○	
2		コカゲロウ	フタバコカゲロウ	*Baetiella japonica*					○	
3			Baetis属の一種	*Baetis* sp.					○	
4		ヒラタカゲロウ	Epeorus属の一種	*Epeorus* sp.					○	
5			ヒラタカゲロウ科の一種	Heptageniidae sp.					○	
6	トンボ	ムカシトンボ	ムカシトンボ	*Epiophlebia superstes*					○	
7		サナエトンボ	ミヤマサナエ	*Anisogomphus maacki*		○				
8		オニヤンマ	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*					○	○
9		ヤンマ	ルリボシヤンマ	*Aeschna juncea*	○	○		○		○
10			ギンヤンマ	*Anax parthenope julius*						○
11		トンボ	ウスバキトンボ	*Pantala flavescens*					○	○
12			マユタテアカネ	*Sympetrum eroticum eroticum*					○	
13			アキアカネ	*Sympetrum frequens*			○		○	○
14			ヒメアカネ	*Sympetrum parvulum*					○	○
15	カワゲラ	オナシカワゲラ	Amphinemura属の一種	*Amphinemura* sp.					○	
16			Nemoura属の一種	*Nemoura* sp.					○	
17		カワゲラ	Gibosia属の一種	*Gibosia* sp.					○	
18			クロヒゲカムラカワゲラ	*Kamimuria quadrata*					○	
19	バッタ	カマドウマ	モリズミウマ	*Diestrammena unicolor*				○	○	
20			Diestrammena属の一種	*Diestrammena* sp.				○		
21		コオロギ	シバスズ	*Pteronemobius mikado*					○	○
22			マダラスズ	*Pteronemobius nigrofasciatus*					○	
23			エンマコオロギ	*Teleogryllus emma*					○	○
24		カンタン	カンタン	*Oecanthus indicus*					○	○
25		キリギリス	エゾツユムシ	*Ducetia chinensis*					○	○
26			キリギリス	*Gampsocleis buergeri*					○	○
27			イブキヒメギス	*Metrioptera japonica*			○			
28			ウマオイ	*Hexacentrus japonicus japonicus*						○
29			ハラミドリヒメギス	*Eobiana nagashimai*		○			○	
30		コオロギ	Loxoblemmus属の一種	*Loxoblemmus* sp.						○
31		バッタ	ヒロバネヒナバッタ	*Chorthippus latipennis*					○	○
32			ホンシュウクモマヒナバッタ	*Chorthippus supranimbus supranimbus*	○	○	○			
33			ハネナガフキバッタ	*Eirenephilus longipennis*					○	○
34			エゾイナゴ	*Oxya yezoensis*						○
35			イナゴモドキ	*Parapleurus alliaceus*					○	
36			ミカドフキバッタ	*Parapodisma mikado*				○	○	○
37			ハヤチネフキバッタ	*Primnoa hayachinensis*	○	○	○	○		
38		ヒシバッタ	ヒシバッタ	*Tetrix japonica*					○	
39			ヒシバッタ科の一種	Tetrigidae sp.					○	
40	ナナフシ	ナナフシ	シラキトビナナフシ	*Micadina* sp.						○
41	ハサミムシ	クギヌキハサミムシ	コブハサミムシ	*Anechura harmandi*				○		
42			キバネハサミムシ	*Forficula mikado*					○	
43	カメムシ	ウンカ	エゾナガウンカ	*Stenocranus matsumurai*					○	
44			ウンカ科の一種	Delphacidae sp.		○				
45		シマウンカ	シマウンカ	*Nisia nervosa*					○	
46		コガシラウンカ	セジロコガシラウンカ	*Caristianus japonicus*					○	
47			ナワコガシラウンカ	*Rhotala nawae*					○	
48			ニセセジロコガシラウンカ	*Caristianus* sp.					○	
49		セミ	アブラゼミ	*Graptopsaltria nigrofuscata*					○	○
50			ミンミンゼミ	*Oncotympana maculaticollis*					○	○
51			ニイニイゼミ	*Tibicen bihamatus*				○		
52			アカエゾゼミ	*Tibicen flammatus*				○	○	
53			チッチゼミ	*Cicadetta radiator*				○		
54		コガシラアワフキ	コガシラアワフキ	*Eoscartopis assimilis*					○	
55		アワフキムシ	イシダアワフキ	*Aphrophora ishidae*					○	
56			ハマベアワフキ	*Aphrophora maritima*						○
57			クロスジアワフキ	*Aphrophora vittata*				○	○	
58			Peuceptyelus属の一種	*Peuceptyelus* sp.		○		○	○	
59			クロフアワフキ	*Sinophora submacula*					○	
60		ツノゼミ	ツノゼミ	*Orthobelus flavipes*			○	○		
61		ヒロズヨコバイ	Macropsis属の一種	*Macropsis* sp.					○	
62		ズキンヨコバイ	ズキンヨコバイ	*Idiocerus vitticollis*					○	
63			Idiocerus属の一種	*Idiocerus* sp.					○	
64		プチミャクヨコバイ	クサビヨコバイ	*Athysanopsis salicis*					○	
65		カンムリヨコバイ	シロズオオヨコバイ	*Oniella leucocephala*					○	
66			オヌキヨコバイ	*Onukia onukii*					○	
67		オオヨコバイ	ババオオヨコバイ	*Babacephala japonica*			○			
68			ツマグロオオヨコバイ	*Bothrogonia ferruginea*					○	○
69			オオヨコバイ	*Cicadella viridis*					○	
70		ヒメヨコバイ	アカシヒメヨコバイ	*Paracyba akashiensis*					○	
71		ヨコバイ	イナズマヨコバイ	*Inazuma dorsalis*					○	
72			ヒトツメヨコバイ	*Phlogotettix cyclops*					○	
73			リンゴマダラヨコバイ	*Orientus ishidae*					○	
74			シラホシスカシヨコバイ	*Scaphoideus festivus*					○	
75			ヨコバイ科の一種	Deltocephalidae sp.		○				
76		アメンボ	コセアカアメンボ	*Gerris gracilicornis*						○
77			エゾコセアカアメンボ	*Gerris yezoensis*	○					
78		カスミカメムシ	ズアカシダカスミカメ	*Monalocoris filicis*			○			
79			ウスモンカスミカメ	*Adelphocoris demissus*					○	○
80			フタモンカスミカメ	*Adelphocoris variabilis*					○	
81			Adelphocoris属の一種	*Adelphocoris* sp.					○	
82			アシアカクロカスミカメ	*Arbolygus rubripes*					○	
83			オオチャイロカスミカメ	*Creontiades tricolor*					○	
84			メンガタカスミカメ	*Eurystylus coelestialium*					○	
85			シオジツヤマルカスミカメ	*Apolygus fraxinicola*		○			○	
86			コアオカスミカメ	*Apolygus lucorum*			○		○	
87			ツマグロアオカスミカメ	*Apolygus spinolae*					○	
88			フタモンウスキカスミカメ	*Lygocoris* (*Neolygus*) *honshuensis*					○	

現地調査による昆虫類確認種一覧(2/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
89	カメムシ	カスミカメムシ	モンミドリカスミカメ	*Lygocoris (Neolygus) lobatus*					○	
90			ニセミカドカスミカメ	*Lygocoris (Neolygus) nakatanii*					○	
91			ツヤミドリカスミカメ	*Lygocoris (s. str.) pabulinoides*					○	
92			ナガミドリカスミカメ	*Lygocoris (s. str.) pabulinus*					○	
93			Lygocoris属の一種	*Lygocoris* sp.			○		○	
94			アカアシカスミカメ	*Onomaus lautus*					○	
95			Phytocoris属の一種	*Phytocoris* sp.					○	
96			ヒョウタンカスミカメ	*Pilophorus setulosus*					○	
97			フタガタカスミカメ	*Mecomma japonica*			○			
98		ナガカメムシ	チャイロナガカメムシ	*Neolethaeus dallasi*					○	
99			ヒメシロヘリナガカメムシ	*Panaorus adspersus*					○	○
100			コバネヒョウタンナガカメムシ	*Togo hemipterus*					○	
101		クヌギカメムシ	ヨツモンカメムシ	*Urochela quadrinotata*					○	
102		ツチカメムシ	ツチカメムシ	*Macroscytus japonensis*					○	
103		カメムシ	トゲカメムシ	*Carbula humerigera*					○	○
104			クサギカメムシ	*Halyomorpha picus*					○	
105			アオクチブトカメムシ	*Dinorhynchus dybowskyi*		○				
106		ツノカメムシ	セアカツノカメムシ	*Acanthosoma denticauda*		○				
107			ヒメセグロベニモンツノカメムシ	*Elasmostethus minor*				○		
108			クロヒメツノカメムシ	*Elasmucha amurensis*		○			○	○
109			ヒメツノカメムシ	*Elasmucha putoni*				○		
110	アミメカゲロウ	ヒロバカゲロウ	ツマモンヒロバカゲロウ	*Plethosmylus decoratus*					○	
111			スカシヒロバカゲロウ	*Plethosmylus hyalinatus*					○	
112		ヒメカゲロウ	エグリヒメカゲロウ	*Drepanopteryx phalaenoides*					○	
113			アヤホソバヒメカゲロウ	*Micromus variegatus*					○	
114			シロタエヒメカゲロウ	*Paramicromus dissimilis*					○	
115	コウチュウ	ハンミョウ	マガタマハンミョウ	*Cicindela ovipennis*				○		
116			ミヤマハンミョウ	*Cicindela sachalinensis*		○	○			
117		オサムシ	トウホククロナガオサムシ	*Leptocarabus arboreus parexilis*				○		
118			トウホクホソヒメクロオサムシ	*Leptocarabus harmandi adatarasanus*			○			
119			ホソヒメクロオサムシ	*Leptocarabus harmandi harmandi*			○			
120			クロマルクビゴミムシ	*Nebria ochotica*	○					
121			ヒメマルクビゴミムシ	*Nebria reflexa reflexa*				○		
122			ヒラタキイロチビゴミムシ	*Trechus ephippiatus*					○	
123			オオルリミズギワゴミムシ	*Bembidion amaurum*					○	
124			ガロアミズギワゴミムシ	*Bembidion galloisi*					○	
125			Bembidion属の一種	*Bembidion* sp.		○		○	○	
126			イイデヌレチゴミムシ	*Apenetretus shirahatai*	○					
127			カワチゴミムシ	*Diplous caligatus*					○	
128			ホシナガゴミムシ	*Pterostichus oblongopunctatus honshuensis*			○			
129			マルガタナガゴミムシ	*Pterostichus subovatus*				○		
130			Pterostichus属の一種	*Pterostichus* sp.		○				
131			ウスグロモリヒラタゴミムシ	*Colpodes aequatus*					○	
132			オオアオモリヒラタゴミムシ	*Colpodes buchanani*					○	
133			ヤセモリヒラタゴミムシ	*Colpodes elainus elainus*					○	
134			ムラサキモリヒラタゴミムシ	*Colpodes integratus*	○					
135			キンモリヒラタゴミムシ	*Colpodes sylphis sylphis*					○	
136			Colpodes属の一種	*Colpodes* sp.						○
137			セアカヒラタゴミムシ	*Dolichus halensis*					○	
138			ヤマトクロヒラタゴミムシ	*Platynus subovatus*				○		
139			タカネホソヒラタゴミムシ	*Pristosia colpodoides*	○					
140			クロツヤヒラタゴミムシ	*Synuchus cycloderus*	○					
141			ホシボシゴミムシ	*Anisodactylus punctatipennis*					○	○
142			ケウスゴモクムシ	*Harpalus griseus*					○	
143			ヒメケゴモクムシ	*Harpalus jureceki*					○	
144			Trichotichnus属の一種	*Trichotichnus* sp.					○	
145			ミドリマメゴモクムシ	*Stenolophus difficilis*					○	
146			ノグチアオゴミムシ	*Lithochlaenius noguchii*					○	
147			ベーツホソアトキリゴミムシ	*Dromius batesi*					○	
148			ジュウジアトキリゴミムシ	*Lebia retrofasciata*					○	
149			オオヨツアナアトキリゴミムシ	*Parena perforata*					○	
150			ミツアナアトキリゴミムシ	*Parena tripunctata*					○	
151			Dromius属の一種	*Dromius* sp.					○	
152			Trechus属の一種	*Trechus* sp.		○				
153			フタモンミズギワゴミムシ	*Bembidion semilunium*					○	
154		ゲンゴロウ	クロズマメゲンゴロウ	*Agabus conspicuus*				○		
155			マメゲンゴロウ	*Agabus japonicus*	○			○		
156			ホソクロマメゲンゴロウ	*Agabus miyamotoi*				○		
157			メススジゲンゴロウ	*Acilius japonicus*				○		
158		ガムシ	キベリヒラタガムシ	*Enochrus japonicus*				○	○	
159		シデムシ	クロシデムシ	*Nicrophorus concolor*						○
160			ヨツボシモンシデムシ	*Nicrophorus quadripunctatus*					○	
161			ツノグロモンシデムシ	*Nicrophorus vespilloides*	○		○			
162			ビロウドヒラタシデムシ	*Oiceoptoma thoracicum*			○			
163			ホソヒラタシデムシ	*Silpha longicornis*			○			
164		ハネカクシ	ハラビロハネカクシ	*Deleaster yokoyamai*					○	
165			オオキバハネカクシ	*Oxyporus japonicus*				○		
166			コアリガタハネカクシ	*Megalopaederus lewisi*		○		○		
167			エゾアリガタハネカクシ	*Paederus parallelus*						○
168			ヤマトマルクビハネカクシ	*Tachinus japonicus*		○		○		
169			ハネカクシ科の一種	Staphylinidae sp.				○	○	
170		デオキノコムシ	ヒメクロデオキノコムシ	*Scaphidium incisum*					○	
171			デオキノコムシ科の一種	Scaphidiidae sp.					○	
172		マルハナノミ	マルハナノミ科の一種	Helodidae sp.		○			○	
173		クワガタムシ	ミヤマクワガタ	*Lucanus maculifemoratus*	○				○	
174			スジクワガタ	*Macrodorcas striatipennis*				○		
175			ヒメオオクワガタ	*Nipponodorcus montivagus montivagus*				○		
176			アカアシクワガタ	*Nipponodorcus rubrofemoratus*						○

現地調査による昆虫類確認種一覧(3/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
177	コウチュウ	クワガタムシ	ノコギリクワガタ	*Prosopocoilus inclinatus inclinatus*					○	
178		センチコガネ	センチコガネ	*Geotrupes laevistriatus*		○		○		
179		コガネムシ	ケブカマグソコガネ	*Aphodius eccoptus*					○	
180			ヒメアシナガコガネ	*Ectinohoplia obducta*			○			
181			コヒゲシマビロウドコガネ	*Gastroserica brevicornis*					○	
182			クロホシビロウドコガネ	*Serica nigrovariata*		○	○			
183			Serica属の一種	*Serica* sp.					○	
184			ツヤコガネ	*Anomala lucens*					○	
185			ヒメコガネ	*Anomala rufocuprea*					○	
186			オオスジコガネ	*Mimela costata*					○	
187		コメツキムシ	ホソツヤケシコメツキ	*Hayekpenthes pallidus pallidus*					○	
188			クチブトコメツキ	*Silesis musculus musculus*					○	
189			ヒラタクシコメツキ	*Melanotus koikei*					○	
190			Paracardiophorus属の一種	*Paracardiophorus* sp.					○	
191		コメツキダマシ	コメツキダマシ科の一種	Eucnemidae sp.					○	
192		ホタル	クロマドボタル	*Lychnuris fumosa*						○
193		ケシキスイ	クロハナケシキスイ	*Carpophilus chalybeus*					○	
194			コクロムクゲケシキスイ	*Aethina inconspicua*		○				
195			モンキイロセマルケシキスイ	*Cychramus plagiatus*				○		
196			ケシキスイ科の一種	Nitidulidae sp.					○	
197		ヒメハナムシ	ヒメハナムシ科の一種	Phalacridae sp.				○		
198		オオキスイムシ	ミドリオオキスイ	*Helota cereopunctata*				○		
199		テントウムシダマシ	ルリテントウダマシ	*Endomychus gorhami gorhami*					○	
200		テントウムシ	カメノコテントウ	*Aiolocaria hexaspilota*						○
201			ナミテントウ	*Harmonia axyridis*					○	
202			ヤマトアザミテントウ	*Epilachna niponica*						○
203			テントウムシ科の一種	Coccinellidae sp.					○	
204		ナガクチキムシ	ヨツボシヒメナガクチキ	*Holostrophus lewisi*					○	
205			フタオビホソナガクチキ	*Dircaea erotyloides*					○	
206			キイロホソナガクチキ	*Serropalpus niponicus*					○	
207		カミキリモドキ	キバネカミキリモドキ	*Xanthochroa luteipennis*					○	
208			アオカミキリモドキ	*Xanthochroa waterhousei*					○	
209		クチキムシ	アオバクチキムシ	*Allecula aeneipennis*					○	
210			ウスイロクチキムシ	*Allecula simiola*					○	
211		ゴミムシダマシ	ヒラツノキノコゴミムシダマシ	*Ischnodactylus parallelicornis*					○	
212			クロホシテントウゴミムシダマシ	*Derispia maculipennis*				○		
213			キマワリ	*Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus*					○	○
214			Platydema属の一種	*Platydema* sp.					○	
215		カミキリムシ	アカハナカミキリ	*Corymbia succedanea*					○	
216			トガリシロオビサビカミキリ	*Pterolophia caudata caudata*				○		
217			アカガネカミキリ	*Plectrura metallica metallica*			○			
218			コブヤハズカミキリ	*Mesechthistatus binodosus binodosus*				○		
219			ビロウドカミキリ	*Acalolepta fraudatrix fraudatrix*						○
220			ヨコヤマヒゲナガカミキリ	*Dolichoprosopus yokoyamai*				○		
221			クワカミキリ	*Apriona japonica*					○	
222			ヒゲナガゴマフカミキリ	*Palimna liturata*				○		○
223			ドイカミキリ	*Doius divaricata divaricata*					○	
224		ハムシ	ドウガネツヤハムシ	*Oomorphoides cupreatus*					○	
225			ヨモギハムシ	*Chrysolina aurichalcea*						○
226			ムナグロツヤハムシ	*Arthrotus niger*					○	
227			ウエツキブナハムシ	*Chujoa uetsukii*					○	
228			ホタルハムシ	*Monolepta dichroa*					○	○
229			ブチヒゲケブカハムシ	*Pyrrhalta annulicornis*				○		
230			イタヤハムシ	*Pyrrhalta fuscipennis*					○	
231			ニレハムシ	*Pyrrhalta maculicollis*					○	
232			アカタデハムシ	*Pyrrhalta semifulva*		○				
233			ヒゲナガウスバハムシ	*Stenoluperus nipponensis*		○			○	
234			ツブノミハムシ	*Aphthona perminuta*				○		
235			オオキイロノミハムシ	*Asiorestia obscuritarsis*					○	
236			ミドリトビハムシ	*Crepidodera japonica*					○	
237			Longitarsus属の一種	*Longitarsus* sp.					○	
238			ルリマルノミハムシ	*Nonarthra cyanea*					○	
239			タマアシトビハムシ	*Philopona vibex*					○	
240			アケビタマノミハムシ	*Sphaeroderma akebia*					○	
241			ヒメジンガサハムシ	*Cassida fuscorufa*					○	
242		ヒゲナガゾウムシ	マダラフトヒゲナガゾウムシ	*Basitropis nitidicutis*					○	
243		ゾウムシ	Dermatoxenus属の一種	*Dermatoxenus* sp.		○				
244			Metialma属の一種	*Metialma* sp.						○
245			タマゴゾウムシ	*Dyscerus roelofsi*		○				○
246			ウスモントゲトゲゾウムシ	*Colobodes konoi*					○	
247			Catapionus属の一種	*Catapionus* sp.	○		○			
248			ゾウムシ科の一種	Curculionidae sp.		○			○	
249		キクイムシ	キクイムシ科の一種	Scolytidae sp.					○	
250	ハチ	ミフシハバチ	ニホンチュウレンジ	*Arge nipponensis*					○	
251		ハバチ	タケダハバチ	*Tenthredo olivacea takedae*			○			
252		ヒメバチ	マルヤマメンガタヒメバチ	*Metopius maruyamensis*					○	
253			ヒメバチ科の一種	Ichneumonidae sp.		○	○	○	○	
254		ツチバチ	キンケハラナガツチバチ	*Campsomeris prismatica*					○	○
255		アリ	シワクシケアリ	*Myrmica kotokui*			○	○		
256			アズマオオズアリ	*Pheidole fervida*		○				
257			クロオオアリ	*Camponotus japonicus*					○	
258			ムネアカオオアリ	*Camponotus obscuripes*				○	○	
259			エゾアカヤマアリ	*Formica yessensis*						○
260			クロヤマアリ	*Formica japonica*			○		○	○
261			ヤマクロヤマアリ	*Formica lemani*						○
262			ハヤシクロヤマアリ	*Formica* sp.				○		
263			クロクサアリ	*Lasius fuliginosus*			○	○	○	
264			トビイロケアリ	*Lasius niger*				○	○	

現地調査による昆虫類確認種一覧(4/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
265	ハチ	アリ	アメイロアリ	*Paratrechina flavipes*		○	○			
266		ドロバチ	フタスジスズバチ	*Discoelius japonicus*						○
267			ミカドトックリバチ	*Eumenes micado*					○	
268			カタグロチビドロバチ	*Stenodynerus chinensis simillimus*					○	○
269		スズメバチ	シロオビホオナガスズメバチ	*Dolichovespula norvegicoides pacifica*		○				
270			ムモンホソアシナガバチ	*Parapolybia indica indica*					○	
271			コアシナガバチ	*Polistes snelleni*						○
272			キイロスズメバチ	*Vespa simillima xanthoptera*					○	
273			ツヤクロスズメバチ	*Vespula schrenckii*			○	○		
274			シダクロスズメバチ	*Vespula shidai shidai*						○
275		アナバチ	アルマンアナバチ	*Isodontia harmandi*						○
276			タカミネプセン	*Psen takanensis*			○			
277			ハエトリバチ	*Mellinus obscurus*		○				
278		ムカシハナバチ	Hylaeus属の一種	*Hylaeus* sp.						○
279		コハナバチ	Lasioglossum属の一種	*Lasioglossum* sp.		○				
280		ヒメハナバチ	Andrena属の一種	*Andrena* sp.					○	
281		ハキリバチ	ツルガハキリバチ	*Megachile tsurugensis*						○
282		コシブトハナバチ	ガロアキマダラハナバチ	*Nomada galloisi*					○	
283			イッシキキマダラハナバチ	*Nomada issikii*					○	
284			ヤマトシロスジヤドリハナバチ	*Epeolus japonicus*					○	
285			クロツヤハナバチ	*Ceratina megastigmata*					○	
286			ヤマトツヤハナバチ	*Ceratina japonica*					○	
287		ミツバチ	オオマルハナバチ	*Bombus hypocrita hypocrita*			○	○	○	○
288			トラマルハナバチ	*Bombus diversus diversus*			○			
289			ヒメマルハナバチ	*Bombus beaticola beaticola*			○			○
290			ミヤママルハナバチ	*Bombus honshuensis honshuensis*				○	○	○
291	シリアゲムシ	シリアゲムシ	ヤマトシリアゲ	*Panorpa japonica*					○	○
292			プライヤシリアゲ	*Panorpa pryeri*	○		○			
293		ガガンボモドキ	キアシガガンボモドキ	*Bittacus laevipes*					○	
294	ハエ	ガガンボ	Nephrotoma parvirostra	*Nephrotoma parvirostra*						○
295			Tipula属の一種	*Tipula* sp.					○	
296			Antocha属の一種	*Antocha* sp.					○	
297			ガガンボ科の一種	Tipulidae sp.			○			
298		ブユ	ブユ科の一種	Simuliidae sp.			○	○		
299		キノコバエ	キノコバエ科の一種	Mycetophilidae sp.			○			
300		アブ	ウシアブ	*Tabanus trigonus*					○	
301			Haematopota属の一種	*Haematopota* sp.	○	○	○			○
302		ツリアブ	スキバツリアブ	*Villa limbata*						○
303		ムシヒキアブ	Choerades属の一種	*Choerades* sp.					○	○
304			ハタケヤマヒゲボソムシヒキ	*Gyrpoctonus hatakeyamae*		○	○			
305			アイノヒゲボソムシヒキ	*Gyrpoctonus aino*	○					
306			Leptogaster属の一種	*Leptogaster* sp.						○
307			ヒサマツムシヒキ	*Tolmerus hisamatsui*						○
308		オドリバエ	オドリバエ科の一種	Empididae sp.					○	
309		アシナガバエ	マダラアシナガバエ	*Mesorhaga nebulosus*					○	
310			アシナガバエ科の一種	Dolichopodidae sp.					○	
311		ヤリバエ	ヤリバエ科の一種	Lonchopteridae sp.			○			
312		ハナアブ	ナガヒラタアブ	*Asarkina porcina*			○		○	○
313			ホソヒラタアブ	*Episyrphus balteatus*					○	
314			ナミホシヒラタアブ	*Eupeodes ferquens*			○			
315			カオグロオビホソヒラタアブ	*Meliscaeva omogensis*		○	○	○		
316			ホソオビヒラタアブ	*Metasyrphus agitatus*			○	○		
317			コマバムツホシヒラタアブ	*Scaeva komabensis*			○			
318			ホソヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria macrogaster*					○	○
319			キタヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria philanthus*					○	
320			オオフタホシヒラタアブ	*Syrphus ribesii*		○				
321			ケヒラタアブ	*Syrphus torvus*	○	○	○			
322			キイロナミホシヒラタアブ	*Syrphus vitripennis*			○			
323			キベリヒラタアブ	*Xanthogramma sapporense*						○
324			マダラコシボソハナアブ	*Baccha maculata*			○			
325			Chrysotoxum属の一種	*Chrysotoxum* sp.					○	
326			Melanostoma属の一種	*Melanostoma* sp.			○			
327			ナミヒラアシヒラタアブ	*Platycheirus clypeatus*						○
328			Platycheirus peltatus	*Platycheirus peltatus*				○		
329			ヨツボシヒラタアブ	*Xanthandrus comtus*		○				
330			ジョウザンマメヒラタアブ	*Paragus jozanus*					○	
331			オオクニクロハナアブ	*Cheilosia okunii*					○	
332			マツムラクロハナアブ	*Cheilosia matsumurana*					○	
333			モトドマリクロハナアブ	*Cheilosia motodomariensis*			○			
334			カバケクロハナアブ	*Cheilosia brunnipilosa*			○			
335			クロツヤホシヒラタアブ	*Platycheirus urakawensis*		○				
336			キスネクロハナアブ	*Cheilosia ochripes*					○	○
337			カオクロハナアブ	*Cheilosia facialis*					○	○
338			オオシマハナアブ	*Sericomyia sachalinica*				○		
339			キョウコシマハナアブ	*Eristalis kyokoae*					○	○
340			ハナアブ	*Eristalis tenax*			○	○	○	
341			アシブトハナアブ	*Helophilus virgatus*				○	○	
342			オオハナアブ	*Phytomia zonata*						○
343			ハラアカナガハナアブ	*Xylota frontalis*					○	
344		ナガズヤセバエ	モンキアシナガヤセバエ	*Nerius femoratus*					○	
345		デガシラバエ	コマダラハチモドキバエ	*Campylocera thoracalis*					○	
346		ミバエ	ナツササハマダラミバエ	*Acrotaeniostola scutellaris*					○	
347			クサギハマダラミバエ	*Parahypenidium polyfasciatum*					○	
348			フキハマダラミバエ	*Prionimera japonica*					○	
349			エスハマダラミバエ	*Shiracidia s-nigrum*					○	○
350		シマバエ	Homoneura aulathea	*Homoneura aulathea*		○			○	
351		ハモグリバエ	ハモグリバエ科の一種	Agromyzidae sp.			○			
352		ホソショウジョウバエ	モンホソショウジョウバエ	*Diastata vagans*					○	

現地調査による昆虫類確認種一覧(5/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
353	ハエ	トゲハネバエ	トゲハネバエ科の一種	Heleomyzidae sp.			○			
354		フンバエ	フンバエ科の一種	Scathophagidae sp.		○	○			
355		ハナバエ	ハナバエ科の一種	Anthomyiidae sp.			○			
356		ヒメイエバエ	ヒメイエバエ科の一種	*Fanniidae* sp.				○		
357		イエバエ	クロオオイエバエ	*Muscina japonica*					○	
358			セアカクロバエ	*Muscina levida*			○	○		
359			キバネクロバエ	*Mesembrina resplendens*					○	
360			セジロイエバエ	*Morellia asetosa*				○		
361			Phaonia属の一種	*Phaonia* sp.			○		○	
362			セマダラハナバエ	*Graphomya maculata*					○	
363			イエバエ科の一種	Muscidae sp.	○	○	○		○	
364		クロバエ	ケブカクロバエ	*Aldrichina grahami*			○			
365			オオクロバエ	*Calliphora lata*				○		
366			タカネクロバエ	*Calliphora subalpina*				○		
367			ミヤマクロバエ	*Calliphora vomitoria*				○		
368			ミヤマキンバエ	*Lucilia papuensis*					○	
369			ツマグロキンバエ	*Stomorhina obsoleta*					○	○
370		ニクバエ	ニクバエ科の一種	Sarcophagidae sp.					○	○
371		ヤドリバエ	シロオビハリバエ	*Trigonospila transvittata*				○		
372			ルリアシナガハリバエ	*Janthinomyia elegans*					○	○
373			ヤドリバエ科の一種	Tachinidae sp.			○		○	○
374	トビケラ	ヤマトビケラ	イノプスヤマトビケラ	*Glossosoma inops*					○	
375			ニチンカタヤマトビケラ	*Glossosoma nichinkanta*					○	
376			Glossosoma属の一種	*Glossosoma* sp.					○	
377		ナガレトビケラ	トワダナガレトビケラ	*Ryacophila articulata*					○	
378			ユミナガレトビケラ	*Ryacophila lambakanta*					○	
379			ヤマナカナガレトビケラ	*Ryacophila yamanakensis*					○	
380			Rhyacophila属の一種	*Rhyacophila* sp.					○	
381			ツメナガナガレトビケラ	*Apsilochorema sutshanum*					○	
382		カワトビケラ	Dolophilodes属の一種	*Dolophilodes* sp.					○	
383			Wolmaldia属の一種	*Wolmaldia* sp.					○	
384			ノムギタニガワトビケラ	*Dolophilodes nomugiensis*					○	
385			ハットリタニガワトビケラ	*Dolophilodes hattorii*					○	
386		ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	*Stenopsyche marmorata*					○	
387		イワトビケラ	オンダケミヤマイワトビケラ	*Eoneureclipsis ondakeana*					○	
388			キソイワトビケラ	*Paranyctiophylax kisoensis*					○	
389			Plectrocnemia属の一種	*Plectrocnemia* sp.					○	
390			イワトビケラ科の一種	Polycentropodidae sp.					○	
391		クダトビケラ	Tinodes属の一種	*Tinodes* sp.					○	
392		シマトビケラ	シロズシマトビケラ	*Hydropsyche albicephala*					○	
393			ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche ulmeri*					○	
394			アミメシマトビケラ	*Parapsyche spinifera*					○	
395			Parapsyche属の一種	*Parapsyche* sp.					○	
396		トビケラ	ムラサキトビケラ	*Eubasilissa regina*					○	
397		マルバネトビケラ	マルバネトビケラ	*Phryganopsyche latipennis latipennis*					○	
398		ヒゲナガトビケラ	Ceraclea属の一種	*Ceraclea* sp.					○	
399			Triaenodes属の一種	*Triaenodes* sp.	○					
400		エグリトビケラ	ニッポンウスバキトビケラ	*Limnephilus nipponicus*					○	
401			Pseudostenophylax属の一種	*Pseudostenophylax* sp.					○	
402		カクツツトビケラ	ヒラアタマスナツツトビケラ	*Dinarthrum laeve*					○	
403			ヌカビラカクツツトビケラ	*Goerodes nukabiraensis*					○	
404		カクスイトビケラ	Micrasema属の一種	*Micrasema* sp.					○	
405	チョウ	コウモリガ	コウモリガ	*Endoclyta excrescens*					○	
406		ハマキガ	ホノホハマキ	*Acleris aestuosa*					○	
407			オオアトキハマキ	*Archips ingentanus*					○	
408			トビモンコハマキ	*Argyrotaenia congruentana*					○	
409			ウストビモンハマキ	*Argyrotaenia lacernata*					○	
410			フタモンコハマキ	*Argyrotaenia liratana*					○	
411			ウストビハマキ	*Pandemis chlorograpta*					○	
412			アミメトビハマキ	*Pandemis dumetana*					○	
413			ギンボシトビハマキ	*Spatalistis christophana*					○	
414			コウスクリイロヒメハマキ	*Celypha cornigera*					○	
415			ヨモギネムシガ	*Epiblema foenella*					○	
416			キガシラアカネヒメハマキ	*Epinotia ustulana*					○	
417			トビモンシロヒメハマキ	*Eucosma metzneriana*					○	
418			コケキオビヒメハマキ	*Olethreutes aurofasciana*					○	
419			ハマキガ科の一種	Tortricidae sp					○	
420		ホソハマキガ	ブドウホソハマキ	*Eupoecilia ambiguella*					○	
421		ヒロズコガ	アトモンヒロズコガ	*Morophaga bucephala*					○	
422		ホソガ	ホソガ科の一種	Gracillariidae sp.					○	
423		アトヒゲコガ	Acrolepiopsis属の一種	*Acrolepiopsis* sp.					○	
424		スガ	ウスイロクチブサガ	*Ypsolopha parenthesellus*					○	
425			アトベリクチブサガ	*Ypsolopha vittellus*					○	
426			Ypsolopha属の一種	*Ypsolopha* sp.					○	
427			Yponomeuta属の一種	*Yponomeuta* sp.					○	
428		メムシガ	オオキメムシガ	*Argyresthia subeimosa*					○	
429			Argyresthia属の一種	*Argyresthia* sp.					○	
430		ハマキモドキガ	ハマキモドキガ科の一種	Choreutidae sp.					○	
431		マルハキバガ	ネズミエグリヒラタマルハキバガ	*Acria ceramitis*					○	
432			ヨモギヒラタマルハキバガ	*Agonopterix yomogiella*					○	
433			Agonopterix属の一種	*Agonopterix* sp.					○	
434		ヒロバキバガ	トガリヒロバキバガ	*Pantelamprus staudingeri*					○	
435		ツツミノガ	Coleophora属の一種	*Coleophora* sp.					○	
436		ヒゲナガキバガ	ヒゲナガキバガ科の一種	Lecithoceridae sp.					○	
437		キバガ	クロチビキバガ	*Aproaerema anthyllidella*					○	
438			ソバカスキバガ	*Gelechia acanthopis*					○	
439			キバガ科の一種	Gelechiidae sp.					○	
440		ニジュウシトリバガ	ヤマトニジュウシトリバ	*Alucita japonica*					○	

現地調査による昆虫類確認種一覧(6/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
441	チョウ	メイガ	シロモンツトガ	*Catoptria nana*					○	
442			テンスジツトガ	*Chrysoteuchia distinctella*					○	
443			シロスジツトガ	*Crambus argyrophorus*					○	
444			ウスギンツトガ	*Crambus perlellus*					○	
445			キモンウスグロノメイガ	*Herpetogramma magna*					○	
446			マエキノメイガ	*Herpetogramma rudis*					○	
447			マエアカスカシノメイガ	*Palpita nigropunctalis*			○			○
448			キイロフチグロノメイガ	*Paratalanta taiwanensis sasakii*					○	
449			シロハラノメイガ	*Pleuroptya deficiens*					○	
450			ウコンノメイガ	*Pleuroptya ruralis*					○	
451			キオビトビノメイガ	*Pyrausta mutuurai*					○	
452			クロスジノメイガ	*Tyspanodes striata*					○	
453			マダラミズメイガ	*Elophila interuptalis interuptalis*					○	
454			クロスジマダラミズメイガ	*Elophila miurai*					○	
455			ナカジロフトメイガ	*Termioptycha margarita*					○	
456			トビイロシマメイガ	*Hypsopygia regina*					○	
457			アカマダラメイガ	*Onococera semirubella*					○	
458			Scoparia属の一種	*Scoparia* sp.					○	
459			メイガ科の一種	Pyralidae sp.					○	
460		トリバガ	Leioptilus属の一種	*Leioptilus* sp.					○	
461		セセリチョウ	アオバセセリ本土亜種	*Choaspes benjaminii japonica*						○
462			イチモンジセセリ	*Parnara guttata guttata*					○	○
463			オオチャバネセセリ	*Polytremis pellucida pellucida*					○	
464		アゲハチョウ	ミヤマカラスアゲハ	*Papilio maackii*					○	
465			キアゲハ	*Papilio machaon hippocrates*				○		○
466		シロチョウ	モンキチョウ	*Colias erate poliographus*				○	○	
467			スジグロシロチョウ	*Pieris melete melete*					○	
468		シジミチョウ	ベニシジミ	*Lycaena phlaeas daimio*					○	
469		テングチョウ	テングチョウ	*Libythea celtis celtoides*					○	
470		マダラチョウ	アサギマダラ	*Parantica sita niphonica*	○	○	○	○		
471		タテハチョウ	サカハチチョウ	*Araschnia burejana strigosa*					○	○
472			ミドリヒョウモン	*Argynnis paphia tsushimana*					○	○
473			メスグロヒョウモン	*Damora sagana ilone*					○	
474			ウラギンヒョウモン	*Fabriciana adippe pallescens*					○	
475			クジャクチョウ	*Inachis io geisha*	○		○			
476			ルリタテハ	*Kaniska canace nojaponicum*					○	
477			イチモンジチョウ	*Ladoga camilla japonica*					○	
478			クモガタヒョウモン	*Nephargynnis anadyomene midas*					○	
479			コミスジ	*Neptis sappho intermedia*					○	○
480			キベリタテハ	*Nymphalis antiopa asopos*	○	○	○			
481			ヒオドシチョウ	*Nymphalis xanthomelas japonica*	○	○	○			
482			キタテハ	*Polygonia c-aureum c-aureum*					○	
483			シータテハ	*Polygonia c-album hamigera*	○					
484			アカタテハ	*Vanessa indica*				○		○
485		ジャノメチョウ	ベニヒカゲ本州亜種 ※	*Erebia niphonica niphonica*						
486			クロヒカゲ	*Lethe diana diana*					○	○
487			ヒメウラナミジャノメ	*Ypthima argus*					○	
488		カギバガ	ヒトツメカギバ	*Auzata superba*					○	
489			ウスイロカギバ	*Callidrepana palleola*					○	
490			オビカギバ	*Drepana curvatula*					○	
491			エゾカギバ	*Nordstromia grisearia*					○	
492			ヒメハイイロカギバ	*Pseudalbara parvula*					○	
493			アシベニカギバ	*Oreta pulchripes*					○	
494		トガリバガ	ネグロトガリバ	*Mimopsestis basalis*					○	
495			モントガリバ	*Thyatira batis japonica*					○	
496		シャクガ	ヘリジロヨツメアオシャク	*Comibaena amoenaria*					○	
497			コヨツメアオシャク	*Comostola subtiliaria nympha*					○	
498			オオアヤシャク	*Pachyodes superans*					○	
499			Scopula属の一種	*Scopula* sp.					○	
500			Timandra属の一種	*Timandra* sp.					○	
501			ハンノナミシャク	*Euchoeca nebulata*					○	
502			Eupithecia属の一種	*Eupithecia* sp.					○	
503			ミヤマアミメナミシャク	*Eustroma aerosum*					○	
504			キアミメナミシャク	*Eustroma japonicum*					○	
505			ハガタナミシャク	*Eustroma melancholicum*					○	
506			マエフタテンナミシャク	*Herbulotia agilata*					○	
507			セジロナミシャク	*Laciniodes denigratus ussuriensis*					○	
508			セグロナミシャク	*Laciniodes unistirpis*					○	
509			アトクロナミシャク	*Lampropteryx minna*					○	
510			ヒメカバスジナミシャク	*Perizoma saxeum*					○	
511			ネグロウスベニナミシャク	*Photoscotosia atrostrigata*					○	
512			キイロナミシャク	*Pseudostegania defectata*					○	
513			ビロードナミシャク	*Sibatania mactata*					○	
514			シロオビクロナミシャク	*Trichobaptria exsecuta*					○	
515			ツマグロナミシャク	*Xanthorhoe muscicapata*					○	
516			ヒョウモンエダシャク	*Arichanna jaguararia gaschkevitchii*			○			
517			ウスキオエダシャク	*Chiasmia normata proximaria*					○	
518			ツマキエダシャク	*Crypsicometa incertaria*					○	
519			マツオオエダシャク	*Deileptenia ribeata*					○	
520			オオトビエダシャク	*Duliophyle majuscularia*					○	
521			チャマダラエダシャク	*Elphos insueta*					○	○
522			キリバエダシャク	*Ennomos autumnaria nephotropa*					○	
523			ウスオビヒメエダシャク	*Euchristophia cumulata*					○	
524			オイワケキエダシャク	*Exangerona prattiaria*					○	
525			クワエダシャク	*Menophra atrilineata*					○	
526			クロミスジシロエダシャク	*Myrteta angelica*					○	
527			キスジシロエダシャク	*Myrteta sericea*					○	
528			ミスジシロエダシャク	*Myrteta unio*					○	

現地調査による昆虫類確認種一覧(7/7)

No.	目名	科名	種名		調査地区					
			和名(亜種名含む)	学名	1	1～2間	2	2～3間	3	その他
529	チョウ	シャクガ	キイロエグリヅマエダシャク	*Odontopera aurata*					○	
530			コガタツバメエダシャク	*Ourapteryx obtusicauda*					○	
531			フタヤマエダシャク	*Rikiosatoa grisea*					○	
532			ソトキクロエダシャク	*Scionomia mendica*					○	
533			ツマトビシロエダシャク	*Spilopera debilis*					○	
534			ハグルマエダシャク	*Synegia hadassa hadassa*					○	
535			シャクガ科の一種	Geometridae sp.			○		○	
536		アゲハモドキガ	キンモンガ	*Psychostrophia melanargia*						○
537		フタオガ	クロホシフタオ	*Epiplema moza*					○	
538			クロオビシロフタオ	*Epiplema plagifera*					○	
539		イカリモンガ	イカリモンガ	*Pterodecta felderi*					○	
540		オビガ	オビガ	*Apha aequalis*					○	
541		ヤママユガ	ヤママユ	*Antheraea yamamai yamamai*					○	○
542			クスサン	*Caligula japonica japonica*					○	
543		スズメガ	ホシホウジャク	*Macroglossum pyrrhosticta*			○			
544		シャチホコガ	シロスジエグリシャチホコ	*Fusapteryx ladislai*					○	
545			ハガタエグリシャチホコ	*Hagapteryx admirabilis*					○	
546			カバイロモクメシャチホコ	*Hupodonta corticalis*					○	
547			ルリモンシャチホコ	*Peridea oberthueri*					○	
548		ドクガ	ヒメシロドクガ	*Arctornis chichibense*					○	
549			アカヒゲドクガ	*Calliteara lunulata*					○	
550			マメドクガ	*Cifuna locuples confusa*					○	
551			ニワトコドクガ	*Topomesoides janasii*					○	
552		ヒトリガ	ムジホソバ	*Eilema deplana pavescens*					○	
553			キシタホソバ	*Eilema griseola aegrota*					○	
554			キマエホソバ	*Eilema japonica japonica*					○	
555			Eilema属の一種	*Eilema* sp.					○	
556			ヨツボシホソバ	*Lithosia quadra*					○	
557			ベニヘリコケガ	*Miltochrista miniata*					○	
558			ゴマダラベニコケガ	*Miltochrista pulchera leacrita*					○	
559			ホシオビコケガ	*Parasiccia alteica*					○	
560		コブガ	ナミコブガ	*Nola nami*					○	
561			コブガ科の一種	Nolidae sp.					○	
562		ヤガ	オオアオバヤガ	*Anaplectoides virens*					○	
563			ホシボシヤガ	*Hermonassa arenosa*					○	
564			ウスイロカバスジヤガ	*Sineugraphe bipartita*					○	
565			キシタミドリヤガ	*Xestia efflorescens*					○	
566			オオシマカラスヨトウ	*Amphipyra monolitha surnia*					○	
567			ツマジロカラスヨトウ	*Amphipyra schrenckii*					○	
568			ムラサキツマキリヨトウ	*Callopistria juventina*					○	
569			クロハナギンガ	*Chasminodes sugii*					○	
570			ヒメギンガ	*Chasminodes unipuncta*					○	
571			ネグロヨトウ	*Chytonix albonotata*					○	
572			イタヤキリガ	*Cosmia exigua*					○	
573			アカガネヨトウ	*Euplexia lucipara*					○	
574			シロテンクロヨトウ	*Platysenta cyclica*					○	
575			マエホシヨトウ	*Pyrrhidivalva sordida*					○	○
576			フクラスズメ	*Arcte coerula*					○	
577			オニベニシタバ	*Catocala dula*					○	
578			ジョナスキシタバ	*Catocala jonasii*					○	
579			エゾベニシタバ	*Catocala nupta nozawae*					○	
580			キタエグリバ	*Calyptra hokkaida*					○	
581			フタキボシアツバ	*Gynaephila maculifera*					○	
582			Schrankia属の一種	*Schrankia* sp.					○	
583			クロシラフクチバ	*Sypnoides fumosa*					○	
584			ヤガ科の一種	Noctuidae sp.			○		○	
合計 14目162科584種					24種	46種	69種	69種	424種	89種

注)分類は、原則として「日本産野生生物目録(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁編、1995)に準拠した
※ベニヒカゲについては、個体保護の観点から確認地区を伏せた。

ライトトラップ調査結果(1/4)

No.	目	科	種名		調査地点		
			和名(亜種名含む)	学名	LT-1	LT-2	LT-3
1	カゲロウ	フタオカゲロウ	Ameletus属の一種	*Ameletus* sp.			○
2		コカゲロウ	フタバコカゲロウ	*Baetiella japonica*		○	○
3			Baetis属の一種	*Baetis* sp.	○		○
4		ヒラタカゲロウ	Epeorus属の一種	*Epeorus* sp.			○
5			ヒラタカゲロウ科の一種	Heptageniidae sp.			○
6	トンボ	トンボ	アキアカネ	*Sympetrum frequens*	○		
7	カワゲラ	オナシカワゲラ	Amphinemura属の一種	*Amphinemura* sp.	○		
8			Nemoura属の一種	*Nemoura* sp.	○	○	○
9		カワゲラ	Gibosia属の一種	*Gibosia* sp.	○	○	
10			クロヒゲカムラカワゲラ	*Kamimuria quadrata*	○	○	
11	カメムシ	ウンカ	エゾナガウンカ	*Stenocranus matsumurai*			○
12		シマウンカ	シマウンカ	*Nisia nervosa*			○
13		コガシラウンカ	セジロコガシラウンカ	*Caristianus japonicus*			○
14			ナワコガシラウンカ	*Rhotala nawae*	○		
15			ニセセジロコガシラウンカ	*Caristianus* sp.			○
16		コガシラアワフキ	コガシラアワフキ	*Eoscartopis assimilis*	○		
17		アワフキムシ	イシダアワフキ	*Aphrophora ishidae*			○
18			クロスジアワフキ	*Aphrophora vittata*	○		
19			Peuceptyelus属の一種	*Peuceptyelus* sp.	○		
20			クロフアワフキ	*Sinophora submacula*	○		
21		ヒロズヨコバイ	Macropsis属の一種	*Macropsis* sp.	○		
22		ズキンヨコバイ	ズキンヨコバイ	*Idiocerus vitticollis*			○
23			Idiocerus属の一種	*Idiocerus* sp.	○		○
24		プチミャクヨコバイ	クサビヨコバイ	*Athysanopsis salicis*			○
25		カンムリヨコバイ	オヌキヨコバイ	*Onukia onukii*	○		○
26		ヒメヨコバイ	アカシヒメヨコバイ	*Paracyba akashiensis*			○
27		ヨコバイ	イナズマヨコバイ	*Inazuma dorsalis*			○
28			ヒトツメヨコバイ	*Phlogotettix cyclops*			○
29			リンゴマダラヨコバイ	*Orientus ishidae*			○
30			シラホシスカシヨコバイ	*Scaphoideus festivus*			○
31		カスミカメムシ	ズアカシダカスミカメ	*Monalocoris filicis*			
32			フタモンカスミカメ	*Adelphocoris variabilis*		○	○
33			*Adelphocoris* 属の一種	*Adelphocoris* sp.			
34			アシアカクロカスミカメ	*Arbolygus rubripes*	○	○	○
35			オオチャイロカスミカメ	*Creontiades tricolor*	○		
36			シオジツヤマルカスミカメ	*Apolygus fraxinicola*	○	○	○
37			コアオカスミカメ	*Apolygus lucorum*			
38			ツマグロアオカスミカメ	*Apolygus spinolae*		○	○
39			フタモンウスキカスミカメ	*Lygocoris* (*Neolygus*) *honshuensis*	○	○	
40			モンミドリカスミカメ	*Lygocoris* (*Neolygus*) *lobatus*	○	○	○
41			ニセミカドカスミカメ	*Lygocoris* (*Neolygus*) *nakatanii*	○		
42			ツヤミドリカスミカメ	*Lygocoris* (*s. str.*) *pabulinoides*	○	○	○
43			ナガミドリカスミカメ	*Lygocoris* (*s. str.*) *pabulinus*	○	○	○
44			*Lygocoris* 属の一種	*Lygocoris* (*Neolygus*) sp.		○	
45			*Phytocoris* 属の一種	*Phytocoris* sp.	○		
46			ヒョウタンカスミカメ	*Pilophorus setulosus*			○
47		カメムシ	クサギカメムシ	*Halyomorpha picus*	○		
48	アミメカゲロウ	ヒロバカゲロウ	ツマモンヒロバカゲロウ	*Plethosmylus decoratus*	○		○
49			スカシヒロバカゲロウ	*Plethosmylus hyalinatus*	○		
50		ヒメカゲロウ	エグリヒメカゲロウ	*Drepanopteryx phalaenoides*	○		
51			アヤホソバヒメカゲロウ	*Micromus variegatus*	○		
52			シロタエヒメカゲロウ	*Paramicromus dissimilis*	○		○
53	コウチュウ	オサムシ	ヒラタキイロチビゴミムシ	*Trechus ephippiatus*			○
54			オオルリミズギワゴミムシ	*Bembidion amaurum*		○	
55			ガロアミズギワゴミムシ	*Bembidion galloisi*	○	○	○
56			Bembidion属の一種	*Bembidion* sp.		○	○
57			カワチゴミムシ	*Diplous caligatus*		○	
58			ウスグロモリヒラタゴミムシ	*Colpodes aequatus*	○		
59			オオアオモリヒラタゴミムシ	*Colpodes buchanani*	○	○	○
60			ヤセモリヒラタゴミムシ	*Colpodes elainus elainus*		○	
61			キンモリヒラタゴミムシ	*Colpodes sylphis sylphis*		○	
62			ケウスゴモクムシ	*Harpalus griseus*			○
63			ヒメケゴモクムシ	*Harpalus jureceki*	○	○	○
64			Trichotichnus属の一種	*Trichotichnus* sp.	○		○
65			ミドリマメゴモクムシ	*Stenolophus difficilis*			○
66			ノグチアオゴミムシ	*Lithochlaenius noguchii*		○	○
67			ベーツホソアトキリゴミムシ	*Dromius batesi*		○	
68			ジュウジアトキリゴミムシ	*Lebia retrofasciata*	○		
69			オオヨツアナアトキリゴミムシ	*Parena perforata*	○		
70			ミツアナアトキリゴミムシ	*Parena tripunctata*	○		
71			Dromius属の一種	*Dromius* sp.	○		
72			フタモンミズギワゴミムシ	*Bembidion semilunium*		○	○
73		ガムシ	キベリヒラタガムシ	*Enochrus japonicus*		○	○
74		シデムシ	ヨツボシモンシデムシ	*Nicrophorus quadripunctatus*		○	
75		ハネカクシ	ハラビロハネカクシ	*Deleaster yokoyamai*	○	○	
76			ハネカクシ科の一種	*Staphylinidae* sp.		○	○
77		デオキノコムシ	デオキノコムシ科の一種	Scaphidiidae sp.		○	
78		マルハナノミ	マルハナノミ科の一種	Helodidae sp.		○	○
79		クワガタムシ	ノコギリクワガタ	*Prosopocoilus inclinatus inclinatus*	○		
80		コガネムシ	ケブカマグソコガネ	*Aphodius eccoptus*	○	○	○
81			コヒゲシマビロウドコガネ	*Gastroserica brevicornis*	○		
82			Serica属の一種	*Serica* sp.	○	○	

ライトトラップ調査結果(2/4)

No.	目	科	種名		調査地点		
			和名(亜種名含む)	学名	LT-1	LT-2	LT-3
83	コウチュウ	コガネムシ	ツヤコガネ	*Anomala lucens*	○		
84		コメツキムシ	ホソツヤケシコメツキ	*Hayekpenthes pallidus pallidus*	○		
85			クチブトコメツキ	*Silesis musculus musculus*	○	○	○
86			ヒラタクシコメツキ	*Melanotus koikei*	○		
87		コメツキダマシ	コメツキダマシ科の一種	Eucnemidae sp.	○		
88		ケシキスイ	ケシキスイ科の一種	Nitidulidae sp.	○		
89		テントウムシ	ナミテントウ	*Harmonia axyridis*	○		
90			テントウムシ科の一種	Coccinellidae sp.	○		
91		ナガクチキムシ	フタオビホソナガクチキ	*Dircaea erotyloides*	○		
92			キイロホソナガクチキ	*Serropalpus niponicus*	○		
93		カミキリモドキ	キバネカミキリモドキ	*Xanthochroa luteipennis*		○	
94			アオカミキリモドキ	*Xanthochroa waterhousei*	○	○	○
95		クチキムシ	アオバクチキムシ	*Allecula aeneipennis*	○		
96			ウスイロクチキムシ	*Allecula simiola*	○	○	
97		ゴミムシダマシ	ヒラツノキノコゴミムシダマシ	*Ischnodactylus parallelicornis*	○		
98			Platydema属の一種	*Platydema* sp.	○		
99		カミキリムシ	クワカミキリ	*Apriona japonica*	○		
100			ドイカミキリ	*Doius divaricata divaricata*	○		
101		ハムシ	ムナグロツヤハムシ	*Arthrotus niger*	○		○
102			ウエツキブナハムシ	*Chujoa uetsukii*	○		
103			ホタルハムシ	*Monolepta dichroa*			○
104			イタヤハムシ	*Pyrrhalta fuscipennis*	○		
105			ヒゲナガウスバハムシ	*Stenoluperus nipponensis*	○	○	
106			ミドリトビハムシ	*Crepidodera japonica*			○
107		ヒゲナガゾウムシ	マダラフトヒゲナガゾウムシ	*Basitropis nitidicutis*	○		
108		ゾウムシ	ウスモントゲトゲゾウムシ	*Colobodes konoi*	○		
109			ゾウムシ科の一種	Curculionidae sp.	○		
110		キクイムシ	キクイムシ科の一種	Scolytidae sp.	○		
111	ハチ	ヒメバチ	マルヤマメンガタヒメバチ	*Metopius maruyamensis*	○		
112			ヒメバチ科の一種	Ichneumonidae sp.	○		
113		アリ	ムネアカオオアリ	*Camponotus obscuripes*	○		
114	シリアゲムシ	ガガンボモドキ	キアシガガンボモドキ	*Bittacus laevipes*			○
115	ハエ	ガガンボ	Tipula属の一種	*Tipula* sp.	○		
116			Antocha属の一種	*Antocha* sp.		○	
117		オドリバエ	オドリバエ科の一種	Empididae sp.	○		
118		ハナアブ	ホソヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria macrogaster*			○
119		ナガズヤセバエ	モンキアシナガヤセバエ	*Nerius femoratus*	○		
120		デガシラバエ	コマダラハチモドキバエ	*Campylocera thoracalis*	○		○
121		ミバエ	ナツササハマダラミバエ	*Acrotaeniostola scutellaris*	○		
122			クサギハマダラミバエ	*Parahypenidium polyfasciatum*	○		
123			フキハマダラミバエ	*Prionimera japonica*	○		
124		ホソショウジョウバエ	モンホソショウジョウバエ	*Diastata vagans*			○
125		イエバエ	キバネクロバエ	*Mesembrina resplendens*	○		
126			Phaonia属の一種	*Phaonia* sp.	○		
127			イエバエ科の一種	Muscidae sp.	○		
128		クロバエ	ツマグロキンバエ	*Stomorhina obsoleta*	○		
129		ニクバエ	ニクバエ科の一種	Sarcophagidae sp.	○		
130		ヤドリバエ	ヤドリバエ科の一種	Tachinidae sp.	○		
131	トビケラ	ヤマトビケラ	イノプスヤマトビケラ	*Glossosoma inops*		○	○
132			ニチンカタヤマトビケラ	*Glossosoma nichinkanta*	○	○	○
133			Glossosoma属の一種	*Glossosoma* sp.		○	○
134		ナガレトビケラ	トワダナガレトビケラ	*Ryacophila articulata*	○	○	
135			ユミナガレトビケラ	*Ryacophila lambakanta*	○	○	○
136			ヤマナカナガレトビケラ	*Ryacophila yamanakensis*			○
137			Rhyacophila属の一種	*Rhyacophila* sp.		○	
138			ツメナガナガレトビケラ	*Apsilochorema sutshanum*		○	○
139		カワトビケラ	Dolophilodes属の一種	*Dolophilodes* sp.	○	○	○
140			Wolmaldia属の一種	*Wolmaldia* sp.			○
141			ノムギタニガワトビケラ	*Dolophilodes nomugiensis*		○	
142			ハットリタニガワトビケラ	*Dolophilodes hattorii*			○
143		ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	*Stenopsyche marmorata*	○	○	
144		イワトビケラ	オンダケミヤマイワトビケラ	*Eoneureclipsis ondakeana*			○
145			キソイワトビケラ	*Paranyctiophylax kisoensis*		○	
146			Plectrocnemia属の一種	*Plectrocnemia* sp.			○
147			イワトビケラ科の一種	Polycentropodidae sp.	○		
148		クダトビケラ	Tinodes属の一種	*Tinodes* sp.			○
149		シマトビケラ	シロズシマトビケラ	*Hydropsyche albicephala*	○	○	○
150			ウルマーシマトビケラ	*Hydropsyche ulmeri*		○	○
151			アミメシマトビケラ	*Parapsyche spinifera*	○	○	
152			Parapsyche属の一種	*Parapsyche* sp.	○	○	
153		トビケラ	ムラサキトビケラ	*Eubasilissa regina*	○		○
154		マルバネトビケラ	マルバネトビケラ	*Phryganopsyche latipennis latipennis*			○
155		ヒゲナガトビケラ	Ceraclea属の一種	*Ceraclea* sp.			○
156		エグリトビケラ	ニッポンウスバキトビケラ	*Limnephilus nipponicus*	○	○	○
157			Pseudostenophylax属の一種	*Pseudostenophylax* sp.	○	○	
158		カクツツトビケラ	ヒラアタマスナツツトビケラ	*Dinarthrum laeve*	○		
159			ヌカビラカクツツトビケラ	*Goerodes nukabiraensis*	○	○	○
160		カクスイトビケラ	Micrasema属の一種	*Micrasema* sp.		○	
161	チョウ	コウモリガ	コウモリガ	*Endoclyta excrescens*			○
162		ハマキガ	ホノホハマキ	*Acleris aestuosa*	○		
163			オオアトキハマキ	*Archips ingentanus*	○		
164			トビモンコハマキ	*Argyrotaenia congruentana*			○

ライトトラップ調査結果(3/4)

No.	目	科	種名		調査地点		
			和名(亜種名含む)	学名	LT-1	LT-2	LT-3
165	チョウ	ハマキガ	ウストビモンハマキ	*Argyrotaenia lacernata*	○		
166			フタモンコハマキ	*Argyrotaenia liratana*	○	○	○
167			ウストビハマキ	*Pandemis chlorograpta*		○	
168			アミメトビハマキ	*Pandemis dumetana*	○	○	○
169			ギンボシトビハマキ	*Spatalistis christophana*	○		○
170			コウスクリイロヒメハマキ	*Celypha cornigera*	○		
171			ヨモギネムシガ	*Epiblema foenella*		○	○
172			キガシラアカネヒメハマキ	*Epinotia ustulana*	○		
173			トビモンシロヒメハマキ	*Eucosma metzneriana*	○		
174			コケキオビヒメハマキ	*Olethreutes aurofasciana*			○
175			ハマキガ科の一種	Tortricidae sp	○	○	○
176		ホソハマキガ	ブドウホソハマキ	*Eupoecilia ambiguella*	○		○
177		ヒロズコガ	アトモンヒロズコガ	*Morophaga bucephala*	○		
178		ホソガ	ホソガ科の一種	Gracillariidae sp.	○		
179		アトヒゲコガ	Acrolepiopsis属の一種	*Acrolepiopsis* sp.	○		
180		スガ	ウスイロクチブサガ	*Ypsolopha parenthesellus*	○	○	○
181			アトベリクチブサガ	*Ypsolopha vittellus*	○		
182			Ypsolopha属の一種	*Ypsolopha* sp.	○		
183			Yponomeuta属の一種	*Yponomeuta* sp.		○	
184		メムシガ	オオキメムシガ	*Argyresthia subeimosa*			○
185			Argyresthia属の一種	*Argyresthia* sp.	○		○
186		ハマキモドキガ	ハマキモドキガ科の一種	Choreutidae sp.	○	○	
187		マルハキバガ	ネズミエグリヒラタマルハキバガ	*Acria ceramitis*	○		○
188			ヨモギヒラタマルハキバガ	*Agonopterix yomogiella*		○	
189			Agonopterix属の一種	*Agonopterix* sp.	○		
190		ヒロバキバガ	トガリヒロバキバガ	*Pantelamprus staudingeri*		○	
191		ツツミノガ	Coleophora属の一種	*Coleophora* sp.			○
192		ヒゲナガキバガ	ヒゲナガキバガ科の一種	Lecithoceridae sp.	○		
193		キバガ	クロチビキバガ	*Aproaerema anthyllidella*	○		
194			ソバカスキバガ	*Gelechia acanthopis*		○	
195			キバガ科の一種	Gelechiidae sp.	○		
196		ニジュウシトリバガ	ヤマトニジュウシトリバ	*Alucita japonica*	○		
197		メイガ	シロモンツトガ	*Catoptria nana*		○	
198			テンスジツトガ	*Chrysoteuchia distinctella*	○		
199			シロスジツトガ	*Crambus argyrophorus*	○		
200			ウスギンツトガ	*Crambus perlellus*	○	○	○
201			キモンウスグロノメイガ	*Herpetogramma magna*	○		
202			マエキノメイガ	*Herpetogramma rudis*	○		
203			キイロフチグロノメイガ	*Paratalanta taiwanensis sasakii*	○	○	
204			シロハラノメイガ	*Pleuroptya deficiens*	○		
205			ウコンノメイガ	*Pleuroptya ruralis*	○		
206			クロスジノメイガ	*Tyspanodes striata*	○	○	○
207			マダラミズメイガ	*Elophila interuptalis interuptalis*		○	
208			クロスジマダラミズメイガ	*Elophila miurai*	○		
209			ナカジロフトメイガ	*Termioptycha margarita*		○	
210			トビイロシマメイガ	*Hypsopygia regina*	○		
211			アカマダラメイガ	*Onococera semirubella*		○	○
212			Scoparia属の一種	*Scoparia* sp.	○		
213			メイガ科の一種	*Pyralidae* sp.	○	○	○
214		トリバガ	Leioptilus属の一種	*Leioptilus* sp.			○
215		ジャノメチョウ	クロヒカゲ	*Lethe diana diana*	○		
216		カギバガ	ヒトツメカギバ	*Auzata superba*	○		
217			ウスイロカギバ	*Callidrepana palleola*	○		
218			オビカギバ	*Drepana curvatula*			○
219			エゾカギバ	*Nordstromia grisearia*	○		
220			ヒメハイイロカギバ	*Pseudalbara parvula*	○	○	
221			アシベニカギバ	*Oreta pulchripes*	○	○	
222		トガリバガ	ネグロトガリバ	*Mimopsestis basalis*		○	
223			モントガリバ	*Thyatira batis japonica*		○	
224		シャクガ	ヘリジロヨツメアオシャク	*Comibaena amoenaria*	○		
225			コヨツメアオシャク	*Comostola subtiliaria nympha*		○	
226			オオアヤシャク	*Pachyodes superans*	○		
227			Scopula属の一種	*Scopula* sp.		○	
228			Timandra属の一種	*Timandra* sp.			○
229			ハンノナミシャク	*Euchoeca nebulata*			○
230			Eupithecia属の一種	*Eupithecia* sp.	○	○	○
231			ミヤマアミメナミシャク	*Eustroma aerosum*		○	
232			キアミメナミシャク	*Eustroma japonicum*	○		
233			ハガタナミシャク	*Eustroma melancholicum*	○	○	
234			マエフタテンナミシャク	*Herbulotia agilata*	○		
235			セジロナミシャク	*Laciniodes denigratus ussuriensis*	○		○
236			セグロナミシャク	*Laciniodes unistirpis*		○	
237			アトクロナミシャク	*Lampropteryx minna*	○		
238			ヒメカバスジナミシャク	*Perizoma saxeum*			○
239			ネグロウスベニナミシャク	*Photoscotosia atrostrigata*		○	
240			キイロナミシャク	*Pseudostegania defectata*		○	
241			ビロードナミシャク	*Sibatania mactata*	○		
242			シロオビクロナミシャク	*Trichobaptria exsecuta*	○		
243			ツマグロナミシャク	*Xanthorhoe muscicapata*	○		
244			ウスキオエダシャク	*Chiasmia normata proximaria*			○
245			ツマキエダシャク	*Crypsicometa incertaria*	○		
246			マツオオエダシャク	*Deileptenia ribeata*	○	○	○

ライトトラップ調査結果(4/4)

No.	目	科	種名		調査地点		
			和名(亜種名含む)	学名	LT-1	LT-2	LT-3
247	チョウ	シャクガ	オオトビエダシャク	*Duliophyle majuscularia*	○		
248			チャマダラエダシャク	*Elphos insueta*	○		
249			キリバエダシャク	*Ennomos autumnaria nephotropa*	○		
250			ウスオビヒメエダシャク	*Euchristophia cumulata*	○		
251			オイワケキエダシャク	*Exangerona prattiaria*	○		
252			クワエダシャク	*Menophra atrilineata*	○		
253			クロミスジシロエダシャク	*Myrteta angelica*	○	○	
254			キスジシロエダシャク	*Myrteta sericea*	○		
255			ミスジシロエダシャク	*Myrteta unio*	○	○	
256			キイロエグリヅマエダシャク	*Odontopera aurata*	○		
257			コガタツバメエダシャク	*Ourapteryx obtusicauda*	○		
258			フタヤマエダシャク	*Rikiosatoa grisea*	○		
259			ソトキクロエダシャク	*Scionomia mendica*	○		
260			ツマトビシロエダシャク	*Spilopera debilis*	○	○	○
261			ハグルマエダシャク	*Synegia hadassa hadassa*	○		
262			シャクガ科の一種	Geometridae sp.	○	○	
263		フタオガ	クロホシフタオ	*Epiplema moza*	○		
264			クロオビシロフタオ	*Epiplema plagifera*	○		
265		オビガ	オビガ	*Apha aequalis*	○	○	○
266		ヤママユガ	ヤママユ	*Antheraea yamamai yamamai*	○		
267			クスサン	*Caligula japonica japonica*		○	
268		シャチホコガ	シロスジエグリシャチホコ	*Fusapteryx ladislai*	○		
269			ハガタエグリシャチホコ	*Hagapteryx admirabilis*	○		
270			カバイロモクメシャチホコ	*Hupodonta corticalis*	○		
271			ルリモンシャチホコ	*Peridea oberthueri*	○		
272		ドクガ	ヒメシロドクガ	*Arctornis chichibense*			○
273			アカヒゲドクガ	*Calliteara lunulata*	○		
274			マメドクガ	*Cifuna locuples confusa*			○
275			ニワトコドクガ	*Topomesoides janasii*	○		
276		ヒトリガ	ムジホソバ	*Eilema deplana pavescens*	○		
277			キシタホソバ	*Eilema griseola aegrota*			○
278			キマエホソバ	*Eilema japonica japonica*	○		
279			Eilema属の一種	*Eilema* sp.	○	○	
280			ヨツボシホソバ	*Lithosia quadra*	○	○	
281			ベニヘリコケガ	*Miltochrista miniata*	○		
282			ゴマダラベニコケガ	*Miltochrista pulchera leacrita*	○		
283			ホシオビコケガ	*Parasiccia alteica*	○		○
284		コブガ	ナミコブガ	*Nola nami*		○	
285			コブガ科の一種	Nolidae sp.	○		
286		ヤガ	オオアオバヤガ	*Anaplectoides virens*	○	○	
287			ホシボシヤガ	*Hermonassa arenosa*	○	○	○
288			ウスイロカバスジヤガ	*Sineugraphe bipartita*	○		
289			キシタミドリヤガ	*Xestia efflorescens*	○		
290			オオシマカラスヨトウ	*Amphipyra monolitha surnia*	○		
291			ツマジロカラスヨトウ	*Amphipyra schrenckii*	○		
292			ムラサキツマキリヨトウ	*Callopistria juventina*	○		
293			クロハナギンガ	*Chasminodes sugii*	○	○	
294			ヒメギンガ	*Chasminodes unipuncta*	○	○	
295			ネグロヨトウ	*Chytonix albonotata*		○	
296			イタヤキリガ	*Cosmia exigua*	○		
297			アカガネヨトウ	*Euplexia lucipara*	○		
298			シロテンクロヨトウ	*Platysenta cyclica*	○		
299			マエホシヨトウ	*Pyrrhidivalva sordida*		○	
300			オニベニシタバ	*Catocala dula*	○		
301			ジョナスキシタバ	*Catocala jonasii*			○
302			エゾベニシタバ	*Catocala nupta nozawae*	○		
303			キタエグリバ	*Calyptra hokkaida*	○		
304			フタキボシアツバ	*Gynaephila maculifera*	○		
305			Schrankia属の一種	*Schrankia* sp.	○		
306			クロシラフクチバ	*Sypnoides fumosa*	○		
307			ヤガ科の一種	Noctuidae sp.	○	○	○
合計 11目98科307種					208種	105種	108種

スギカズラ 2005/9/10

コスギラン 2005/9/10

タカネスイバ 2005/9/9

ミヤマトリカブト 2005/9/10

ヤシャビシャク 2005/9/8

コガネイチゴ 2005/9/10

タカネナナカマド 2005/9/10

イワウメ 2005/9/9

マルバウスゴ　2005/9/9

オヤマリンドウ　2005/9/10

イイデリンドウ　2005/9/1

マルバコゴメグサ　2005/9/10

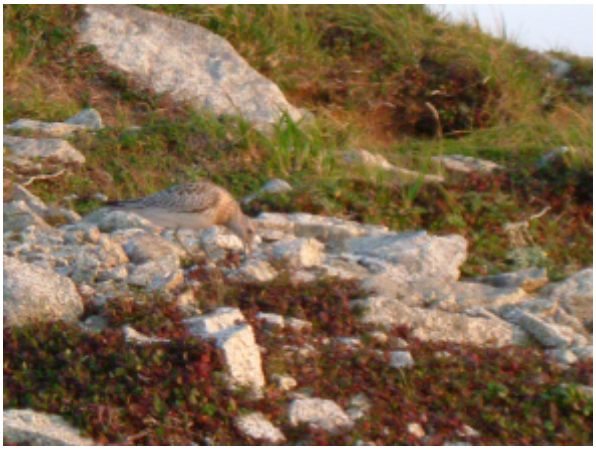
ウサギギク　2005/9/10

タカネヨモギ　2005/9/10

ホソバタマミクリ　2005/9/10

アオノツガザクラ　2005/9/9

クマタカ　2005/9/16



オバシギ　2005/9/1　写真提供　千葉康人氏）

ミソサザイ　2005/12/13

ヤマドリ　2005/12/14

ムカシトンボ　2005/9/7

ハヤチネフキバッタ　2005/9/9

ヒメオオクワガタ　2005/9/10

コブヤハズカミキリ　2005/9/10

クジャクチョウ　2005/9/1

キベリタテハ　2005/9/9

シータテハ　2005/9/10

ベニヒカゲ　2005/9/9

アズマヒキガエル　2005/9/9

タゴガエル　2005/9/16

カナヘビ　2005/9/16

ヤマカガシ　2005/9/7

トガリネズミ 2005/9/1

ヒミズ 2005/12/14

テングコウモリ属の一種 2005/9/11

ニホンザル 2005/9/7

ノウサギ 2005/9/8

ヤチネズミ 2005/9/9

ツキノワグマ爪痕 2005/9/16

カモシカ 2005/9/8

第 7 回　自然環境保全基礎調査

生物多様性調査
種の多様性調査（福島県）報告書

平成 18(2006)年 3 月

環境省自然環境局　生物多様性センター
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1
電話：0555-72-6033　FAX：0555-72-6035

業務名　平成 17 年度生物多様性調査
種の多様性調査（福島県）委託業務

受託者　福島県
〒960-8670　福島市杉妻町 2 番 16 号